

取扱説明書の見方

取扱説明書の構成は次のとおりです。

ご使用前の注意

- ・安全に正しくご使用いただくために
- ・コードレス子機使用についてのご注意
- ・停電したとき

…………… 本製品を安全に正しくご使用いただくために守っていただきたい事を説明しています。必ずお読みください。また、コードレス子機使用についてのご注意や、停電したときのことを説明しています。

設置

- ・組み立てかた
- ・接続のしかた
- ・自分の電話番号を登録する
- ・お買い上げいただいたときの状態について

…………… 本製品の組み立てかたや電話回線の接続のしかたなどについて説明しています。また、お買い上げ時の本製品の設定状態について説明しています。

電話

…………… 電話のかけかた / 受けかたや、いろいろな使いかたなどについて説明しています。

ファクス

…………… コピーのしかたや、ファクスの送信や受信のしかたなどについて説明しています。

留守番

…………… 留守番電話の使いかたについて説明しています。また、おやすみモードの使いかたについて説明しています。

ハンズキャナ

…………… ハンズキャナを使ったコピーのしかたや、ファクスの送信のしかたについて説明しています。

-ALPHA 5

…………… DDI (第二電電) の -ALPHA 5 (アルファファイブ) の利用について説明しています。

キャッチホン / Fネット / ダイヤルイン

…………… NTTのキャッチホンとFネット、ダイヤルインサービスの利用について説明しています。

ナンバー・ディスプレイ

…………… NTTのナンバー・ディスプレイの利用について説明しています。

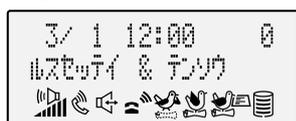
困ったときは

…………… 原稿や記録紙がつまったときの対処方法や、記録紙のセット方法などについて説明しています。また、いろいろな疑問などについてQ & A形式で説明しています。また、操作早わかりガイドがあります。

ディスプレイ表示について

本書では、親機および子機のディスプレイ表示については次のように表記しています。

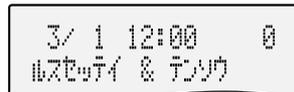
親機のディスプレイ



ピクト表示部
省略しています。
(P.182)

メッセージ表示部

・ 2行表示するとき



・ 1行目を表示するとき



・ 2行目を表示するとき



子機のディスプレイ



ピクト表示部
省略しています。
(P.183)

メッセージ表示部



！安全に正しくご使用いただくために - 必ずお読みください -

設置についてのご注意

⚠ 危険

付属の充電器以外を使用しないでください。火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。



電池はコネクタの向きを間違えないように機器内に挿入してください。間違えると、電池の破壊・液漏れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。



⚠ 警告

本機に水が入ったりしないように、またぬらさないようにご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。

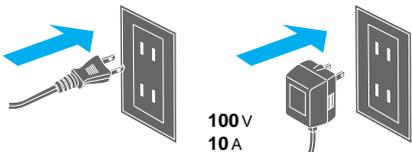


AC 100V の家庭用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



~~115V~~
~~200V~~

電源プラグおよび子機充電器用 AC アダプタは 100V 10A 専用コンセントに差し込んでください。やむを得ず、同じコンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、電流値の合計がコンセントの最大値を超えないようにしてください。火災の原因となります。



本体の電源コードはたこ足配線にしないでください。たこ足配線にすると、テーブルタップ等が過熱・劣化し、火災の原因となります。



電源プラグおよび子機充電器用 AC アダプタはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると、火災・感電の原因となります。



電源プラグおよび子機充電器用 AC アダプタの刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよく拭いてください。火災の原因となります。



開口部から内部に金属類を差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。漏電して、感電の原因となります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。重いものをのせたり、加熱されたり、ひっぱったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



病院内などで使用される場合には、医用電気機器に電波による影響を与えることも考えられますので、医用電気機器の近く（例えば、手術室や集中治療室内など）ではご使用にならないでください。



充電器にコインなどの金属物を乗せないでください。発熱・やけどの原因となります。



⚠️ 注意

湿気の多い場所で使用する場合はアース接続をしてください。アース線が取り付けられるところは次の部分です。

- ・電源コンセントのアース端子
- ・銅片などを65cm以上、地中に埋めたもの
- ・接地工事（第3種）が行われている接地端子



次のようなところには絶対にアース線を取り付けしないでください。

- ・ガス管、電話専用アース線、避雷針、水道管や蛇口

子機を壁掛け用に取り付ける場合は機器の重みにより落下しないよう、堅固に取り付け、設置してください。けがの原因となることがあります。

調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

振動、衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の

原因となります。

電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、コードが傷つき、火災・感電の原因となります。

直射日光の当たるところや温度が高いところに置かないでください。

・内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

・変色の原因となります。
・コピーやファクスの記録の



移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、電話回線接続コードなど外部の接続線を外したことを確認の上行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。漏電して、火災や感電の原因となります。

ファクスを受信すると自動的に記録紙を排出します。装置の上に物を置いたり、布をかけたりしないでください。紙がつまって、故障の原因となります。

漆等、高温で変色する可能性のある材質の台の上には置かないでください。変色の原因となります。

使用する際の注意

⚠️ 警告

本機の上や近くに、花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などが入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

本機で指定されていない電池は使用しないでください。電池の破壊、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。

電源コードを加工したり、無理に曲げたりねじったり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となります。

本機、充電器、および子機充電器用ACアダプタを分解、改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

子機をねじったり、重い物をのせたり、ポケットに入れたまま椅子などに強く押しついたりして圧迫しないでください。子機が破損し、火災・けが・やけどの原因となることがあります。

電池を廃棄する場合は火中に投げ入れないでください。爆発して火災・やけどの原因となることがあります。

電池パックは、水や火の中に入れてたり、加熱や分解をしたりしないでください。電池パックのコードはショートさせないように注意してください。

指定以外の電池パックを使用しないでください。

本機のアンテナを誤って目にささないようにしてください。

電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグをコンセントから抜いて、点検、

掃除をしてください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。

旅行などで長期間本機をご使用にならないときは安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



⚠ 注意

プリントカートリッジは開封した状態で放置しないでください。インクが固まり、使用できなくなります。
 プリントカートリッジ交換および記録紙セットなどで開閉部を閉めるとき、指挟み、指のけがにご注意ください。
 ゴキブリなどが入ると、故障の原因となることがあります。
 プリントカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚につかないように注意してください。万一、目に入ったり皮膚についたときは、直ちにきれいな水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこす原因となります。
 プリントカートリッジを分解しないでください。
 プリントカートリッジを強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。



プリントカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。
 通信やコピー中に電源プラグを抜いたり、本機のカバーを開けたりしないでください。故障の原因となります。
 極端に暑い場所（35℃以上）や寒い場所（5℃以下）では使用しないでください。誤動作・故障の原因となります。
 落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
 ハンドスキャナを落としたり、固いものにぶつけたりしないでください。ガラスが破損してけがをしたり、故障の原因となります。
 ハンドスキャナをコードレスでご使用になる場合、ハンドスキャナ用コードを強く引っ張った状態でのプラグの抜き差しは危険な場合がありますのでご注意ください。
 親機または子機のモニタスピーカに耳を近づけないでください。大音量により耳に負担となる場合があります。



もしもこんなときは

⚠ 警告

万一、内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入店またはNECサービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
 万一、異物が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入店またはNECサービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。特に小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。
 万一、本機を落としたりカバーを破損した場合や、電源コードが傷んだ場合（芯線の露出、断線など）は電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入店またはNECサービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店またはNECサービスステーションに修理をご依頼ください。
 お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
 電池パックから液もれしたり異臭がしたりするときは、直ちに火気より遠ざけてください。
 万一、電池パックが液もれして、液が目に入ったときは、こすらずにすぐにきれいな水でよく洗ったのち、直ちに医師の治療を受けてください。目に障害を与える恐れがあります。また、もれた液が皮膚や衣服についたときは、きれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。
 電池パックを使用中や充電中、または保管中に異臭を発生したり、発熱したり、変色・変形その他、今までと異なることに気がついたときは、子機から電池パックを取り出し使用を中止してください。



⚠ 注意

お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
 水滴がついた場合は、乾いた布で拭き取ってください。



雷が鳴り出したら、電源コードに触れたり、周辺機器の接続をしないでください。落雷により、感電の原因となります。



！コードレス子機使用についてのご注意

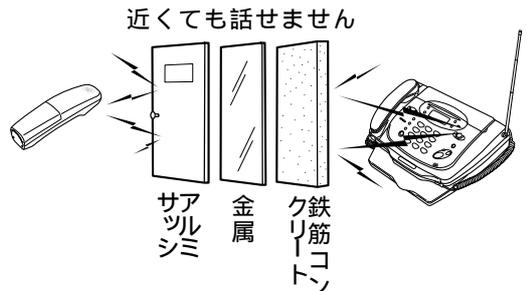
子機の通話範囲について

子機を親機から離しすぎると、通話できなくなったり子機の呼出ベルが鳴らなくなったりします。使用できるのは、親機と子機の間に見えるものがない場合で100m程度です。

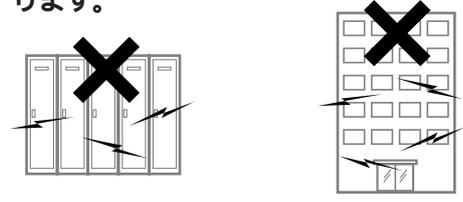


建物内などは、親機と子機の間にも何も見えなくても電波の届く範囲が狭くなったり、通話に雑音が入ることがあります。建物内の異なる階層（上下）や屋外を経由するときは通話できないことがあります。親機のアンテナはまっすぐ立ててお使いください。アンテナを倒した状態では、子機で通話できる範囲が狭くなったり、通話に雑音が入ることがあります。

親機との間に鉄筋コンクリート、金属、アルミサッシ等の障害物がある場合は、電波が届きません。



次のような場合は、電波の届く距離が短くなります。



- ・金属製家具の近くなど
- ・マンションなど鉄筋コンクリートの壁で仕切られていたり金属製のドアの内と外のように障害物があるとき

子機使用上のご注意

コードレス子機は電波を使っているため、特殊な装置により盗聴される恐れがあります。大切な話は親機の受話器を使用するなど、注意してお使いください。

親機からの電波が届かない場所では、電話がかかってきた時に子機の呼出ベルは鳴りません。また、子機で電話をかけることはできません。内線通話等により、あらかじめ子機が使用できる範囲をお確かめください。

通話中に「ピーッ、ピーッ...」という音がした時は、通話圏外まで離れています。親機に近づいてください。通話圏外のままでいると約5秒後に親機側で保留になります。さらに1分経過すると回線が切断されます。

通話中に「ピッピッピッピッピッピッ」という音がした時は、電池の充電残量が少なくなっています。このまま通話を続けると約3分後に回線が切断されます。

近隣でコードレス電話機をお使いのかたがいる場合、まれに誤動作する場合があります。つながらない、通話の途中で切れた等の場合は、いったん切って、もう一度かけなおしてください。

次のような機器の近くに親機を設置したり、近くで子機を使用したりしないでください。雑音や誤動作の原因となることがあります。

- ・ビジネスホン、モデム、パソコン、ワープロ、無線機、コピー機、他のコードレス電話機など
- ・携帯電話、PHSの本体、ポケットベル、充電器、およびACアダプタ
- ・テレビ、ラジオ、蛍光灯、CDプレーヤー、ヘッドライヤー、電子レンジ、ステレオ、電気こたつなど
- ・自動車、オートバイ、ネオンサインなど極端に寒いところで使用しないでください。車のダッシュボードなど、直射日光の当たるところに放置しないでください。ふる場やシャワールームなど、湿度の高いところで使用しないでください。自動車やオートバイが近くを通ったときや、電気製品や蛍光灯のスイッチを「入」「切」した時など、雑音が入ることがあります。ぬれた手で子機を操作したり、子機に水をかけたりしないでください。本製品の子機には防水機能がありません。故障の原因となります。

！ 停電したとき

停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、次のとおりです。

- ・本機は使用できません。
 - ・本機に接続した外付け電話機で電話をかける / 受けることができます（停電対応できる電話機＜コードレスタイプでないなど＞の場合）。ただし、ダイヤルインサービスをご利用の場合は使用できません。
- 停電時、消えてしまう情報と消えない情報があります。

消えてしまう情報	<ul style="list-style-type: none"> ・おまかせ送信（メモリ送信）時のメモリに記憶されている文書（ P.75） ・コードを付けたままのハンズキャナ送信時のメモリに記憶されている文書（ P.111） ・リダイヤルに記憶されている電話番号（ P.31） ・時計のデータ（停電が36時間以上続いたとき）（ P.22、P.23） ・ナンバー・ディスプレイ利用時の着信データ（ P.137）
消えない情報	<ul style="list-style-type: none"> ・メモリ代行受信文書（ P.78） ・メモリ受信文書（おやすみモード、リモート取り出し設定時に受信した文書）（ P.100、P.105） ・留守番電話に録音した応答メッセージ（ P.91） ・留守番電話に録音された用件（ P.89） ・通話録音した内容（ P.60） ・登録した電話番号や各種の設定値 ・ハンズキャナをコードレスで使用している場合の、ハンズキャナのメモリに記憶されている文書（ P.112、P.113、P.114）

停電が復旧すると

停電が復旧すると、本機は自動的に使用できる状態に戻ります。消えてしまった情報があるときは、停電が復旧した時にメモリクリアレポートが自動的に出力されます。

停電が36時間以上続いたときは、時計が初期化されます（1999年1月1日0時0分になります）。この場合は、時刻セット（ P.23）を行ってください。
-ALPHA5ランプ（ P.121）緑点灯時に停電が36時間以上続いたときは、電源復旧後約1分後に本機が自動的にDDIに電話をかけ、その後データ送信が行われ使用可能となります。

メモリクリアレポートのプリント例

メモリクリア レポ ート					
NEC					
イカノ ナイヨウカ、テイデンニヨリ クリア サレマシタ。					
メモリ ソウシン プンシヨ					
ウツク ニジジ	ツウシジ カク	アイテサキ	モード	マイク	ツウシ ケツカ
3. 1 14: 04	0' 00"	0120200940	ECM	1	テイデン

目次

はじめに
取扱説明書の見方 1

ご使用前の注意

安全に正しくご使用いただくために 2
コードレス子機使用についてのご注意 5
停電したとき 6

目次 7

特長 10

設置

梱包品の確認 12
各部の名称 13
組み立てかた 17
 ・ 受話器の取り付け 18
 ・ 子機の取り付け 18
 ・ ハンドスキャナへの電池の取り付け 20
 ・ ハンドスキャナの充電 20
 ・ プリントカートリッジの取り付け 21
 ・ 記録紙のセット 22
 ・ 電源の接続とかんたん時刻セット 22
 ・ 時刻セット (再設定のとき) 23
 ・ ナンバー・ディスプレイの設定 24
接続のしかた 24
 ・ NTT電話回線の接続 24
 ・ NTT回線種別の設定 25
 ・ 外付け電話機の接続 25
自分の電話番号を登録する 26
お買い上げいただいたときの状態について 27

電話

電話をかける 29
リダイヤル (同じ相手にもう一度かける) 31
保留する 32
らくらく電話帳 33
 ・ 親機の電話帳の登録 33
 ・ 親機で電話帳を使って電話をかける 35
 ・ 子機の電話帳の登録 36
 ・ 子機で電話帳を使って電話をかける 40
 ・ 電話番号リストのプリント 41
電話を受ける 42
ワイワイトーク (ハンズフリー通話) 43
 ・ 親機を受話器を持たずに話をする 43
 ・ 子機を持たずに話をする 44
転送 (外線を他の内線へ転送する) 45
 ・ 電話を親機から子機へ転送する 45
 ・ 電話を子機から親機へ転送する 46
 ・ 電話を子機から他の子機へ転送する
 (子機を増設した場合) 47
内線通話 48
 ・ 親機から子機を呼ぶ 48
 ・ 子機から親機を呼ぶ 49
音量調整 50
ベルの音色・メロディの設定 (着信メロディ) 53
トーン信号送出 (ダイヤル回線の場合) 54
子機を増設 54
外付け電話機の利用 55
ドアホンとの接続と通話 56
いろいろな使いかた 60
 ・ 通話録音 (通話中の会話を録音する) 60
 ・ 通話録音した内容を聞く 61
 ・ 留守番電話に録音された用件や通話録音
 した内容を相手に聞かせる 61
 ・ 保留メロディの設定 62
 ・ 優先着信の設定 (子機のベルを優先して
 鳴らす) 63
 ・ キータッチトーンの設定 (子機) 63

**ファクス**

自分の名前を登録する（発信元登録）.....	64
発信元を相手の記録紙にプリントする設定.....	65
原稿のセットのしかた.....	66
コピーのしかた.....	68
原稿全体をやや小さくコピーする （定型コピー：本体）.....	69
送信原稿の種類の設定.....	70
・写真や小さい文字の原稿を送るとき（画質 モード）.....	70
・色がついた原稿や文字がうすい原稿を送る とき（読み取り濃度）.....	71
ファクスを送る.....	72
・自動送信.....	72
・手動送信.....	74
・おまかせ送信（メモリ送信）.....	75
・電話帳で送信.....	76
・海外通信の設定.....	76
ファクスを受ける.....	77
メモリ代行受信.....	78
ファクス／電話自動切替の設定.....	79
・ファクス／電話自動切替の仕組み.....	79
・着信ベル回数の設定.....	80
・呼出ベル回数の設定.....	80
・無鳴動着信の設定（ファクス優先の 設定）.....	81
・音声メッセージの設定.....	81
ファクス専用モード.....	82
電話モード（主に電話を使う）.....	82
ファクス情報サービスの利用.....	83
・FAXサービスボタンの使いかた.....	83
いろいろな使いかた.....	84
・FAXかんたん受信の設定.....	84
・転送受信の設定（外付け電話機の場合）.....	85
・定型受信の設定.....	86
・印字範囲の設定.....	87

**留守番**

留守設定での動作.....	88
留守セット.....	89
応答メッセージを録音する.....	91
応答メッセージを消去する.....	92
用件の再生と消去.....	93
用件の再生順序の設定.....	95
ツールセイバの設定.....	96
留守番リモート（子機で留守番電話を操作す る）.....	97
外線リモート（外出先で留守番電話／ファクス を操作する）.....	99
・リモート操作の設定とリモートパスワード の登録.....	99
・外出先で留守番電話の用件を聞く／受信 文書を取り出す.....	100
・リモート操作コード表.....	101
用件転送（留守番電話やファクスが入ったら 外出先へ通知する）.....	102
・用件転送先の登録.....	102
・用件転送されたときの受けかた.....	103
・ポケベル呼び出し.....	104
おやすみモード.....	105
・おやすみモードセット.....	106
・おやすみモードのタイマ切替.....	107

**ハントスキャナ**

ハントスキャナでの原稿の読み取りについて.....	108
ハントスキャナの取り外しと取り付けかた.....	109
コードを付けたままでコピーする.....	110
コードを付けたままで送信する.....	111
コードレスでコピーする（自動プリント）.....	112
メモリに記憶されている原稿を送信する.....	113
メモリに記憶されている原稿をプリントする.....	114
メモリに記憶されている原稿を消去する.....	115
拡大／縮小の設定.....	116
メロディハントスキャナの設定.....	116
定型コピーの設定.....	117

**-ALPHA 5**

-ALPHA 5の利用.....	118
・-ALPHA 5（アルファファイブ） について.....	118
・-ALPHA 5を申し込む.....	119
・-ALPHA 5の登録.....	120

- ・ オンライン通信について.....121
- ・ おトクな市外回線を利用する
(DDI市外電話自動選択機能).....122
- ・ 料金表示の設定.....123
- ・ -D I A Lを利用する.....124
- ・ メニューを表示する.....125
- ・ -N E W Sを利用する.....125
- ・ -M A I Lを送信する.....126
- ・ 受信した -M A I Lを見る.....127
- ・ -F A Xを利用する.....128

☎ キャッチホン/Fネット/ダイヤルイン

- キャッチホンの利用.....130
- Fネットの利用(ファクシミリ通信網).....131
- ダイヤルインサービスの利用.....132
 - ・ ダイヤルインサービスについて.....132
 - ・ 契約からサービス利用までの流れ.....133
 - ・ ダイヤルインの登録.....134

① ナンバー・ディスプレイ

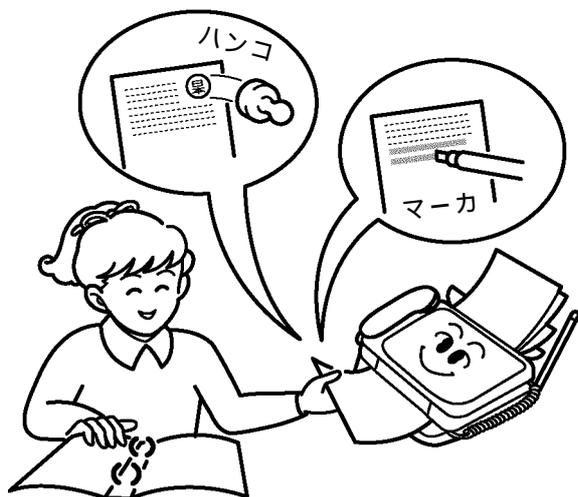
- ナンバー・ディスプレイの利用.....135
 - ・ ナンバー・ディスプレイについて.....135
 - ・ ナンバー・ディスプレイの設定.....136
 - ・ ナンバー・ディスプレイの表示の
見かた.....136
- 着信データの利用.....137
 - ・ 親機の着信データを利用する.....137
 - ・ 子機の着信データを利用する.....138
 - ・ 親機の着信データをプリントする
(着信データプリント).....140
 - ・ 留守電に録音された相手の着信データ
(留守録着信データ).....141
- 着信データの相手へ電話をかける
(コールバック).....142
- 設定による使い分け.....143
 - ・ 着信鳴り分けとプライベートコール
の設定.....143
 - ・ とくていコールの設定.....145
 - ・ 番号リクエストの設定.....145
 - ・ 着信拒否の設定.....146
 - ・ 応答メッセージの選択設定.....146
 - ・ 着信拒否の登録/確認/削除.....147

? 困ったときは

- テストプリント.....148
- 原稿がつまったとき.....149
- 記録紙がつまったとき.....150
- 記録紙の交換.....152
- 操作を間違えたとき.....153
- 設定内容を確認するとき(システムリスト).....154
- 日頃のお手入れ.....155
 - ・ 本体の清掃.....155
 - ・ ハンドスキャナの清掃.....155
 - ・ 原稿送り用ローラの清掃.....155
 - ・ 記録紙送り用ローラの清掃.....156
 - ・ 記録紙給紙用ローラの清掃.....156
- プリントカートリッジの清掃.....157
 - ・ 接点部の清掃.....157
 - ・ インクヘッドの清掃.....157
- プリントカートリッジの交換.....158
- プリンタ部の清掃.....159
- 電池パックの交換.....160
 - ・ 子機の電池パックの交換.....160
 - ・ ハンドスキャナの電池パックの交換.....161
- いろいろな接続のしかた.....162
 - ・ ホームテレホン/ビジネスホンとの接続.....162
 - ・ パソコンやモデムとの接続.....163
 - ・ I S D Nターミナルアダプタ(TA)との
接続.....163
- こんなときは(Q & A).....164
- エラーコード表.....171
- アフターサービスのご案内.....172
- お客様ご相談窓口.....172
 - ・ オプション品・消耗品のご案内.....172
 - ・ NECサービスステーション.....172
 - ・ ファクス情報サービス.....172
 - ・ インフォメーションサービス.....172
- NECサービスステーション一覧.....173
- 仕様.....175
- 操作早わかりガイド.....176
- ピクト表示一覧.....182
- 機能選択早見表.....184
- 索引.....186

インクジェット方式の普通紙記録

普通紙に記録するので、受信した文書やコピーをそのままファイルに保存できます。時間が経過しても変色しにくく、マーカーで書き込んだり、印鑑を押すことができます。プリントカートリッジの交換も簡単で、記録紙は一度に30枚までセットが可能です。使い終わったプリントカートリッジはゴミ（燃えないゴミとして捨てられます）としてもとても小さく、環境に優しくなっています。



相手を確認できるナンバー・ディスプレイ対応

「ナンバー・ディスプレイの利用」(P.135)
 かけてきた相手の電話番号や名前をディスプレイに表示します。
 また、この電話番号を利用して、その相手に電話を簡単にかけるなど、さまざまな便利な機能を使うことができます。
 NTTとの契約が必要です(有料)。



コードレスハンズキャナ《2WAY》でコピー/ファクス送信

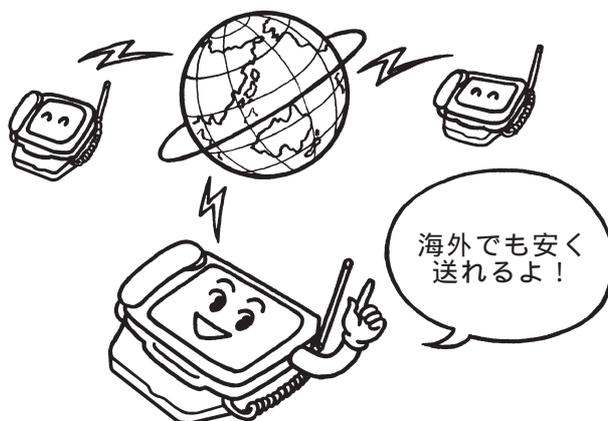
- 「コードを付けたままでコピーする」(P.110)
- 「コードを付けたままで送信する」(P.111)
- 「コードレスでコピーする」(P.112)
- 「メモリに記憶されている原稿を送信する」(P.113)

新聞や雑誌の気になる情報、友達のノートだってハンズキャナを使えば簡単にコピーがとれます。コードを外して使うこともできるのでさらに便利。本体から離れた場所にあるものだって読み取ることができます。読み取った内容を、そのままファクスで送ることもできます。



おトクな回線を自動で選ぶ(-ALPHA5)

「-ALPHA5の利用」(P.118)
 相手の場所、曜日、時間帯を自動判定して、NTTの市外回線とDDIからおトクな回線を自動的に選びます。
 また、生活に役立つ情報を簡単な操作で取り出すことのできる-NEWS(アルファニュース)やインターネットなどを利用して海外へよりやすくファクスを送ることができる-FAX(アルファファクス)などのサービスを利用することができます。
 DDI(第二電電)との契約が必要です。



いつもの相手は電話帳に登録 (らくらく電話帳)

「らくらく電話帳」(P.33)
親機や子機の電話帳に相手の名前と電話番号を登録すれば、簡単な操作で電話がかけられます。いつもかける相手を登録しておけば、かけるたびに電話番号をダイヤルしなくてすむので大変便利です。



使いやすいスリム 子機

小型・軽量化を実現しながら、100件まで登録できる電話帳が子機にもついています。バックライト付きのディスプレイにダイヤルした電話番号が表示されるので、確認しながらダイヤルできます。暗い場所でも使いやすいダイヤルライトもついています。

当社従来比容積約67%、質量約82%を実現。



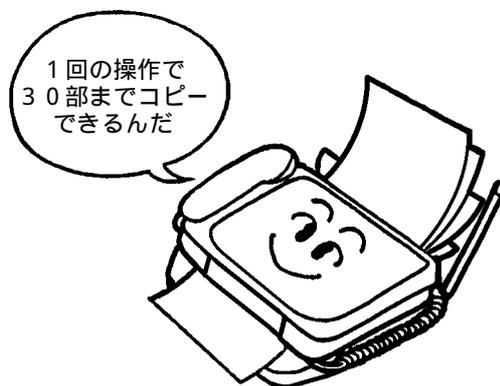
受話器を持たずにみんなで おしゃべり

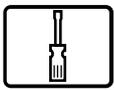
「ワイワイトーク (ハンズフリー通話)」(P.43)
「どうしても手が離せない」、「田舎のおばあちゃんと家族そろっておしゃべりしたい」。そんなとき、ワイワイトークを使えば受話器を置いたままみんなで話ができます。



複数コピーが簡単にとれる

「コピーのしかた」(P.68)
同じ原稿を2部以上コピーしたいときは、原稿をセットして部数を指定すると、簡単に複数部のコピーをとることができます。





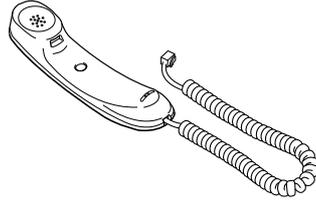
梱包品の確認

箱を開けたら次のものがすべてそろっているか確認してください。不足していた場合はご購入店にご連絡ください。

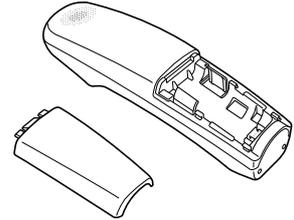
親機（本体） 1台



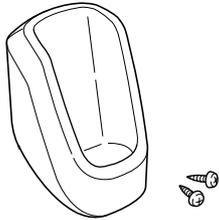
受話器 1個



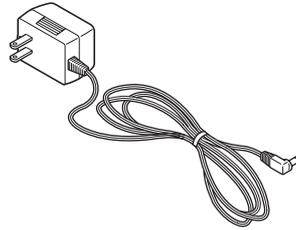
子機 1台
（電池カバー付き）



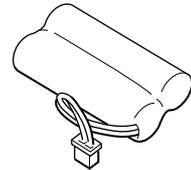
充電器 1台
（壁掛け用ネジ2本付き）



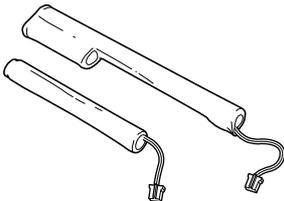
子機充電器用ACアダプタ
1個



電池パック 1個
（子機用）



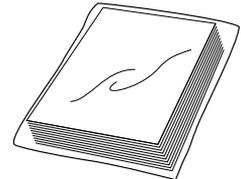
電池パック 1セット
（ハンズキャナ用）



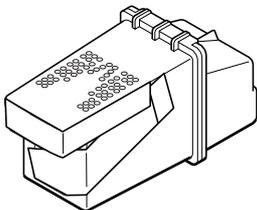
電話回線接続コード
1本（2m）



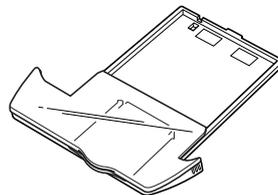
記録紙
（A4サイズ10枚）



プリントカートリッジ
1個



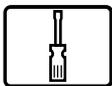
記録紙カセット 1個



DDI（第二電電） -ALPHA5・ -FAXサービス利用申込書：1式
取扱説明書（本書）：1冊
保証書：1枚

保証書について

保証書は、販売店で所定の事項を記入いたしますので、必ず保証期間、ご購入店名、記載事項を確認の上、大切に保管してください。



各部の名称

ご使用前の
注意

設
置

電
話

ファ
クス

留
守
番

ハン
ドス
キャ
ナ

DDI
サー
ビス

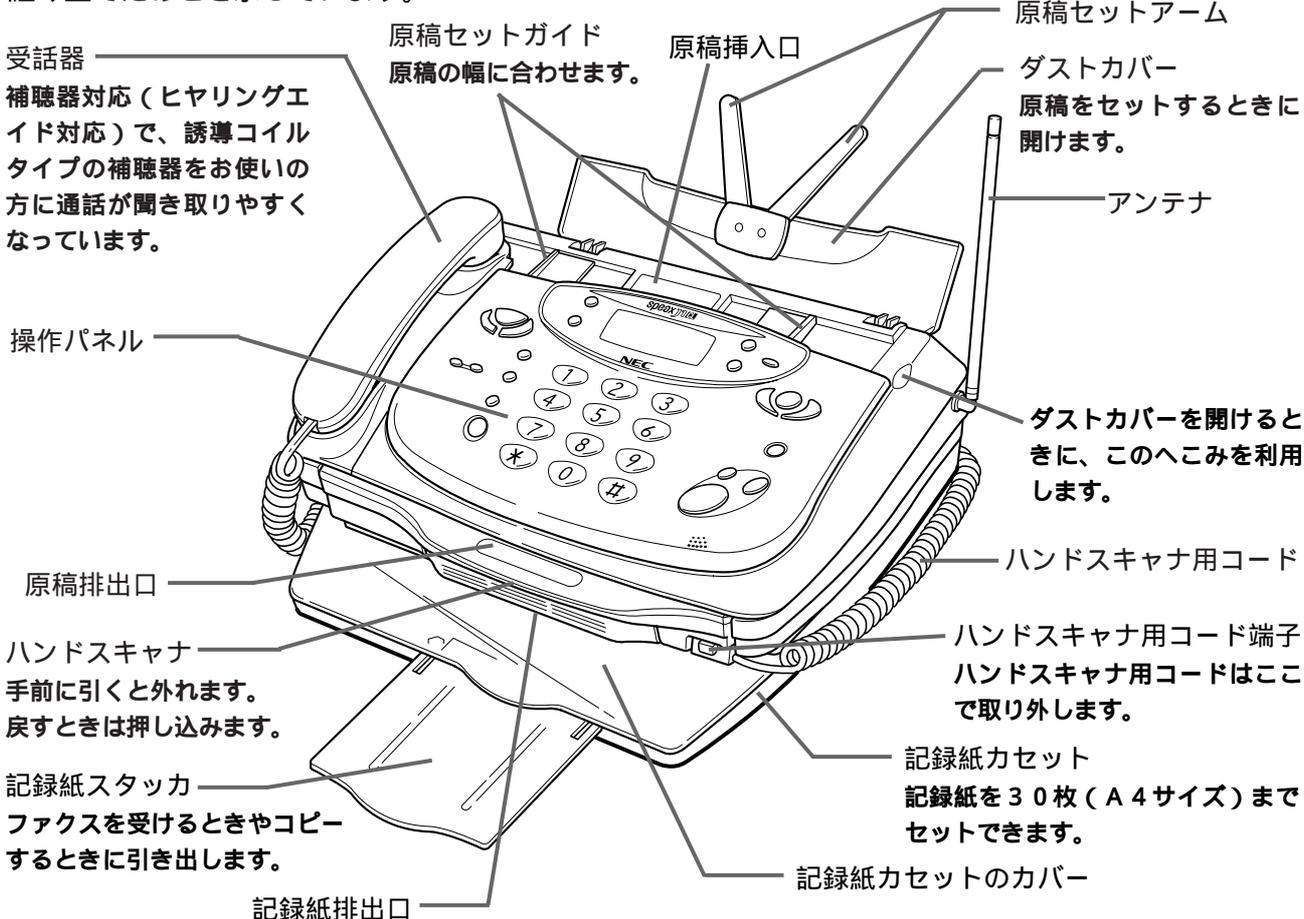
キャ
ッチ
ホ
ン
フ
レ
ッ
ト
ダイ
ヤ
ル
イ
ン

ナ
ン
バ
ー
デ
ィ
ス
レ
ィ

困
っ
た
と
き
は

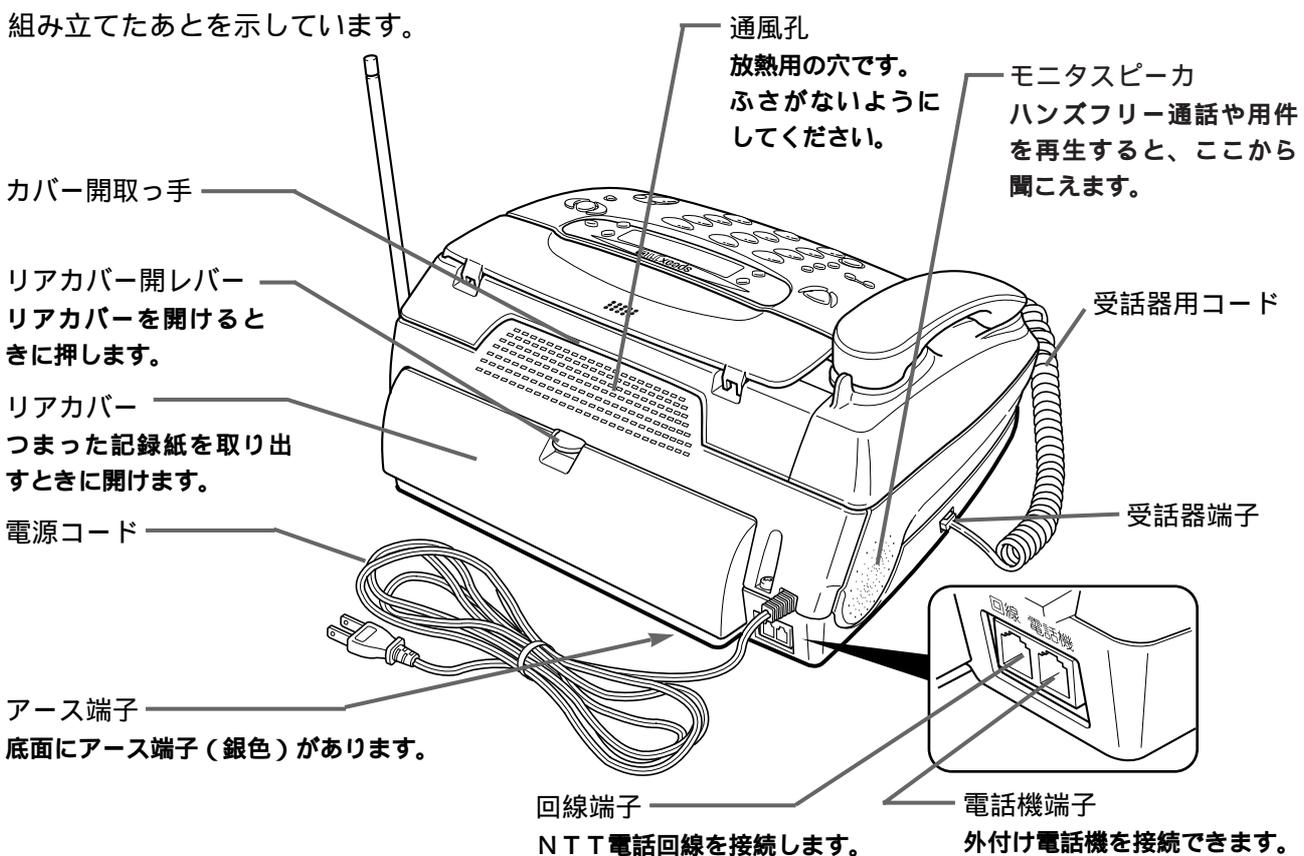
全体（正面）

組み立てたあとを示しています。



全体（背面）

組み立てたあとを示しています。



操作パネル

-ALPHA 5ランプ
-ALPHA 5サービスが利用できる
ときは緑色、利用できないときは赤色
に点灯します。 P.119

内線 / ドアホン
子機との内線通話や、ドアホン通話
などに使用します。 P.48、P.56

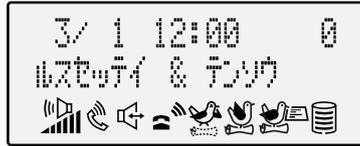
文字の大きさ
画質モードを設定するときを使用し
ます。 P.70

留守
留守設定にするときなどに使用しま
す。 P.89

再生
用件を再生するときなどに使用しま
す。 P.93

消去
用件を消去するときなどに使用しま
す。 P.94

ディスプレイ
16文字×2行まで表示できる文字
表示部(上段中段)と、動作状態を
お知らせするピクト表示部(下段)
があります。バックライト付きです。
P.182



—— 音量 —— 通信状態 —— 録音残量

(ピクトは全点灯時を表わしています)

用件件数

機能選択
各種の登録や設定時に使用します。

セット
各種の登録や設定時に使用します。

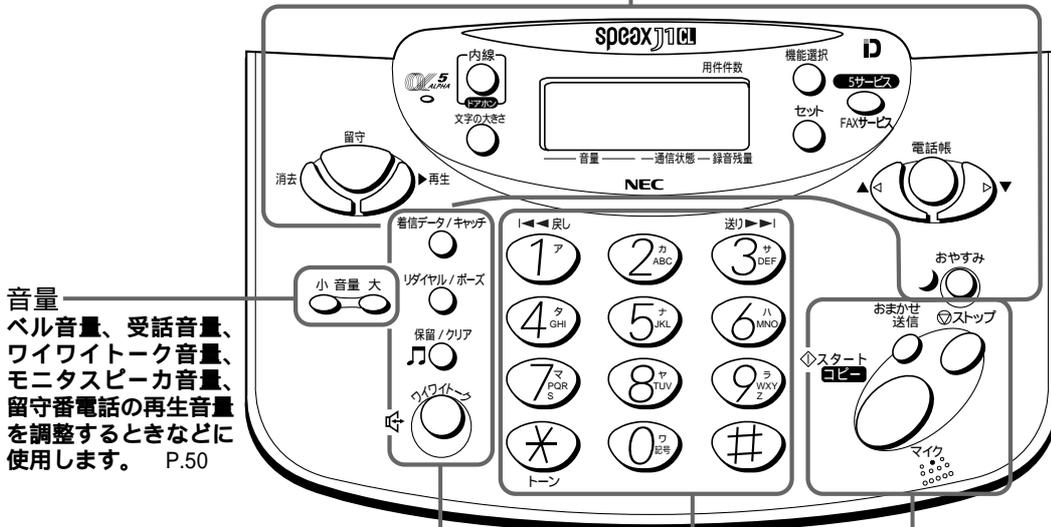
5 / FAXサービス
FAX情報サービスや -ALPHA
5サービスを利用するときを使用し
ます。 P.83、P.125

電話帳
電話帳で電話をかけた時、電話帳に
登録したりするときを使用します。
P.33

電話帳 /
電話帳に登録されている相手先を選
ぶときなどに使用します。 P.35

各種の設定時、ディスプレイのカー
ソルを左右に移動させるときに使用
します。 P.23

おやすみ
電話がかかってきた時に点滅しま
す。おやすみモードに設定するとき
などに使用します。 P.105



音量
ベル音量、受話音量、
ワイワートーク音量、
モニタスピーカ音量、
留守番電話の再生音量
を調整するときなどに
使用します。 P.50

着信データ / キャッチ
かかってきた相手の電話番号を表示させたり、電話をかけ
るときなどに使用します。 P.137
キャッチホンが入った時に使用します。 P.130

リダイヤル / ポーズ
最後にかけた相手にもう一度かけるときに使用します。
P.31
ポーズを入れるときに使用します。 P.33、P.104

保留 / クリア
電話を保留するときなどに使用します。 P.32
各種の登録時、入力内容を消去するときを使用します。
P.33

ワイワートーク
受話器を持たずに電話するときを使用します。 P.43

ストップ
送信やコピーを途中でやめるとき、登録や設定を途
中でやめるときなどに使用します。
セットした原稿を排出するときを使用します。

スタート / コピー
ファクスの送信や受信時、コピー時などに使用しま
す。 P.68、P.72

おまかせ送信
おまかせ送信時に使用します。 P.75

マイク
ワイワートークで通話するときなどに使用します。
P.43
応答メッセージを録音するときを使用します。
P.91

ダイヤルボタン
ダイヤルするときなどに使用します。

戻り (1)
再生中の用件をもう一度聞くときや、ひとつ前の用件を聞くときに使用します。 P.93

送り (3)
再生中の用件の次の用件を再生するときなどに使用します。 P.93

トーン (*)
ダイヤル回線を使用の場合、トーン(プッシュ)信号を送出したいときに使用します。 P.54

ハンズキャナ

親機から取り外したときを示しています。

電源ランプ

電源が入ると緑点灯します。また、ハンズキャナの電池の状態も示します。(本ページ下)

電源スイッチ

コードレス時に電源を入/切するときに使用します。 P.112

画質選択/消去スイッチ

画質を選択したり、読み取った原稿を消去したりするときに使用します。 P.110、P.115

動作中ランプ

原稿読み取り中、メモリ書込中、プリント中、送信中に緑点灯します。 P.110

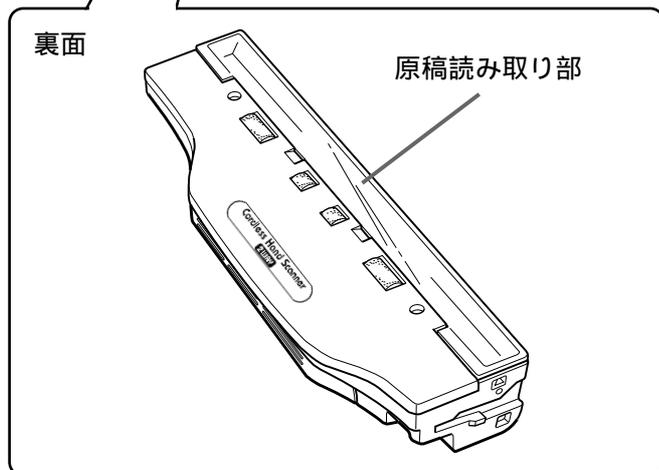
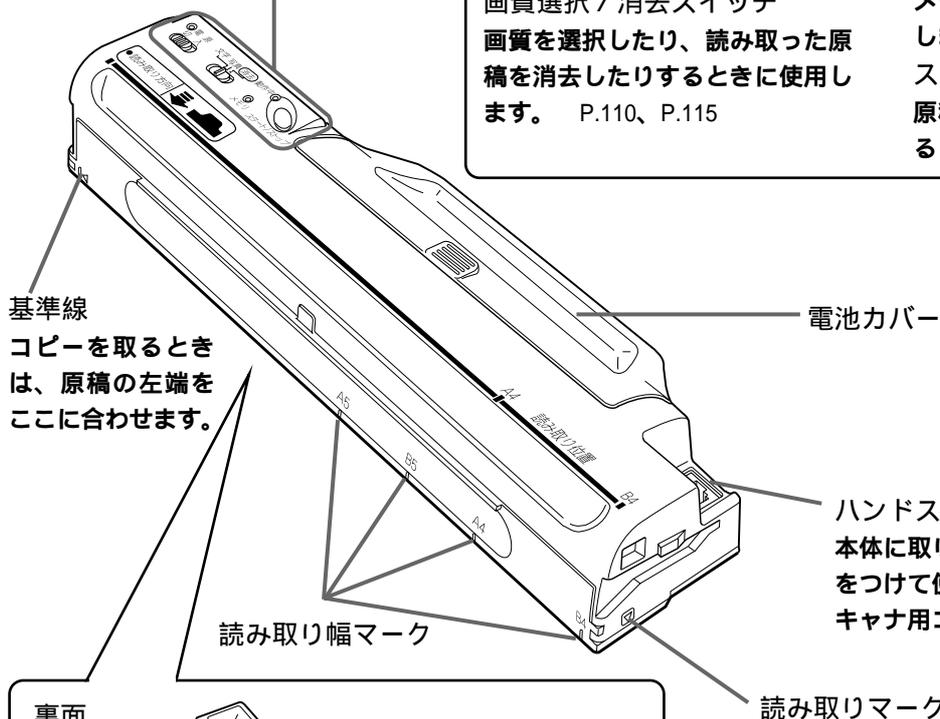
メモリランプ

読み取ったデータがメモリに入ると緑点灯します。

メモリがいっぱいになると緑点滅します。 P.115

スタート/ストップ

原稿読み取りを始めるときや終わるときに押します。 P.110



電源ランプについて

電源ランプはハンズキャナの電源の状態を示します。

	電源ランプの状態	ハンズキャナの状態
コードレス時	点灯	電池が十分にあります。
	点滅	電池が少なくなってきています。ハンズキャナ用コードを接続し充電してください。
	消灯	電池がなくなっています。ハンズキャナ用コードを接続し充電してください。
コード接続時	点灯	ハンズキャナが使用できます。
	点滅	急速充電中です。

注：上記の状態は、ハンズキャナの電源スイッチがコードレス時はONの場合、コード接続時はON/OFFの場合です。

ご使用前の注意

設置

電話

ファクス

留守番

ハンズキャナ

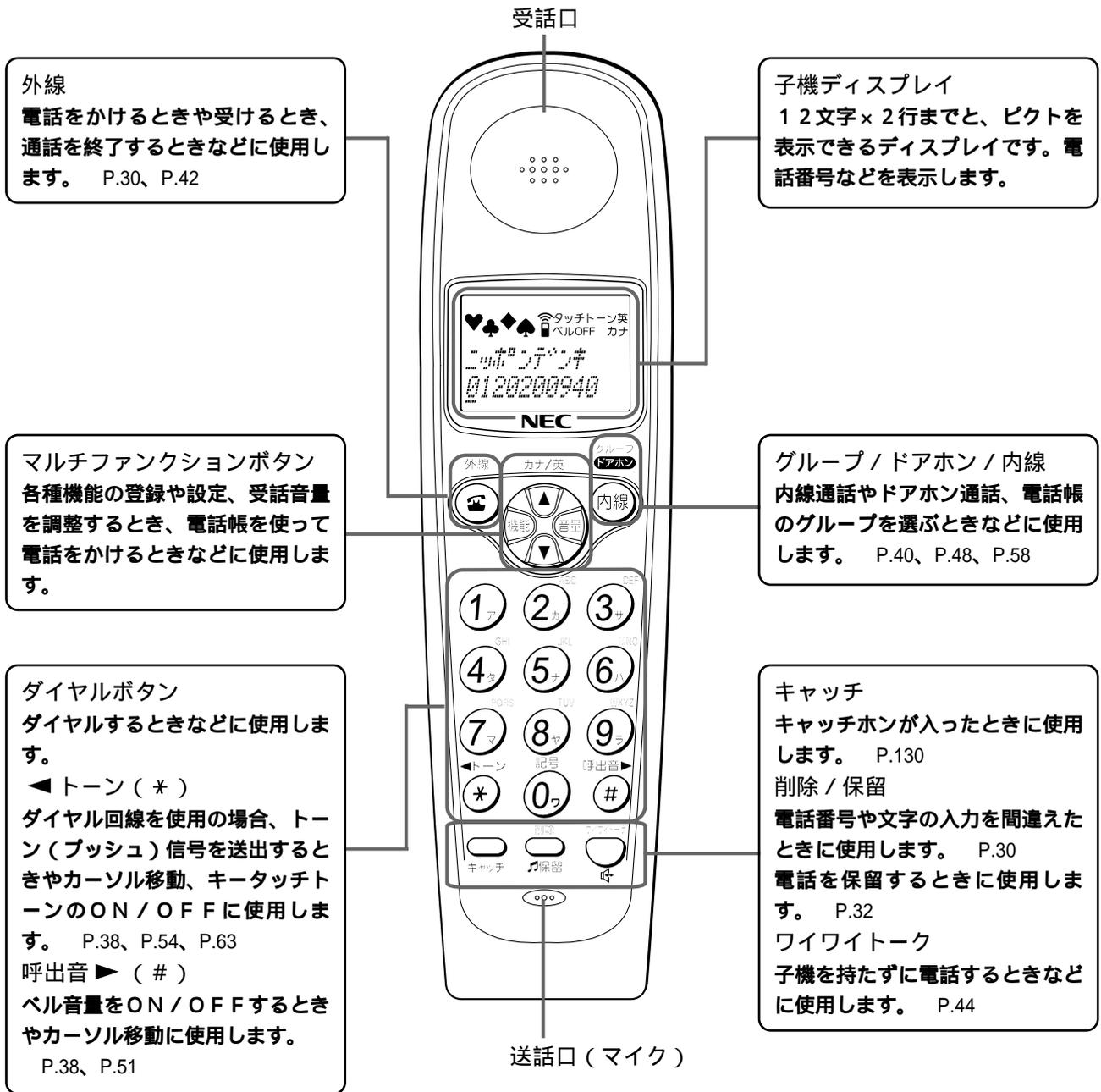
DDEIサービス

キャッチホンFネット
ダイヤルイン
NTTサービス

ナンバーディスプレイ

困ったときは

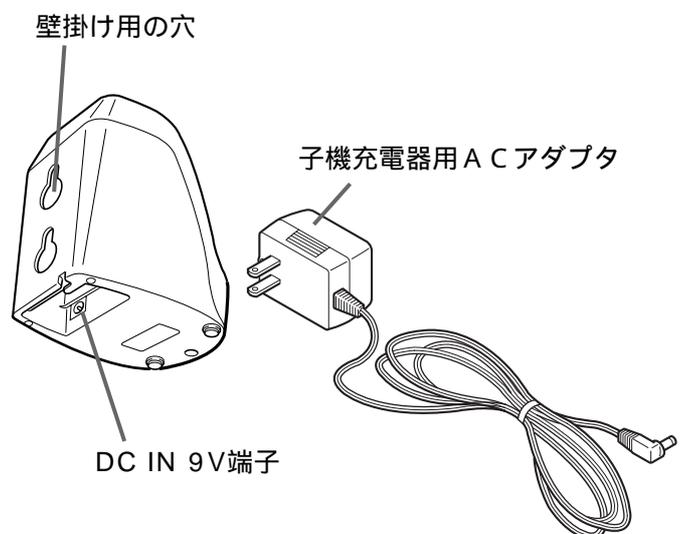
子機 (正面)

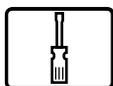


子機 (背面)



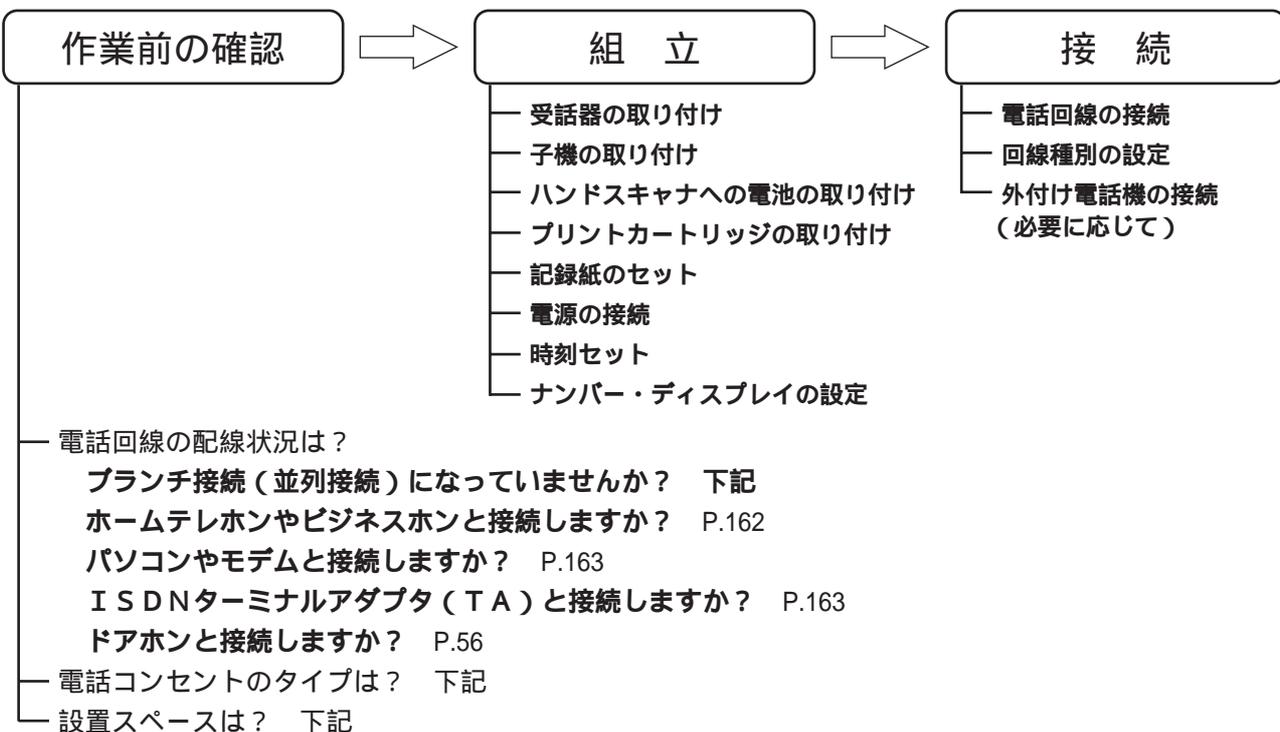
充電器





組み立てかた

本機を組立・接続するまでの全体の流れを示します。まず、作業前の確認を行ってください。



電話コンセント

モジュラ式のと
きそのまま接続できます。

直接配線のと
き（ネジ止め式）NTT窓口等にご相談ください。接続工事には、工事担任者資格が必要です。

3ピンプラグ式のと
き市販のモジュラ付の電話キャップをお買い求めください。

設置スペース

親機（本体）は壁に掛けて使うことはできません。

子機（充電器）は壁掛けできます。

上 12 cm 以上
後 10 cm
左 20 cm
右 10 cm
前 使用原稿長 + 5 cm

本機（本体）の操作や消耗品類の交換、日常点検などを行うために、図のスペースを確保してください。なお、本機は水平な所に設置してください。正常に動作しないことがあります。

ブランチ接続はしないでください

ブランチ接続（並列接続）をすると、次のような支障があり正常に動作できなくなります。

- ファクスを送ったり受けたりしているときに、並列接続されている電話機を受話器を上げるとファクスの画像に異常が起きます。
- 電話がかかってきた時、並列接続されている電話機のベルが途中で鳴り止んだり、相手がファクスのとき受信できない場合があります。

NTTへ 1階 2階

今までお使いの電話機は本機に接続して利用することができます。（ P.25 ）

ご使用前の注意

設置

電話

ファクス

留守番

ハンズキャナ

DDIサービス

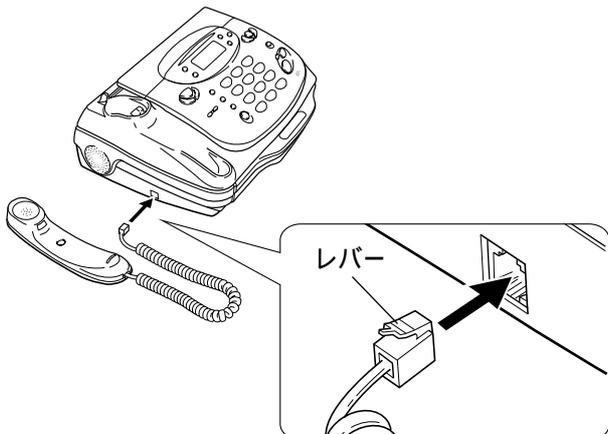
キャッチホンFネット
ダイヤルイン
NTTサービス

ナンバーディスプレイ

困ったときは

受話器の取り付け

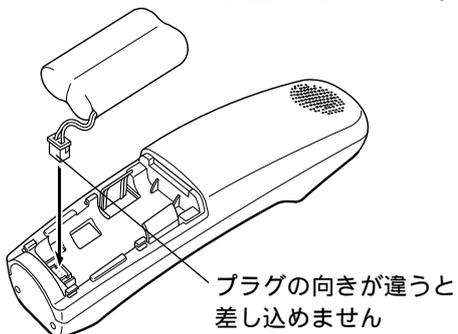
親機に受話器用コードを接続します。
カチッと音がするまで差し込んでください。
(抜くときはレバーを押さえて引き抜きます。)



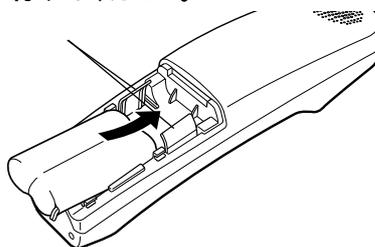
子機の取り付け

電池パックの取り付け

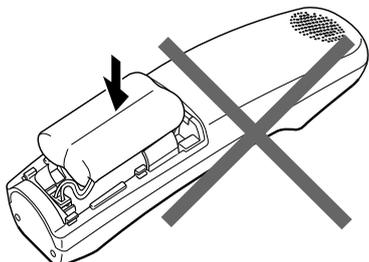
1 電池パックのプラグを差し込みます。



2 電池パックを取り付けます。
電池パックのビニールカバーは、はがさないでください。
電池パックを のツメの間に差し込むようにスライドして、取り付けてください。



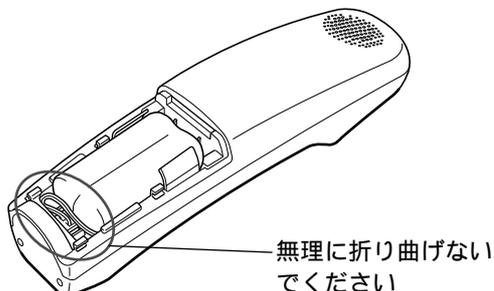
次のような取り付け方はしないでください



△注意

電池パックを上から無理に押し込まないでください。取り付け先のツメが壊れる原因となります。

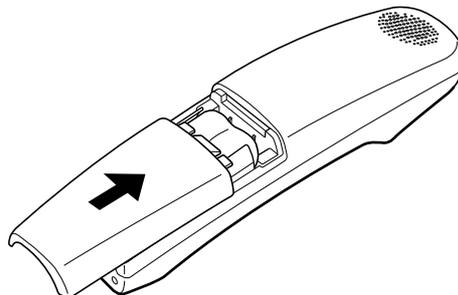
3 コードを収納します。
コードを無理に折り曲げないように注意してください。



△注意

コードをきちんと収納してから電池カバーを取り付けてください。コードをはさんだまま電池カバーを取り付けるとコードが傷つき、断線・故障の原因となります。
電池パックの取り付けは充電器に置いたままでは行わないでください。故障の原因となります。

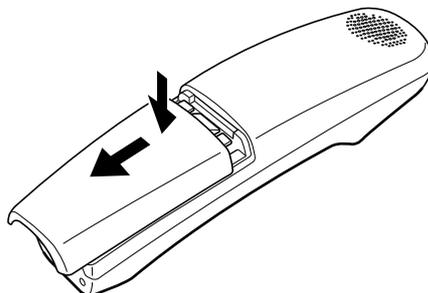
4 電池カバーを取り付けます。
電池カバーを子機の溝に合わせて奥に押し込み、取り付けてください。



△注意

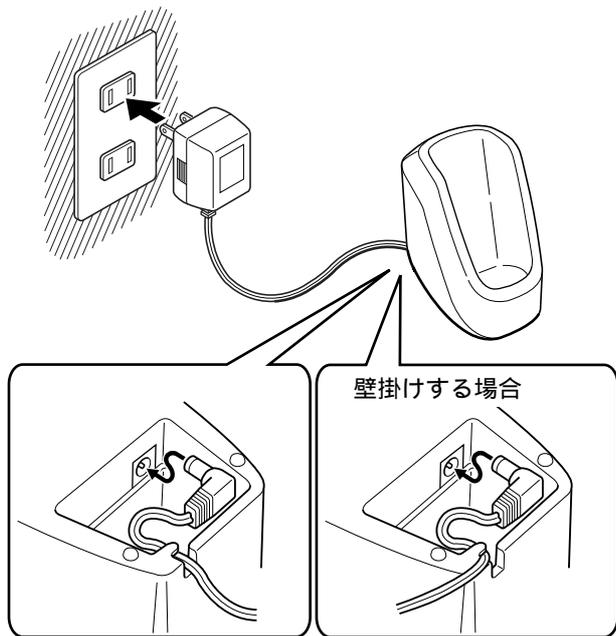
電池パックのコードを子機と電池カバーの間にはさまないようにしてください。断線・故障の原因となります。

電池カバーを外すには
電池カバーを下に押しながら手前に引くと外れます。



充電器の取り付け

充電器に子機充電器用ACアダプタを取り付けて、電源コンセントに差し込みます。テレビやステレオなどと同じコンセントに子機充電器用ACアダプタをつなぐと雑音の原因となることがあります。別のコンセントを使うか、充電器を離してください。



⚠ 警告

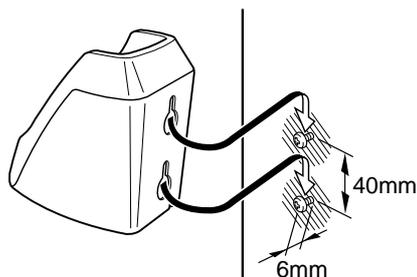
コードを収納する際は無理に折り曲げないでください。コードが傷つき、断線・故障の原因となります。

ぬれた手で子機充電器用ACアダプタを抜き差ししないでください。漏電して、感電の原因となります。

子機充電器用ACアダプタ、充電器および子機をぬらしたり、水が入らないようにしてください。火災・感電・故障の原因となります。

充電器を壁掛けする場合

- 1 付属のネジ2本を壁などに取り付け、ネジの頭を6mm程度出したままにします。
- 2 充電器の壁掛け用穴をネジに引っかけて下に少し引きます。



子機の充電

充電器に子機を置きます。

充電端子のない無接点充電方式を採用しています。

[外線] ボタンと[内線] ボタンが赤色に点灯します。

お買い上げいただいたときは充電されていません。はじめてお使いになる際に、電池パックが十分に充電されていないと次のような現象が見られますが、故障ではありません。

- ・コードレス子機を使おうとすると「ピーッ、ピピッ」という音がして電話が切れる。

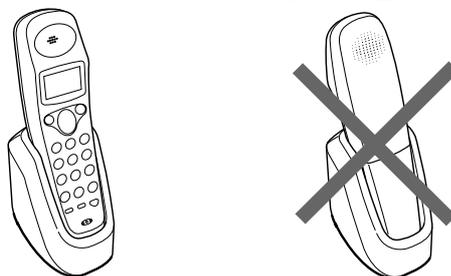
このような場合、しばらくの間充電していただくと通常の動作に戻ります。

なお、はじめてお使いになるときには9時間以上充電されることをお勧めします。

充電が完了しても充電器に置いているあいだは[外線] ボタンと[内線] ボタンは赤色に点灯しますが、過充電になることはありません。

子機は常に操作面を前向きに置いて充電してください。

この場合は充電されません



⚠ 注意

充電器の充電部は常にきれいにしておいてください。金属物やゴミなどが付着していると発熱、やけど、充電不良の原因となります。

子機の操作面を後ろ向きに置くと次のような支障があります。

- ・正しく充電されない
- ・充電器から子機をとったとき、すぐ通話できない
- ・連続通話時：約7時間
- ・連続待受時：約200時間

充電してもすぐに電池がなくなって通話ができないようになったら電池パックの交換が必要です。(交換時期は通常の使用で約2年です。)

子機を使用しないときは、なるべく充電器の上に置いて充電を行ってください。

子機の電池パックを長時間充電しないときは、電池パックのコネクタを抜いて保管してください。そのまま放置すると、電池パックの劣化や寿命が短くなる原因となります。

⚠ 危険

付属の充電器および子機充電器用ACアダプタ(AD910A)以外を使用しないでください。火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。

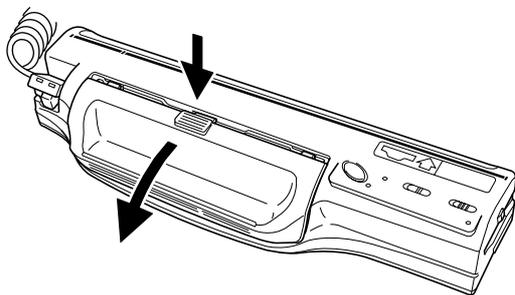
ハンドスキャナへの電池の取り付け

必ず本体の電源を切った状態で行います。

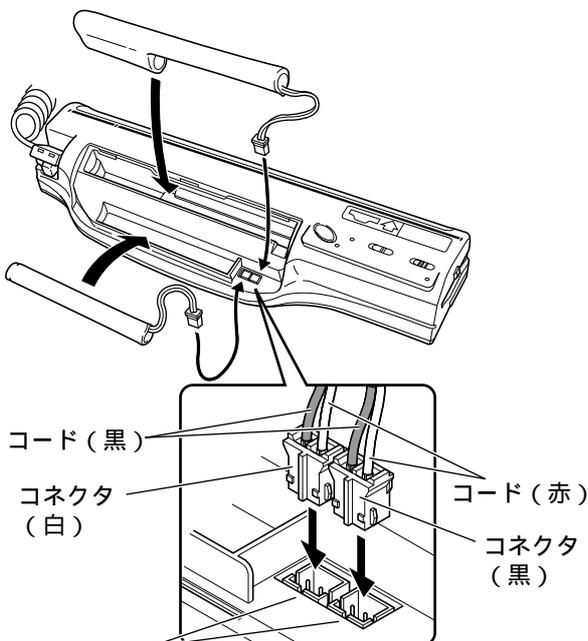
- 1 ハンドスキャナを外して裏返します。
原稿読み取り部にはさわらないようご注意ください。



- 2 電池カバーを取り外します。
の部分を押しながら 方向へスライドさせて、
カバーを取り外します。

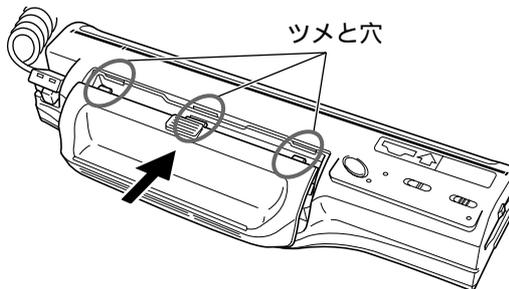


- 3 ハンドスキャナ用電池パックを取り付けます。
電池パックのプラグを奥まで確実に差し込んでから入れます。コードをはさまないように注意してください。
電池パックのビニールカバーは、はがさないでください。

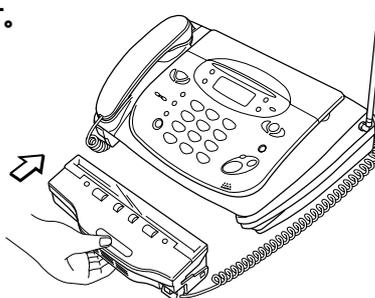


プラグの向きが違
と差し込めません

- 4 電池カバーを取り付けます。
ツメを の穴に合わせ、 方向にスライドさせて
カバーを取り付けます。
コードをはさまないように注意してください。



- 5 ハンドスキャナを戻します。
原稿読み取り部を上に向けて本体に押し込みま
す。



ハンドスキャナの充電

ハンドスキャナ用コードを取り付けた状態で充電します。ハンドスキャナの電源スイッチは、必ず「切」の位置にしてください。本体の電源を接続すると充電されます。

お買い上げいただいたときは充電されていません。ハンドスキャナ用コードをつけたままだと、充電されていなくてもハンドスキャナを使用することができますが、ハンドスキャナをコードレスで使用する場合は、6時間以上充電してからご使用ください。コードレスで使用時のハンドスキャナの使用可能時間は約1時間です。(フル充電時)

ハンドスキャナを使用しないときは、なるべく本体に取り付けた状態にして充電を行ってください。ハンドスキャナの電池パックを長時間充電しないときは、電池パックのコネクタを抜いて保管してください。そのまま放置すると、電池パックの劣化や寿命が短くなる原因となります。

電池パックは消耗品です。充電してもすぐに電池がなくなるようになったら、新しい電池をお買い求めください。電池パックは必ず指定のもの(型名:NB-R72S)をお使いください。ハンドスキャナ用の電池パックは本機をお買い上げの販売店でお買い求めください(交換時期は通常の使用で約2年です)。電池パックにはニカド電池を使用しています。



Ni-Cd

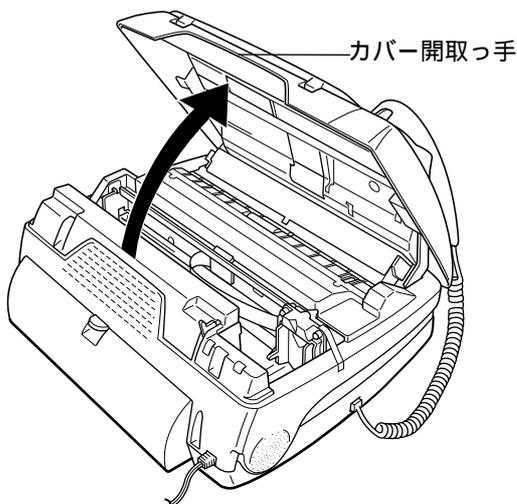
ニカド電池は貴重な資源です。交換した電池パックはもちろん、本機を廃棄する際には電池パックを取り出し、お買い上げいただいた販売店、またはお近くの「ニカド電池リサイクル協力店」へ

お持ちください。

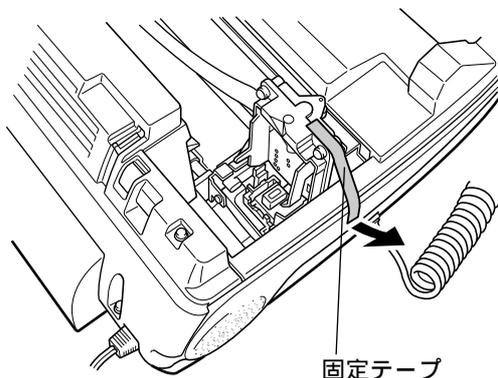
電池仕様: NB-R72S、2.4V、250mAh、NEC
NB-R72S、4.8V、250mAh、NEC
(上記2つはセット販売となります。)

プリントカートリッジの取り付け

- 1** カバーを開けます。
カバー開取っ手を上げてカバーを開けます。

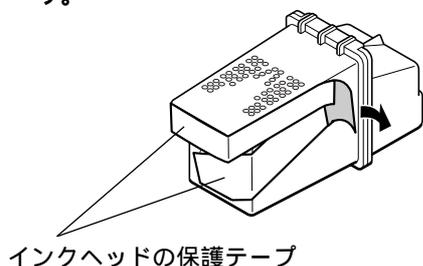


- 2** 固定テープをはがします。



- 3** 新しいプリントカートリッジを用意します。

インクヘッドの保護テープをはがします。
開封したプリントカートリッジはすぐに本機に取り付けてください。そのまま放置しておくとインクが固まってプリントできなくなる場合があります。



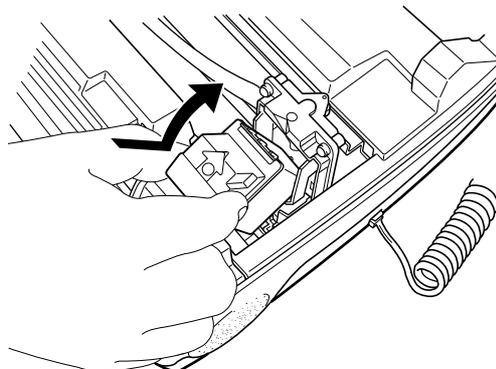
プリント可能枚数のめやす

プリントカートリッジ1個でプリントできる枚数は、次のとおりです。

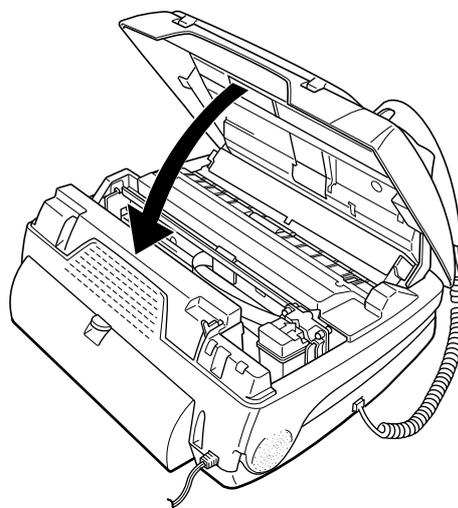
- ・お買い上げ時に添付のカートリッジ：約500枚*
- ・消耗品（P.172）のカートリッジ：約750枚*

* A4サイズ1枚に700字程度をプリントした場合（プリント内容により枚数は変わります）

- 4** プリントカートリッジを取り付けます。
ガイドに沿ってプリントカートリッジを差し込み、矢印の方向に押し込みます。



- 5** カバーを閉じます。
ダストカバー中央部を矢印の方向に押し込みます。



ご注意

電源の接続は、必ず固定テープをはがしたあとにしてください。取り付ける前に接続すると故障の原因となります。

プリントカートリッジの先端部には手を触れないでください。画質異常の原因となります。

プリントカートリッジ取り付けにかかわる箇所以外には手を触れないでください。画質異常の原因となります。

カバーはきちんと閉めてください。カバーがきちんと閉まっていないと、電源接続後にディスプレイに「カバー カクニン」と表示され、本機を使用できなくなります。また、インクが固まる原因となります。新しいプリントカートリッジを取り付けた直後は、記録にカスレが発生することがありますが、数枚コピーをすることで改善されますのでそのままお使いください。

記録紙のセット

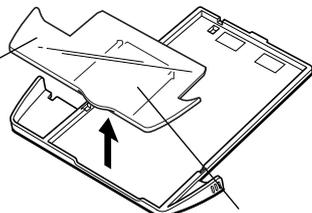
記録紙は付属品または標準的なコピー用紙（A4、紙質55kg～70kg（厚さ0.08mm～0.1mm））を使用してください。

推奨紙

- ・コクヨインクジェットプリンタ用紙
KJ-1010N-W（モノクロ用・100枚、¥500）
 - ・サンワサプライインクジェットプリンタ用紙
JP-100A（モノクロ用・100枚、¥500）
- プリント直後は次のことにご注意ください。
- ・数枚続けてプリントすると、プリント直後の印字面および重なる記録紙の裏面が汚れる場合があります。
 - ・印字面に触れると、印字面および触れたものが汚れる場合があります。
 - ・印字部分をマーカーで書き込むと、にじむ場合があります。

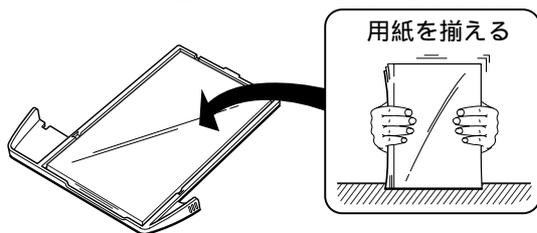
- 1** 記録紙カセットのカバーと記録紙スタッカを取り外します。

記録紙カセットのカバー

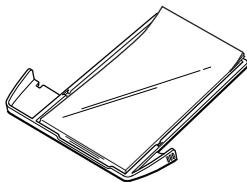


記録紙スタッカ

- 2** 記録紙を入れます。
セットできる枚数は30枚までです。それ以上セットすると記録紙づまりの原因となります。

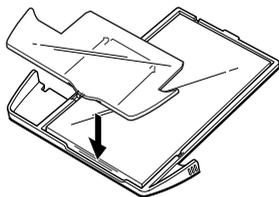


記録紙の端が記録紙カセットのカベより高く浮き上がる場合は、枚数を減らすかカールを取り除いてからセットしてください。



- 3** 記録紙カセットのカバーと記録紙スタッカを取り付けます。

記録紙カセットのカバーは必ず取り付けてください。取り付けずにご使用になると記録紙づまりの原因となります。



- 4** 記録紙カセットを取り付けます。

記録紙カセットはしっかり奥まで差し込んでください。記録紙づまりの原因となります。



ご注意

記録紙の品質はメーカーにより異なります。記録紙の品質によって画像の品位が変わる場合がありますので、記録紙を大量に購入される前に一度テストプリントをすることをお勧めします。

記録紙は日光の当たる場所、湿気の多い場所、高温になる場所を避けて保管してください。

しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度プリントした紙の裏面などは使用しないでください。記録紙づまりの原因となります。

記録紙を記録紙カセットに長期間セットしたままにしないでください。記録紙が湿気を含んで品質が劣化し、記録紙づまりの原因となります。

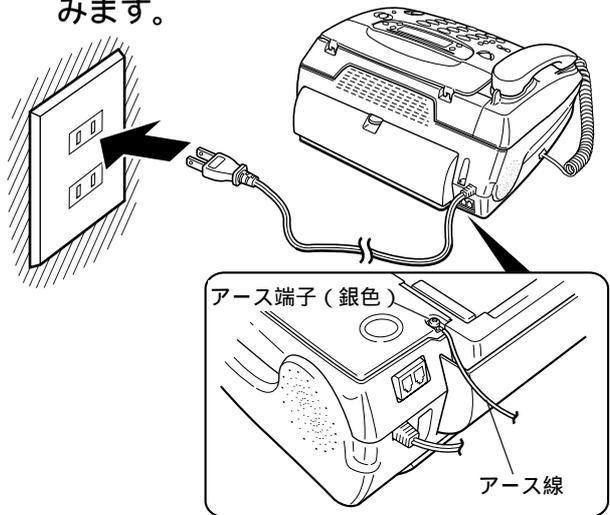
記録紙はセットした分を使い切ってから補充してください。途中で追加すると記録紙づまりの原因となります。

プリント中に記録紙カセットを取り外さないでください。表面に光沢のある紙やOHPフィルムは使用できません。

電源の接続とかんたん時刻セット

電源を接続したあとは、本機に内蔵されている時計を設定します（かんたん時刻セット）。この時計はファクス送信時刻を相手の記録紙にプリントしたり、留守番電話で用件を録音した時刻を記録したりするときに使用されます。

- 1** 電源プラグを電源コンセントに差し込みます。



アース端子（銀色）

アース線

△注意

湿気の多い場所で使用する場合はアース接続をしてください。底面にアース端子（銀色）があります。アース線は付属していませんのでご用意ください。

ディスプレイに「シバラク オマチクダサイ」と表示されます。

- 2**  を押し
ます。

シバラク オマチクダサイ

ディスプレイの文字の下にある線のことをカーソルと呼びます。

シバラク オマチクダサイ
シバラク オマチクダサイ

カーソルは選択されている項目や、文字が入力される位置を示します。

'99 1/1 0:00

シバラク オマチクダサイ

カーソル

3 年月日、時刻を 入力します。

1文字入力するごとにカーソルが移動します。

- ・年： 西暦下2桁
- ・月日： 1～9は頭に「0」を付けてください。
- ・時刻： 24時間制。1～9は頭に「0」を付けてください。

例) 1999年3月1日12:00にする場合
「9903011200」と入力します。

[電話帳] [電話帳] ボタンでカーソルを移動できます。

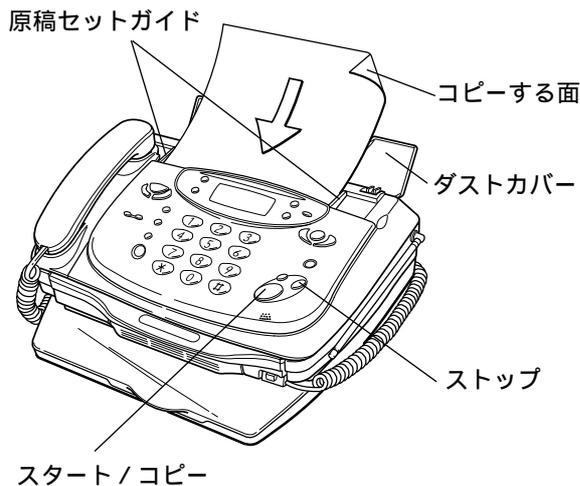


4 セット ● を押し ます。



5 セッティングが正しく完了したかを確認するためコピーをしてみましょう。

ダストカバーを開けます。
原稿の幅に原稿セットガイドを合わせます。
コピーする面を下に向けて原稿を軽く差し込みます。自動的に約3cm引き込まれます。
[スタート/コピー] ボタンを2回押します。
コピーが終ると「ピー」という音がします。



途中でやめるときは、[ストップ] ボタンを押してください。
白紙が出てきたときは、コピーする面を上に向けてセットしたことが考えられます。コピーする面を下に向けて、もう一度セットしてください。
原稿や記録紙が詰まったときは、P.149、P.150をご覧ください。

時刻セット (再設定のとき)

本機に内蔵されている時計を再設定します。

次のような場合に、時刻の再設定をしてください。

- ・電源接続後、「かんたん時刻セット」をしないで、[ストップ] ボタンを押した場合
- ・時刻がずれてきた場合 (時計の精度は平均月差±60秒以内)



- 機能選択 ● を押します。
キリセンタウ シテクダサイ
- 4 GH を押します。
トウジ モド
- セット ● を押します。
テンカクンゴウ トウジ
- 機能選択 ● を6回押します。
ジゴク セット
3秒待つか、または[セット]を押します
'99 1/ 1 0:00
カーソル

5 年月日、時刻を 入力します。

1文字入力するごとにカーソルが移動します。

- ・年： 西暦下2桁
- ・月日： 1～9は頭に「0」を付けてください。
- ・時刻： 24時間制。1～9は頭に「0」を付けてください。

例) 1999年3月1日12:00にする場合
「9903011200」と入力します。

[電話帳] [電話帳] ボタンでカーソルを移動できます。



6 セット ● を押し ます。



こんなときは

修正したいとき... [保留/クリア] ボタンを押して入力しなおしてください。

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ナンバー・ディスプレイの設定

ナンバー・ディスプレイとはかけてきた相手の電話番号をディスプレイに表示するサービスのことです。

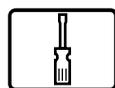
お買い上げ時には、「ナンバー・ディスプレイを利用する」に設定されています。ナンバー・ディスプレイをNTTと契約されていないときは、P.136をご覧ください、必ず「ナンバー・ディスプレイを利用しない」に設定してください。

ご注意

ナンバー・ディスプレイを契約している場合は、必ず「ナンバー・ディスプレイを利用する」に設定してください。(P.136) 電話が受けられなくなります。

ダイヤルインサービスを契約し、ナンバー・ディスプレイを契約していない場合は、必ず「ナンバー・ディスプレイを利用しない」に設定してください。(P.136)

ダイヤルインサービスが利用できなくなります。
モデムダイヤルインサービスを契約し、ナンバー・ディスプレイを契約していない場合は「ナンバー・ディスプレイを利用する」(お買い上げ時の設定)のままお使いください。

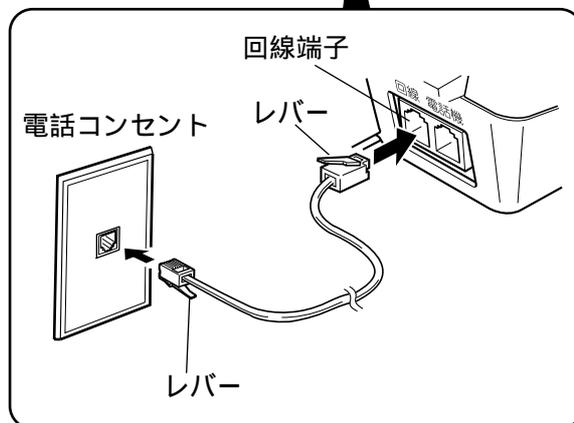
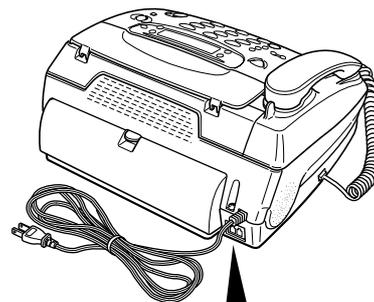


接続のしかた

NTT電話回線の接続

付属の電話回線接続コードの片方を本機背面の回線端子に、もう片方を電話コンセントに接続します。

カチッと音がするまで差し込んでください。
(抜くときはレバーを押さえて引き抜きます。)



接続したら、アンテナを立ててのばしてください。



NTT回線種別の設定

お使いの電話回線種別（プッシュ回線とダイヤル回線）に本機を合わせます。この設定をしないと、電話をかけられません。

お買い上げいただいたときは、「ダイヤル回線（20pps）」に設定されています。プッシュ回線の場合は必ず設定してください。回線種別がわからないときは自動で設定することもできます（P.26）。ただし、ISDNターミナルアダプタやPBX、ビジネスホンに本機を接続する場合は、自動で設定することはできません。



- 1 機能選択 を押します。
- 2 を押します。
- 3 セット を押します。
- 4 機能選択 を 9 回 押 します。
- 5 または を 押 して 回 線 種 別 を 選 び ます。
20P：ダイヤル回線（20pps）
10P：ダイヤル回線（10pps）
PB：プッシュ回線
- 6 セット を 押 します。

- 7 電話をかけて接続を確認してみましょう。受話器をとりまします。「ツー」という音がします。音がしないときは電話回線接続コードを確認してください。117（時報）にダイヤルします（有料）。電話がかかれば接続は正しいです。受話器を戻します。

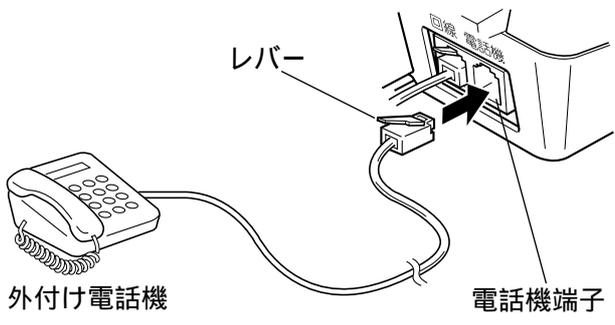
こんなときは
ダイヤル回線の場合、お買い上げ時の状態で電話がかからなかったときは、「10pps」に設定してください。回線種別がわからないときはNTTにお問い合わせください。

外付け電話機の接続

お手持ちの電話機などを本機に1台接続することができます。必要に応じて接続してください。

留守番電話機を接続した場合、その電話機の留守番電話機能は使用できません。本機の留守番機能をお使いください。コードレス電話機は接続しないでください。コードレス電話機を接続した場合、お互いに電波干渉を起こして子機のベルが鳴らなかったり、通話に雑音が入ったり、通話が切れたりすることがあります。

- 1 接続する電話機の電話回線接続コードを本機背面の電話機端子に接続します。カチッと音がするまで差し込んでください。（抜くときはレバーを押さえて引き抜きます。）



- 2 外付け電話機の回線種別を設定します。ダイヤル回線（10pps、20pps）プッシュ回線の設定です。詳しくは、その電話機の説明書をご覧ください。

ご注意
外付け電話機の利用にあたっては、いろいろな制限事項があります。詳しくはP.55を参照してください。

以上で組立と接続は終わりです。
続いて次のページをお読みください。
・P.26「自分の電話番号を登録する」必要に応じて登録してください。
・P.27「お買い上げいただいたときの状態について」お買い上げいただいたときの本機の設定状態について説明しています。よくお読みの上、本機をお使いください。

ご使用前の注意

設置

電話

ファクス

留守番

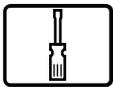
ハンズスクリーナ

DDIサービス

キャッチホンネットワーク
ダイヤルイン

NTTサービス
ナンバーディスプレイ

困ったときは



自分の電話番号を登録する

自分の電話番号を登録すると、ファクス送信中に相手先のディスプレイに表示させたり、通信管理レポートなどに表示させたりすることができます（相手機種によっては表示されないことがあります）。必要に応じて登録してください。

操作前のご注意

- 自分の電話番号を登録すると、「回線種別の自動選択」機能が働きます。登録した電話番号に自動的にダイヤルする（ビジー音が返ってくる）ことによって回線種別を設定するという機能です。したがって、間違った電話番号を登

- 録すると、その番号に電話をかけてしまいますのでご注意ください。なお、P.25で回線種別を設定済みの場合でも、この機能が働きます。
- ここで登録した電話番号は発信元記録（P.65）の設定を「発信元をプリントする」にしても、相手の記録紙にはプリントされません。



- 機能選択 を押します。
ディスプレイ: 機能選択
- を押します。
ディスプレイ: 4 GH
- セット を押します。
ディスプレイ: セット
3秒待つか、または[セット]を押します
- 自分の電話番号を入力します。
市外局番から入力してください（最大20桁）。
[*][#]は入力できません。空白を入力するときは、[リダイヤル/ポーズ]ボタンを押してください。
ディスプレイ: 0120200940
- セット を押します。
「デンワカイセンカクニン」と表示され、「回線を接続してください」というメッセージが流れた場合は、電話回線接続コードの接続を確認してください。
ディスプレイ: デンワカイセンカクニン 交互に表示

手順5で「回線種別の自動設定はできませんでした。ご自分で設定してください」というメッセージが流れ、ディスプレイに「カイセンセツタイ シテクダサイ」と表示されたとき
次の手順で設定してください。

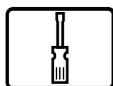
- 電話回線接続コードの接続を確認します。
正しく接続されていなかった場合は接続をしないし、[ストップ]ボタンを押してから登録をやりなおしてください。
- 正しく接続されていた場合は、 を押します。
- または を押して回線種別を選びます。
20P: ダイヤル回線 (20pps)
10P: ダイヤル回線 (10pps)
PB: プッシュ回線
ディスプレイ: 加電回線 PB
- セット を押します。
ディスプレイ: 加電回線

消去

登録と同じ手順を行い、手順4で[保留/クリア]ボタンを押してください。

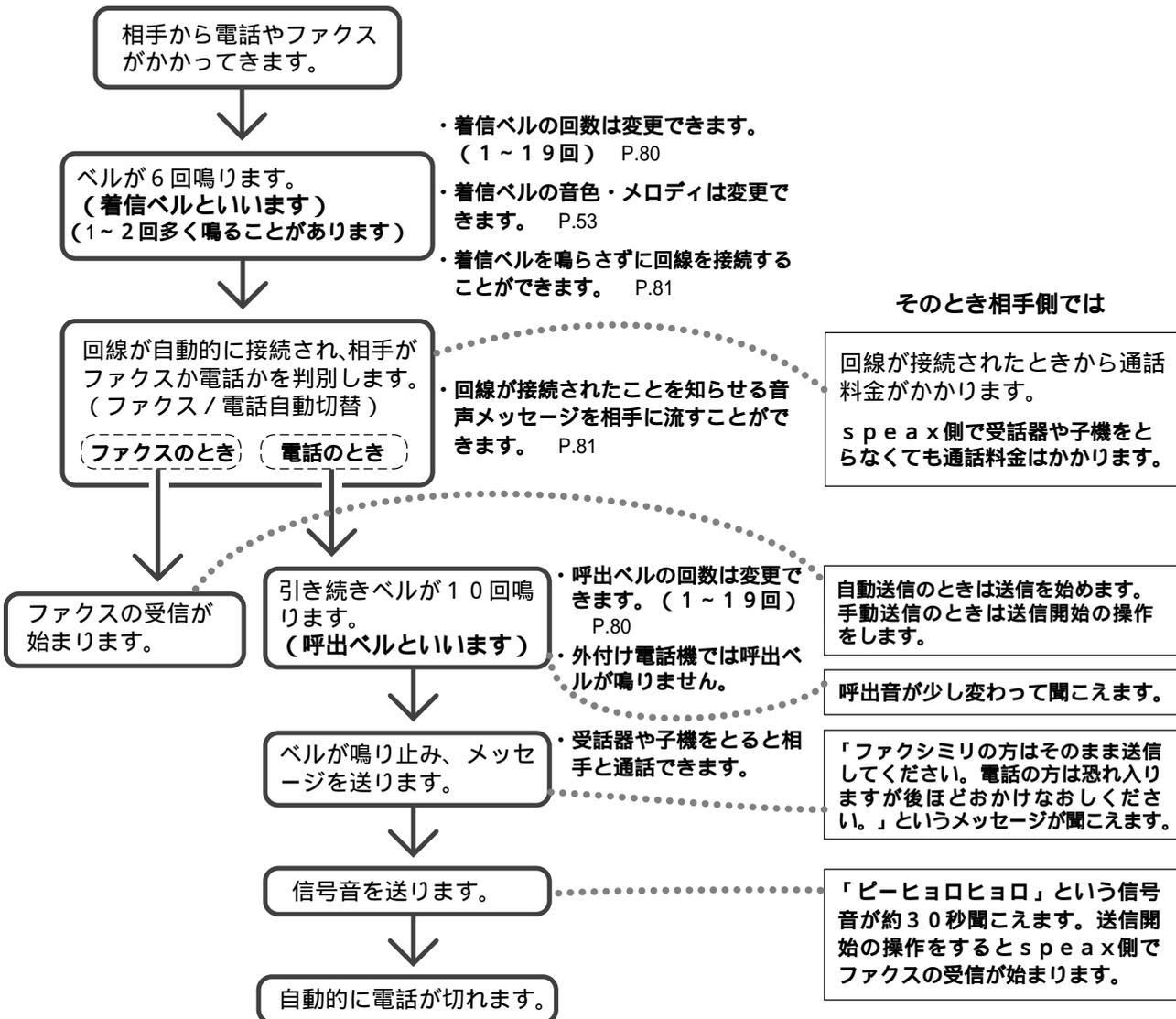
こんなときは

- 手順4で番号を間違えたとき... [保留/クリア]ボタンを押して入力しなおしてください。
- 途中で登録をやめるとき... [ストップ]ボタンを押してください。
- 引っ越しなどで電話番号が変わったときは、登録しなおしてください。



お買い上げいただいたときの状態について

s p e a xに電話やファクスがかかってくると、s p e a xは次のような動作をします。



着信ベルが鳴っているときに受話器や子機をとると

相手が電話のとき...普通の電話と同じように通話できます。

相手がファクスのとき...「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえます。

・数秒後、「ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください。」というメッセージが流れます。受話器または子機を戻してください。 P.84

・外付け電話機の受話器をとったときは、メッセージが流れず「ポー・ポー・ポー...」のあと無音になります。無音になったら受話器を戻してください。 P.55

・「ポー・ポー・ポー...」が続き、メッセージも流れず無音にもならないときは、[スタート/コピー]ボタン(子機では[グループ/ドアホン/内線]ボタンを押してから[6])を押してください。外付け電話機では転送受信の操作を行ってください。 P.55、P.77

こんなこともできます

ファクス/電話自動切替にたくないとき...電話モードに設定します。 P.82

いつでも必ずファクスで受けたい...ファクス専用モードに設定します。 P.82

電話とファクスを別の電話番号にして受けたい...ダイヤルインサービスを利用します。 P.132

お買い上げいただいたときの状態について

留守にするときは、留守番電話にできます（詳細はP.88）

用件を録音したり、ファクスを受信したりできます。



を押します。

応答メッセージが流れ、[留守]ボタンが点灯します。（解除するときは、もう一度[留守]ボタンを押してください。）

おやすみになるときは、おやすみモードにできます（詳細はP.105）

ベルを鳴らさずに用件を録音したり、ファクスを受信（メモリ受信）したりできます。



を押します。

[おやすみ]ボタンと[留守]ボタンが点灯します。（解除するときは、もう一度[おやすみ]ボタンを押してください。）

その他のお買い上げ時の設定状態は次のとおりです

	機 能	設 定 状 態	参照ページ
受 信	無鳴動着信	しない	P.81
	音声メッセージ	流さない	P.81
	着信ベル回数	6回	P.80
	呼出ベル回数	10回	P.80
	ファクス専用	しない	P.82
	ベル鳴動	ベル（標準）	P.53
設 定	読み取り濃度	普通	P.71
	定型受信	する	P.86
	発信元記録	する	P.65
	海外通信	しない	P.76
	FAXかんたん受信	する	P.84
	印字範囲	通常	P.87
	転送受信	する（3*）	P.85
	ドアホン接続	なし	P.56
	保留メロディ	メロディ1	P.62
	回線種別	20pps	P.25
	ファクシミリ通信網	する	P.131
	子機受話音量	標準	P.52
	子機送話音量	標準	P.52
登 録	自分の電話番号	登録なし	P.26
	発信元	登録なし	P.64
	おやすみモードのタイマ切替	登録なし	P.107
	リモート操作	しない	P.99
	用件転送	しない	P.102
	ダイヤルインサービスの利用	しない	P.134
留 守 番	用件の再生順序	録音された順に再生	P.95
	トールセイバ	する	P.96
ス キ ャ ド ナ	倍率	等倍	P.116
	メロディ	流す	P.116
	定型コピー	しない	P.117
	ナンバー・ディスプレイの利用	する	P.136
	-ALPHA5の利用	する	P.120

設定状態はシステムリストで確認できます。（ P.154）

☐ 電話をかける

親機で電話をかける

操作前のご注意
子機を使用中のとき（「ナイセン2 ショウチュウ」と表示中）やプリント中のときは、電話をかけることができません。



ワイワイトーク

1 受話器をとりま
す。
オンフックダイヤル（受話器を置いたままダイヤル）するときは、[ワイワイトーク] ボタンを押してください。ワイワイトークは、オンフックダイヤルにマイクの音声を相手に伝える機能をプラスしたものです。（ P.43）
「ツー」という音が聞こえます。



2 相手先の番号を
ダイヤルしま
す。



3 話をします。
音量を調整できま
す。（ P.50）



4 話が終わったら
受話器を戻しま
す。



ご注意

待機中（電話やファクスを使っていない状態）にダイヤルボタンを押すと、その数字が約90秒間ディスプレイに表示されたままになります。このようなときは[ストップ] ボタンを押してから操作してください。

自分の電話番号の通知・非通知について

NTTのナンバー・ディスプレイを利用している相手に自分の電話番号を表示させる、させない、それぞれの場合は、次のようにダイヤルしてください。

	「通話ごと非通知」を契約している場合	「回線ごと非通知」を契約している場合
相手に番号を表示させる	普通にダイヤルします。	相手の番号の前に「186」をつけてダイヤルします。
相手に番号を表示させない	相手の番号の前に「184」をつけてダイヤルします。	普通にダイヤルします。

ナンバー・ディスプレイの「通話ごと非通知」「回線ごと非通知」についてはNTT窓口等にお問い合わせください。（問い合わせ先 P.135）

電話番号を「通知」して電話した場合、電話勧誘など思わぬ使い方をされることがあります。

通話時間表示について

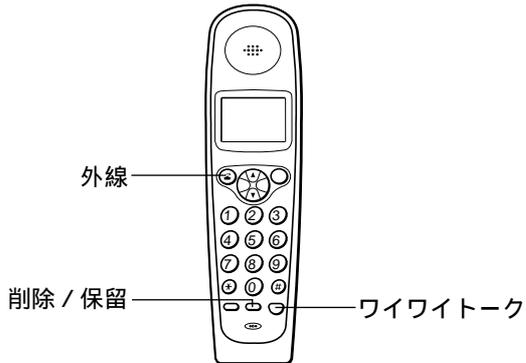
ダイヤル後、約10秒経つと相手が出ないときでも通話時間が表示されます。相手が出ると、0秒から表示しなおされます。
通話時間は目安としてご利用ください。

受話器や子機を戻してから、約5秒間通話時間が表示されます。
通話時間が59分59秒を超えたときは、0分00秒から表示されます。

子機で電話をかける

操作前のご注意

親機を使用中（電話中、コピー中等）のときは使用できません。電話をかけようとすると、「ピーピーピー」という音がします。



- 1** 充電器からとります。
 （充電器に置いていないときは  を押します。）

すべてのダイヤルボタンと[外線]ボタンが点灯します。（点灯しない場合は再度[外線]ボタンを押してください。）
 「ツー」という音が聞こえます。
 ここから通話時間のカウントが始まります。
 通話時間はあくまで目安としてください。

- 2** 相手先の番号をダイヤルします。
 ダイヤルした番号の表示は5秒後に消えます。

- 3** 話をします。
 音量を調整できます。
 （ P.51）

- 4** 話が終わったら充電器に戻します。
 （または  を押します。）
 [外線]ボタンを押した場合は、[外線]ボタンが消灯します。
 充電器に戻す際は、操作面を前向きに置いてください。

確認ダイヤルについて

次のようにダイヤルを確認してからかけることもできます。

- 1** 充電器からとり、 が点灯するのを確認した後、 を押します。
 [外線]ボタンが消灯します。
 子機を充電器に置いていないときは、手順2へ進みます。
- 2** 相手先の番号をダイヤルします。
- 3**  を押します。
 ダイヤルした番号の表示は5秒後に消えます。
 [外線]ボタンを押すかわりに[ワイワイトーク]ボタンを押すとワイワイトークで電話をかけることができます。（ P.44）
 確認ダイヤルは電話帳（ P.40）でも利用することができます。

ご注意

通話中に通話圏外になると、「ピーッ、ピーッ...」という音がします。親機に近づいてください。通話圏外で約5秒経つと親機側で保留になり、さらに約1分経つと回線が切れます。
 通話中に「ピッピッピッピッピッピッ」という音がした時は、電池の充電残量が少なくなっています。このまま通話を続けると約3分後に回線が切れます。再度子機で通話をする場合は十分に充電をしてからお使いください。（推奨充電時間は9時間以上）
 受話音量を大きくすると、音が割れたり、反響音が大きくなる場合があります。このような場合は、受話音量をご確認いただき、通常は受話音量「標準」でお使いください。「大」の設定は、「標準」の設定で音が小さい場合にお使いください。
 周囲音が大きいとき、それらの音が受話口から聞こえ、相手の声が聞きとりにくくなる場合があります。適度な受話音量に調整してください。（ P.51、P.52）

こんなときは

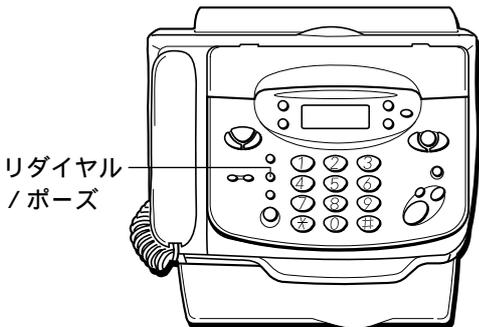
確認ダイヤルで電話番号を押し間違えたとき... [削除/保留]ボタンを押すごとに、1文字取り消すことができます。

リダイヤル(同じ相手にもう一度かける)

最後にかけた相手には、ボタンひとつでかけなおすことができます。話中だった相手にもう一度かけなおすときなどにご利用ください。

親機でリダイヤルする

リダイヤルできる桁数は40桁までです。



- 1 受話器をとります。
- 2 を押し
 を押し
 を押し
 交互に表示

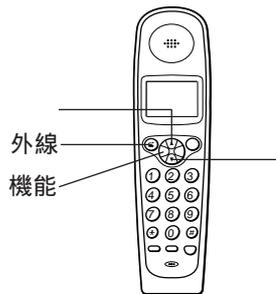
ご注意

最後にかけた相手には、ファクスを送った相手も含まれます。この中には、相手が話中などでファクスを送れなかった場合も含まれますのでご注意ください。

子機で電話をかけた相手に、親機でリダイヤルすることはできません。

子機でリダイヤルする

リダイヤルできる桁数は32桁までです。



- 1 充電器からとります。
 [外線] ボタンが点灯します。
 子機を充電器に置いていないとき([外線] ボタンが消灯して待機中のとき)は、手順2へ進みます。
- 2 を押し、「リダイヤル」を選びます。
 最後にかけた相手の電話番号が表示されます。
- 3 を押し

最後にかけた電話番号を消すには(リダイヤルクリア)

- 1 を押し
- 2 (または) を押し、「デンワチョウ クリア」を選びます。
- 3 を押し
- 4 (または) を押し、「リダイヤル クリア」を選びます。
 すでに消去済みの場合、「リダイヤル クリア」は表示されません。
- 5 を押し
 消去確認のメッセージが表示されます。
- 6 を押し
 最後にかけた電話番号が消去されます。

ご注意

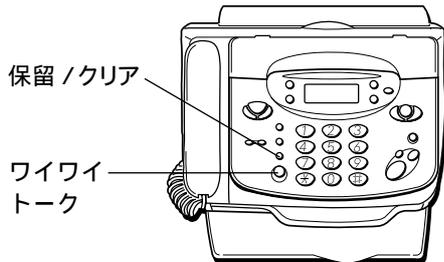
親機で電話をかけたり、ファクスを送ったりした相手に、子機でリダイヤルすることはできません。

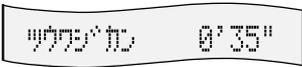
〔 保留する 〕

話をしている途中で相手に待っていてほしいときなどに、メロディ音を流すことができます。メロディ音が流れている間は、こちらの声は相手に聞こえません。

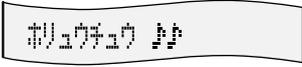
メロディ音（保留メロディ）は、2つの中から選ぶことができます。（ P.62 ）

親機で保留する

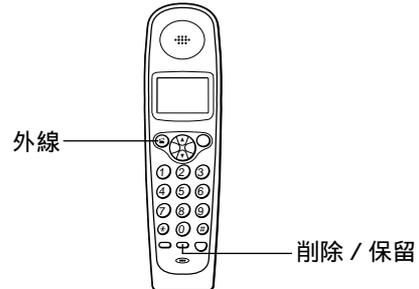


- 1 通話中です。 
- 2 ^{保留/クリア}  を押します。
メロディ音が流れます。
受話器を戻しても電話は切れません。
- 3 もう一度話をするときには ^{保留/クリア}  を押します。
受話器を戻していたときは、受話器をとるだけで話ができます。
- 4 話が終わったら受話器を戻します。
ワイワイトークのときは[ワイワイトーク]ボタンを押してください。

保留のあと子機で話をするとき

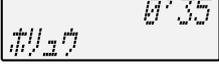
- 1 保留中です。 
- 2 受話器を戻します。
戻していたときは次の手順3へ進んでください。
- 3 子機を充電器からと  ります。
(充電器に置いていないときは ^{外線}  を押します。)
子機で話ができます。

子機で保留する



- 1 通話中です。 
- 2 ^{削除/保留}  を押します。
メロディ音が流れます。
充電器に戻しても電話は切れません。
- 3 もう一度話をするときには ^{削除/保留}  を押します。
充電器に戻していたときは、充電器からとるだけで話ができます。
- 4 話が終わったら充電器に戻します。
(または ^{外線}  を押します。)

保留のあと親機で話をするとき

- 1 保留中です。 
- 2 子機を充電器に戻すか ^{外線}  を押します。
充電器に戻していたときは次の手順3へ進んでください。
- 3 親機の受話器をとります。 
親機で話ができます。

ご注意

10分以上保留にしたままでいると電話は切れます。
内線通話中は保留できません。

らくらく電話帳

親機の電話帳の登録

親機の電話帳に相手の名前と電話番号を登録しておく、電話をかける時、ディスプレイで相手先名を選んでかけることができます。

登録した内容は電話番号リストで確認できます。(P.41)
登録内容

- ・登録件数：100件
- ・相手先名：最大12文字
- ・電話番号：最大32桁

登録



1 電話帳 ボタンを押します。
 2 電話帳 ボタンを押します。

3 相手先の名前を入力します。

右の表に従って文字を入力します。名前を入力しないときは、次の手順4へ進んでください。
 [電話帳] ボタンを押すと1文字が決定され、カーソルが右に1つ移動します。

4 電話帳 ボタンを押します。

5 相手先の番号を入力します。

6 電話帳 ボタンを押します。

続けて登録する場合は手順3から繰り返します。

7 登録を終了するときは [ストップ] ボタンを押します。

国際電話を利用するとき

国際電話を利用するときは、手順5で国際電話番号を入力した後、[リダイヤル/ポーズ] ボタンを2回押してから(表示は「- -」) 残りの電話番号を入力してください。[リダイヤル/ポーズ] ボタンを押すと1回約3秒のポーズが入ります。
 例：001 - - 1 [相手先の番号]

押すボタンの回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1回	ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ
2回	イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	ロ
3回	ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	ン
4回	エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	8	レ	0
5回	オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	T	ロ	´
6回	1	2	3	4	5	6	7	U	9	´
7回	ア	A	D	G	J	M	P	V	W	-
8回	イ	B	E	H	K	N	Q	ャ	X	.
9回	ウ	C	F	I	L	O	R	ユ	Y	空白
10回	エ			ッ			S	ヨ	Z	(
11回	オ)
12回										.
13回										,
14回										*
15回										#
16回										&

(注) 空白は1文字分空きます

「ア」「カ」のように異なる行の文字を入力するときは、「ア」を入力したあとに[電話帳] ボタンを押さなくても次の文字が入力できます。「カ」「キ」のように同じ行の文字を続けて入力するときは、「カ」を入力したあとに[電話帳] ボタンを押してから次の文字を入力します。

入力例：テツヤ8

[4] を4回押して [電話帳] ボタンを押します。 → テ_

[4] を3回押します。 → テツ_

[8] を1回押して [電話帳] ボタンを押します。 → テツヤ_

[8] を4回押します。 → テツヤ8

こんなときは

入力を間違えたとき... [電話帳] [電話帳] ボタンでカーソルを移動するか、[保留/クリア] ボタンを押して入力しなおしてください。
 途中で登録をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。
 ディスプレイに「デンワチョウ フル」と表示されたとき...電話帳に100件の相手先が登録されています。不要な相手先を消去してから、新しい相手先を登録してください。(P.34)
 ナンバー・ディスプレイの機能を利用するとき...同一市内の番号でも市外局番から登録してください。また、その際、*、 、 - (ポーズ) は入力しないでください。

変更

- 1 ▲◀ または ▶▷ を押して変更したい相手先の名前を選びます。

登録されている相手先名が、空白+文字、数字カナ(50音順) アルファベット 記号名前を登録していない電話番号の順に表示されます。

ダイヤルボタンを押して、登録されている相手先を素早く探すことができます。(P.35)

例)「ニッポンデンキ」を探すときは、[5 (ナ)] を押してください。

相手先を早送りしたい場合は、[電話帳 /] ボタンを押し続けてください。

- 2 電話帳 を押します。

- 3 2 を押します。

- 4 名前を変更します。
[電話帳] [電話帳] ボタンを押して、変更したい文字の下にカーソルを移動させ、文字を入力します。(P.33)
[保留/クリア] ボタンを押すと、入力中のすべての文字がクリアされます。
名前を変更しないときは、手順5へ進んでください。

- 5 電話帳 を押します。

- 6 電話番号を変更します。
[電話帳] [電話帳] ボタンを押して、変更したい番号の下にカーソルを移動させ、番号を入力します。
[保留/クリア] ボタンを押すと、入力中のすべての番号がクリアされます。
番号を変更しないときは、手順7へ進んでください。

- 7 電話帳 を押します。

3/ 1 12:00 0

消去

- 1 ▲◀ または ▶▷ を押して消去したい相手先の名前を選びます。

登録されている相手先名が、空白+文字、数字カナ(50音順) アルファベット 記号名前を登録していない電話番号の順に表示されます。

ダイヤルボタンを押して、登録されている相手先を素早く探すことができます。(P.35)

例)「ニッポンデンキ」を探すときは、[5 (ナ)] を押してください。

相手先を早送りしたい場合は、[電話帳 /] ボタンを押し続けてください。

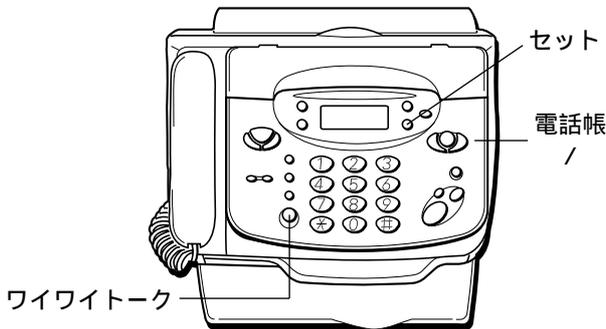
- 2 電話帳 を押します。

- 3 1 を押します。

- 4 1 を押します。

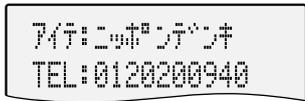
3/ 1 12:00 0

親機で電話帳を使って電話をかける



先に相手先を選んでからかける

1 または を押して相手先を選びます。



登録されている相手先名が、空白+文字、数字カナ(50音順) アルファベット 記号名前を登録していない電話番号の順に表示されます。

ダイヤルボタンを押して、登録されている相手先を素早く探すことができます。(本ページ右下)

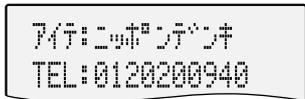
例)「ニッポンデンキ」を探すときは、[5(ナ)] を押してください。

相手先を早送りしたい場合は、[電話帳 /] ボタンを押し続けてください。

2 受話器をとります。ダイヤルが始まります。



交互に表示



3 話が終わったら受話器を戻します。



ご注意

親機で子機の電話帳は使えません。また、子機で親機の電話帳は使えません。

手順1の前に受話器をとっても電話をかけることはできますが、手順1~2にかかる時間によっては電話をかけることができなくなる場合があります。

こんなときは

ワイワイトークで話したいとき...受話器をとるかわりに[ワイワイトーク]ボタンを押します。

登録されている相手先を素早く探すには

ディスプレイに相手先名が表示されているときにダイヤルボタンを押すと、ボタンに割り当てられているカナの行の先頭に飛ぶことができます。

(例: [3(サ)]を押すと「サトウ」)

また、ダイヤルボタンを押すたびに、その行の相手先名が順番に表示されます。(親機のみ)

(例: [3(サ)]を押すたびに「サトウ」「シンドウ」「スズキ」...)

該当する行に相手先名が登録されていないときは、相手先が表示されません。

相手先名が表示されている状態から[電話帳][電話帳]ボタンを押すと、電話帳に登録されている順番(カナ アルファベット 記号)で表示されます。

相手先が表示されている状態から頭文字が記号の相手先を探す場合は[0]を押し、その後[電話帳]ボタンを押してください。

「ケンサク 八」(親機)と表示されているときに、ダイヤルボタンを押してもこの機能が使えます。

相手先を早送りしたい場合は、[電話帳 /] ボタンを押し続けてください。

ご使用前の注意

設置

電話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス

キャッチホン(ネットダイヤルイン)

NTTサービス

ナンバーディスプレイ

困ったときは

子機の電話帳の登録

子機の電話帳に相手の名前と電話番号を登録しておく、電話をかけるとき、ディスプレイで相手先名を選んでかけることができます。また、グループを選んで登録すれば、より早く相手先を探すことができます。

ナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、着信鳴り分け（ P.144 ）の設定をここでを行います。

登録内容

- 登録件数：100件
- 相手先名：最大12文字
- 電話番号：最大16桁

操作前のご注意

各ボタンは60秒以内に操作してください。
60秒以上何もしないと「ピッピッピッ...」という音がして登録が中断されます。

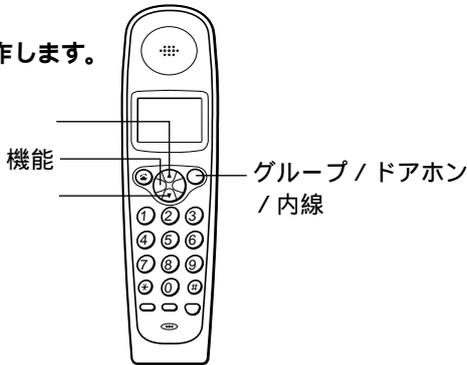
グループについて

子機の電話帳では相手先を4種類のグループ（♥♣♦♠）に分けて登録することができます。グループ登録をしておくと、電話帳を使って電話をかけるときにグループで呼び出すことができるので便利です。

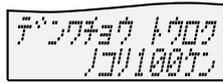
- 例：♥...親しい友人 ♣...家族、親戚
♦...会社関係 ♠...公共施設

登録

待機中に操作します。



1 機能 を押します。



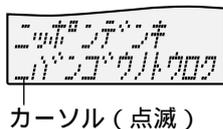
2 機能 を押します。
名前が入力できる状態になります。



3 相手先の名前を入力します。
次ページの表に従って文字を入力します。
[#] を押すと、1文字が決定され、カーソルが右へ1つ移動します。



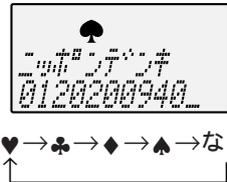
4 機能 を押します。
電話番号が入力できる状態になります。



5 相手先の電話番号を市外局番から入力します。
12桁を超えたときはスクロール表示されます。グループ登録を行わない場合は手順7へ進みます。
ポーズを入れる場合は [音量] ボタンを押します。



6 内線 を押して、グループを選びます。
[グループ/ドアホン/内線] を押すことを選択します。



7 機能 を押します。
確認のメッセージが表示されます。
ナンバー・ディスプレイを利用していないときや着信鳴り分け（ P.144 ）を設定しないときは、手順11へ進みます。



8 上 または 下 を押し、「ベル シテイ」を選びます。



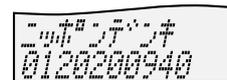
9 機能 を押します。

10 上 または 下 を押してベル/メロディの種類を選びます。

- ・ヒョウジュン ・ベル4
- ・ベル1 ・ベル5
- ・ベル2 ・メロディ1：メヌエット
- ・ベル3 ・メロディ2：エリーゼのために

いま登録している相手先から電話がかかってきたときのベル/メロディを選びます。
「ベルの音色・メロディの設定」(P.53)とは違う設定にします。
「ヒョウジュン」を選ぶと着信鳴り分けを設定しない場合のベル音になります。(P.53 で設定したベル音になります。) したがって計7種の中から選ぶことになります。

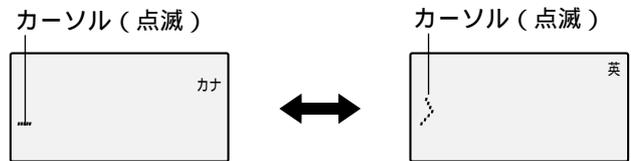
11 機能 を押します。
残り件数（あと何件登録できるか）、登録した名前と電話番号が順に表示されます。



ご使用前の注意
設置
電話
ファクス
留守番
ハンズスクリーン
DIALPHAS
キャッチホンネット
ナンバーディスプレイ
困ったときは

文字入力のしかた (子機)

「カナ」入力と「英数字」入力の切り替え
[]または[]のどちらかを押すごとに切り替わります。カナ入力ときは「_」 英数字入力ときは「>」とカーソルの形が変化します。



文字入力表

押す回数 ダイヤルボタン	「カナ」入力するとき										「英数字」入力するとき										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
①	ア	イ	ウ	エ	オ	ア	イ	ウ	エ	オ	1										
②	カ	キ	ク	ケ	コ						A	B	C	2							
③	サ	シ	ス	セ	ソ						D	E	F	3							
④	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ					G	H	I	4							
⑤	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ						J	K	L	5							
⑥	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ						M	N	O	6							
⑦	マ	ミ	ム	メ	モ						P	Q	R	S	7						
⑧	ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ					T	U	V	8							
⑨	ラ	リ	ル	レ	ロ						W	X	Y	Z	9						
⑩	ワ	ヲ	ン	ゝ	゜						0	-	.	()	.	'	*	#	&	
ⓧ	カーソルを左に移動																				
ⓧ	カーソルを右に移動																				
ⓧ	スペース (空白)																				

「ア」「カ」のように異なる行の文字を入力するときは、「ア」を入力したあとに[#]ボタンを押さなくても次の文字が入力できます。「カ」「キ」のように同じ行の文字を続けて入力するときは、「カ」を入力したあとに[#]ボタンを押してから次の文字を入力します。

入力例：「テツヤ 8」

カーソル (点滅)

[]または[]を押して「カナ」入力にします。

カーソル (点滅)

[4]を4回押して[#]を押します。

文字とカーソルが交互に点滅

[4]を3回押します。

カーソル (点滅)

[8]を1回押して[#]を押します。

カーソル (点滅)

[]または[]を押して「英数字」入力にします。

文字とカーソルが交互に点滅

[8]を4回押します。

こんなときは

入力を間違えたとき... [削除/保留] ボタンを押して入力しなおしてください。(名前入力時は[*] []を押せばカーソルが移動します。)

[削除/保留] ボタンを2秒以上押すと、名前または電話番号の1行が一度に消えます。

ひとつ前の手順に戻りたいとき... 操作中に[機能] ボタンを2秒以上押し続けると、ディスプレイがひとつ前の状態に戻ります。

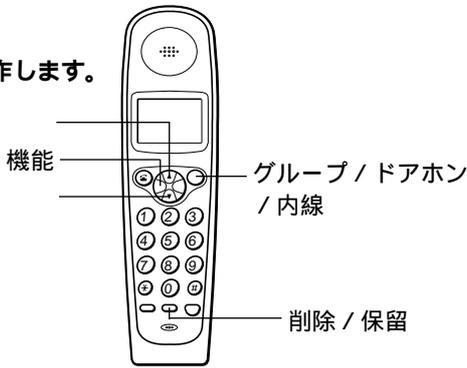
ディスプレイに「トウロクデキマセン」と表示されたとき... 電話帳に100件の相手先が登録されています。不要な相手先を消去してから、新しい相手先を登録してください。(P.39)

途中で登録をやめるとき... 充電器に戻してください。充電器に置いたまま操作している場合は、いったん子機を充電器からとり、充電器に戻してください。

ナンバー・ディスプレイの機能を利用するとき... 同一市内の番号でも市外局番から登録してください。また、その際、*、 、 - (ポーズ) は入力しないでください。

変更

待機中に操作します。



1 を押します。

2 または を押し「デンワチョウ ヘンコウ」を選びます。

電話帳に何も登録されていないときは表示されません。

登録されている相手先名が、空白+文字、数字カナ(50音順) アルファベット 記号名前を登録していない電話番号の順に表示されます。

ダイヤルボタンを押して、登録されている相手先を素早く探すことができます。(P.35)

例)「ニッポンデンキ」を探すときは、[5 (ナ)] を押してください。

相手先を早送りしたい場合は、[] または [] ボタンを押し続けてください。

3 を押します。電話帳の先頭の相手先が表示されます。

4 または を押し変更したい相手先の名前を選びます。

5 を押します。 文字とカーソルが交互に点滅

6 名前を変更します。
[*] または [#] を押し、変更したい文字の下にカーソルを移動させ、文字を入力します。カーソルの位置の文字が置き替わります。(P.37)
[削除 / 保留] ボタンを2秒以上押し、すべての文字が消えます。
名前を変更しないときは、手順7へ進んでください。

7 を押します。 数字とカーソルが交互に点滅

8 電話番号を変更します。
[削除 / 保留] ボタンを押して、番号を入れなおします。
[削除 / 保留] ボタンを2秒以上押し、すべての番号が消えます。
番号を変更しないときは手順9へ進んでください。

9 を押し、グループを変更します。
[グループ / ドアホン / 内線] を押しごとにグループが選べます。(P.36)
グループを変更しないときは手順10へ進んでください。

10 を押します。確認のメッセージが表示されます。
ナンバー・ディスプレイを利用していないときや着信鳴り分け (P.144) を変更しないときは、手順14へ進みます。

11 または を押し、「ベル シテイ」を選びます。

12 を押します。

13 または を押しベル / メロディの種類を変更します。
・ヒョウジュン
・ベル1
・ベル2
・ベル3
・ベル4
・ベル5
・メロディ1 : メヌエット
・メロディ2 : エリーゼのために
「ヒョウジュン」を選ぶと着信鳴り分けを設定しない場合のベル音になります。

14 を押します。変更した名前と電話番号が表示されます。



消去

待機中に操作します。

1  を押します。

2  (または ) を
押して「デンワチョウ
クリア」を選びます。

登録されている相手先名が、空白+文字、数字
カナ(50音順) アルファベット 記号
名前を登録していない電話番号の順に表示され
ます。

ダイヤルボタンを押して、登録されている相手
先を素早く探すことができます。(P.35)

例)「ニッポンデンキ」を探すときは、[5 (ナ)]
を押してください。

相手先を早送りしたい場合は、[] または []
ボタンを押し続けてください。

3  を押します。

電話帳の先頭の相手先が
表示されます。

4  または  を押
して削除したい相手
先の名前を選びます。

5  を押します。

確認のメッセージが表示
されます。

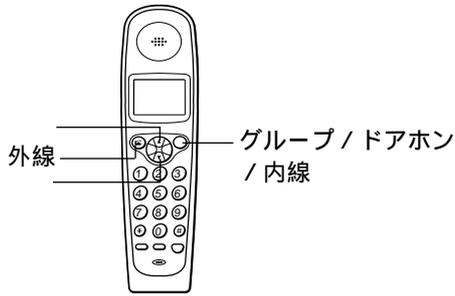
6  を押します。

こんなときは

電話帳の内容をすべて一度に消去するとき...手順4で
[] または [] ボタンを押して「イッセイ クリア」
を選び、[機能] ボタンを押します。

途中で消去をやめたいとき...手順5で [] または
[] を押し「チュウシシマス ヨロシイデスカ?」
を選び、[機能] ボタンを押します。

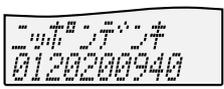
子機で電話帳を使って電話をかける



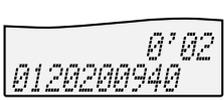
相手を50音順に探してかける

1 充電器からとり、 が点灯するのを確認した後、 を押します。
 [外線] ボタンが消灯します。
 子機を充電器に置いていないときは、手順2へ進みます。

2  または  を押し て相手先を選びます。



3  を押します。ダイヤルが始まります。



4 話が終わったら充電器に戻します。(または  を押します。)

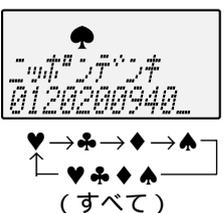
相手をグループで探してかける

1 充電器からとり、 が点灯するのを確認した後、 を押します。
 [外線] ボタンが消灯します。
 子機を充電器に置いていないときは、手順2へ進みます。

2  を押します。



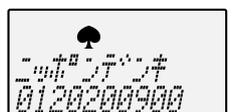
3  を押し て、グループを選びます。
 [グループ/ドアホン/内線] を押すごとに選べます。
 選んだグループの先頭の相手先が表示されます。



こんなときは

相手先を早送りしたい場合は、[] または [] ボタンを押し続けてください。
 ワイワイトークで話したいとき...かけたい相手を表示させてから [外線] ボタンを押すかわりに [ワイワイトーク] ボタンを押します。

4  または  を押し て相手先を選びます。



5  を押します。ダイヤルが始まります。



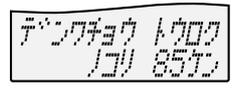
6 話が終わったら充電器に戻します。(または  を押します。)



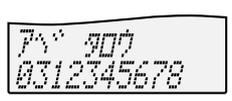
相手を素早く探してかける

1 充電器からとり、 が点灯するのを確認した後、 を押します。
 [外線] ボタンが消灯します。
 子機を充電器に置いていないときは、手順2へ進みます。

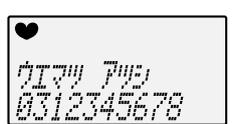
2  を押します。



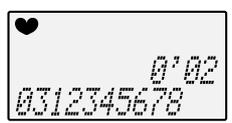
3 相手の頭文字の行のダイヤルボタンを押します。
 押したボタンに割り当てられているカナの行の先頭に登録されている相手が表示されます。
 (例: [1 (ア)] を押すと「アベ」)



4  または  を押し て相手先を選びます。



5  を押します。ダイヤルが始まります。



6 話が終わったら充電器に戻します。(または  を押します。)



通話中に電話帳へ登録したいとき...通話中に別の友人の電話番号を聞いたときなど、子機を持ったまま電話帳へ登録することができます。36ページの手順1~11の操作をしてください。

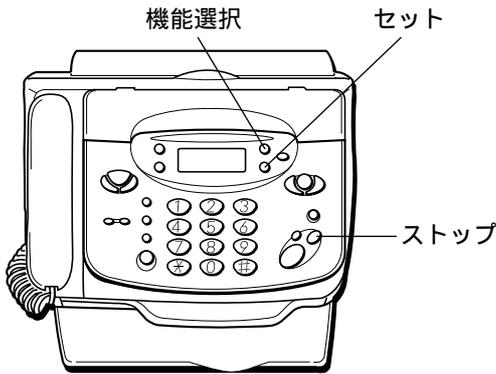
電話番号リストのプリント

親機の電話帳の登録内容をプリントできます。

子機の電話帳の登録内容はプリントできません。
登録されている相手先名が、空白+文字 数字
カナ(50音順) アルファベット 記号
名前を登録していない電話番号の順にプリント
されます。

電話番号リストは1ページに50件までプリン
トされます。51件以降は2ページ目にプリン
トされます。

-DIAL (P.124) によってTalkin`
ダイヤルと公共施設の電話番号を登録した場
合、それもプリントされます。



- 1 機能選択 を押し
ます。 キノウセンタク シテクダサイ
- 2 1 を押し
ます。 リスト プリント
- 3 セット を押し
ます。(または3秒
待ちます。) デングワ リスト プリント
レポート シュツリョクジョウ

こんなときは

電話帳に登録されていない場合...ディスプレイに「デ
ンゴウバンゴウミトウロク」と表示され、プリントさ
れません。

途中でプリントをやめるとき... [ストップ] ボタンを
押ししてください。

電話番号リストのプリント例

デングワ バンゴウ リスト (1)			
1999.3.1 12:00			
ニチデントロウ			
アイテサキ	デングワ バンゴウ	オヤキ メイトウオン	プライベート コール
〃 マツイ	0543334444	ヘル(ヒョウジ ユン)	スベテ
ウエマツ	0312345678	ヘル(ヒョウジ ユン)	スベテ
カトウ	0112223333	ヘル(ナリワケ)	ナイセン1 (オヤキ)
キクオ	0537228888		ナイセン2 (コキ)
サトウ	0434445555		ナイセン3 (コキ)
タナカ	0322225555		ナイセン4 (コキ)
ヤマモト	0451112222		ナイセン5 (コキ)
ワダ	0523337777	メロディ(C)	スベテ

(注) 本リストはナンバー・ディスプレイ契約時の一例です。子機の鳴動音(着信ベル音)はプリントできません。

ご使用前の注意
設置
電話
ファクス
留守番
ハンドスキャナ
DDIサービス
ALPHAS
キャッチホンFネット
ダイヤルイン
NTTサービス
ナンバーディスプレイ
困ったときは

電話を受ける

親機で受ける



1 ベルが鳴ります。

【おやすみ】ボタンが点滅します。

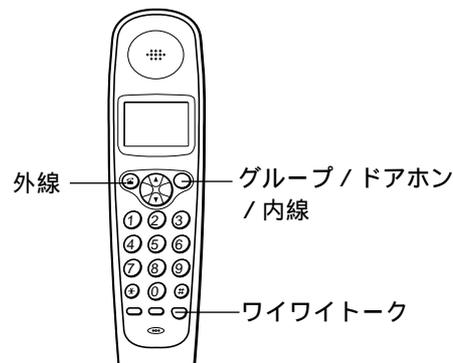
2 受話器をとります。



3 話が終わったら受話器を戻します。



子機で受ける



1 ベルが鳴ります。

【外線】ボタンと【ワイワイトーク】ボタンが点滅します。親機より少し遅れて鳴り始めます。



2 充電器からとります。

(充電器に置いていないときは)



は  を押します。)

子機をとると【外線】ボタンが点灯し、親機に「ナイセン2 ショウチュウ」と表示されます。

3 話が終わったら充電器に戻します。

(または)



は  を押します。)

【外線】ボタンを押した場合は、【外線】ボタンが消灯します。

充電器に戻す際は、操作面を前向きに置いてください。

こんなときは

親機の受話器(または子機)を置いたまま電話に出たいとき...【ワイワイトーク】ボタンを押してください。(P.43) なお、親機の場合、【ワイワイトーク】ボタンを押したあと約2秒間通話できません。

親機を使用中(コピー中等)に電話がかかってきたとき...親機の受話器を取ると通話できます。子機は呼出音は鳴らず、電話にも出られません。

ベルの音を調整したいとき...P.50、P.51をご覧ください。

ベルの音を変えたいとき...着信ベルの音色を変えることができます。ベルのかわりにメロディを流すこともできます。(P.53)

ポー・ポー・ポー...という音が聞こえるとき/無音のとき

親機の受話器(または子機)をとったら、「ポー・ポー...」という音が聞こえるときは相手がファクス送信しています。【スタート/コピー】ボタンを押して受話器を戻してください。子機では【グループ/ドアホン/内線】ボタンを押したあと【6】を押してください。

親機の受話器(または子機)をとったら、「ポー・ポー...」という音が聞こえ、「ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください」というメッセージが流れたときは、受話器(または子機)

を戻してください。(P.84 FAXかんたん受信の設定 参照)

親機の受話器(または子機)をとったら無音のときは、相手がファクスかもしれません。【スタート/コピー】ボタン(子機では【グループ/ドアホン/内線】ボタンを押したあと【6】)を押してみてください。(旧型のファクスやコンビニエンスストアなどのファクスは、送信時に「ポー・ポー・ポー...」という音を出さない場合があります。)

ワイワイトーク (ハンズフリー通話)

親機の受話器を持たずに話をする

受話器を持たずに電話ができます。両手がふさがっているときや、みんなで話したいときに便利です。

ワイワイトークは周囲の雑音がない静かな場所で行ってください。

操作前のご注意

相手の声は左側面にあるモニタスピーカから聞こえます。モニタスピーカをふさがないように壁などから20cm以上離して設置してください。



- 1  を押し  ます。
[ワイワイトーク] ボタンが点灯します。
- 2 相手先の番号を  ダイヤルします。
- 3 マイクに向かって  話をします。
マイクから約50cm以内の範囲でお話してください。
- 4 話が終わったら  を押し  します。
[ワイワイトーク] ボタンが消灯します。

ご注意

話し始めた時や相手が話している間、または周囲の雑音が大きいときは、相手に声が聞こえにくくなります。このようなときは、マイクに近づいて話してください。
次のようなときは異常音（ハウリング音）が起こりやすくなります。ご注意ください。

- ・ワイワイトーク中のモニタスピーカ音量を大きくしすぎたとき
- ・モニタスピーカやマイクに手などを近づけたとき
- ・反響音が大きい所に設置したとき
- ・相手から音声以外の信号（保留音やトーン信号等）が入ってきたとき

こんなときは

ワイワイトーク中に受話器での通話に切り替えたいとき...受話器をとってください。
受話器での通話中にワイワイトークに切り替えたいとき... [ワイワイトーク] ボタンを押してから受話器を戻してください。

スピーカの音量を調整したいとき... [音量] ボタンを押してください。(P.50)

異常音が発生したとき

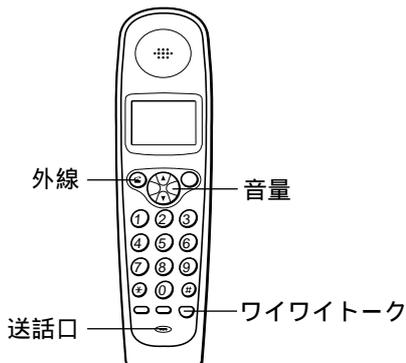
ワイワイトーク中に会話以外の「ピー」、「キー」等の異常音（ハウリング音）が聞こえたときや、スピーカの音量が不安定になったときは次のようにしてください。

- ・ [音量] (小) ボタンを押してスピーカの音量を小さくする
- ・ 受話器をとって、受話器での通話に切り替える

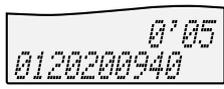
子機を持たずに話をする

子機を持たずに電話ができます。両手がふさがっているときや、みんなで話したいときに便利です。ダイヤルしたあとは、子機を立てて使うこともできます。

ワイワイトークは周囲の雑音がない静かな場所で行ってください。



- 1  を押します。
「ツ～」という音がして、
[ワイワイトーク] ボタン
と [外線] ボタンが点灯します。

- 2 相手先の番号をダイ
ヤルします。
ダイヤルした番号の表示は5秒後に消えます。

- 3 送話口に向かって話
をします。
送話口から約50cm以内の範囲でお話してくだ
さい。

- 4 話が終わったら  を押します。
(または充電器に戻します。)
[ワイワイトーク] ボタンが消灯します。
充電器に戻す際は、操作面を前向きに置いてく
ださい。


ご注意

話し始めや相手が話している間、または周囲の雑音
が大きいつきは、相手に声が聞こえにくくなります。
このようなときは、送話口に近づいて話をしてくだ
さい。

次のようなときは異常音（ハウリング音）が起こり
やすくなりますので、ご注意ください。

- ・ ワイワイトーク中のモニタスピーカ音量を大きくし
すぎたとき
- ・ モニタスピーカやマイクに手などを近づけたとき
- ・ 反響音大きい所に設置したとき
- ・ 相手から音声以外の信号（保留音やトーン信号等）
が入ってきたとき

こんなときは

ワイワイトーク中に子機を持った通常の通話に切り
替えたいとき... [ワイワイトーク] ボタンを押してく
ださい。充電器に置いてあるときは、充電器からと
ると切り替わります。

子機での通話中にワイワイトークに切り替えたいと
き... [ワイワイトーク] ボタンを押してください。

スピーカの音量を調整したいとき... [音量] ボタンを
押してください。(P.51)

- ・ 通常のワイワイトークでは、モニタスピーカ音量の
設定を「標準」でご使用ください。モニタスピーカ
音量を「大」にすると、音が割れたり、歪んだりす
ることがあります。

異常音が発生したとき

ワイワイトーク中に会話以外の「ピー」、「キー」等
の異常音（ハウリング音）が聞こえたときや、ス
ピーカの音量が不安定になったときは次のようにし
てください。

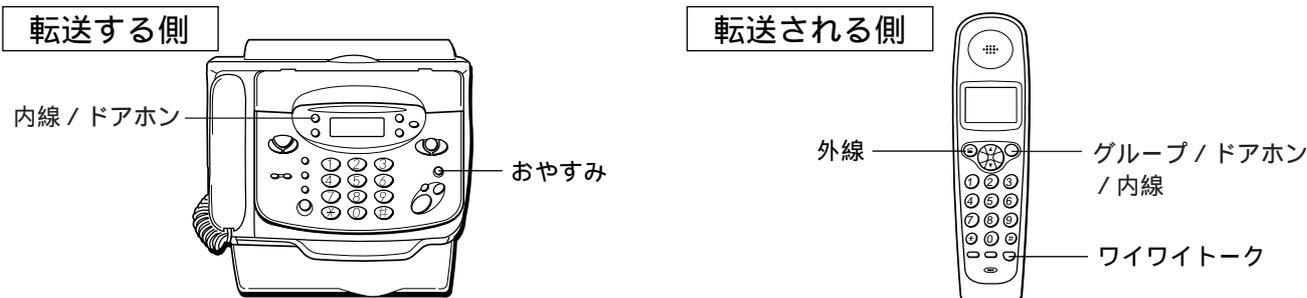
- ・ [音量] ボタンを押してワイワイトーク音量を「標
準」にする
- ・ [ワイワイトーク] ボタンを押して、子機を持って
話す

〔転送（外線を他の内線へ転送する）〕

外からの電話（「外線」と呼びます）を親機から子機、または子機から親機へ転送できます。

- | | |
|--|---|
| 増設子機（別売）使用の場合は、子機から他の子機へ転送できます。
内線番号について
親機や子機には内線番号が割り当てられています。転送する時にダイヤルします。 | <ul style="list-style-type: none"> ・親機： 1 ・付属の子機（内線2）： 2 ・増設子機（1台目 - 内線3）： 3 ・増設子機（2台目 - 内線4）： 4 ・増設子機（3台目 - 内線5）： 5 |
|--|---|

電話を親機から子機へ転送する



- | | |
|--|--|
| <p>1 受話器で外線と通話中です。</p> <p>2 を押します。
【おやすみ】ボタンが点滅します。
外線が保留になり、相手にはメロディ音が流れます。</p> <p>3 子機が出たら外線を転送することを伝えます。</p> <p>4 受話器を戻します。</p> | <p>1 ベルが鳴ります。
【グループ/ドアホン/内線】ボタンと【ワイワイトーク】ボタンが点滅します。</p> <p>2 充電器からとります。
（充電器に置いていないときは を押します。）
【グループ/ドアホン/内線】ボタンが点灯します。</p> <p>3 親機と話をします。</p> <p>4 外線と話をします。
転送する側が受話器を戻すと、外線と話ができます。
【グループ/ドアホン/内線】ボタンが消灯し、【外線】ボタンが点灯します。</p> |
|--|--|

こんなときは

子機側が出ないとき... 【内線/ドアホン】ボタンを押すともう一度外線と話ができます。

一人で転送したいとき... 保留してから子機で出てください。（ P.32 ）

- 増設子機（別売）使用の場合**
- 手順2では次のボタンを押してください。
- ・子機（内線2）呼出：【内線/ドアホン】[2]
 - ・子機（内線3）呼出：【内線/ドアホン】[3]
 - ・子機（内線4）呼出：【内線/ドアホン】[4]
 - ・子機（内線5）呼出：【内線/ドアホン】[5]
 - ・子機一斉呼出：【内線/ドアホン】[*]

ご使用前の注意

設置

電話

ファクス

留守番

ハンズスクリーン

DDIサービス

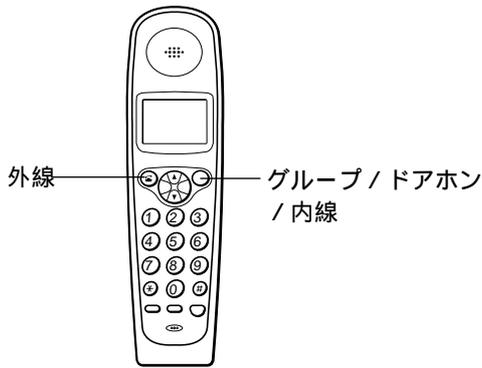
キャッチホンネットワークダイヤルイン

ナンバーディスプレイ

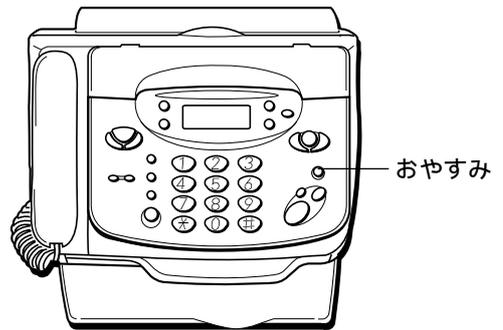
困ったときは

電話を子機から親機へ転送する

転送する側



転送される側



1 外線と通話中です。

2 ^{グループ/ドアホン} **1** を押し
す。
[外線] ボタンと [グループ/ドアホン/内線]
ボタンが点滅します。
外線が保留になり、相手にはメロディ音が流れます。

3 親機が出たら外線を
転送することを伝え
ます。

4 充電器に戻します。
(または ^{外線} を押し
ます。)

1 ベルが鳴りま
す。
[おやすみ] ボタンが点滅します。

2 受話器をとりま
す。

3 子機と話をします。

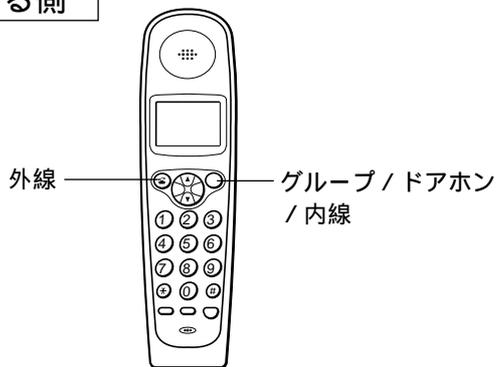
4 外線と話をしま
す。
転送する側が充電器に戻るか、[外線] ボタン
を押すと、外線と話ができます。

こんなときは

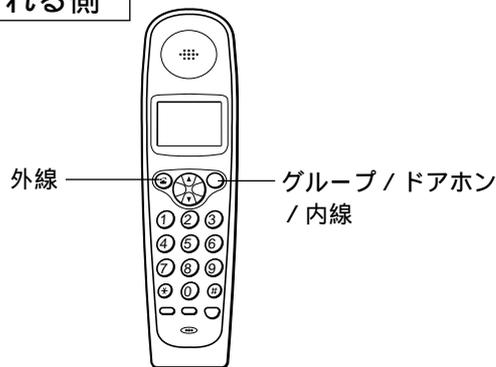
親機が出ないとき... [グループ/ドアホン/内線] ボ
タンを押すともう一度外線と話ができます。

電話を子機から他の子機へ転送する（子機を増設した場合）

転送する側



転送される側



1 外線と通話中です。



2 次のボタンを押します。

- ・子機（内線 2）：
- ・子機（内線 3）：
- ・子機（内線 4）：
- ・子機（内線 5）：
- ・一斉（親機と他のすべての子機）：



[外線] ボタンと [グループ/ドアホン/内線] ボタンが点滅します。
外線が保留になり、相手にはメロディ音が流れます。

3 子機が出て呼出音が止まったらメッセージを伝えます。

[グループ/ドアホン/内線] ボタンが点灯します。
子機と話はできません。こちらから一方的に最大 20 秒間メッセージを伝えることができます。（20 秒過ぎると自動的に外線が転送されます。）

4 充電器に戻します。

（または  を押し
ます。）



..... **1** ベルが鳴ります。

[外線] ボタンと [グループ/ドアホン/内線] ボタンが点滅します。



2 充電器からとります。

（充電器に置いていないときは  を押します。）



..... **3** メッセージを聞きま
す。

子機と話はできません。
[グループ/ドアホン/内線] ボタンが点灯します。



..... **4** 外線と話をします。

転送する側が充電器に戻すか、[外線] ボタンを押すと、外線と話ができます。
[グループ/ドアホン/内線] ボタンが消灯し、
[外線] ボタンが点灯します。



こんなときは

子機が出ないとき... [グループ/ドアホン/内線] ボタンを押すともう一度外線と話ができます。

子機から他の子機へ転送する場合、子機間で話はできません。

C 内線通話

親機と子機で話ができます。親機と子機を別々の部屋に置いている場合、他の部屋にいる人と話をするときや呼び出すときに便利です。

内線呼び出し中に外線（外からの電話）がかかってくると、内線の呼び出しを中止して外線のベルが鳴ります。

内線通話時は保留できません。

子機間では話できません（増設子機＜別売＞使用の場合）。また、三者通話もできません。

内線のベルの鳴りかた

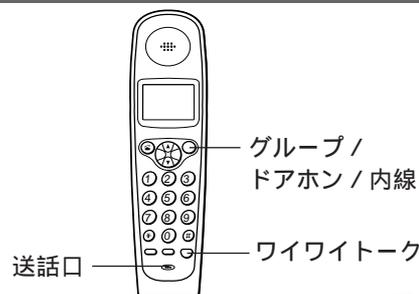


内線番号について

親機や子機には内線番号が割り当てられています。呼び出す時にダイヤルします。

- ・親機： 1
- ・付属の子機（内線2）： 2
- ・増設子機（1台目 - 内線3）： 3
- ・増設子機（2台目 - 内線4）： 4
- ・増設子機（3台目 - 内線5）： 5

親機から子機を呼ぶ



1 **ドアホン** (内線) を **2** を **ナカ** に押し
ます。
[おやすみ] ボタンが点滅します。

1 ベルが鳴ります。
[グループ/ドアホン/内線] ボタンと [ワイワイトーク] ボタンが点滅します。

2 充電器からとります。
(充電器に置いていないときは **グループ/内線** を押し
ます。)
[ワイワイトーク] ボタンを押して出ることも
できます。
[グループ/ドアホン/内線] ボタンが点灯
します。

2 相手が出たら **ナカ** に向かって話を
します。
[ワイワイトーク] ボタンが点灯
します。
受話器をとって話すことも
できます。

3 話をします。

3 話が終わったら **3/1 12:00 0** から **ワイワイ**
を押し
ます。(または受話器を戻
します。)

4 話が終わったら充電
器に戻します。
(または **グループ/内線** を押し
ます。)
[グループ/ドアホン/内線] ボタンが消
灯します。

ご注意

内線通話中に外線から電話がかかってくると、内線通話は切れ、ベルが鳴ります。

親機（または子機）がワイワイトークで内線通話をしているときに、親機と子機が近すぎると、「ピー」

「キー」等の異常音（ハウリング音）がすることがあります。このようなときは、子機を親機から離してください。

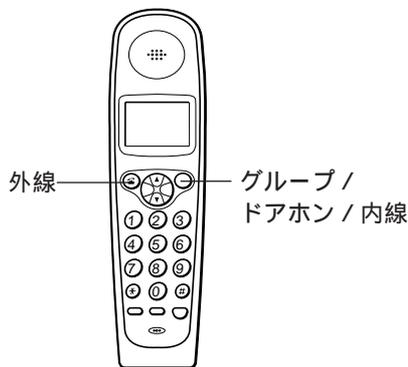
増設子機（別売）使用の場合

手順1では次のボタンを押してください。

- ・子機（内線2）呼出： [内線/ドアホン][2]
- ・子機（内線3）呼出： [内線/ドアホン][3]

- ・子機（内線4）呼出： [内線/ドアホン][4]
- ・子機（内線5）呼出： [内線/ドアホン][5]
- ・子機一斉呼出： [内線/ドアホン][*]

子機から親機を呼ぶ



1 充電器からとり、^{外線} が点灯するのを

確認後、^{外線} を押します。

[外線] ボタンが消灯します。

子機を充電器に置いていないときは、手順2へ進んでください。

2 ^{グループ / ドアホン / 内線} ① を押し

す。

[グループ / ドアホン / 内線] ボタンが点滅します。

充電器に置いたまま[グループ / ドアホン / 内線] [1] を押しとワイワイトークで話ができます。



…… 1 ベルが鳴ります。
[おやすみ] ボタンが点滅します。



3 相手が出たら話をします。

[グループ / ドアホン / 内線] ボタンが点滅します。



…… 2 受話器をとって話をします。
[ワイワイトーク] ボタンを押して出ることができます。



4 話が終わったら充電器に戻します。(または ^{グループ / ドアホン / 内線} を押します。)

[グループ / ドアホン / 内線] ボタンが消灯します。



…… 3 受話器を戻します。



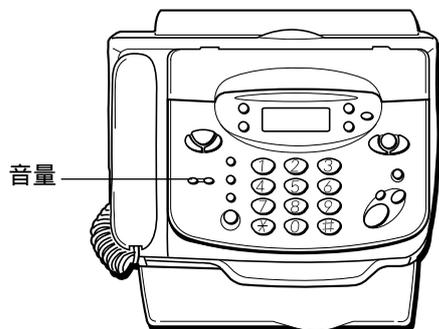
ご注意

内線通話中に外線から電話がかかってくると、内線通話は切れ、ベルが鳴ります。
親機(または子機)がワイワイトークで内線通話をしているときに、親機と子機が近すぎると、「ピー、

「キー」等の異常音(ハウリング音)がすることがあります。このようなときは、子機を親機から離してください。

音量調整

親機の音量調整



ベル音量

待機中（電話とファクスのどちらも使用していない状態）に[音量]ボタンを押します。

ディスプレイ



受話音量

受話器で通話中に[音量]ボタンを押します。



ワイワイトーク音量

ワイワイトーク中に[音量]ボタンを押します。スピーカの音量を調整できます。



モニタスピーカ音量

用件再生中などに[音量]ボタンを押します。



留守番電話の再生音量

応答メッセージが流れているときに[音量]ボタンを押します。

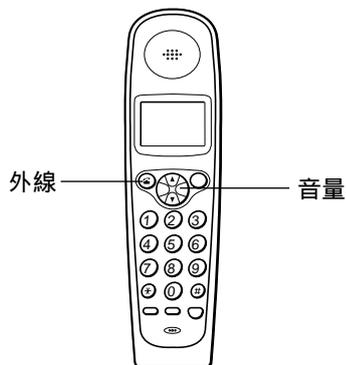


ご注意

「モニタスピーカ音量」と「留守番電話の再生音量」の設定は共通です。よってどちらかを変えると、ともに音量が変わります。

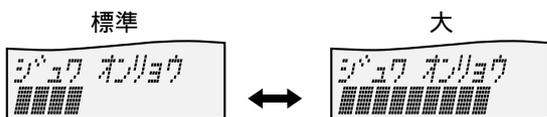
子機の音量調整

受話音量



1 充電器からとります。(充電器に置いていないときは  を押します。)

2  を押して音量を調整します。



[音量] ボタンを押す度に、標準 大と切り替わります。
音量を「大」にしても相手の声が小さくて聞き取りにくい場合は「受話音量を全体的に大きくする」ことができます。(P.52)

3 充電器に戻します。(または  を押します。)

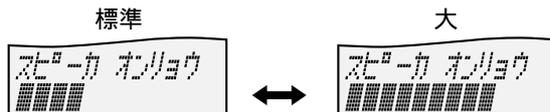
こんなときは

通話中に受話音量を調整したいとき...子機を持って通話中の場合は、[音量] ボタンを押す(手順2)だけで調整できます。

ワイワイトーク音量

ワイワイトークで通話中に調整します。(標準/大)

1  を押して音量を調整します。



[音量] ボタンを押す度に、標準 大と切り替わります。

ベルのON/OFF

待機中に設定します。ベル音は鳴る(ON)/鳴らない(OFF)のいずれかに設定できます。

1  を2秒以上押し
ます。
「ピー」という音が鳴り、
呼び出し音が鳴らない設定になります。



2 鳴るように設定したい場合は、もう一
度  を2秒以上押
します。

「ピッ」という音が鳴り、呼び出し音が鳴る設定になります。



ご注意

- 「OFF」に設定したときは次のようになります。
- ・ 外線のベル：鳴らない
 - ・ 内線のベル：鳴る
 - ・ ドアホンのベル：鳴る

送話音量を全体的に大きくする

相手側でこちら側の声が聞こえにくいときは、送話音量を「オオキイ」に設定すると、相手側で聞き取りやすくなります。

お買い上げいただいたときは、「ヒョウジュン」に設定されています。



- 1 機能選択 を押しま キノウセンタク シテクダサイ
す。
- 2 を押しま セツタイ モード
す。
- 3 セット を押しま ヨミリ ノウダ ■■■■
す。
- 4 機能選択 を 1 2 回 コキ ソウワ ヒョウジュン
押します。
- 5 または コキ ソウワ オオキイ
を押して選びます。
ヒョウジュン：標準の送話音量
オオキイ：標準よりも大きい送話音量
- 6 セット を押しま カノヨウ
す。
3/ 1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ご注意

この設定ではワイホワイトーク時および内線通話時の送話音量は変更されません。

受話音量を全体的に大きくする

子機の受話音量を全体的に大きめにしたいときは、受話音量を「オオキイ」に設定します。

お買い上げいただいたときは、「ヒョウジュン」に設定されています。



- 1 機能選択 を押しま キノウセンタク シテクダサイ
す。
- 2 を押しま セツタイ モード
す。
- 3 セット を押しま ヨミリ ノウダ ■■■■
す。
- 4 機能選択 を 1 1 回 コキ ジュウ ヒョウジュン
押します。
- 5 または コキ ジュウ オオキイ
を押して選びます。
ヒョウジュン：標準の受話音量
オオキイ：標準よりも大きい受話音量
- 6 セット を押しま カノヨウ
す。
3/ 1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ご注意

この設定ではワイホワイトーク時および内線通話時の受話音量は変更されません。

〔C〕ベルの音色・メロディの設定(着信メロディ)

本機では、着信ベル音を変えることができます。親機では2種類のベル音と4種類のメロディの中から、子機では5種類のベル音と2種類のメロディの中から選べます。



- 機能選択 ボタンを押します。
- 2 (カ) ボタンを押します。
- セット ボタンを押します。

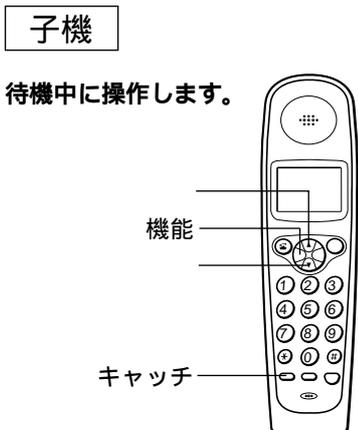
 ベルの音色・メロディ
- 機能選択 ボタンを5回押します。
- ▲ または ▼ ボタンを押して選びます。
 ベル(ヒョウジュン) : 通常の音
 ベル(ナリワケ) : 「ヒョウジュン」とは違う音
 メロディ (A) : アイン・クライネ・ナハト・ムジーク
 メロディ (B) : 春
 メロディ (C) : トルコ行進曲
 メロディ (D) : 聖者の行進
 [音量] ボタンを押すと、表示されているベルやメロディを聞くことができます。この時[音量] ボタンを押して音量を設定できます。(P.50)
 ベルやメロディは5秒間鳴りますが、[ストップ] ボタンを押せば音は止まります。
- セット ボタンを押します。

ご注意

着信ベル音は親機と子機で別々に設定します。親機の着信ベル音を変えても、子機の着信ベル音は変わりません。

こんなときは

着信ベルを確認するとき...設定終了後、親機の[音量] ボタンを押すとベルの音色・メロディを確認することができます。子機の[音量] ボタンを押してもメロディの確認はできません。



待機中に操作します。

- 機能 ボタンを押します。
- ▲ (または ▼) を押して「ベル メロディ」を選びます。
- 機能 ボタンを押します。
- ▲ または ▼ を押して選びます。
 ・ベル1
 ・ベル2
 ・ベル3
 ・ベル4
 ・ベル5
 ・メロディ1 : メヌエット
 ・メロディ2 : エリーゼのために
 ボタンを押すごとにベル音を確認することができます。
- 機能 ボタンを押します。

ご注意

着信ベル音は親機と子機で別々に設定します。子機の着信ベル音を変えても、親機の着信ベル音は変わりません。

ご使用前の注意

設置

電話

ファクス

留守番

ハンズフリー

DDIサービス

キャッチホンネットワークダイヤルイン

NTTサービス

ナンバーディスプレイ

困ったときは

☎ トーン信号送出

(ダイヤル回線の場合)

ダイヤル回線を使用している場合でもトーン信号(プッシュ信号「ピッポッパ」)によって、ポケベルへメッセージを送ったり、テレホンサービス、ファクス情報サービスの利用などができます。

親機の場合

- 1 電話をかけます。
- 2  を押します。
以後はダイヤルボタンを押すとプッシュ信号が送出されます。
- 3 用件が済んだら電話を切ります。
電話を切ると自動的にダイヤル信号に戻ります。

子機の場合

- 1 電話をかけます。
- 2  を押します。
以後はダイヤルボタンを押すとプッシュ信号が送出されます。
- 3 用件が済んだら電話を切ります。
電話を切ると自動的にダイヤル信号に戻ります。

☎ 子機の増設

別売の子機を増設できます。子機を増設すると、親機から子機を指定して呼び出したり、子機から子機へ外線を転送したりすることができます。

増設できる子機の型名

s p e a x - Z K 6

増設できる台数

最大3台まで。(付属の子機と合わせて、合計で4台になります。)

お買い求めは

本機をお買い上げいただいた販売店でお買い求めください。

識別番号の登録

増設する子機を使用する前には、子機への識別番号(IDコード)の登録が必要です。

登録には、増設する子機と親機(本体)が必要です。親機を販売店にお持ちください。

詳しくは販売店にお問い合わせください。

ご注意

子機間で内線通話をすることはできません。

C 外付け電話機の利用

本機に外付け電話機を接続した場合、外付け電話機で電話をかけたり、受けたりすることができます。また、電話を受けた時、相手がファクスのときでも受信操作することができます。

ご注意

留守番電話機を接続した場合、その電話機の留守番電話機能は使用できません。本機の留守番電話機能をお使いください。

制限事項

- ・ファクス / 電話自動切替で使用の場合、自動的に回線を接続したあとは、外付け電話機の

ベルは鳴りません。したがって、無鳴動着信で使用の場合は、一切外付け電話機のベルは鳴りません。

- ・ダイヤルインサービスを利用時は、外付け電話機のベルは鳴りません。
- ・外付け電話機でドアホンと通話することはできません。

電話のかけかた / 受けかた

外付け電話機の説明書に従ってください。

ファクスの受けかた

電話を受けた時、「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえる時の受けかたです。

ダイヤル回線をお使いの場合

- 1  を押します。
- 2 5秒ほど待ってから受話器を戻します。

プッシュ回線をお使いの場合

- 1   を押します。
- 2 受話器を戻します。

こんなときは

「FAXかんたん受信をする」(P.84) に設定しているとき...電話を受けた時、「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえたあと無音になります。この場合は受話器を戻してください。

親機でコピー中やレポート出力中、登録・設定中は受信できません。

外付け電話機で電話をかけて話をしたあと、ファクスを送ってもらうとき...外付け電話機を受話器を上げたまま親機を受話器をとり、[スタート/コピー] ボタンを押します。そのあと、親機と外付け電話機を受話器を戻します。

プッシュ回線をお使いの場合、[3] [*] を他の番号に変更できます。(P.85)

転送

外付け電話機と親機間の通話はできません。直接、電話を転送することを伝えてください。

電話を外付け電話機から親機へ転送する

- 1 外付け電話機で通話中です。
- 2 親機の  を押します。
- 3 外付け電話機を受話器を戻します。
- 4 親機のワイワイトークで話をします。受話器をとって話をすることもできます。

電話を親機から外付け電話機へ転送する

- 1 親機で通話中です。
- 2 外付け電話機を受話器をとります。
- 3 親機を受話器を戻します。
- 4 外付け電話機で話をします。

ご注意

外付け電話機と子機との転送はできません。

〔C〕 ドアホンとの接続と通話

本機をドアホンと接続して、ドアホンと通話したり、ドアホンをモニタしたりできます。

ドアホンは2台まで接続できますが、2台と同時に通話することはできません。

ドアホンの呼出音はドアホン1と2で異なります。

親機または子機からドアホンを呼び出すことはできません。

お買い上げいただいたときは「ドアホン接続なし」(P.28) になっていますのでご使用の際は以下の操作をしてください。

お願い

ドアホンを接続するには、ドアホン線と電話回線の接続工事が必要です。接続工事には工事担当者資格が必要です。接続できるドアホンの種類と接続工事については、お近くのNECサービスステーションにご相談ください(P.173)。(ドアホンとドアホンユニットをNTT窓口よりご購入していただく必要があります。)

ドアホンとの接続

ドアホンを利用するために、接続工事終了後、次の設定をします。



1 機能選択 を押し
す。 キリウセツゾク シテクダサイ

2 3 DEF を押し
す。 セツゾク モード

3 セット を押し
す。 ヨミトリ ノウト

4 機能選択 を7回押し
します。 ドアホン セツゾク ナシ
それまでのドアホン接続状態が表示されます。

5 ◀ または ▶ を押し
て接続状態を選びます。
ドアホン1セツゾク： ドアホン1接続のとき
ドアホン2セツゾク： ドアホン2接続のとき
ドアホン1&2セツゾク： ドアホン1、2接続のとき
セツゾクナシ： ドアホン未接続のとき

6 セット を押し
す。 カリヨウ

3/ 1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押し
てください。

ドアホンから呼び出しがあったとき

親機の場合

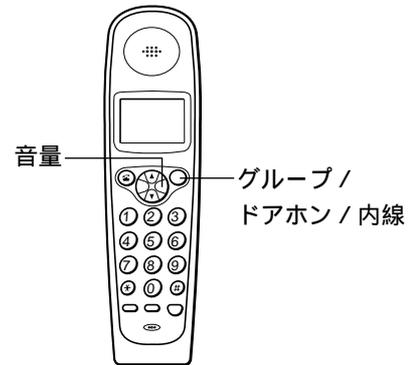


- 1 ドアホンの呼出音が鳴ります。
 ドアホン1：ピーンポー、ピーンポー
 ドアホン2：ピンポンピンポー、ピンポンピンポー
 [おやすみ] ボタンが約20秒間点滅します。
 (ディスプレイ: 1 7701 7700)
- 2 受話器をとります。
 [おやすみ] ボタンが点滅している間にとってください。
 (ディスプレイ: 1 7701 7707)
- 3 ドアホンと話をします。
- 4 話が終わったら受話器を戻します。
 (ディスプレイ: 3/ 1 12:00 0)

ご注意

ワイワイトークでドアホンと通話することはできません。
 ドアホン通話を[保留/クリア]ボタンを押して保留することはできません。
 ドアホン通話を転送することはできません。
 ドアホン通話中は内線通話はできません。
 ファクス通信中にはドアホンからの呼び出しに 응답できません。
 留守設定中やおやすみモード中でもドアホンの呼出音が鳴ります。

子機の場合



- 1 ドアホンの呼出音が鳴ります。
 ドアホン1：「ビボビボビボ」が3回
 ドアホン2：「ビボビボビボビボビボビボ」が3回
 [グループ/ドアホン/内線] ボタンが約20秒間点滅します。
 (ディスプレイ: 1 770 7700)
- 2 充電器からとります。
 (充電器に置いていないときは を押します。)
 [グループ/ドアホン/内線] ボタンが点滅している間にとってください。
 (ディスプレイ: 1 770)
- 3 ドアホンと話をします。
- 4 話が終わったら充電器に戻します。(または を押します。)
 (ディスプレイ:)

こんなときは

ドアホンの呼出音が鳴ってから約20秒経つと、呼び出しに 응답できません。
 ドアホンと通話中に外線のベルが鳴ったら、ドアホンとの通話を終了してから外線に出てください。ただし、ダイヤルインサービスをご利用の場合は、ドアホンと通話中には外線を受けられません。
 親機のドアホンの呼出音の大きさは、ベル音量(P.50)の設定に従います(ただし、「切」でも呼出音は鳴ります)。なお、おやすみモード中では、音量は「小」で鳴ります。子機では普通の音量で鳴ります。
 受話音量を調整したいとき... [音量] ボタンを押してください。

通話中にドアホンから呼び出しがあったとき

親機の場合



子機の場合



外線と通話中のとき

- 1 ドアホンの呼出音が鳴ります。
 [おやすみ] ボタンが点滅します。
 (Call display: ワウワウ 0'15")
- 2  を押し
 ます。
 外線が保留になります。
 (Call display: ドアホン1 ワウワウ)
- 3 ドアホンと話をします。
- 4 話が終わったら
 内線  を押し
 ます。
 外線と通話できます。
 (Call display: ワウワウ 0'35")

内線と通話中のとき

- 1 ドアホンの呼出音が鳴ります。
 [おやすみ] ボタンが点滅します。
 (Call display: ナイロ2 ト ワウワウ)
- 2 受話器を戻します。
 内線通話が切れます。
- 3 受話器をとります。
 (Call display: ドアホン1 ワウワウ)
- 4 話が終わったら受話器を戻します。
 (Call display: 3/ 1 12:00 0)

外線と通話中のとき

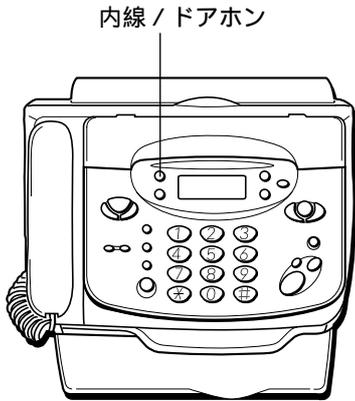
- 1 ドアホンの呼出音が受話口から聞こえます。
 [グループ / ドアホン / 内線] ボタンが点滅します。
 (Call display: ドアホン 7+750)
- 2  を押し
 ます。
 外線が保留になります。
 (Call display: ドアホン)
- 3 ドアホンと話をします。
- 4 話が終わったら
 グループ / ドアホン 
 内線 を押し
 ます。
 外線と通話できます。
 (Call display: 0'35)

内線と通話中のとき

- 1 ドアホンの呼出音が受話口から聞こえます。
 (Call display: ナイロ)
- 2  を押し
 ます。
 内線通話が切れます。
- 3 ドアホンの呼出音が鳴ります。
 [グループ / ドアホン / 内線] ボタンが点滅します。
 (Call display: ドアホン 7+750)
- 4  を押し
 ます。
 (Call display: ドアホン)
- 5 話が終わったら充電器に戻します。
 グループ / ドアホン 
 内線 を押し
 ます。
 (または  を押し
 ます。)

ドアホンでモニタする

ドアホン周辺の音を聞いたり、外の人と話をしたりできます。子機ではモニタすることはできません。



1 次のボタンを押します。 ドアホン1 ワウワチュウ

ドアホン1 : 8

ドアホン2 : 9

2 受話器をとってドアホン周辺の音を聞きます。
外の人と話をすることもできます。

3 受話器を戻します。 3/ 1 12:00 0

ご使用前の
注意

設
置

電
話

フ
ァ
ク
ス

留
守
番

ハ
ン
ド
ス
キ
ャ
ナ

D
D
I
E
サ
ー
ビ
ス
A
L
P
H
A
5

キャッチホンネットワーク
ダイヤルイン
NTTサービス

ナンバーディスプレイ

困ったときは

いろいろな使いかた

通話録音（通話中の会話を録音する）

受話器または子機で通話中に、会話を録音することができます。通話中にちょっとメモを取りたいときなどにご利用ください。

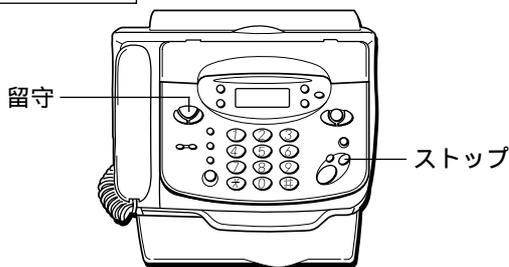
録音できる時間は最大30分です。ただし、通話録音するメモリと、留守番電話の自分で録音した応答メッセージや用件、受信した文書を記憶するメモリは同じものです。

そのためメモリ内に用件や受信文書が残っていると録音できる時間が少なくなります。また、留守番電話の用件と合わせて合計が30分を超えない限り最大30件録音できます。

操作前のご注意

- ・ワイワイトークで通話中は、通話録音できません。
- ・留守番電話の用件が30件録音されているときや、残りの録音時間が約20秒以内のときは通話録音できません。
- ・通話録音1件は留守番電話の用件1件分としてカウントされます。

親機の場合



1 受話器で通話中
です。



2 を押し
ます。

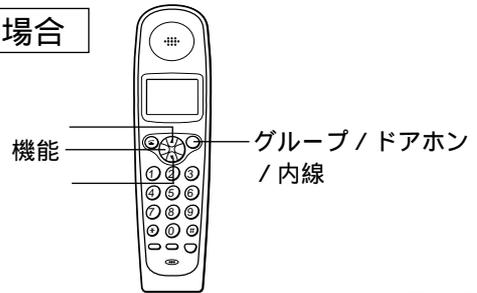


「ピ-」という音がして、録音を開始します。相手にも「ピ-」という音が流れます。

3 録音を終了する
ときは を
押します。



子機の場合



1 子機を持って通話中
です。



2 を押します。



3 (または)
を押して「リモコン
ソウサ」を選びます。



4 を押します。



5 を押します。



または [] / [] を
押して「ツウワロクオ
ン 5」を選び、[機能]ボタ
ンを押します。



「ピ-」という音がして、録音を開始します。相手にも「ピ-」という音が流れます。

6 録音を終了する
ときは を押します。



または [] / [] を
押して「ヨウケンテイシ
#」を選び、[機能]ボ
タンを押します。

7 リモコンを終了する
ときは (または)
を押します。



または [] / [] を押して「リモコン オ
ワリ *」を選び、[機能]ボ
タンを押します。

ご注意

通話録音中は保留できません。保留するときは、通話録音を終了させてください。

こんなときは

メモリがいっぱいになると、『メモリがいっぱいです』というメッセージが流れ、ディスプレイに「メモリがいっぱいです」と表示されます。録音は中断されます。

通話録音した内容を聞く

通話録音した内容は、留守番電話の用件の場合と同じ操作で再生したり、消去したりできます。
(P.93、P.98)

留守番電話の用件が録音されていれば、録音された順に用件や通話録音内容が再生されます。

通話録音した内容だけを再生する操作はありません。

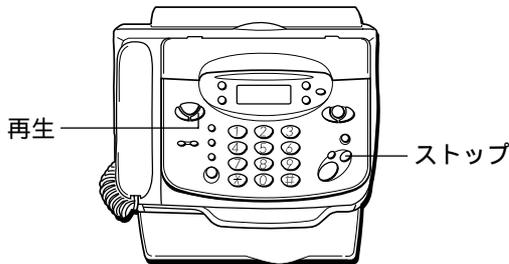
留守番電話に録音された用件や通話録音した内容を相手に聞かせる

受話器または子機で通話中に、留守番電話に録音された用件や通話録音した内容を再生して、相手に聞かせることができます。

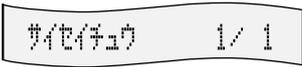
操作前のご注意

- ・ワイワイトークで通話中は操作できません。

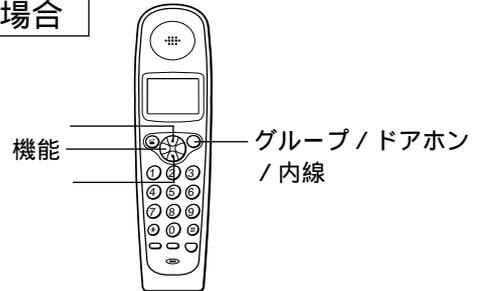
親機の場合



- 1 受話器で通話中です。

- 2  を押し
ます。
録音内容が再生されます。
再生中のボタン操作については、P.93をご覧ください。

- 3 再生を終了する
ときは  を
押します。


子機の場合



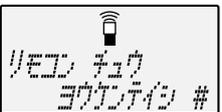
- 1 子機を持って通話中
です。

- 2  を押します。

- 3  (または )
を押して「リモコン
ソウサ」を選びます。

- 4  を押します。

- 5  を押します。
または [] / [] を
押して「ヨウケンサイセ
イ 2」を選び、[機能]
ボタンを押します。
録音内容が再生されます。
再生中のボタン操作については、P.98をご覧ください。

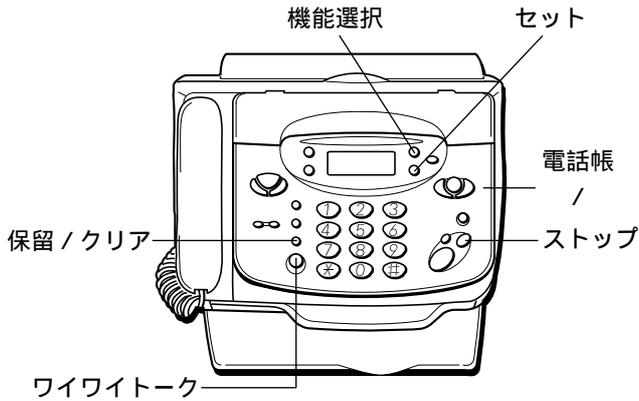
- 6 再生を終了する
ときは  を押します。
または [] / [] を
押して「ヨウケンテイシ
#」を選び、[機能]
ボタンを押します。

- 7 リモコンを終了する
ときは  (または )
を押します。
または [] / [] を押して「リモコン
オフ *」を選び、[機能]
ボタンを押します。


保留メロディの設定

電話を保留した時に相手に流すメロディ音を選ぶことができます（保留メロディ1と2）。

お買い上げいただいたときは、「保留メロディ1」に設定されています。

保留メロディ1は「オブラディ・オブラダ」、保留メロディ2は「茶色の小瓶」です。



1 機能選択 を押し
す。

2 3 DEF を押し
す。

3 セット を押し
す。

4 機能選択 を8回押し
します。

5 ◀ または ▶ を押し
て選びます。
ホリユウ メロディ1: 「オブラディ・オブラダ」
ホリユウ メロディ2: 「茶色の小瓶」

6 セット を押し
す。

こんなときは

設定した保留メロディを確認する...手順6まで行った後 [ワイワイトーク] ボタンを押し、[保留/クリア] ボタンを押すとメロディが流れます。確認後 [保留/クリア] ボタンを押すとメロディが止まり、[ワイワイトーク] ボタンを押すと確認が終わります。

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

優先着信の設定（子機のベルを優先して鳴らす）

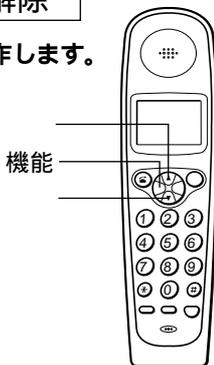
電話がかかってきた時に親機より先に子機だけベルを5回鳴らすことができます。ベルが5回鳴ってもだれも電話に出ないときは、あらかじめ設定してある動作をします。

ご注意

優先着信の設定は、1回の着信（内線やドアホンも含む）または子機で電話をかける（内線も含む）操作をすると解除されます。（ベルが鳴って電話に出なくても解除されます。）

設定 / 解除

待機中に操作します。



- 1 を押します。
- 2 （または ）を押して「ユウセン チャクシン」を選びます。
- 3 を押します。
「ピー」と鳴り、ディスプレイに「チャクシン ヨヤクチュウ」と表示され、優先着信が設定されます。

解除するときは、もう一度手順1～3を行います。
「チャクシン ヨヤクチュウ」の表示が消え、優先着信が解除されます。

ご注意

子機のベル音量を「OFF」に設定していると、優先着信の設定をしてもベルが鳴りません。
増設子機（別売）使用の場合は、1台の子機だけ設定できます。
親機を使用中（コピー中等）に電話がかかってきた場合は、優先着信を設定していても、子機は呼出音が鳴らず電話にも出られません。親機は電話を受けます。
優先着信を設定している子機のベルだけが鳴っているときでも、ベルが鳴っていない親機や他の子機で電話に出ることができます。

キータッチトーンの設定（子機）

ボタンを押したときに「ピッ」と鳴る音をキータッチトーンといいます。ボタン操作が確実に行えていることがこの音で確認できますが、子機ではこのキータッチトーンを鳴らないように設定することができます。

設定 / 解除

待機中に操作します。

を2秒以上押しします。
「ピー」という音がして、キータッチトーンが鳴らないように設定されます。



キータッチトーンを鳴るよう設定するときは、もう一度 を2秒以上押しします。「ピッ」という音がして、キータッチトーンが鳴るように設定されます。



ご注意

キータッチトーンを「OFF」に設定すると、エラーを知らせる音や設定終了を知らせる音も鳴らなくなります。



自分の名前を登録する (発信元登録)

ファクスを送ったときに相手の記録紙の各ページの最上部に、自分の名前を自動的にプリントさせることができます (P.65)。相手側では、どこからのファクスなのかを容易に知ることができます。

プリントさせるためには次のことを行います。

- ここで自分の名前を登録する
- P.65で「発信元をプリントする」に設定する (お買い上げいただいたときは、「発信元をプリントする」に設定されています。)

登録できる文字は下表に示すカタカナ、数字、アルファベット、記号で最大40文字 (空白を含む) です。

登録



押すボタン回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1回	ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ
2回	イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	ヲ
3回	ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	ン
4回	エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	8	レ	0
5回	オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	T	ロ	°
6回	1	2	3	4	5	6	7	U	9	°
7回	ア	A	D	G	J	M	P	V	W	-
8回	イ	B	E	H	K	N	Q	ヤ	X	.
9回	ウ	C	F	I	L	O	R	ユ	Y	空白
10回	エ			ツ			S	ヨ	Z	(
11回	オ)
12回										.
13回										,
14回										*
15回										#
16回										&

(注) 空白は1文字分空きます

「ア」「カ」のように異なる行の文字を入力するときは、「ア」を入力したあとに [電話帳] ボタンを押さなくても次の文字が入力できます。「カ」「キ」のように同じ行の文字を続けて入力するときは、「カ」を入力したあとに [電話帳] ボタンを押してから次の文字を入力します。

1 機能選択 ● を押し
ます。

2 4^タ GHJ を押し
ます。

3 セット ● を押し
ます。

4 機能選択 ● を押し
ます。

3秒待つか、または [セット] を押します

5 登録する名前を入力します。(右参照)

6 セット ● を押し
ます。

こんなときは

入力を間違えたとき... [電話帳] [電話帳] ボタンでカーソルを移動するか、[保留/クリア] ボタンを押して入力しなおしてください。

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

入力例：テツヤ 8

[4] を4回押して [電話帳] ボタンを押します。

[4] を3回押します。

[8] を1回押して [電話帳] ボタンを押します。

[8] を4回押します。

変更

登録と同じ手順を行い、手順5で [保留/クリア] ボタンを押してから新しい名前を入力してください。

削除

登録と同じ手順を行い、手順5で [保留/クリア] ボタンを押してください。



発信元を相手の記録紙にプリントする設定

本機に登録した名前（発信元）を相手の記録紙にプリントするか、しないかの設定です（発信元記録）。

お買い上げいただいたときは、「発信元をプリントする」に設定されています。



1 機能選択 を押し
す。 キノウセンタク シテクダサイ

2 3 DEF を押し
す。 セツテイ モード

3 セット を押し
す。 ヨミリ ノウダ

4 機能選択 を 2 回押
します。 キノウセンタク OX
カーソル

5 ▲ または ▼ を押してカーソル
を移動します。
— x : 発信元をプリントする
— x : 発信元をプリントしない

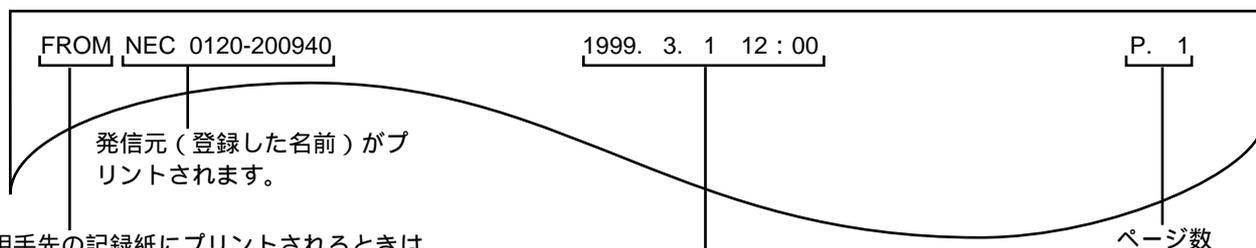
6 セット を押し
す。 加ノヨウ

3/ 1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押し
てください。

相手先でのプリント例



相手先の記録紙にプリントされるときは、
名前の前に自動的に「FROM」とプリント
されます。

時刻の設定をしていないときは、日付・時
刻はプリントされません。

ご使用前の
注意

設

置

電

話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス
ALPHA5

キャッチホンFネット
ダイヤルイン
NTTサービス

ナンバーディスプレイ

困ったときは



原稿のセットのしかた

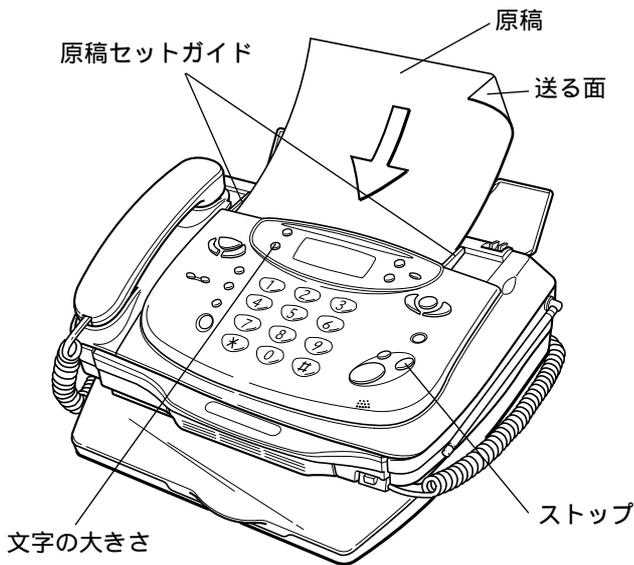
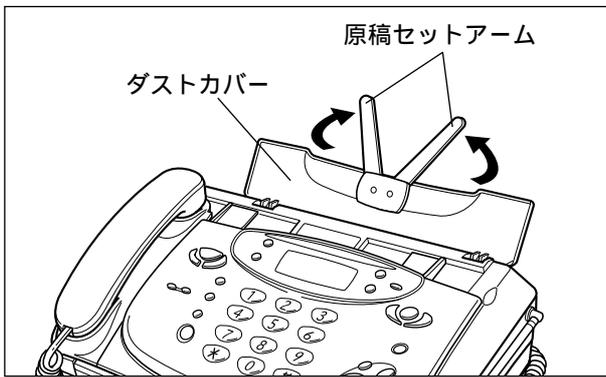
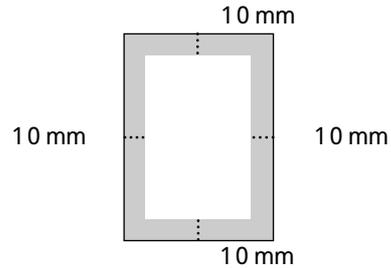
一度に10枚までの原稿をセットできます（同じ紙質、同じ大きさの場合）。11枚以上送りたいときは、何回かに分けて送信してください。途中で原稿を追加しないでください。原稿のサイズおよび厚さ

	1枚だけセットする場合 (幅×長さ)	複数枚セットする場合 (幅×長さ) (B4サイズ)
最大	257×1000mm	257×364mm
最小	128×128mm	128×128mm
厚さ	0.05～0.15mm	0.065～0.10mm

*このページの紙の厚さは約0.09mmです。

読み取りできる範囲

原稿の縁から10mm以内の範囲にある文字などは読み取れない場合があります（この部分）



1 ダストカバーを開けます。

2 長い原稿をセットするときは、原稿セットアームを立てます。

3 原稿の幅に原稿セットガイドを合わせます。
複数枚のときは先端と幅をそろえてください。

4 送る面を下に向けて、原稿を軽く差し込みます。



自動的に約3cm引き込まれます。

複数枚セットしたときは一番下の原稿が引き込まれます。

画質モードは、[文字の大きさ]ボタンで変えられます。ここでは「普通」が選択されています。（P.70）

ご注意

原稿セットガイドは原稿の幅にきちっと合わせてください。合わせないと原稿が斜めに入ったり、つまったりする原因となります。

幅や厚さが異なる原稿をいっしょにセットしないでください。原稿がつまったり、送信もれが出たりする原因となります。

クリップやホチキスの針は必ず取り除いてください。故障の原因となります。

インクや修正液、ノリなどが付いた原稿は、完全に乾かしてからセットしてください。

セットした原稿を取り除きたいときは

[ストップ]ボタンを押すと、原稿が排出されます。

原稿は無理に引き抜かないでください。原稿読み取り部に傷がつく原因となります。

こんなときは

次のような原稿は、普通紙に複写機でコピーするか、ハンドスキャナ（ P.108）または別売のキャリアシート（ P.172）を使って送信してください。

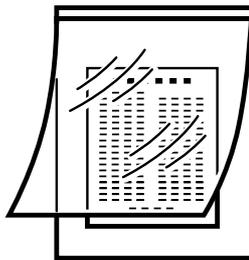
送れない原稿	複写機でコピーした原稿	ハンドスキャナ	キャリアシート
フィルムやトレーシングペーパーのような透明なもの		*	
破れたり、しわが入ったり、丸まった紙			
感圧紙、感熱紙、裏カーボン紙などの化学処理した紙			
小さすぎる紙 (1 2 8 × 1 2 8 mm未満)		*	
薄すぎる紙 (0.0 5 mm未満)		*	
厚すぎる紙 (0.1 5 mmを超える)			×
ノリやテープで貼り合わせた紙		×	×

白い紙などの上に原稿を置いて読み取ってください。

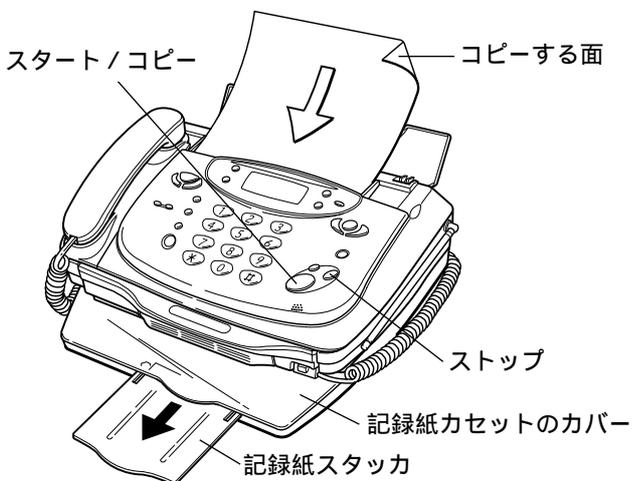
キャリアシート（別売 P.172）を使う場合、2枚以上のキャリアシートを同時にセットすることはできません。1枚ずつ送信してください。



セットするときはこちら側から差し込みます。



コピーのしかた



1 記録紙スタッカを引き出します。

2 原稿をセットします。(P.66)
画質モードが表示されます。ここでは「普通」が選択されています。(P.70)

3  を押します。 コピー部数 = 01

ここでは常にコピー部数は「01」と表示されます。
この状態で約5秒間何もしていないと、自動的にコピーを開始します。
インクの乾きが遅い場合、上に重なる原稿が汚れることがありますのでご注意ください。

シングルコピー (1部コピーする)

4  そのまま  を押します。 P01
コピーが終わると「ピー」という音がします。

マルチコピー (複数部コピーする)

4 コピー部数を入  = 03
力します。
2~30部まで入力できます。
この状態で約5秒間何もしていないと、自動的に原稿の読み取りを開始します。

5  を押し   を押します。 P01
コピーが終わると、「ピー」という音がします。 枚数

ご注意

B 4 の原稿は自動的に A 4 に縮小してコピーします。原稿は自動的に排出されます。無理に引き抜かないでください。
A 4 を超えるサイズの原稿をコピーすると、はみ出した部分はプリントされません。ハンドスキャナを使って縮小コピーを行ってください。(P.110、P.112、P.116)
記録紙スタッカに、コピーした記録紙を10枚以上ためないでください。記録紙づまりの原因となります。

プリント中に記録紙カセットを引き抜かないでください。記録紙づまりの原因となります。
インクがなくなると「インクコウカン シテクダサイ」と表示されます。ただし、インクが少なくなるとこの表示が出る前にもプリントにかすれが発生する場合があります。このようなときは新しいプリントカートリッジに交換してください。(P.158)
記録紙カセットのカバーにシール等を貼り付けないでください。記録紙づまりの原因となります。

こんなときは

- 白紙が出たとき
- 原稿はコピーする面を下に向けてセットしましたか?
- テストプリント (P.148) を行ってプリントカートリッジの状態を確認してみてください。
- 途中でコピーをやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。「ハイシュツチュウ」と表示され、原稿が排出されます。
- 原稿の下端の部分が欠けてコピーされたとき... 次ページに示す手順により、「定型コピーする」の設定にしてコピーします。

拡大/縮小コピーするとき...ハンドスキャナをお使いください (P.110、P.112、P.116)、お客様による拡大/縮小の設定はハンドスキャナ使用時のみ可能となります。
写真や小さい文字の原稿、色がついた原稿などをコピーする場合...画質モードや読み取り濃度を設定してください。(P.70、P.71)
コピー中に電話がかかってきたとき...受話器を取ると通話ができます。子機は呼出音は鳴らず、電話には出られません。

コピーしてはいけないもの

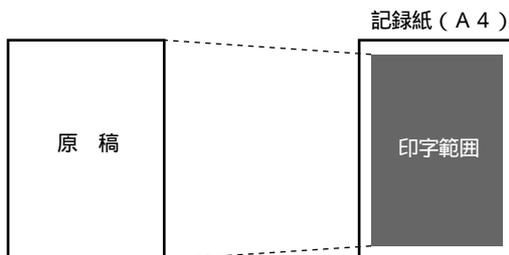
- 簡単にコピーがとれるからといって自由に何をコピーしてもよいという訳ではありません。例え個人で使用することが目的であっても、法律でコピーが禁止されているものもあります。
- 貨幣、紙幣、公債証券、政府発行の有価証券、郵便切手、印紙などは、外国で発行されたものも含め、法律でコピーが禁止されています。これらの中には、コピーしたものを持っているだけで法律に触れるものもあります。絶対にコピーしないでください。

- 書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画、写真の著作物は個人的に、または家庭内などの限られた範囲内で使用する場合など、著作権法で認められている場合を除き、基本的にコピーすることが禁止されています。
- パスポートや免許証、民間発行の有価証券 (株券、手形、小切手など)、定期券、回数券、通行券、身分証明書、食券などのコピーも政府の指導により注意が呼びかけられています。



原稿全体をやや小さくコピーする (定型コピー：本体)

原稿の下端の部分の文字などが切れてコピーされてしまうときは、原稿をやや小さく自動縮小し、全体が印字範囲 (P.87) の中におさまるようにコピーする (定型コピー) ことができます。



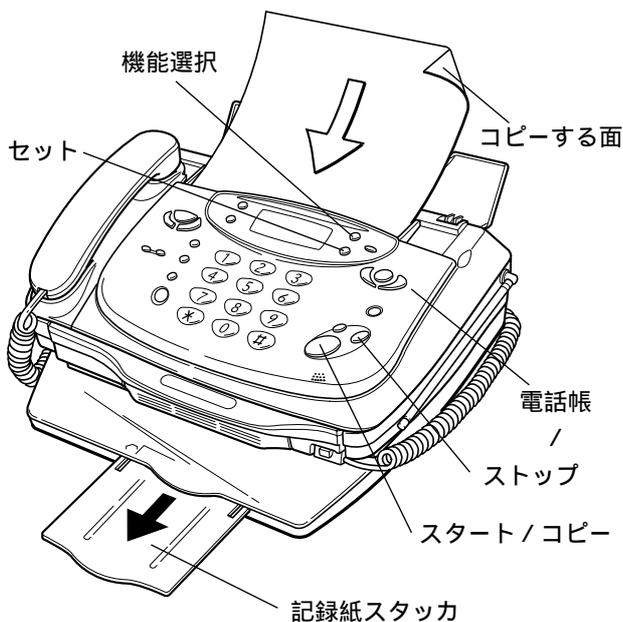
定型コピーする、しないの設定を変更してコピーできます。

- ・「定型コピーする」にすると、A4の大きさの原稿全体が、指定されている印字範囲の大きさにおさまるように自動縮小されます。(この縮小率は固定ですので、原稿がA4より小さい場合でも、同じように縮小されます。)
- ・「定型コピーしない」にすると、A4の原稿はA4(等倍)で、B4の原稿はA4に

縮小してコピーします。この場合、指定されている印字範囲からはみ出した部分はコピーされません。

ここで変更した定型コピーの設定は、ハンドスキャナでコピーする場合にも共通に適用されます。ハンドスキャナでの定型コピーについては、P.117をご覧ください。

お買い上げいただいたときは、「定型コピーしない」に設定されています。



1 記録紙スタッカを引き出します。

2 原稿をセットします。(P.66)

3 を押し
ます。 コピー・ブザー = 01

4 コピー部数を入力
します。 コピー・ブザー = 03
シングルコピーの場合は、手順5へ進んでください。

5 を押し
ます。 タイプコピー 0X

6 または を押してカーソル
を移動します。
_x : 定型コピーする
x : 定型コピーしない

7 を押し
ます。

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ご使用前の
注意

設
置

電
話

フ
ァ
ク
ス

留
守
番

ハ
ン
ド
ス
キャ
ナ

D
D
I
サ
ー
ビ
ス

キ
ャ
ッ
チ
ホ
ン
フ
ネ
ッ
ト
ダ
イ
ヤ
ル
イ
ン

N
T
T
サ
ー
ビ
ス
ナ
ン
バ
ー
テ
ィ
ム
レ
ィ

困
っ
た
と
き
は



送信原稿の種類の設定

写真や小さい文字の原稿を送るとき（画質モード）

文字が小さい原稿や、写真のように濃淡のある原稿でも、鮮明に送ったりコピーをとったりすることができます。送信やコピーの前に画質モードを設定してください。

お買い上げいただいたときは「フツウ（普通）」に設定されています。

文字の大きさ



画質モード

フツウ： **文字がこのくらいの大**
(普通)

チイサイ： **文字がこのくらいの大きさのとき**
(小さい)

コマカイ： **文字がこのくらいの大きさのとき**
(細かい)

シャシン： **写真のとき（64階調ハーフトーン）**
(写真)



画質モードの選びかた

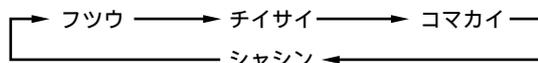
文字の大きさ

● を押して選
びます。



ボタンを押すごとにディスプレイの表示が変わりま
す。

ここでは「普通」が選択されています。



原稿をセットしていない状態で [文字の大きさ] ボ
タンを押したときは、2秒以内にボタンを押して選
んでください。2秒を過ぎると時刻表示になり、最
後に表示されていた画質モードになります。

ご注意

「細かい」「写真」に設定すると、「普通」や「小
さい」に比べ送信に時間がかかります。原稿の内容に
合わせた設定をしてください。

色地の原稿を「細かい」「写真」で送ると、送信時
間が極端に長くなることがあります。色地の原稿を
送るときは、「普通」または「小さい」に設定して
ください。

黒い部分が多い原稿や色地の原稿、縦の罫線のある
原稿では送信に時間がかかります。

「細かい」に設定した場合、相手機種によっては「小
さい」で送信することがあります。

「写真」に設定した場合、原稿によっては原稿の白い
部分にゴマ模様の記録が出る場合があります。その
場合には、読み取り濃度を「うすく読み取る」また
は「よりうすく読み取る」に設定してください。(P.71)

こんなときは

写真や濃淡のある原稿を送信するときやコピーする
とき...「写真」に設定してください。よりきれいに送
信やコピーができます。

コピーのときは、「小さい」「写真」の中から選んで
ください。「普通」や「細かい」に設定しても「小
さい」でコピーされます。

ハンズキャナを使って送信するときやコピーする
ときは、「普通」「細かい」は選べません。「小さい」
「写真」の中から選んでください。

色がついた原稿や文字がうすい原稿を送るとき（読み取り濃度）

キャリアシート（別売 P.172）を使うときや用紙に色がついているとき、原稿の文字がうすいときなどは、相手が読みやすいように読み取り濃度を調整することができます。

送信やコピーの前に設定してください。

お買い上げいただいたときは、「普通で読み取る」に設定されています。



- 1 機能選択 ● を押し
す。
- 2 3 DEF を押し
す。
- 3 セット ● を押し
す。
- 4 ▲ または ▼ を押し
て選びます。

- ： より薄く読み取る
（濃い原稿）
- ： 薄く読み取る
（色地原稿や新聞）
- ： 普通で読み取る
（コピーや黒ペン書き原稿）
- ： 濃く読み取る
（鉛筆書き原稿やキャリアシート使用時）
- ： より濃く読み取る
（薄い原稿）

- 5 セット ● を押し
す。

ご注意

設定した状態は次に変更するまで変わりません。送信やコピーが終わったら「普通（ ）」に設定を戻してください。

こんなときは

読み取りの具合を確認したいとき...コピーをとって確認してください。

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

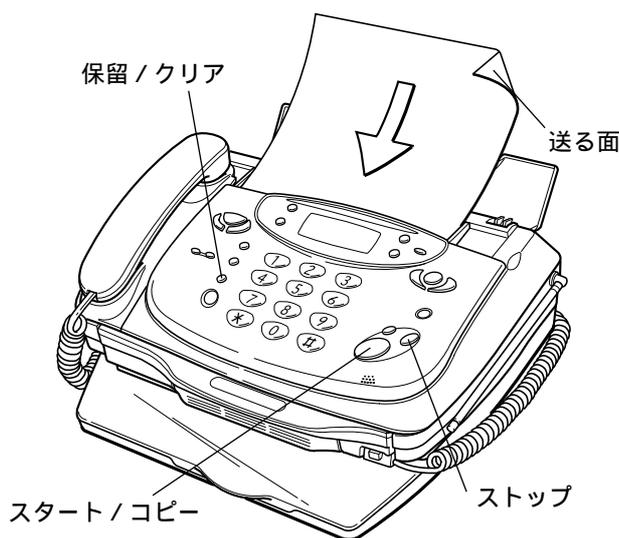
ファクスを送る

自動送信

相手先と話さないで直接ファクスを送ることができます。相手先がファクス専用のときやファクス/電話自動切替になっているときなどに便利です。

受話器やワイワイトークで相手と話してからファクスを送る場合は、手動送信してください。(P.74)

相手機がA4サイズの記録紙を使用している場合、B4サイズの前稿を送ると、自動的にA4サイズに縮小して送信されます。



1 原稿をセットします。(P.66)
画質モードが表示されます。ここでは「普通」が選択されています。(P.70)



2 相手先の番号をダイヤルします。
受話器を置いたままダイヤルします。リダイヤルも使えます。(P.31)



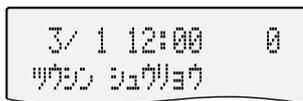
3  を押し
ます。
送信が終わると、「ピーッ」という音がします。



交互に表示



枚数



ご注意

原稿は自動的に排出されます。一時的に止まる場合がありますが、無理に引き抜かないでください。相手機種によっては、通信中にディスプレイに相手先の名前(電話帳に登録した名前)や電話番号が表

示されます。ディスプレイには12文字まで表示されます(13文字以上あるときは後ろから12文字が表示されます)。

こんなときは

番号を間違えたとき... [保留/クリア] ボタンを押して最初からダイヤルしなおしてください。
途中で送信をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。もう一度押すと原稿が排出されます。排出されないときは、もう一度押してください。
青色のボールペンやサインペンなどで書かれた原稿は鮮明に読み取れないことがあります(ブルーブラックのインクや紺色に近い青の場合は問題ありませ

ん)。うすい鉛筆や、蛍光マーカーで書かれた文字も鮮明に読み取れません。
赤は黒と同様に鮮明に読み取ることができます。赤色の紙に黒で書かれた原稿の場合は、真っ黒になってしまいます。
写真や小さい文字の原稿、色がついた原稿などをファクスで送る場合...画質モードや読み取り濃度を設定してください。(P.70、P.71)

相手先が話中のときは

ディスプレイに「サイハッコ マチ 1カイメ」(再発呼待ち1回目)と表示されたときは、相手先が話中です。この場合、1分間隔で5回まで自動的にかけなおします(オートリダイヤル)。そのままお待ち

ください。5回かけなおしても送信できないときは不達レポートがプリントされます(下記)。送信をやめるときは[ストップ]ボタンを押して原稿を排出してください。

送信できなかったときは

自動的に不達レポートがプリントされます。

不達レポートのプリント例

フタツ レポ^oート

1999.3.1 12:25

NEC

ツウシン カイシ ニチジ	ツウシン ジ カン	アイ テ サ キ	モード	マイスウ	ツウシン ケッカ
3. 1 12:24		0120200940	G3	0	ハナシチュウ

- ハナシチュウ 次のいずれかの場合です。
- ・ 相手先が話中
 - ・ 回線が混み合っている
- ヨビダシ 次のいずれかの場合です。
- ・ 相手先から通話予約などで呼び出しを受けている
 - ・ 相手先の記録紙がなくなっているか、つまっている
- チュウダン 次のいずれかの場合です。
- ・ 通信中に相手先が受信を中断した
 - ・ 通信中に相手先の記録紙がなくなったか、つまった
- ムオウトウ 次のいずれかの場合です。
- ・ 相手先が受信できない状態になっている
 - ・ 相手先が電話に出ない
 - ・ 電話回線が正しく接続されていないか、電話回線接続コードが断線しているおそれがある
- ××(2桁の英数字) 「エラーコード表」(P.171)をご覧ください。

海外へ送るときは

海外へファクスを送る場合、「海外通信の設定」を行うと海外へ送るときに起こりやすい通信ミスが少なくなります。(P.76)

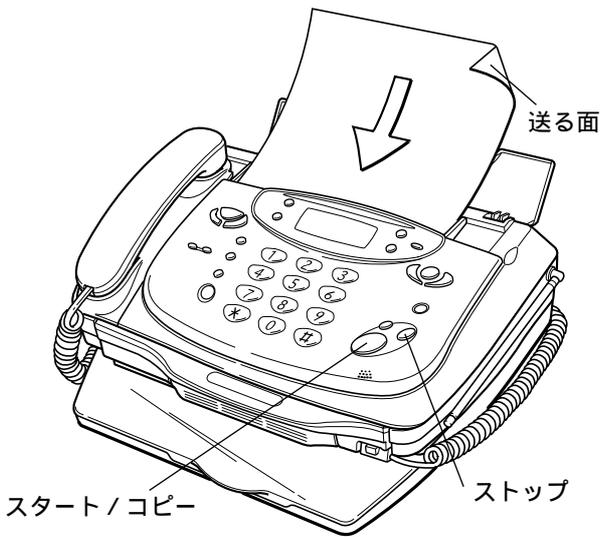
国際ダイヤル通話を利用して海外にファクスを送る場合、国際電話番号(001、0061、0041など)をダイヤルしたあと国番号と相手先電話番号をダイヤルしても、話中になり通信できないことが

あります。このようなときは、国際電話番号のあとに[リダイヤル/ポーズ]ボタンを2、3回押し(約6秒~9秒のポーズが入ります)。それから残りの電話番号をダイヤルしてください。それでも通信できない場合は、受話器をとって回線の接続具合を確認しながらダイヤルしてください。

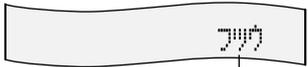
例：001 - - 1 [相手先の番号]

手動送信

相手先と話してからファクスを送ることができます。相手先が手動受信の場合や相手先のファクス信号音（ピーヒョロヒョロ）を確認してから送信するときに便利です。



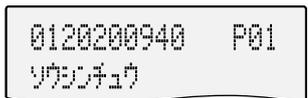
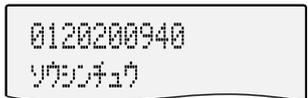
1 原稿をセットし
ます。(P.66)
画質モードが表示されます。ここで画質モードは「普通」が選択されています。(P.70)



2 受話器をとって電話をかけ、話をします。
ワイワイトークでかけることもできます。

3 相手に受信の操作をしてもらいます。
相手が操作すると「ピーヒョロヒョロ」という音が聞こえます。

4  を押し、
受話器を戻します。
送信が終わると、
「ピーッ」という音がします。



ご注意

原稿は自動的に排出されます。一時的に止まる場合がありますが、無理に引き抜かないでください。

こちらが先に [スタート/コピー] ボタンを押しても、相手が受信の操作をすれば送信できます。

こんなときは

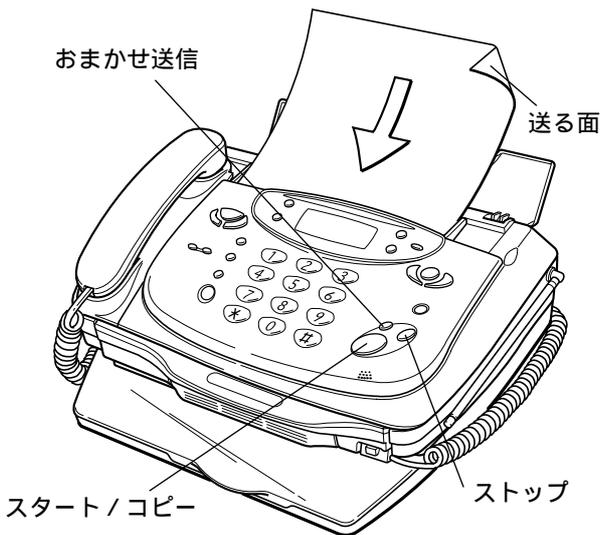
途中で送信をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。原稿が排出されます。排出されないときは、もう一度 [ストップ] ボタンを押してください。
ファクスを送ったあとも相手と話したいときは、受話器を戻さないでください(相手も)。

青色のボールペンやサインペンなどで書かれた原稿は鮮明に読み取れないことがあります(ブルーブラックのインクや紺色に近い青の場合は問題ありません)。うすい鉛筆や、蛍光マーカーで書かれた文字も鮮明に読み取れません。
赤は黒と同様に鮮明に読み取ることができます。赤色の紙に黒で書かれた原稿の場合は、真っ黒になってしまいます。

おまかせ送信 (メモリ送信)

セットした原稿を一旦読み取ってメモリに記憶してから送ることができます。

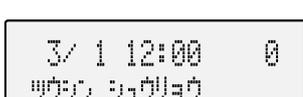
メモリに記憶できる原稿枚数のめやすは、画質モード (P.70) が「小さい」のとき A4判 (700 字程度) 約 10 枚です。



3  を押し
ます。
自動的に原稿を読み取ります。
読み取りが終了すると自動的に送信します。
送信が終わると、「ピーッ」という音がします。



交互に表示



1 原稿をセットし 
ます。(P.66) 
画質モードが表示されます。ここで
は「普通」が選択されています。(P.70)

2 相手先の番号を 
ダイヤルしま
す。
受話器を置いたままダイヤルします。
おまかせ送信ではリダイヤルできません。(P.31)

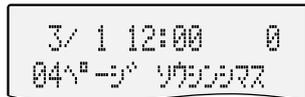
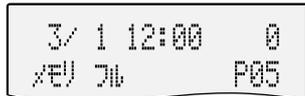
こんなときは

相手が話中のとき... 1分間隔で5回まで自動的にかけなおします (オートリダイヤル)。送信できないときは不達レポートがプリントされます。(P.73)
途中で送信をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。
青色のボールペンやサインペンなどで書かれた原稿は鮮明に読み取れないことがあります (ブルーブラ

ックのインクや紺色に近い青の場合は問題ありません)。うすい鉛筆や、蛍光マーカーで書かれた文字も鮮明に読み取れません。
赤は黒と同様に鮮明に読み取ることができます。赤色の紙に黒で書かれた原稿の場合は、真っ黒になってしまいます。

原稿の読み取り中にメモリがいっぱいになったとき

「ピーピーピー...」という音がして、読み取り中のページが表示されます。
5秒後 (または [ストップ] ボタンを押すと) 読み取りが終わったページまでを送信する旨が表示されます。

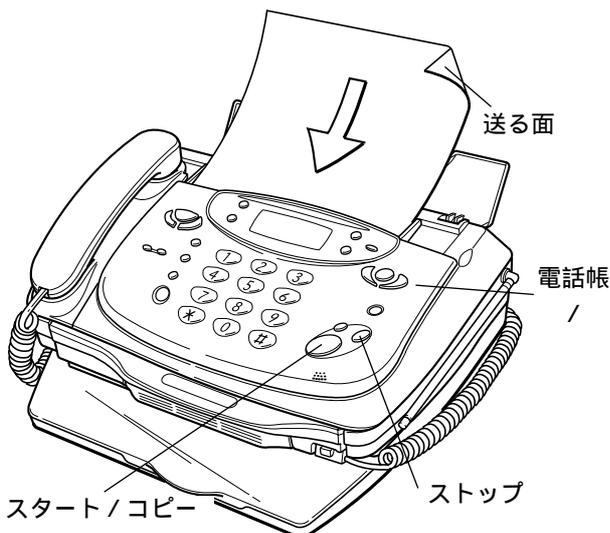


読み取りが終わったページまでを送信するときは、[スタート/コピー] ボタンを押してください。
送信をやめるときは、[ストップ] ボタンを押してください。
何もしないまま60秒経つと自動的に送信します。読み取れなかった原稿は、原稿挿入口に残ったままです。原稿を排出するときは、送信が終了してから [ストップ] ボタンを押してください。

電話帳で送信

相手先が電話帳に登録されていると、簡単な操作でファクスを送ることができます。

あらかじめ登録が必要です。(P.33)



- 1 原稿をセットし  ます。(P.66)
画質モードが表示されます。ここで 画質モード
は「普通」が選択されています。(P.70)

- 2  または  を押して相手先
を選びます。
登録されている相手先名が、空白+文字 数字
カナ(50音順) アルファベット 記号 名前
を登録していない電話番号の順に表示されます。
登録されている相手先を素早く探すことができます。
(P.35)
例)「ニッポンデンキ」を探すときは、[5 (ナ)]
を押してください。
相手先を早送りしたい場合は、[電話帳 /]
ボタンを押し続けてください。

- 3  を押し
ます。
交互に表示

7/行:ニッポンデンキ
TEL:0120200940

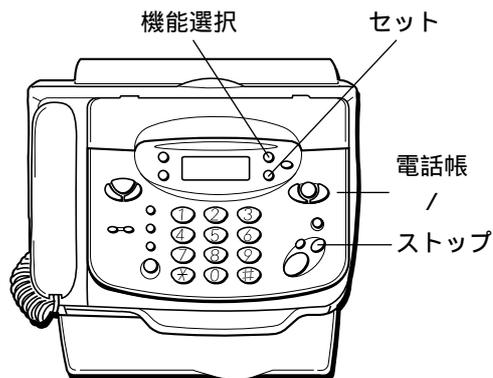
こんなときは

途中で送信をやめるとき... [ストップ] ボタンを押し
てください。

海外通信の設定

海外にファクスを送るときは、「海外通信する」
に設定すると、海外へ送るときに起こりやすい
通信ミスが少なくなります。

お買い上げいただいたときは、「海外通信し
ない」に設定されています。



- 1 機能選択  を押し
ます。

- 2  を押し
ます。

- 3 セット  を押し
ます。

- 4 機能選択  を 3 回 押
します。

カーソル
- 5  または  を押してカーソル
を移動します。
_ x : 海外通信する
x : 海外通信しない
- 6 セット  を押し
ます。


3/ 1 12:00 0

ご注意

海外通信の設定は、ファクスを受信するときは関係
ありません。
海外へ送信完了後は、「海外通信しない」に設定して
ください。

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押し
てください。

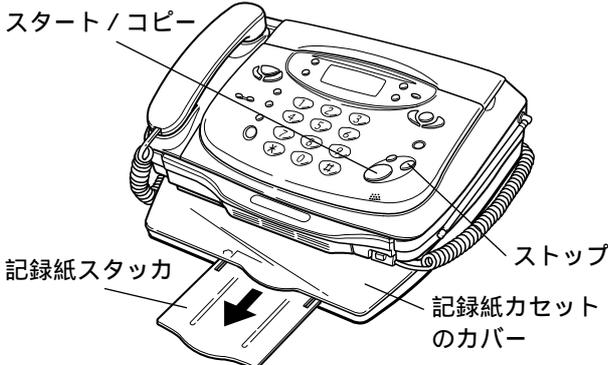


ファクスを受ける

電話で話をしたあとに、そのまま電話を切らずにファクスを受信することができます。

親機で受ける

話をしたあと受ける



- 1 通話中です。

- 2 相手に送信の操作をしてもらいます。
「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえます。
FAXかんたん受信の設定をしているときは、「ポー・ポー・ポー...」のあとメッセージが流れます。この場合は受話器を戻してください。
相手機種によっては何も音が聞こえないことがあります。
- 3 記録紙スタッカを引き出します。
- 4  を押し、

受話器を戻します。
受信が終わると、「ピーッ」という音がします。

電話に出たら「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえるとき

相手がファクス送信しています。[スタート/コピー] ボタンを押して受話器を戻してください。FAXかんたん受信の設定をしているときは、「ポー・ポー・ポー...」のあと『ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください』というメッセージが流れます。この場合は受話器を戻してください。プリントは1枚目の原稿の受信終了後に始まります。

ご注意

受信した文書は記録紙スタッカに10枚以上ためないでください。記録紙づまりの原因になります。インクがなくなると「インクコウカン シテクダサイ」と表示されます。ただし、インクがなくなるとこの表示が出る前にもプリントにかすれが発生する場合があります。このようなときは新しいプリン

こんなときは

こちらが先に[スタート/コピー]ボタン(親機)または[グループ/ドアホン/内線]ボタンを押したあと[6](子機)を押しても、相手が送信の操作をすれば受信できます。ファクスを受信したあと相手と話したいときは、受話器を戻さないでください(相手も)。ただし、子機ではもう一度話をすることはできません。FAXかんたん受信の設定については、P.84をご覧ください。

子機で受ける

話をしたあと受ける



- 1 通話中です。

- 2 相手に送信の操作をしてもらいます。
「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえます。
FAXかんたん受信の設定をしているときは、「ポー・ポー・ポー...」のあとメッセージが流れます。この場合は子機を戻してください。
相手機種によっては何も音が聞こえないことがあります。
- 3 記録紙スタッカを引き出します。
- 4  を押したあと

- 5  を押します。
親機が受信します。
子機は待機状態になります。子機は充電器に戻しても、そのままでもかまいません。

電話に出たら「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえるとき

相手がファクス送信しています。[グループ/ドアホン/内線]ボタンを押したあと[6]を押してください。FAXかんたん受信の設定をしているときは、「ポー・ポー・ポー...」のあと『ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください』というメッセージが流れます。この場合は子機を戻してください。プリントは1枚目の原稿の受信終了後に始まります。

トカートリッジに交換してください。(P.158)メモリがいっぱいのときは着信ベルが鳴り続け、受信はできません。記録紙カセットのカバーにシール等を貼り付けないでください。記録紙づまりの原因になります。

ファクスを受信中に記録紙がなくなったり、つまったりしたときは、メモリ代行受信になります。(P.78)ベルの音を変えたいとき...着信ベルの音色を変えることができます。ベルのかわりにメロディを流すこともできます。(P.53)相手が「細かい」(セミスーパーフイン)の画質モードでファクスを送ってきた場合、本機は「小さい」(ファイン)でプリントします。

ご使用前の注意

設置電話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス

キャッチホン/ネットダイヤルイン

ナンバーディスプレイ

困ったときは



メモリ代行受信

記録紙がなくなっているときや紙づまりのときなどにファクスがかかってくると、記録紙へプリントする代わりにメモリへ受信文書を記憶する機能です。

メモリに記憶された文書は、あとで記録紙にプリントできます。

こんなときにメモリ代行受信になります。

- ・ 記録紙が無いとき
- ・ 記録紙がつまっているとき
- ・ カバーが開いているとき
- ・ インクが切れているとき
- ・ プリントカートリッジがセットされていないとき

受信中に記録紙が無くなると
そのページからメモリ代行受信になります。

メモリ代行受信されると
ディスプレイは以下ようになります。



1秒おきに表示



記憶できる文書量

相手が画質モードを「普通」で送信したとき、A4(700文字程度)原稿を約45枚(最大10文書)記憶できます。ただし、原稿の内容によっては少なくなることがあります。

- ・ 留守設定のときに録音された用件が残っていると記憶できる枚数は少なくなります。

プリント

メモリに記憶された文書は、新しい記録紙をセットしたり、紙づまりをなおすと自動的にプリントされます。

ご注意

メモリがいっぱいのとき...着信ベルが鳴り続け、ファクスの受信はできません。



ファクス / 電話自動切替の設定

ファクス / 電話自動切替の仕組み

電話がかかってきたときにだれも電話に出ないと、speaxが回線を接続して相手が電話かファクスかを判別します。

接続のしかたやベルの鳴りかたは、設定によって変えることができます。

ご注意

- 回線が接続されると、speax側で電話に出なくても相手に通話料金がかかってしまいます。
- 外付け電話機は回線が接続されたあとのベル（図の呼出ベル）は鳴りません。

お買い上げいただいたときは、「ファクス / 電話自動切替をする」ように設定されています。電話モードやファクス専用モードを「する」に設定するとファクス / 電話自動切替されません。（ P.82）

留守設定にしたときは、接続のしかたやベルの鳴りかたが異なります。（ P.88）

相手から電話やファクスがかかってきます。

着信ベルが鳴ります。

着信ベルの回数を変えたいとき

着信ベルの回数を設定します（1～19回）。（ P.80）
・お買い上げいただいたときは「6回」に設定されています。
・設定された回数鳴ったあと、回線が自動的に接続されます。

着信ベルを鳴らしたくないとき

無鳴動着信を「する」に設定します。（ P.81）
・ファクスからのときは自動的にファクスが受信されます。
・電話からのときは回線が接続され呼出ベルが鳴ります。

着信ベルの音色・メロディを変えたいとき

親機では2種類のベル音と4種類のメロディから、子機では5種類のベル音と2種類のメロディから選びます。（ P.53）

回線が自動的に接続されます。

ファクス / 電話自動切替

相手がファクスのとき
・自動送信のときは相手のファクスが送信を始めます。
・手動送信のときは相手が送信開始の操作をします。

相手が電話のとき

回線を自動的に接続したくないとき / いつでも必ず電話で受けたいとき

着信ベルの回数を「*」に設定します。（ P.80）
・ファクスからのときでも着信ベルが鳴り続けます。
・ファクス専用モードの設定は無効になります。
・無鳴動着信を設定している場合は、無鳴動着信が優先され、電話モード（ P.82）にはなりません。

いつでも必ずファクスで受けたいとき

ファクス専用モードを「する」に設定します。（ P.82）
・着信ベルが鳴り終わるとファクス受信に切り替わります。
・電話からのときでもファクス受信に切り替わり、相手と話すことはできません。

回線が接続されたことを相手に伝えたいとき

音声メッセージを「流す」に設定します。（ P.81）

speax側で電話に出なくても、ここから相手側に通話料金がかかります。

ファクスの受信が始まります。

呼出ベルが鳴ります。

呼出ベルの回数を変えたいとき

呼出ベルの回数を設定します（1～19回）。（ P.80）
・お買い上げいただいたときは「10回」に設定されています。

記録紙がないときはメモリ代行受信になります。（ P.78）

ベルが鳴り止みメッセージと信号音を送ります。

「ファクシミリの方はそのまま送信してください。電話の方は恐れ入りますが後ほどおかけなおしてください。」というメッセージが流れます。
・メッセージの途中で受話器をとると、電話に出ることができます。

自動的に電話が切れます。

メッセージのあと、「ピーヒョロヒョロ」という信号音を30～40秒送ります。
・信号音の間に相手がファクス送信操作を行うと自動的に受信します。

着信ベル回数の設定

ファクス/電話自動切替 (P.79) で、自動的に回線を接続するまでに鳴らすベルの回数を設定できます (1 ~ 19 回)。
また、電話モードの設定もできます。(P.82)

お買い上げいただいたときは、「6回」に設定されています。

操作前のご注意

- ・相手ファクスが自動送信の場合、10回以上に設定していると、相手ファクスの機種によっては受信できない場合があります。
- ・無鳴動着信で使用していた場合は、まず「無鳴動着信しない」に設定してください (P.81)。それから着信ベル回数を設定してください。
- ・DDI (第二電電) -ALPHA5 (P.118) を利用する場合は、オンライン通信するために10回以下に設定してください。



- 機能選択 ● を押します。
 - 2^カABC ● を押し
す。
 - セット ● を押します。
 - 機能選択 ● を2回押
します。
 - 着信ベルの回数を入力します。
1~9は頭に「0」を付けてください。
[*]を入力すると電話モードになります。
 - セット ● を押し
す。
-

ご注意

留守設定の間は、「トールセイバをする」に設定している場合、着信ベル回数の設定に関わらず、トールセイバのベル回数 (2回または5回) でつながります。留守設定の間もここで設定したベル回数で回線を接続したいときは、「トールセイバをしない」に設定してください。(P.96)
子機は親機より遅れてベルが鳴り始めるため、設定された着信ベル回数より少ない回数で着信する場合があります。

呼出ベル回数の設定

ファクス/電話自動切替 (P.79) で、自動的に回線を接続したあとに鳴らすベルの回数を設定できます (1 ~ 19 回)。

お買い上げいただいたときは「10回」に設定されています。

- 機能選択 ● を押し
す。
 - 2^カABC ● を押し
す。
 - セット ● を押し
す。
 - 機能選択 ● を3回押
します。
 - 呼出ベルの回数を入力します。
1~9は頭に「0」を付けてください。
 - セット ● を押し
す。
-

こんなときは

手順5で回数を間違えたとき... [保留/クリア] ボタンを押して入力しなおしてください。
途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

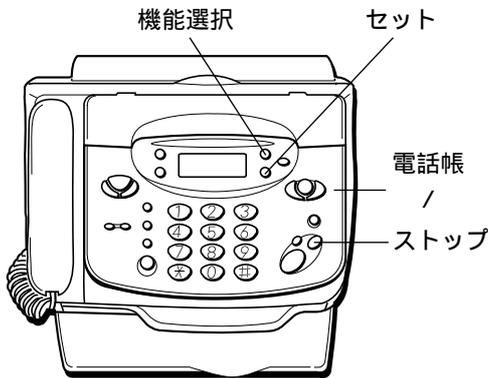
無鳴動着信の設定 (ファクス優先の設定)

相手先からファクスが送られてきた場合、着信ベルを鳴らさずにすぐにファクスを受信することを無鳴動着信といいます。

無鳴動着信に設定しても相手が電話の場合は、回線が接続されてから約5秒後に呼出ベルが鳴り始めます。

無鳴動着信に設定した場合でも、手動送信で送られてきたときは、呼出ベルが鳴ります。一度受話器をとって電話を受けてから、[スタート/コピー] ボタンを押して手動受信してください。

お買い上げいただいたときは、「無鳴動着信しない」に設定されています。



1 機能選択 を押し
す。

キリクセンタウ シテクダサイ

2 2^カ を押し
す。

ジユウノ セツテイ

3 セット を押し
す。

クノイトウキ ナカクシク OX
カーソル

4 ◀ または ▶ を押し
てカーソルを移動
します。
_x : 無鳴動着信する
x : 無鳴動着信しない

5 セット を押し
す。

カリヨウ

3/ 1 12:00 0

ご注意

無鳴動着信に設定すると、外付け電話機のベルは鳴りません。

音声メッセージの設定

ファクス / 電話自動切替 (P.79) で、自動的に回線を接続した時、相手に音声メッセージを流すことができます (相手が電話の場合)。

『お呼び出しいたしますのでしばらくお待ちください』と流れます。(これは変更できません)

お買い上げいただいたときは、「音声メッセージを流さない」に設定されています。

1 機能選択 を押し
す。

キリクセンタウ シテクダサイ

2 2^カ を押し
す。

ジユウノ セツテイ

3 セット を押し
す。

クノイトウキ ナカクシク OX

4 機能選択 を押し
す。

ワケイ メッセ-ジ OX
カーソル

5 ◀ または ▶ を押し
てカーソルを移動
します。
_x : 音声メッセージを流す
x : 音声メッセージを流さない

6 セット を押し
す。

カリヨウ

3/ 1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ファクス専用モード

着信ベルが設定した回数だけ鳴ると、自動的にファクス受信に切り替えることができます。相手からかかってくるのが、ファクスであることがわかっているときにご利用ください。

着信ベルの回数は変更できます。(P.80)
電話モードにしてあると...ファクス専用モードを「する」に設定しても電話モードが優先されファクス専用モードになりません。着信ベルの回数を1～19回に設定して電話モードを解除してください。
お買い上げいただいたときは、「ファクス/電話自動切替」に設定されています。



- 1 機能選択 ● を押します。 キリウセンク シテクダサイ
- 2 2^カABC を押し
す。 ジユウ セツイ
- 3 セット ● を押します。 4x1t'w 7a790 0x
- 4 機能選択 ● を4回押し
ます。 FAXセヨウ 0x
カーソル
- 5 ▲ または ▼ を押し
てカーソルを移動
します。
_x : ファクス専用モードにする
_x : ファクス専用モードにしない
- 6 セット ● を押し
ます。 カリヨウ
3/ 1 12:00 0

ご注意

相手が電話の場合...設定した回数だけベルが鳴るとファクス受信動作になり、電話を受けることはできません。

留守設定にすると...ファクス専用モードの設定は無効になり、留守設定動作をします。(P.88)

無鳴動着信を「する」に設定すると...着信ベルが1回も鳴らずにファクス受信動作になります。(P.81)

電話モード

(主に電話を使う)

ファクス/電話自動切替 (P.79) をしたくない場合(ファクスを自動受信したくない場合や、電話に出なくても相手に通話料金がかかるのを防ぎたい場合)は、電話モードをご利用ください。電話モードにすると、普通の電話機と同じようになり、ファクスは手動で([スタート/コピー]ボタンを押して)受信できます。

お買い上げいただいたときは、「ファクス/電話自動切替」に設定されています。

- 1 機能選択 ● を押し
ます。 キリウセンク シテクダサイ
- 2 2^カABC を押し
ます。 ジユウ セツイ
- 3 セット ● を押し
ます。 4x1t'w 7a790 0x
- 4 機能選択 ● を2回押し
ます。 7a790 ^'w 06カイ
- 5 * を押し
ます。 7a790 ^'w **カイ
「**」表示になり、電話モードの設定になります。
- 6 セット ● を押し
ます。 カリヨウ
3/ 1 12:00 0

ご注意

電話モードでも、留守設定時は自動的にファクスを受信します(ただし、「トールセイバしない」に設定しているときは留守番機能が働かず、自動受信もできません。)(P.96)

無鳴動着信 (P.81) を設定している場合は、無鳴動着信が優先され、電話モードにはなりません。

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。



ファクス情報サービスの利用

ご使用前の
注意

設

置

電

話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス
ALPHA5

キャッチホンFネット
ダイヤルイン

ナンバーディスプレイ

困ったときは

FAXサービスボタンの使いかた

ポーリング方式のファクス情報サービスを利用するときは、[FAXサービス] ボタンを使用します。

ファクス情報の内容や情報の提供方式については、各サービスの提供元にお問い合わせください。

ポーリング受信について
あらかじめ相手先に用意されている原稿を、こちら（受信側）から操作して受信する機能をポーリング受信といいます。

ポーリング方式のとき

FAXサービス



リダイヤル/ポーズ ワイワイトーク スタート/コピー

ポーリング方式かどうかわからないとき / 電話のガイダンスに従って情報を取り出すとき

- 1 **5サービス** **FAXサービス** を押し
ます。
1:76775サービス
2:FAXサービス
- 2 **2** **カ** **ABC** を押し
ます。
FAXサービス
3秒後に表示が変わります
77777 サービス
- 3 相手先の番号を
ダイヤルします。
0332067733
- 4 **スタート** **スタート** **スタート** を押し
ます。
ダイヤル
777:0332067733

こんなときは

[リダイヤル/ポーズ] ボタンを押すと、前回ファクス情報サービスを利用した相手先へダイヤルできます。ただし、受話器をとってダイヤルしたときは、最後にダイヤルした相手先へダイヤルされます。ご注意ください。
受話器をとってダイヤルしても受信できます。この場合、受話器から「ピー」という音が聞こえたら [スタート/コピー] ボタンを押してください。

- 1 受話器をとりま
す。
3/ 1 12:00 0
- 2 **5サービス** **FAXサービス** を押し
ます。
FAXサービス
3秒後に表示が変わります
77777 サービス
- 3 相手先の番号を
ダイヤルしま
す。
0332067733
- 4 ガイダンスに従って操作します。
ガイダンス後の「ピー」という音のあとでコード
を入力してください。
ガイダンスがない場合は次の手順5へ進んでくだ
さい。
- 5 **スタート** **スタート** **スタート** を押し
ます。
ダイヤル
- 6 受話器を戻します。

こんなときは

ダイヤル回線をご使用の場合、コードをトーン（ブッシュ）信号で入力する必要があるときは、ダイヤルしたあとに [*]（トーン）ボタンを押してください。以後のダイヤルはブッシュ信号が送出されます。（P.54）
受話器を置いたまま操作したいときは、手順1で [ワイワイトーク] ボタンを押してください。
ガイダンス方式のときは上記の手順2を省くことができます。



いろいろな使いかた

FAXかんたん受信の設定

電話に出た時、相手がファクスの場合、受話器（または子機）を戻すだけで受信できるように設定できます。

「FAXかんたん受信をする」に設定すると、着信したとき次のようになります。

受話器（または子機）をとって電話に出る
「ポー・ポー・ポー...」という音が数秒間聞こえる

『ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください』というメッセージが流れる

受話器（または子機）を戻す（メッセージの途中で戻してもかまいません）

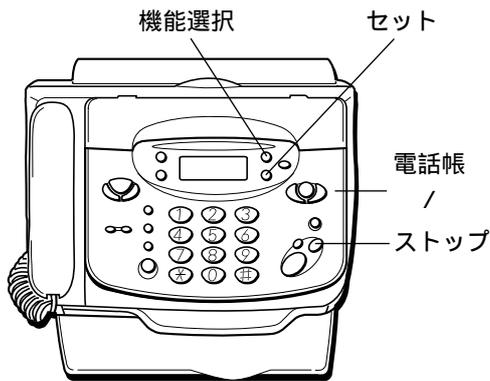
自動的に受信する

お買い上げいただいたときは、「かんたん受信をする」に設定されています。

ご注意

- ・コピー中や登録/設定中にファクスが入った時は、FAXかんたん受信はできません。このときは、コピーや登録/設定を中断すると受信できます。

- ・電話に出た時、周囲の騒音などによってはFAXかんたん受信ができず、メッセージが流れないことがあります。この場合は、[スタート/コピー]ボタン（親機）または[グループ/ドアホン/内線]を押したあと[6]（子機）を押して受信してください。
- ・子機の場合、[ワイワイトーク]ボタンを押して電話に出た時は、メッセージは流れず「ポー・ポー・ポー...」という音のあと無音となって自動的に受信します。
- ・相手の電話の声質や音によって、ファクスの受信状態になることがあります。ひんぱんに起こる場合は、「FAXかんたん受信をしない」に設定してください。
- ・いたずらファクスでお困りのときは、「FAXかんたん受信をしない」に設定してください。
- ・外付け電話機ではメッセージは流れません。「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえたあと無音になります。それから受話器を戻してください。



1 機能選択 を押し
す。 キリウセンタク シテクダサイ

2 を押し
す。 トクテイ モード

3 を押し
す。 ヨミリ ノド

4 機能選択 を4回押
します。 かんたん 受信 OK
カーソル

5 または を押してカーソル
を移動します。
—x: FAXかんたん受信をする
—x: FAXかんたん受信をしない

6 を押し
す。 かんたん

3/ 1 12:00 0

こんなときは

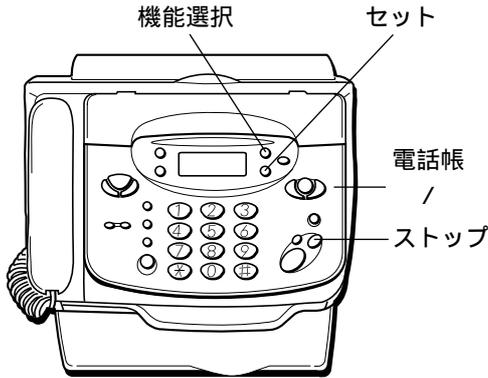
途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押し
てください。

転送受信の設定（外付け電話機の場合）

外付け電話機で電話を受けた時、相手がファクスのときに、受信するための番号を変更することができます。

プッシュ回線をご利用の場合、番号を変更することができます。
ダイヤル回線をご利用の場合、ここで変更した番号は使えません。（ダイヤル回線の場合は [3] です。 P.55）

お買い上げいただいたときは、「3*」に設定されています。



- 1 機能選択 ● を押し
ます。 キリセンタク シテクダサイ
- 2 3 DEF を押し
ます。 セツテイ モード
- 3 セット ● を押し
ます。 ヨミリ ノウダ 0000
- 4 機能選択 ● を 6 回押し
します。 テリノク ジョウロ 3*
↑
転送番号
- 5 ▲ または ▼ を押し
て選びます。
選べる番号：2*、3*、5*、7*
転送受信をしないときは、「シナイ」を選んで
ください。
- 6 セット ● を押し
ます。 カノヨウ

3/ 1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押し
てください。

ご使用前の
注意

設
置

電
話

ファクス

留
守
番

ハン
ドス
キャ
ナ

DDI
サー
ビス
ALPHA
5

キャ
ッチ
ホン
Fネ
ット
ダイ
ヤル
イン
N.T.T
サー
ビス
ナン
バー
ディ
スレ
イ

困
っ
た
と
き
は

定型受信の設定

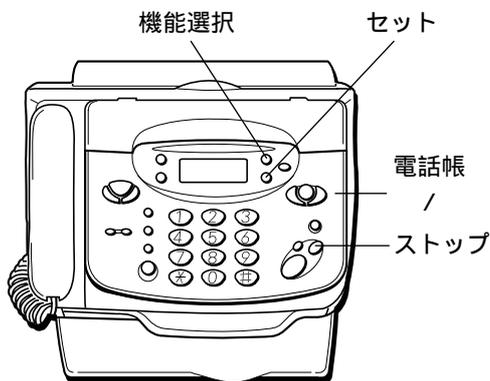
受信したファクスを印字範囲に合わせて自動縮小する（定型受信）か、しないかを設定できます。印字範囲についてはP.87をご覧ください。

「定型受信する」に設定すると、次のようになります。

- ・ A 4 またはそれより大きいサイズ of 原稿を受信したとき...印字範囲におさまるように、縦方向に最大 85% まで自動縮小してプリントします。それでおさまりきらない場合、記録紙複数枚に分けて等倍でプリントします。
- ・ A 4 より小さいサイズの原稿を受信したとき...等倍でプリントします。ただし、原稿が印字範囲より大きい場合は、印字範囲に合わせて自動縮小してプリントします。

「定型受信しない」に設定すると、すべての原稿を原寸大でプリントします。

「定型受信する」「定型受信しない」いずれの場合でも、印字範囲を縦方向にはみ出した部分は次の記録紙にプリントされます。お買い上げいただいたときは、「定型受信する」に設定されています。



1 機能選択 を押し
す。 キリウセンタウ シテクダサイ

2 3 DEF を押し
す。 セツイ モト

3 セット を押し
す。 ヨミリ ノト

4 機能選択 を押し
す。 テイテイ ジョウ 0X

5 ◀ または ▶ を押し
てカーソルを移動します。
— x : 定型受信する
x : 定型受信しない

6 セット を押し
す。 カリヨウ

3/ 1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

印字範囲の設定

コピーや受信したファクスを印字するときの印字範囲を設定できます。設定は「印字範囲を広くする」と「印字範囲を広くしない」のいずれかを選択します。

設定によって印字範囲は次のようになります。

「印字範囲を広くしない」

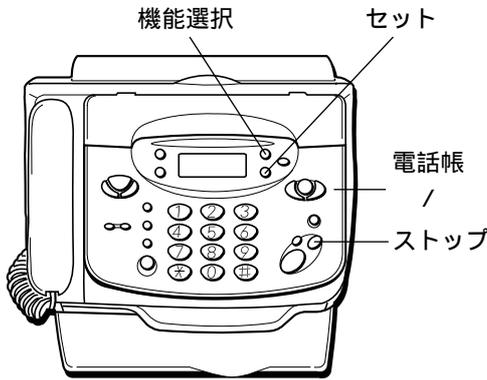
210mm
297mm
21-26mm
1-5mm 1-5mm
2-4mm

「印字範囲を広くする」

210mm
297mm
2-4mm
1-5mm 1-5mm
2-7mm

↑ 用紙排出方向

コピーやファクスの原稿サイズと印字範囲の関係についてはP.69、P.86またはP.117をご覧ください。
お買い上げいただいたときは、「印字範囲を広くしない」に設定されています。
「印字範囲を広くする」に設定すると、通常よりも広い範囲にプリントしますが、その際に記録紙の下端部分がしっかりと押さえられなくなるため、プリントがやや汚れたり、白いスジや隙間が入ることがあります。



- 1 機能選択 ● を押し
ます。
キリセンタウ シテウガサイ
 - 2 3 DEF を押し
ます。
セツイ モト
 - 3 セット ● を押し
ます。
ヨミリ ノウ
 - 4 機能選択 ● を 5 回 押
します。
コウノウ ヒョウ OX
 - 5 ▲ または ▼ を押し
てカーソルを移動
します。
_x : 印字範囲を広くする
_x : 印字範囲を広くしない
 - 6 セット ● を押し
ます。
カノヨウ
- 3/ 1 12:00 0

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押し
てください。

ご使用前の
注意

設
置

電
話

ファクス

留
守
番
番

ハン
ドス
キャ
ナ

DDI
サー
ビス
ALPHAS

キャ
ッチ
ホ
ン
フ
ネ
ッ
ト
ダイ
ヤ
ル
イ
ン
N
T
T
サー
ビス

ナ
ン
バ
ー
テ
ィ
ヌ
レ
ィ

困
っ
た
と
き
は

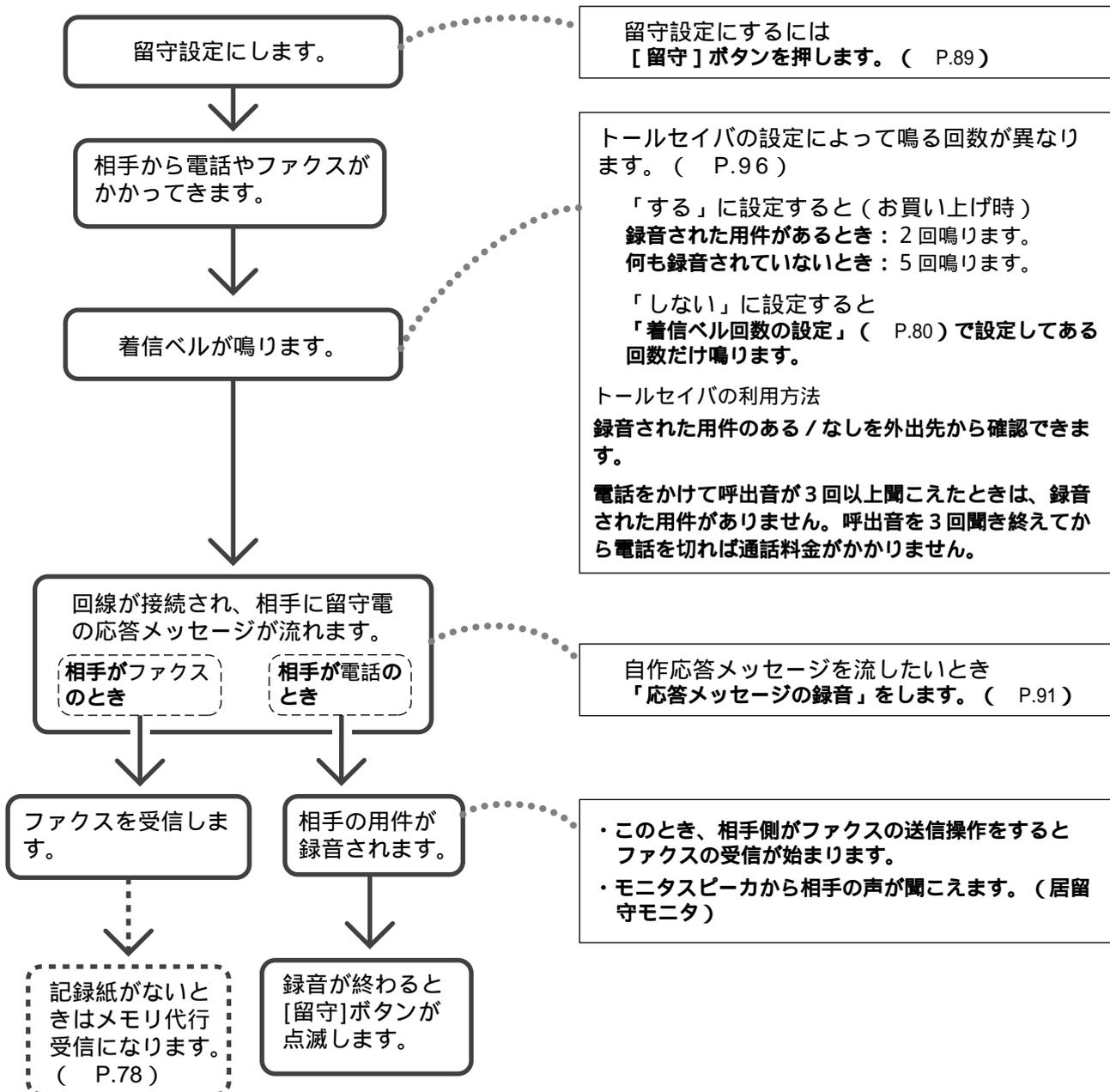
留守設定での動作

留守設定にセットすると、電話に出られないときなどに相手の用件を録音することができます。相手がファクスのときは自動的に受信します。

ご注意

留守設定にセットすると...無鳴動着信やファクス専用モードに設定していても、以下の動作となります。(P.81、P.82)

電話モードでお使いの場合...「**トールセイバする**」(P.96) に設定してください。「**トールセイバしない**」に設定すると、留守番機能が働きません(留守番電話が応答しません)。



こんなこともできます

外出先から録音された用件を、再生したり消去したりできます。(P.100)
録音された用件を、あらかじめ指定した先に転送することができます。(P.102)

ナンバー・ディスプレイを利用すると、相手に応じてベルや応答メッセージを変えることができます。(P.143、P.146)

留守セット

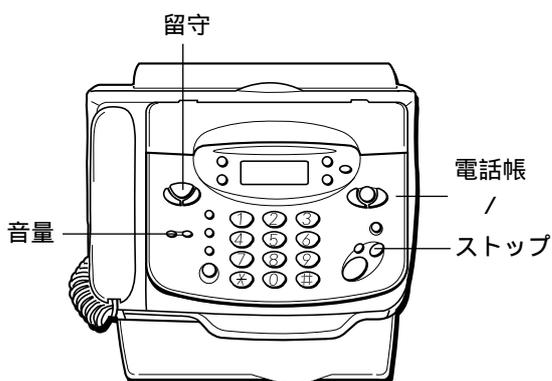
お出かけのときなどに留守設定すると、用件を録音したりファクスを受信したりできます。(P.88)

録音できる時間は、1件につき最大3分、合計で約30分まで録音できます(自分で録音した応答メッセージの時間も含まれます)。用件を録音中に3分になると、相手に「ピー」という音が流れ、電話が切れます。なお、1件の録音時間が少ないときは、合計が30分を超えない限り最大30件録音できます。通話録音(P.60)の時間と件数も含まれます。

メモリ代行受信(P.78)したデータが残っていると録音できる時間は短くなります。留守設定時でも、電話をかけたたり、受けたりすることができます。

居留守モニタ

留守設定時に電話がかかってくると相手の声はモニタスピーカから聞こえます。相手を確認してから電話に出ることもできます。



留守設定のしかた

1  を押し
ます。

3/ 1 12:00 0
お待たせメッセージ コピー

3/ 1 12:00 0
お待たせ

応答メッセージが流れ、[留守]ボタンが点灯します。用件が残っているときは点滅します。自分で2種類の応答メッセージを録音している場合、[電話帳][電話帳]ボタンを押して応答メッセージを選びます。(P.91)

ご注意

[留守]ボタンを押したときに応答メッセージが聞こえないときは、留守設定時の音量が「切」になっていることがあります。音量調整を行ってください。(P.50)

こんなときは

応答メッセージを本機の固定応答メッセージにしたとき...自分で録音した自作応答メッセージを2種類とも消去してください。(P.92)

留守解除のしかた

用件が録音されているときは、[留守]ボタンが点滅しています。用件がないときは点灯しています。

1  を押し
ます。

[留守]ボタンが
消灯します。

『用件は 件で
す』というメッ
セージが流れ、用
件が再生されます。
用件がないときは
『用件はありません』というメッセ
ージが流れます。

1件再生されるご
とに、用件が録音された月日と時間が流れます
(この機能をタイムスタンプといいます)。
用件が全部再生されると、『用件は以上です』と
いうメッセージが流れ、1秒ごとに「*」が増
えていきます。

用件が全部再生されると、自動的に止まります。
再生を途中で止めたいときは、「ストップ」ボタ
ンを押してください。

3/ 1 12:00 5
お待たせ

用件件数

お待たせ 1/ 5
再生中の用件

お待たせ 5/ 5

お待たせお待たせ***...

3/ 1 12:00 5

こんなときは

留守設定をしようとして、『用件がいっぱいです。不要な用件を消去してください』というメッセージが流れたとき...すでに用件が30件入っているか、残りの録音時間が20秒以内なので、不要な用件を消去してから留守設定をしてください。(P.94、P.98)

留守設定をしようとして、『メモリ残量が少なくなっています。不要な用件を消去してください』というメッセージが流れたとき...すでに用件が27件~29件入っているか、録音できる時間が21秒~2分なので、不要な用件を消去してから留守設定をしてください。(P.94、P.98)

固定応答メッセージは状態によって変わります

状態	固定応答メッセージ
通常	ただいま留守にしております。電話の方はピーという音のあとにお名前とご用件をお話してください。ファクシミリの方はそのまま送信してください。 注：自分で応答メッセージを録音した場合は、そのメッセージが流れます。
用件は録音できないが、ファクスは受信できるとき（用件がいっぱいのとき） * 1	ただいま留守にしております。ファクシミリの方はそのまま送信してください。電話の方は恐れ入りますが、のちほどおかけなおしてください。
用件は録音できるが、ファクスは受信できないとき * 1	ただいま留守にしております。電話の方はピーという音のあとにお名前とご用件をお話してください。ファクシミリの方は恐れ入りますが、のちほどおかけなおしてください。
用件の録音も、ファクスの受信もできないとき（メモリがいっぱいのとき）* 1	ただいま留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけなおしてください。

* 1 . 自分で自作応答メッセージを録音していても、これらの場合は本機の固定応答メッセージが流れます。

応答メッセージを録音する

留守設定時（ P.88 ）に相手に流す応答メッセージを自分で録音できます。

2種類の自作応答メッセージを録音できます。録音時間は、それぞれ最大20秒までです。

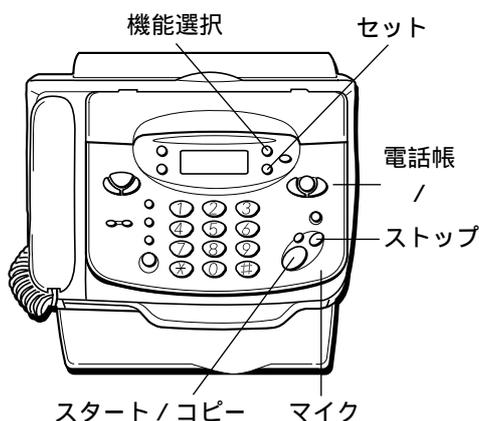
例『はい です。ただいま留守にしております。電話の方はピーという音のあとに、お名前とご用件をお話してください。ファクシミリの方は送信してください。』

自分で録音しない場合、本機の固定応答メッセージが流れます。（ P.90 ）

ナンバー・ディスプレイご利用のとき
電話帳に登録されている相手から電話があったときは自作応答メッセージ、登録されていないときは固定応答メッセージを流すことができます。（ P.146 ）

操作前のご注意

マイクは人間の声の音域に合わせた設定になっています。自作応答メッセージといっしょに音楽を録音することはおすすめできません。



- 1 機能選択 を押しま す。
キリセンタウ シテクダサイ
- 2 5 を押しま す。
ルスタン キリウ
- 3 セット を押しま す。
ヨウカン ショウキョ
- 4 機能選択 を押しま す。
オトウメッセーヅィ ロウカ
- 5 セット を押しま す。
オトウメッセーヅィ 1
応答メッセージ (1と2があります)

6 1 または 2 を押して1、2のいずれかを選びます。

7 セット を押しま す。
スタート ヲオテクダサイ
「応答メッセージを録音します。スタートボタンを押してください。」というメッセージが流れます。

8 スタート を押し てから応答メッ セージをマイクに向かって吹き込みま す。
残り時間 20"

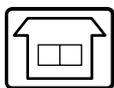
ほかの音を入れないようにして、マイクから20cm程度に近づいてお話しください。録音の残り時間が“0”になると自動的に録音が止まります。この場合は、短いメッセージで録音しなおしてください。

9 終わったら
ストップ を押しま す。
3/1 12:00 0
「ピー」という音がして録音が止まり、録音した自作応答メッセージが再生されます。再生が終わると、「ピー」という音がします。

こんなときは

録音中に電話がかかってきたとき...録音が中断されます。もう一度はじめからやりなおしてください。留守設定時でも自作応答メッセージを録音できます。録音しなおすとき...もう一度はじめからやりなおしてください。録音しなおすと、前に録音された自作応答メッセージは消去されます。

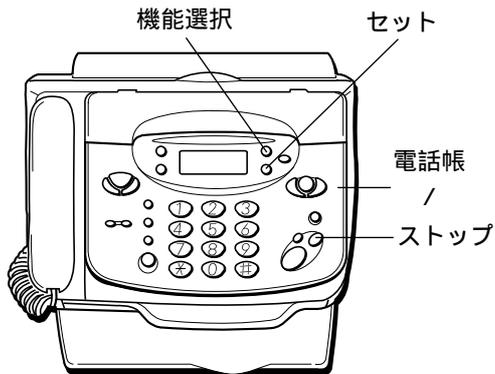
メモリがいっぱいになると、『用件がいっぱいです...』というメッセージが流れ、ディスプレイに「メモリがいっぱいです」と表示されます。



応答メッセージを消去する

自分で録音した自作応答メッセージを消去できます。2種類とも消去すると、留守設定時は本機の固定応答メッセージが流れます。

本機の固定応答メッセージを消去することはできません。



- 1 機能選択  を押し
ます。 キリセリタウ シテウダサイ
- 2  を押し
ます。 ルステン キリ
- 3 セット  を押し
ます。 ヨウカン ヨウキキ
- 4 機能選択  を2回押
します。 オウケウメッセジ ヨウキキ
- 5 セット  を押し
ます。 オウケウメッセジ 1
- 6  または  を押して1、2の
いずれかを選びます。
- 7 セット  を押します。
『消去しました』というメッセージが流れます。

こんなときは

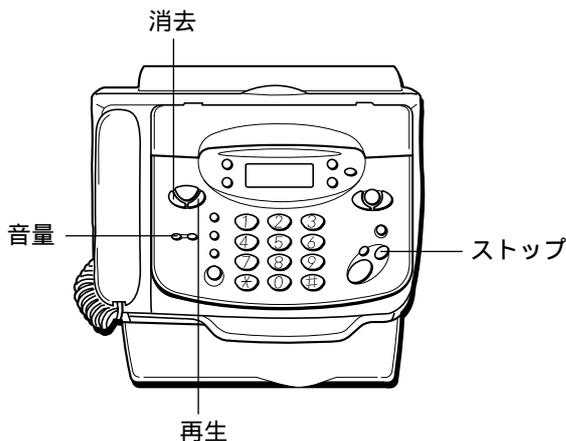
途中で消去をやめるとき... [ストップ] ボタンを押し
てください。

☎ 用件の再生と消去

用件の再生

録音された用件は何回でも聞くことができます。通話録音した内容があると、それも再生されます。

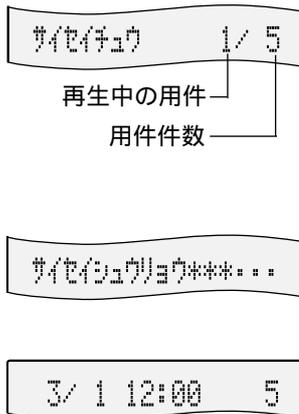
留守設定をしている場合でも再生できます。



1 を押し

ます。
『用件は 件で
す』というメッセ
ージが流れ、用件
が再生されます。
用件が全部再生さ
れると、『用件は以
上です』というメ
ッセージが流れま
す。

用件が全部再生されると自動的に止まります。



ご注意

モニタスピーカ音量が「切」になっていると聞こえません。ご注意ください。[再生]ボタンを押しても

メッセージが流れないときは、[音量]ボタンを押してみてください。(P.50)

こんなときは

新しい用件から順に再生するように設定することも
できます。(P.95)

録音された用件を、通話中の相手に聞かせることが
できます。(P.61)

再生中のボタン操作について

ボタン	本機の動き
	高速で再生します。高速再生中に押すと通常の再生速度になります。
	1回押すと、再生中の用件を初めから再生します。 続けて2回押すと、ひとつ前の用件を再生します。
	1回押すと、次の用件を再生します。 続けて押すと、さらに次の用件を再生します。
	再生を止めます。([ストップ]ボタンを押してから、もう一度[再生]ボタンを押すと1件目から再生します。)
	再生中の用件を消去します。 その用件を再生終了後、『消去しました』というメッセージが流れます。

用件の消去

録音された用件は消去しない限り残っています。用件を残したままだと録音できる時間が短くなるので、用済みになった用件は消去してください。



用件を聞いてから一度に消去する

- 1 用件を再生します。
 『用件は以上です』というメッセージが流れ、1秒ごとにディスプレイに「*」が増えていきます(約6秒間)。

カイイユウ 1/5
 ...
 カイイユウヨウ***...
- 2 「*」が表示されている6秒以内に を押します。
 『再生済みの用件を消去しました』というメッセージが流れます。

特定の用件だけを消去する

- 1 消去したい用件を再生します。

カイイユウ 3/5
- 2 を押します。
 その用件を再生終了後、『消去しました』というメッセージが流れます。続いて次の用件が再生されます。
- 3 を押します。

3/ 1 12:00 4

すべての用件を消去する(全用件消去)

- 1 を押します。

キリウセツク シテクダサイ
- 2 を押します。

全ステーション キリウ
- 3 を押します。

ヨウカン ショウキョウ
- 4 もう一度 を押します。
 『消去しました』というメッセージが流れます。

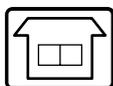
ご注意

用件を聞いてから一度に消去する場合、早送りして一度も再生しなかった用件は消去されません。最後まで聞き終わらなくても、少しでも再生した用件は消去されます。

全用件消去の場合、一度も再生していない用件もすべて消去されます。

こんなときは

途中で消去をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。



用件の再生順序の設定

録音された用件の再生順序を「録音された順」または「新しい順」に変えることができます。

お買い上げいただいたときは「録音された順」に設定されています。



1 機能選択 を押します。

2 5 ナ を押します。

3 セット を押します。

4 機能選択 を 3 回押します。

5 ◀ または ▶ を押して選びます。
OLD NEW : 録音された順
NEW OLD : 新しい順

6 セット を押します。

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ご使用前の注意

設置

電話

ファクス

留守番

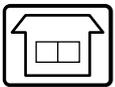
ハンズフリー

DDIサービス

キャッチホンFネット
ダイヤルイン

NTTサービス
ナンバーディスプレイ

困ったときは



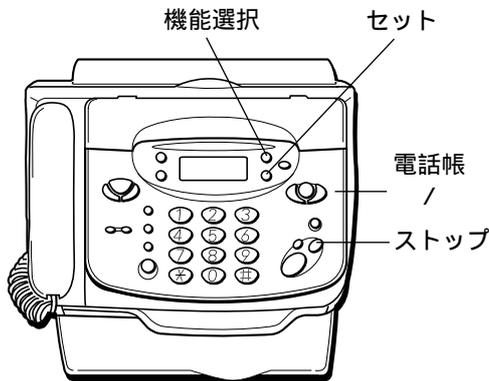
トールセイバの設定

トールセイバとは、留守番電話が応答するまでのベルの回数が、用件が録音されているときは2回、録音されていないときは5回になる機能です。トールセイバを利用すると、留守設定時（ P.88 ）に外出先から用件の有無を簡単に確かめることができます。用件が録音されていないときは、呼出音を3回聞き終わってから電話を切れば、通話料金がかかりません。

トールセイバはリモート取り出し（ P.99 ）の文書がメモリされている場合も働きます。お買い上げいただいたときは、「トールセイバする」に設定されています。

ご注意

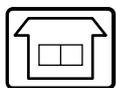
- 一度聞いた用件でも残っていると（消去しない限り）トールセイバが働きます。
- 電話モード（ P.82 ）でお使いの場合で、留守番機能を使用するときは、「トールセイバする」に設定してください。「トールセイバしない」に設定すると、留守設定しても留守番機能が働きません（留守番電話が応答しません）。



- 機能選択 を押し
す。
 - 5 ナJKL を押し
す。
 - セット を押し
す。
 - 機能選択 を4回押し
します。
 - ◀ または ▶ を押してカーソルを移動します。
_ x : トールセイバする
x : トールセイバしない
 - セット を押し
す。
-

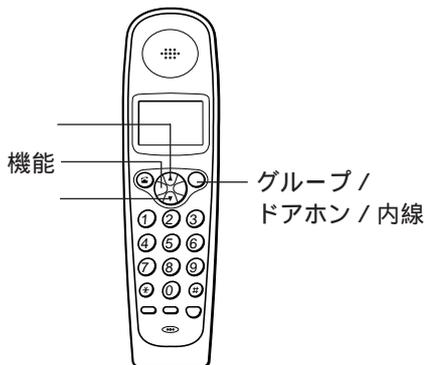
こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。



留守番リモート (子機で留守番電話を操作する)

留守セット



留守設定のしかた

待機中に操作します。

- 1 を押します。
- 2 (または) を押して「リモコンソウサ」を選びます。
- 3 を押します。
- 4 を押します。
または [] / [] を押して「ルスセットイ 7」を選び、[機能] ボタンを押します。
20秒以内に押してください。
受話口から『留守設定をしました』というメッセージが流れます。応答メッセージは再生されません (応答メッセージの選択はできません)。
- 5 を押します。
(または充電器に戻します。)

留守解除のしかた

待機中に操作します。

- 1 を押します。
- 2 (または) を押して「リモコンソウサ」を選びます。
- 3 を押します。
- 4 を押します。
または [] / [] を押して「ルスカイジョ 9」を選び、[機能] ボタンを押します。
20秒以内に押してください。
受話口から『留守設定を解除しました』というメッセージが流れます。
- 5 を押します。
(または充電器に戻します。)

こんなときは

『用件がいっぱいです...』というメッセージが流れたとき...留守設定ができません。用件を消去してから留守設定をしてください。(P.94、P.98)

『メモリ残量が少なくなっています...』というメッセージが流れたとき...すぐに用件がいっぱいになってしまいます。用件を消去してから留守設定をしてください。(P.94、P.98)

用件の再生と消去

用件の再生

待機中に操作します。

- 1  を押します。

- 2  (または ) を押して「リモコンソウサ」を選びます。

- 3  を押します。

- 4  を押します。(または  を押します。) 20秒以内に押してください。受話口から用件が再生されます。親機のモニタからは聞こえません。

- 5  を押します。(または充電器に戻します。)


特定の用件だけを消去する

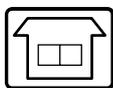
消去したい用件を再生中に [8] を押します。その用件の再生終了後、『消去しました』というメッセージが流れ、その用件だけが消去されます。

用件を聞いてから一度に消去する

用件を再生し、『用件は以上です』というメッセージが流れたあと、「ピッピッピッ」という音が6秒間聞こえます。この間に [8] を押すと、『再生済みの用件を消去しました』というメッセージが流れ、再生済みの用件がすべて消去されます。

再生中のボタン操作について

ボタン	本機の動き
	1回押すと、再生中の用件を初めから再生します。続けて2回押すと、ひとつ前の用件を再生します。
	高速で再生します。高速再生中に押すと通常の再生速度になります。
	1回押すと、次の用件を再生します。続けて押すと、さらに次の用件を再生します。
	再生中の用件を消去します。その用件を再生終了後、『消去しました』というメッセージが流れます。
	再生を止めます。([#] を押してから、もう一度 [2] を押すと1件目から再生します。)



外線リモート (外出先で留守番電話 / ファクスを操作する)

リモート操作の設定とリモートパスワードの登録

留守設定中に録音された用件や受信した文書を、外出先で聞いたり、取り出したりできます。そのために、あらかじめリモート操作の設定とリモートパスワードの登録をします。

パスワードは大切な番号ですので他人に知られないようにしてください。

ツールセイバを設定しておく、外出先から用件や受信文書の有無がわかります。(P.96)
ファクスを取り出す (リモート取り出しする) に設定すると、留守設定中に入ったファクスはプリントされずにメモリに記憶されます。外出先で受信文書を取り出す操作を行うとメモリ内の文書が送信されます。送信されるとメモリ内の文書は消去されます。なお、外出先で取り出す操作をしなかった場合は、留守解除したときにプリントされます。

- リモート操作の設定
- ・用件を聞くだけ：「リモート操作する」
「リモート取り出しをしない」
 - ・用件を聞き、ファクスも取り出す：
「リモート操作する」
「リモート取り出しをする」
 - ・ファクスを取り出すだけ：設定できません
リモートパスワードの登録
 - ・4桁の数字
お買い上げいただいたときは、「リモート操作しない」に設定されています。



- 機能選択 を押し
す。
キリセツク シテクダサイ
- 4 を押し
す。
トウク モード
- セット を押し
す。
テンクワンゴウ トウク
- 機能選択 を3回押し
します。
リモート ソウオ OX
カーソル
- カーソル を押し
移動します。
_x : リモート操作する
x : リモート操作しない
「リモート操作しない」にしたときは手順10へ
進んでください。

6 セット を押し
す。
リモート ソウオ OX
カーソル

7 左カーソル または 右カーソル を押し
移動します。
_x : リモート取り出しをする
x : リモート取り出しをしない

8 セット を押し
す。
リモート PW = _

9 リモートパス
ワード (4桁) を入力します。
リモート PW = 6234

10 セット を押し
ます。
加リヨウ

3/ 1 12:00 0

ご注意

「リモート取り出しをする」に設定していても、メモリがいっぱいになるときは、ファクスの受信文書はプリントされ、この文書はリモート取り出しできません。

こんなときは

パスワードを間違えたとき... [保留 / クリア] ボタンを押して入力しなおしてください。
すでにパスワードが登録されているとき... 新しいパスワードを入力すると前のパスワードは消去されます。
途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

外出先で留守番電話の用件を聞く / 受信文書を取り出す

あらかじめリモート操作の設定とリモートパスワードの登録が必要です。(P.99)
外出する前に、[留守] ボタンを押して、留守設定にしておきます。

ツールセイバを設定しておく、外出先から用件や受信文書の有無がわかります。(P.96)
ブッシュ信号(ピッポッパ)が出せる電話機で操作してください。リモート取り出しのときはファクスで操作してください。

- 1 外出先から電話をかけます。
電話がつながると応答メッセージが流れます。
- 2 **#** を押します。
応答メッセージが流れている間か、メッセージのあとに押してください。
応答メッセージが止まります。止まらないときは、もう一度 [#] を押してください。
- 3 リモートパスワード (4桁) を入れ、最後に **#** を押します。

<用件があるとき> _____
『パスワードが一致しました。用件は 件です』
というメッセージが流れ、用件が再生されます。

- 4-1 用件を聞きます。
ナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、用件の後に相手の番号を音声で流します。

4-2 受話器を戻します。

<受信文書があるとき> _____
(「リモート取り出しをする」に設定しているとき)
『パスワードが一致しました。受信文書は 件です』というメッセージが流れます。

こんなときは

手順3で『パスワードを入れなおしてください』というメッセージが流れたとき... [#] を押してパスワードを入れなおし、最後に [#] を押してください。3回間違えると電話が切れます。

([#] <パスワード> [#])

用件再生終了後何もしないで20秒経つと電話が自動的に切れます。

リモート操作で用件を聞いても、留守番電話の用件は消去されません。

再生中に早送りや巻き戻しを行いたいときは、リモート操作コードを押してください。(P.101)

再生以外の操作をしたいとき...手順3でリモートパスワードと [#] を押したあと、リモート操作コードを押してください。(P.101)

(<パスワード> [#] <操作コード>)

- 4-1 **# 0 #** を押します。
『送信します。スタートボタンを押してください』というメッセージが流れます。

4-2 通信スタートボタンを押します。

4-3 受話器を戻します。

<用件と受信文書があるとき> _____
(「リモート取り出しをする」に設定しているとき)
『パスワードが一致しました。用件は 件です。受信文書は 件です』というメッセージが流れ、約2秒後に用件が再生されます。

- 4-1 用件を聞きます。
用件の再生終了後、『用件は以上です』というメッセージが流れます。
ナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、用件の後に相手の番号を音声で流します。

- 4-2 用件を聞き終わったら、**# 0 #** を押します。
『送信します。スタートボタンを押してください』というメッセージが流れます。

4-3 通信スタートボタンを押します。

4-4 受話器を戻します。

留守設定をしないで外出したとき...電話をかけて呼出音の音色が高くなったら(ファクス/電話自動切替が働いて回線が接続されたら) [#] を押してパスワードを入れ、最後に [#] を押してください。留守設定になり、『留守設定をしました』というメッセージが流れます。電話モードに設定されているときは、外出先の電話機で留守設定にすることはできません。ダイヤルインをご利用の場合は、ファクス用の番号に電話をかけて [#] [パスワード] [#] を押してください。

また電話用番号にかけた場合も着信ベル回数だけ鳴動後、着信したら [#] [パスワード] [#] を押してください。

リモート操作コード表

外出先で留守番電話やファクスを操作する時の操作コードです。(P.100)

項目	リモート操作コード	本機の動き
巻き戻し	# 1 #	再生中に押すとひとつ前の用件を再生します。 (先頭の用件を再生中の場合は、再生中の用件を再生します。)
用件再生	# 2 #	用件を先頭から再生します。 再生中に押すと高速で再生します。 高速再生中に押すと通常の再生速度になります。
早送り	# 3 #	再生中に押すと、次の用件を再生します。続けて押すと、さらに次の用件を再生します。
用件転送設定	# 6 1 #	用件転送を設定します。『用件転送を設定しました。転送先は×××です』というメッセージが流れます。転送先が登録されていないときは、『用件転送は使用できません』というメッセージが流れます。
用件転送解除	# 6 2 #	用件転送を解除します。『用件転送を解除しました』というメッセージが流れます。
留守設定	# 7 #	留守設定をします。『留守設定をしました』というメッセージが流れます。
用件消去	# 8 #	再生中に押すと、再生中の用件が消去されます。その用件を再生終了後、『消去しました』というメッセージが流れます。 用件を再生し、『用件は以上です』というメッセージが流れたあと、「ピッピッピッ」という音がしている間(約6秒間)に押すと、『再生済みの用件を消去しました』というメッセージが流れ、再生済みの用件がすべて消去されます。
留守設定解除	# 9 #	留守設定を解除します。『留守設定を解除しました』というメッセージが流れます。
リモート取り出し	# 0 #	<ul style="list-style-type: none"> ・「リモート取り出しをする」に設定しているとき 『送信します。スタートボタンを押してください』というメッセージが流れます。通信スタートボタンを押すと送信されます。 ・「リモート取り出しをしない」に設定しているとき 「リモート取り出しをする」に設定されます。『リモート取り出しを設定しました』というメッセージが流れます。

こんなときは

リモート操作コード表を持ち歩きたいとき...P.181の「外線リモート(外出先の電話機)」の表をハンドスキャナでコピーしてご活用ください。

ご使用前の注意

設置

電話

ファクス

留守番

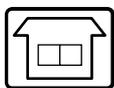
ハンドスキャナ

DDEIサービス

キャッチホンネットワークダイヤルイン

NTTサービス

困ったときは



用件転送 (留守番電話やファクスが入ったら外出先へ通知する)

留守設定中に用件を録音したりファクスを受信したら、あらかじめ登録した携帯電話やポケベル、外出先の電話機やファクスなどへ通知することができます。

用件転送する場合、リモート操作の設定とリモートパスワードの登録を行ってください。
(P.99)

用件転送先にメッセージ付ポケベルの番号を登録するときは、P.104を参照してください。

用件転送先の登録

用件転送先は1カ所だけ登録できます。

ブッシュ信号(ピッポッパ)が出せる電話機やファクスを用件転送先としてください。



- 機能選択 を押し
ます。 キリウセツカク シテツクダサイ
- を押し
ます。 トウジ モート
- セット を押し
ます。 テツクワキョウ トウジ
- 機能選択 を4回押し
ます。 テツクワキ トウジ OX
カーソル

- または を押してカーソルを移動します。
_x : 用件転送する
x : 用件転送しない
「用件転送しない」にしたときは手順8へ進みます。
お買い上げいただいたときは「用件転送しない」に設定されています。

- セット を押し
ます。 TEL: _
 - 用件転送先の電
話番号を入力し
ます。
最大40桁までです。 TEL:0120200940_
 - セット を押し
ます。 カヨウ
- 3/ 1 12:00 0

ご注意

用件転送先がPHSの場合、電波が届く範囲が狭いため用件転送できないことがあります。

こんなときは

手順7で番号を間違えたとき... [電話帳] [電話帳] ボタンでカーソルを移動するか、[保留/クリア] ボタンを押して入力しなおしてください。

登録した電話番号を修正したいとき...同じ手順で登録しなおしてください。

途中で登録をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

用件転送されたときの受けかた

ご注意

- 録音した用件が6秒未満のときは、用件転送されません。
- おやすみモードになっているときは、用件転送されません。

用件転送のセット

1  を押し
ます。

3/ 1 12:00 0
ルセットイ & テリウ

用件転送を表して
います

用件転送の解除

1  を押し
ます。

3/ 1 12:00 0

用件転送先での受けかた

- ベルが鳴ったら受話器をとります。
『用件転送をします。パスワードを入れてください』
というメッセージが繰り返し流れます。(メッセ
ージが途中から聞こえることがあります。)
- #** を押します。
『用件転送をします。パスワードを入れてくだ
さい』というメッセージが流れている間か、メッセ
ージのあと3秒以内に押してください。
メッセージが止まります。止まらないときは、も
う一度 **#** を押してください。

こんなときは

手順3で『パスワードを入れなおしてください』と
いうメッセージが流れたとき... **#** を押してパスワ
ードを入れなおし、最後に **#** を押してください。
3回間違えると電話が切れます。
(**#** <パスワード> **#**)
『用件転送をします。パスワードを入れてください』
というメッセージが5回流れてもパスワードが入ら
ないと、自動的に電話が切れます。
再生中に早送りや巻き戻しを行いたいときは、リモ
ート操作コードを押してください。(P.101)
再生以外の操作をしたいときは、手順3でリモート
パスワードと **#** を押したあと、2秒以内にリモ
ート操作コードを押してください。(P.101)
(<パスワード> **#** <操作コード>)

- リモートパスワード(4桁)を入れ、
最後に **#** を押します。

<用件を録音したとき> _____
『パスワードが一致しました。用件は 件です』
というメッセージが流れ、用件が再生されます。

- 用件を聞きます。

- 受話器を戻します。

<ファクスを受信したとき> _____
(「リモート取り出しをする」に設定しているとき)
『パスワードが一致しました。受信文書は 件
です』というメッセージが流れます。

- # 0 #** を押します。
『送信します。スタートボタンを押してくださ
い』というメッセージが流れます。

- 転送先のファクスの通信スタート
ボタンを押し、受話器を戻します。

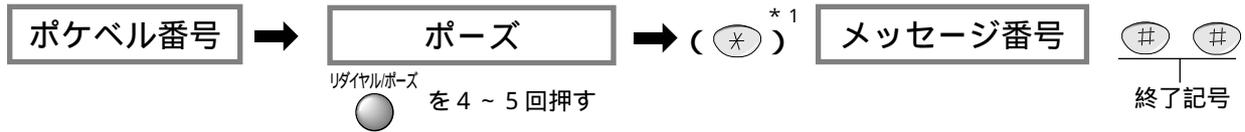
用件転送先が話中のときやだれも電話に出なかった
とき... 1分間隔で5回、それでもつながらないときは、
更に30分間隔で5回まで自動的にかけなおします。
10回かけなおしてもつながらなかったときは、用
件転送されません。
また、用件転送先が話中で、自動的にかけなおそ
うとして待機している間に別の用件を録音したときは、
最初に録音した用件の残りの回数分だけかけなおし
ます。
用件が録音されてから用件転送するまでの間に、停
電等で本機の電源が切れた場合は、用件転送されま
せん。
回線によっては、用件転送を受けたあとも繰り返し
(最大10回まで)用件転送されることがあります。
このような場合は、外線リモートの操作をしてくだ
さい。(P.100)

ポケベル呼び出し

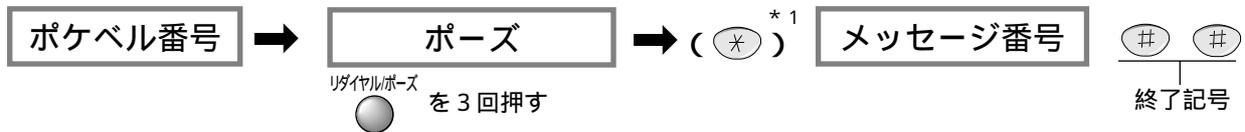
用件転送先（ P.102 ）としてメッセージ付ポケベルを登録することができます。ポケベルを呼び出すとき、ディスプレイにメッセージを表示させたいときは、以下のように入力してください。

P.102の手順7で次のように入力します。

例1： NTT DoCoMoの場合



例2： テレメッセージの場合



*1. ダイヤル回線をご使用の場合は [＊] を押してください。以後がプッシュ信号に切り替わります。プッシュ回線をご使用の場合は [＊] を押す必要はありません。

ご注意

ポーズ（待ち時間）は、ポケベルのサービス会社につながった時に流れる音声メッセージが終わるまでの待ち時間を作るために必要です。音声メッセージの長さは、お使いのポケベルのサービス会社へお問い合わせください。なお、[リダイヤル/ポーズ] ボタンを1回押すと約3秒間のポーズが入力できます。

メッセージ番号については、ポケベルの説明書をご覧ください。

登録できる番号は、ポケベル番号、ポーズ、メッセージ番号の合計が40桁までです。なお、ポーズは[リダイヤル/ポーズ] ボタンを1回で1桁に数えます。

おやすみモード

電話やファクスが入った時のベルを鳴らしたくないときや、ファクスの動作音が気になるときは、おやすみモードをご利用ください。

おやすみモードにすると、留守設定時の動作になります。なお、ベルは鳴りません。ファクスを受信するとプリントされずにメモリに記憶されます。

おやすみモードのときは、ベル音、留守電着信時のモニタ音、ファクス受信終了時の「ピー」という音は出ません。

おやすみモードにする時間帯をあらかじめ設定しておく、毎日自動的におやすみモードに切り替えることができます。(P.107)

おやすみモードにします。

おやすみモードにするには
[おやすみ] ボタンを押します。(P.106)

相手から電話やファクスがかかってきます。

着信ベルは鳴らず、[おやすみ] ボタンが点滅します。

ナンバー・ディスプレイを利用すると、特定の相手からかかってきたときにだけ着信ベルを鳴らすことができます。(P.145)

回線が接続され、相手に留守電の応答メッセージが流れます。

相手がファクスのとき

相手が電話のとき

受信内容はプリントされずにメモリに記憶されます。

相手の用件が録音されます。

・このとき、相手側がファクスの送信操作をするとファクスの受信が始まります。
・留守設定のときと異なり、相手の声はモニタスピーカから聞こえません。

録音が終わると[留守]ボタンが点滅します。

・受信終了時の「ピー」という音は聞こえません。
・おやすみモードを解除すると、受信内容がプリントされます。(P.106)

ご注意

メモリが残り少ないときに、メモリ残量を超える量の文書が送られてくると、受信できないことがあります。

おやすみモードにセットしても、子機優先着信が設定されている場合、子機の着信ベルが5回だけ鳴ります。(P.63)

おやすみモードセット



おやすみモードの設定のしかた

- 1 ^{おやすみ}  を押し
ます。
[おやすみ] ボタンと [留守] ボタンが点灯しま
す。

3/1 12:00 0
おやすみ

おやすみモードの解除のしかた

- 用件が録音されている
ときやファクスの受信
文書があるときは、[留
守] ボタンが点滅して
います。

3/1 18:00 5
おやすみ

- 1 ^{おやすみ}  を押し
ます。
[おやすみ] ボタンと [留守] ボタンが消灯し
ます。用件が録音されているときは用件が再生
されます。ファクスを受信しているときはプリ
ントされます。

おやすみモード 1/5

こんなときは

留守設定をしたあとに、おやすみモードにしたとき...
おやすみモードを解除しても、留守設定は解除され
ません。[留守] ボタンを押すと、おやすみモードと
留守設定の両方が解除されます。

おやすみモードにしようとして、『用件がいっぱいで
す。不要な用件を消去してください』というメッセ
ージが流れたとき...すでに用件が30件入っている
か、残りの録音時間が20秒以内なので、不要な用
件を消去してからおやすみモードにしてください。

(P.94)

おやすみモードにしようとして、『メモリ残量が少な
くなっています。不要な用件を消去してください』
というメッセージが流れたとき...すでに用件が27件
~29件入っているか、録音できる時間が21秒~
2分なので、不要な用件を消去してからおやすみモ
ードにしてください。(P.94)

おやすみモードのタイマ切替

おやすみモードにする時間帯を設定しておく、毎日自動的におやすみモードに切り替えることができます。

- おやすみモード開始時刻と終了時刻は別々に設定できます。
- おやすみモードの開始時刻と終了時刻を設定すると、自動的におやすみモードを設定/解除します。
- おやすみモードの開始時刻だけ設定すると、自動的におやすみモードを設定します。解除は手動で行います。
- 終了時刻だけを設定すると、自動的におやすみモードを解除します。設定は手動で行います。お買い上げいただいたときは、おやすみモードのタイマ切替は設定されていません。



- 機能選択 を押します。
キリウセリヤ シテクダサイ
- 4 ^タ_{GHI} を押します。
トウク モード
- セット を押します。
テンカクンゴウ トウク
- 機能選択 を2回押します。
オヤスモード タイマ切替
- セット を押します。(または約3秒待ちます。) カーソル
- ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
_ x : 開始時刻を登録する
x : 開始時刻を登録しない
「開始時刻を登録しない」にしたときは手順9へ進みます。
- セット を押します。
オヤス モ = 00:00

- 留守録の用件がいっぱい(メモリアル)のときはおやすみモードに切り替わりません。不要な用件を消去してください。(P.94)
- ご注意
次の場合は、おやすみモードを自動的に解除した時、留守設定になります。
- 留守設定してからおやすみモードにしたとき
- 用件が録音されているとき
- リモート取り出し(P.99)の文書をメモリに受信したとき

- 開始時刻を入力 します。
24時間制。0~9は頭に「0」を付けてください。
- セット を押します。
 カーソル
- ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
_ x : 終了時刻を登録する
x : 終了時刻を登録しない
「終了時刻を登録しない」にしたときは手順13へ進みます。
- セット を押します。
- 終了時刻を入力 します。
24時間制。0~9は頭に「0」を付けてください。
- セット を押します。
-

こんなときは
時刻を間違えたとき... [保留/クリア] ボタンを押して入力しなおしてください。
途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

ご使用前の注意

設置

電話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDEIサービス

ALPHA5

キャッチホンネットワーク
ダイヤルイン
ナンバーディスプレイ

NTTサービス

困ったときは



HANDSCYANAでの原稿の読み取りについて

本などの綴じられた原稿や、厚すぎて原稿挿入口にセットできない原稿でも、HANDSCYANAを使ってコピーしたり送信したりすることができます。さらに、コピーしたいものが本機の近くになくても、コードを取り外してコードレスHANDSCYANAとして使うこともできます。また、拡大や縮小もすることができます。

本機の記録紙はA4サイズのため、B4サイズ幅の原稿をコピーするときは縮小してください。(P.116)

コードが付いている場合は、HANDSCYANAを使って原稿を読み取る時、メロディ音が流れます(流さないようにすることもできます)。(P.116)

コードレスで使用する場合は、メロディ音が流れません。

コードレス使用時のメモリ容量は、文字モード時はA4標準原稿(文字が約700文字程度の原稿)で約12枚、写真モード時はA4サイズで約1枚です。

ご注意

- ・ HANDSCYANAを落としたり、固いものにぶつけたりしないようご注意ください。
- ・ 原稿読み取り部は汚さないでください。汚れたら清掃してください。(P.155)
- ・ HANDSCYANAは、原稿読み取り部としても働きます。使用しないときはHANDSCYANAを必ず戻してください。戻すときは、HANDSCYANAのコードをはさまないように注意してください。断線の原因となります。
- ・ コピーしてはいけないものがあります。P.68をご覧ください。

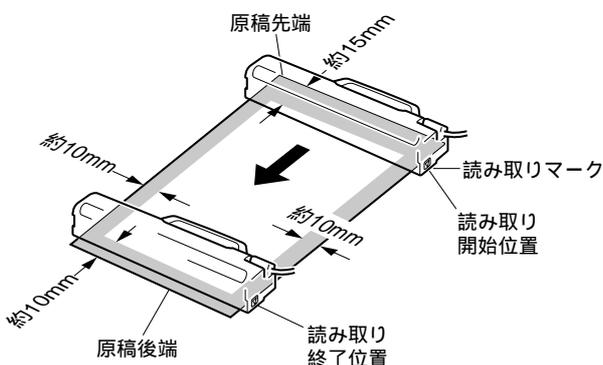
読み取り幅と読み取り長さ

		コピーするとき	ファクスを送信するとき
最大読み取り幅		250mm(B4サイズ)	250mm(B4サイズ)
最大読み取り長さ	コード付使用時	無制限(記録紙がなくなるまで)	無制限* (メモリがいっぱいになるまで)
	コードレス使用時	無制限* (メモリがいっぱいになるまで)	

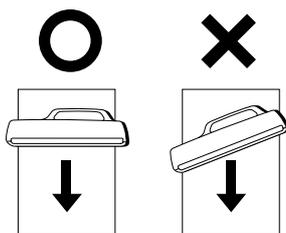
*原稿の色や文字の量、画質モードの設定によって変わります。

原稿の読み取り

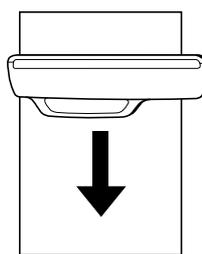
原稿の先端に合わせて読み取りをすると図の■部分は読み取れないことがあります。



HANDSCYANAは読み取り方向にまっすぐ動かしてください。斜めに動かすとうまく読み取れません。



HANDSCYANAを通常の読み取り方向と逆に動かすと、鏡に映したようになります。



ご注意

色がついた原稿や文字がうすい原稿などの場合は、HANDSCYANAを外す前に読み取り濃度を設定してください。(P.71)

次のような原稿には使わないでください。読み取り結果や装置に不具合が発生することがあります。

- ・ 表面に凹凸のある原稿
 - ・ コーティングなどで表面が滑りやすい原稿
 - ・ 表面が汚れている原稿
 - ・ インクや修正液、ノリなどが乾いていない原稿
- フィルムやトレーシングペーパーのように透明な原稿は、原稿を白い紙の上に置くか、別売のキャリアシート(P.67, P.172)に入れてから読み取るようにしてください。



ハンドスキャナの取り外しと取り付けかた

ご使用前の
注意

ハンドスキャナはコードを付けたままでも、コードを外しても使うことができます。

設
置
電
話

ご注意

- ・ 使用しないときは必ず本機に取り付けてください。本機のファクスやコピーなどの機能が使えなくなります。
- ・ コードレスで使用したあとは、動作中ランプが消灯しているのを確認してから、必ずハンドスキャナの電源スイッチは「切」にし、

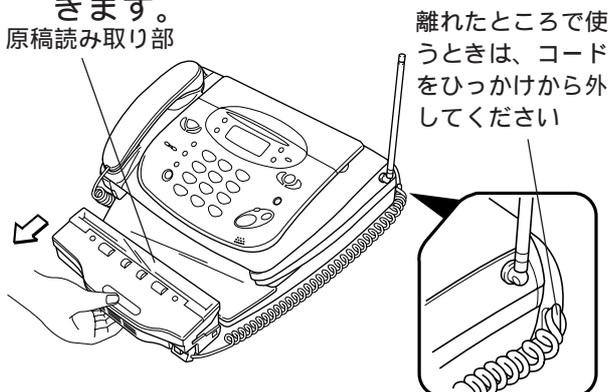
ハンドスキャナ用コードを接続してから本体に取り付けてください。接続しないままだとファクスやコピーなどの機能が使えなくなるほか、ハンドスキャナの充電もされません。

- ・ 本体装着時は、ハンドスキャナの電源スイッチは切っておいてください。

ファクス

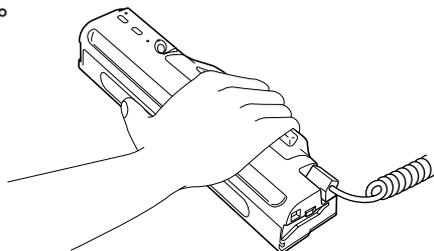
取り外しかた

- 1 ハンドスキャナを矢印方向に引き抜きます。
原稿読み取り部

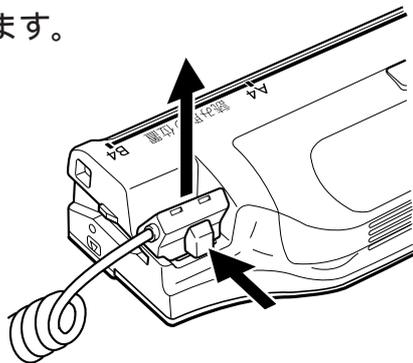


原稿読み取り部には手を触れないでください。

- 2 裏返して原稿読み取り部を下にします。

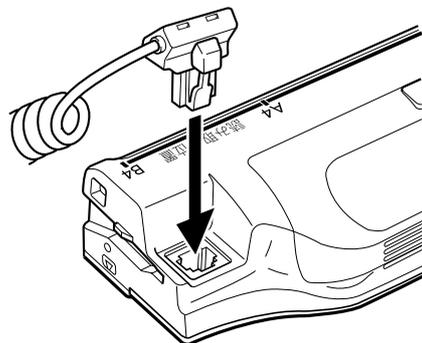


- 3 コードレスで使用する場合は、 のボタンを押しながら (▼) 方向へ引き抜き、ハンドスキャナ用コードを外します。

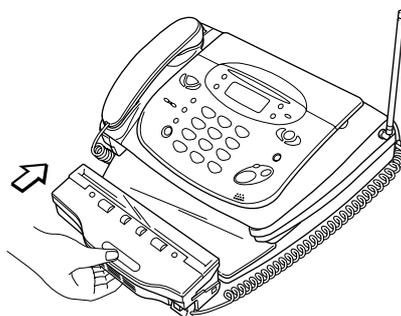


取り付けかた

- 1 コードレスで使用していた場合は、動作中ランプが消灯しているのを確認してから、ハンドスキャナの電源スイッチを「切」にし、ハンドスキャナ用コードを取り付けます。
「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



- 2 原稿読み取り部を上に向けて、本体に押し込みます。



留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス
ALPHA5

キャッチホンFネット
ダイヤルイン

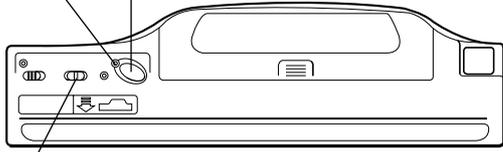
NTTサービス
ナンバーディスプレイ

困ったときは



コードを付けたままでコピーする

動作中ランプ スタート/ストップ



画質選択/消去スイッチ

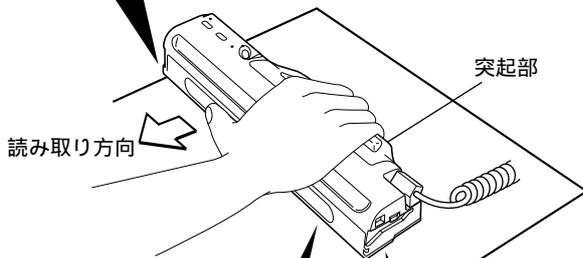
- 1** ハンドスキャナ **コードスキャナ A4-A4** を外して裏返します。(P.109)
拡大/縮小するときは、P.116をご覧ください。

- 2** ハンドスキャナの画質選択/消去スイッチを切り替えて、画質モードを選びます。
文字：文字原稿のとき
写真：写真のとき(64階調ハーフトーン)
このとき親機の[文字の大きさ]ボタンは効きません。

- 3** ハンドスキャナを原稿の上に置きます。
原稿の左端にハンドスキャナの基準線を合わせ、上端に読み取りマークを合わせます。端から約10~15mmは読み取れないことがあります。その分外側に合わせてください。

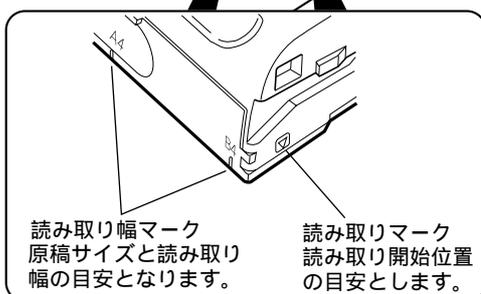


基準線
原稿の左端を合わせ
読み取りの目安と
します。



読み取り方向

突起部



読み取り幅マーク
原稿サイズと読み取り
幅の目安となります。

読み取りマーク
読み取り開始位置
の目安とします。

- 4** ハンドスキャナ **コードスキャナ A4-A4** の **スタート/ストップ** または本体の **スタート** を押します。
ハンドスキャナの動作中ランプが点灯します。

- 5** ハンドスキャナを矢印の方向に動かします。
ハンドスキャナの上側に表示されている矢印の方向に動かしてください。動かすと、メロディ(本頁下)が流れます。

- 6** 読み取りが終わったらハンドスキャナの **スタート/ストップ** または本体の **ストップ** を押します。
プリントが終わるまでしばらくお待ちください。ハンドスキャナの動作中ランプが消灯したあと、プリントが完了します。

- 7** ハンドスキャナ **3/ 1 12:00 0** を戻します。(P.109)
原稿読み取り部を上に向けて本体に押し込みます。

ご注意

コードを付けたままでコピーするときは、ハンドスキャナの電源スイッチは「切」にしてください。ブザーが鳴り、「メモリ フル」と表示された時は読み取りができません。しばらくするとコピーが可能となります。
ハンドスキャナを20秒以上動かさずにいると、読み取りを中断します。
[ストップ]ボタンを押さずにハンドスキャナを戻すと、ハンドスキャナのローラが回り、記録紙の後端に原稿と異なるものをプリントする場合があります。ハンドスキャナ使用後は必ず本体に戻してください。コピー、送信等の機能が使えなくなります。

こんなときは

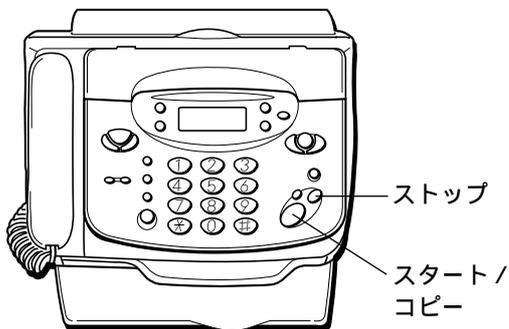
メロディを流したくないとき...P.116をご覧ください。
コピー中に電話がかかってきたとき...受話器を取ると通話ができます。子機は呼出音は鳴らず、電話には出られません。

メロディについて

ふつうの速さのメロディの時...正常に読みとれます。
もっと速くハンドスキャナを動かせます。
速いメロディの時...正常に読み取れます。これ以上速くハンドスキャナを動かすと、正常に読み取れなくなります。
「ピッピッピッ...」という音の時...正常に読み取れず、画像が欠落したり、線が入ることがあります。



コードを付けたままで送信する



1 ハンドスキャナを外して裏返します。(P.109)

2 ハンドスキャナの画質選択/消去スイッチを切り替えて、画質モードを選びます。
文字：文字原稿のとき
写真：写真のとき(64階調ハーフトーン)
このとき親機の[文字の大きさ]ボタンは効きません。

3 相手先の番号をダイヤルします。

4 ハンドスキャナを原稿の上に置きます。(P.110)

5 本体の  を押します。
ハンドスキャナの動作中ランプが点灯します。

6 ハンドスキャナを矢印の方向に動かします。
ハンドスキャナの上側に表示されている矢印の方向に動かしてください。動かすと、メロディが流れます。(P.110)
読み取った原稿は、メモリに記憶しながら同時にプリントされます。
「ピー、ピー、ピー…」という音がした時はメモリがいっぱいです。読み取ったところまでプリントされます。

7 読み取りが終わったら本体の  を押します。
プリントが終わるまでしばらくお待ちください。ハンドスキャナの動作中のランプが消灯したあと、プリントが終わります。

8 プリント内容を確認します。
もう一度読み取りなおしたいときは、[2](トリケシ)を押し、「データヲ ショウキョシマシタ」「ヨミトリマチ A4 A4」と表示されたら、手順4からやりなおしてください。
複数枚の原稿を送信したいときは、[3](ツギ)を押し、「ヨミトリマチ A4 A4」と表示されたら、手順4に戻って読み取り操作をしてください。
2枚目以降の読み取り時は、手順5、7で、ハンドスキャナの[スタート/ストップ]ボタンを押すこともできます。
送信をやめたいときは、[ストップ]ボタンを押してください。

9  を押し  交互に表示
送信を開始します。

10 ハンドスキャナを戻します。(P.109)
原稿読み取り部を上に向けて本体に押し込みます。ハンドスキャナを戻しても送信は中断されません。

ご注意

B4サイズの原稿を等倍で送信することはできません。相手機がB4サイズの記録紙を使用している場合でも、B4サイズの原稿はA4サイズに縮小して送信されます。
ハンドスキャナを20秒以上動かさずにいると、読み取りを中断します。
送信が終わるとメモリの内容は消去されます。(コードレスで読み取った原稿は消去されません。)
ハンドスキャナを使う場合、電話で話をしたあと、続けて送ることはできません。
送信中に通信異常のアラームが表示された場合、メモリの内容は消去されます。
ハンドスキャナ使用後は必ず本体に戻してください。コピー、送信等の機能が使えない場合があります。
記録紙がセットされていない場合や、記録紙づまり等でプリントが正常に終了しなかった場合は送信はできません。

こんなときは

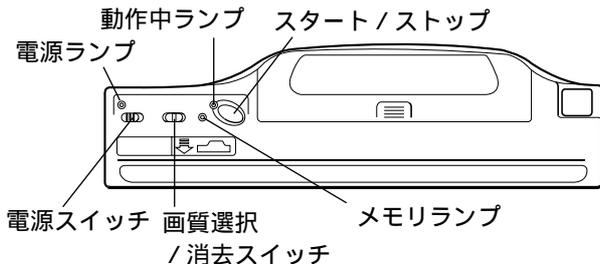
メロディを流したくないときは、P.116をご覧ください。
相手先が話中のときは、1分間隔で5回まで自動的にかけなおします(オートリダイヤル)。5回かけなおしても送信できなかったときは、読み取った原稿が消去され、不達レポートがプリントされます。(P.73)
途中で送信をやめるとき... [ストップ]ボタンを押してください。



コードレスでコピーする(自動プリント)

コードレスで使用可能な時間は約1時間です。(フル充電時)
電源ランプが点滅したら、電池の容量が少なくなっています。作業を終了し、ハンドスキャナ用コードを接続してください。
電源スイッチを「入」にしても電源ランプが

点灯しないときはコードレスでコピーできません。コードを付けたままコピーしてください。
コードレスでコピーした原稿はメモリに記憶され、消去操作(P.115)を行わない限り消去されません。



1 ハンドスキャナ  を外して裏返します。(P.109)
拡大/縮小するときは、ハンドスキャナ用コードを取り外す前に設定してください。(P.116)

2 ハンドスキャナ  用コードを外します。(P.109)

3 ハンドスキャナの電源スイッチを「入」にします。
電源ランプが点灯し「ピピッ」と音が鳴ります。

4 画質選択/消去スイッチを切り替えて画質モードを選びます。
文字：文字原稿のとき
写真：写真のとき(64階調ハーフトーン)

5 ハンドスキャナを原稿の上に置きます。(P.110)

6  を押します。
動作中ランプが点灯します。

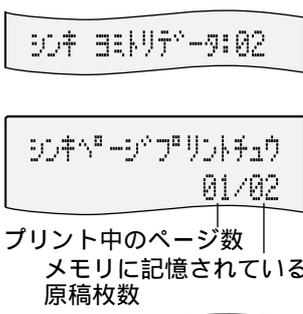
7 ハンドスキャナを矢印方向に動かします。
ハンドスキャナ上側に表示されている矢印の方向に動かしてください。
コードレスで使用しているときはメロディが流れません。

「ピピピピッ...」という音が鳴ったときは、正常に読みとれますが、これ以上速くハンドスキャナを動かすと、正常に読み取れなくなります。
「ピー」という音が鳴ったら、正常に読み取れず、画像が欠落したり、線が入ったりすることがあります。

8 読み取りが終わったら  を押します。
メモリへの書き込みが終わると、動作中ランプが消灯します。
続いて、次の原稿を読み取る時は手順4に戻って操作をしてください。

9 動作中ランプが消灯したら、電源スイッチを「切」にします。
電源ランプが消灯します。
電源スイッチを「切」にしても読み取ったデータは消えません。
動作中ランプが点灯しているときに電源スイッチを「切」にすると、最後に読み取った原稿がメモリに記憶されず、コピーできません。

10 ハンドスキャナ用コードを取り付けます。(P.109)
動作中ランプが点灯し、新しく読み取った原稿が自動的にプリントされます。(自動プリント)
動作中ランプが消灯したあと、プリントが終わります。
プリントを確認したら、メモリを消去してください。(P.115)



プリント中のページ数 |
メモリに記憶されている原稿枚数

11 ハンドスキャナ  を戻します。(P.109)
原稿読み取り部を上に向けて本体に押し込みます。

ご注意

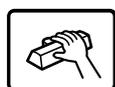
ハンドスキャナを20秒以上動かさずにいると、読み取りを中断します。
画質モードを選ぶ際には、画質選択/消去スイッチをカチッとロックされる位置にあわせてください。中間の位置にあると、読み取った原稿データが消去されてしまう場合があります。
読み取りを行い、speax本体の電源がオフ時にハンドスキャナにコードを取り付けた場合、本体の

電源をオンにすると、約10秒後に自動プリントされます。(読み取りデータがない場合、電源オン時「シンキ ヨミトリデータ:ナシ」と表示後、[ストップ]ボタンを押すか、約8秒待たば待機状態に戻ります。)
ハンドスキャナ使用後は、必ず電源スイッチを「切」にして、本体に戻してください。コピー、送信等の機能が使えない場合があります。

こんなときは

112 メモリランプが点滅したとき...ハンドスキャナのメモリがいっぱいになり、原稿を読み取ることができま

せん。メモリに記憶されている原稿を消去してから、再度読み取ってください。(P.115)



メモリに記憶されている原稿を送信する

コードレスでコピーした原稿は、メモリに記憶されます。このメモリに記憶された原稿を送信することができます。メモリ内の原稿は消去操作（ P.115 ）を行わない限りメモリ内に残っているので、以前に読み取った原稿もメモリに記憶されていれば送信できます。



1 送信したい原稿をコードレスでコピーします。（ P.112 ）
コピーが終わったら、コードを接続してハンドスキャナを戻してください。新しく読み取った原稿が自動的にプリントされます。（自動プリント）すでにメモリに記憶されている原稿を送信する場合は、手順2へ進んでください。

2 機能選択 を押しま す。
キリウセンタク シテクダサイ

3 を押しま す。
ハンドスキャナ キリウ

4 セット を押しま す。
メモリに記憶されている原稿によって下の行のメニューが変わります。

- [1](シンキ) : 直前に読み込んだ原稿を送信するとき
- [2](スベテ) : メモリに記憶されている原稿をすべて送信するとき
- [3](シテイ) : メモリに記憶されている原稿を1ページだけ指定して送信するとき

5 、、 のいずれかを押し、送信する原稿を選択します。

ここで [3](シテイ) を選んだ場合は、右の「ページ指定のしかた」をご覧ください。

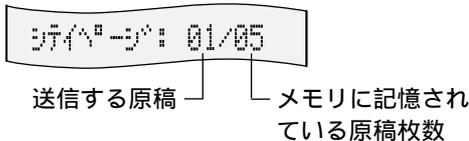
6 を押しま す。
3/ 1 12:00 0
77777 377777777777

7 相手先の番号をダイヤルします。
0120200940_

8 を押しま す。
送信を開始します。 交互に表示
送信を確認したらメモリを消去してください。（ P.115 ）
ダイヤル中
777:0120200940

ページ指定のしかた

手順5で「3シテイ」を選んだときは、メモリに記憶されている原稿のうち何枚目の原稿を送信するかを指定する必要があります。
[3] を押すと次のような画面になります。原稿は先に読み込んだ順に 0 1 , 0 2 , 0 3 ... の番号が振られます。たとえば5枚の原稿がメモリに記憶されていて、その3枚目を送信する場合は、次のように原稿を指定します。



例：3ページ目を指定するとき

1 を押しま す。
2 セット を押しま す。
押したあと、手順6の操作をします。
メモリに記憶されている原稿枚数より多い数を指定した場合、表示がもとに戻ります。ページ指定をやりなおしてください。

ご注意

B 4 サイズの原稿を等倍で送信することはできません。相手機が B 4 サイズの記録紙を使用している場

合でも、B 4 サイズの原稿は A 4 サイズに縮小して送信されます。



メモリに記憶されている原稿をプリントする

ハンドスキャナのメモリに記憶されている原稿をプリントすることができます。すべてをプリントしたり、ページを指定してプリントしたりすることもできます。

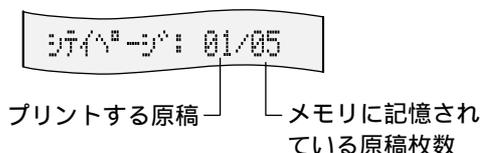


ページ指定のしかた

手順4で「3シテイ」を選んだときは、メモリに記憶されている原稿のうち何枚目の原稿をプリントするかを指定する必要があります。

[3] を押すと次のような画面になります。原稿は先に読み込んだ順に 0 1 , 0 2 , 0 3 ... の番号が振られます。たとえば5枚の原稿がメモリに記憶されていて、その3枚目をプリントする場合は、次のように原稿を指定します。

- 1 機能選択 ● を押し
す。
キリウセンタク シテクワサイ
- 2 8^ヤ_{TUV} を押し
す。
ハンドスキャナ キリウ
- 3 セット ● を押し
す。
ハンドスキャナページシテイ
130キ 2スベテ 3シテイ



例：3ページ目を指定するとき

- 1 3^サ_{DEF} を押し
ます。
- 2 セット ● を押し
ます。
押したあと、手順5の操作をします。
メモリに記憶されている原稿枚数より多い数を指定した場合、表示がもとに戻ります。ページ指定をやりなおしてください。

- メモリに記憶されている原稿によって下の行のメニューが変わります。
- [1](シンキ)：直前に読み込んだ原稿をプリントするとき
 - [2](スベテ)：メモリに記憶されている原稿をすべてプリントするとき
 - [3](シテイ)：メモリに記憶されている原稿を1ページだけ指定してプリントするとき

- 4 1^ア、2^カ_{ABC}、3^サ_{DEF} のいずれかを押し、プリントする原稿を選択します。

ここで [3](シテイ) を選んだ場合は、右の「ページ指定のしかた」をご覧ください。

- 5 1^ア を押し
ます。
プリントが始まります。
プリントを確認したらメモリを消去してください。(P.115)

ご注意

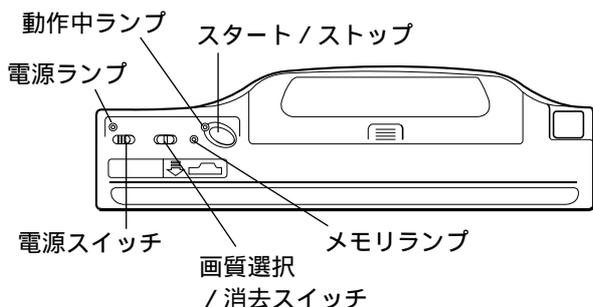
ハンドスキャナのメモリに何も記憶されていないときは、プリントできません。



メモリに記憶されている原稿を消去する

コードレスで読み取った原稿は、プリントや送信が終わっても自動的に消去されません。保存しておく必要のない原稿は、次の手順で消去してください。消去はハンドスキャナ / 親機どちらでもできます。

ハンドスキャナで消去する



1 ハンドスキャナの電源スイッチを「入」にします。

コードを接続した状態ではハンドスキャナの電源スイッチは「切」のままでも操作できます。ハンドスキャナはコードを接続した状態、コードレスの状態、どちらでもできます。電源ランプが点灯し「ピピッ」と音が鳴ります。

2 画質選択 / 消去スイッチを「消去」にします。

3 ハンドスキャナの  を「ピッ」、さらに「ピー」と音がするまで押し続けます。

「ピー」と音が鳴ると消去が完了します。動作中ランプとメモリランプが消灯します。コードを接続した状態のときは親機が待機中に行ってください。

親機が受信中等の動作中に本操作を行うと「ピ」の後に「ピー」音がせず、また動作中ランプも点灯せずメモリ消去ができません。

親機の [スタート/コピー] ボタンでは、本操作はできません。

読み取った原稿がすべて消去されます。

ハンドスキャナを使用しないときは、電源スイッチを「切」にし、本体に戻してください。

親機で消去する



1  を押します。

キリウセンタク シテクダサイ

2  を押します。

ハンドスキャナ キリウ

3  を押します。

ハンドスキャナ[®]-ジャンティ
130キ 25キ 30キ

メモリに記憶されている原稿によって下の行のメニューが変わります。

4  を押します。

ハンドスキャナ
メモリ ショウキョ

5  を押します。

メモリ ショウキョ
OK?

6  を押します。

ショウキョ シマシタ

約 2 秒後

セットを押して2、3秒後に「消去しました」というメッセージが聞こえ、「ショウキョ シマシタ」と表示されます。

ご注意

親機で消去する場合はハンドスキャナのコードを接続した状態で操作してください。

読み取りデータの消去を実行すると、読み取ったすべての原稿のデータが消去されます。ページごとには消去できません。

メモリランプについて

メモリランプはハンドスキャナのメモリの状態を示します。

メモリランプの状態	メモリの状態
消灯	メモリに何も記憶されていません。
点灯	メモリに記憶されている原稿があります。
点滅	メモリがいっぱいです。

拡大 / 縮小の設定

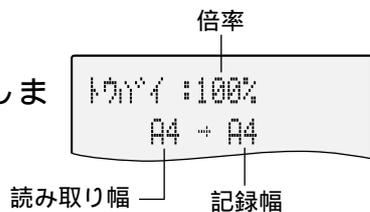
ハンズキャナを使って送信やコピーをするときに、読み取り幅とプリント（記録）幅を設定すると、原稿を拡大や縮小して送信やコピーができます。

コードレス時に拡大 / 縮小したい場合は、コードをはずす前に本設定を行ってください。

- 1 ハンズキャナを外します。
(P.109)



- 2 機能選択 を押します。

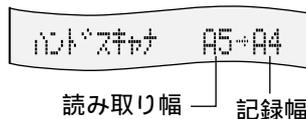


- 3 左向きまたは右向き を押して倍率を選びます。

縮小 82% : B 4 A 4
 等倍 : A 4 A 4
 拡大 115% : B 5 A 4
 拡大 141% : A 5 A 4

お買い上げいただいたときは「等倍」に設定されています。

- 4 セット を押します。



- 5 ハンズキャナを戻します。
(P.109)

戻さずに送信やコピーを行うこともできます。

こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

メロディハンズキャナの設定

ハンズキャナを使って原稿を読み取る時、メロディ音を流すことができます。

ハンズキャナをコードレスで使うときはメロディが流れません。

メロディハンズキャナでメロディ音を流している時に [音量] ボタンを押すと、音量の調整ができます。

メロディの音量はモニタスピーカ音量 (P.50) と同じ設定になりますので、この音量を「切」にするとメロディ音も鳴らなくなります。

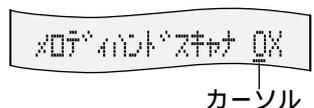
お買い上げいただいたときは、「メロディ音を流す」に設定されています。



- 1 ハンズキャナを外します。
(P.109)



- 2 機能選択 を2回押します。



- 3 左向きまたは右向き を押してカーソルを移動します。

— x : メロディ音を流す
 x : メロディ音を流さない

- 4 セット を押します。



- 5 ハンズキャナを戻します。
(P.109)

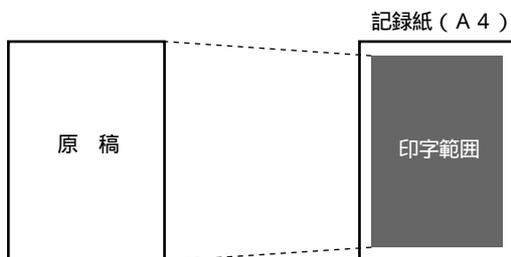


こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

☞ 定型コピーの設定

読みとった原稿全体が印字範囲（ P.87 ）の中におさまってコピーされる（ 定型コピー ）ように、設定を変更することができます。



HANDSCANNERでコピーする場合、「定型コピーする」にすると、読みとった原稿が、指定されている印字範囲の大きさにおさまってプリントされるように、「拡大/縮小の設定」（ P.116 ）で指定した倍率よりやや小さく自動縮小してコピーします。

ただし、読みとった原稿が縦方向に長く、印字範囲をはみ出す場合、その部分は次の記録紙にプリントされます。

HANDSCANNERでコピーする場合、「定型コピーしない」に設定すると、「拡大/縮小の設定」

で指定した倍率そのままにコピーします。このとき、印字範囲を縦方向にはみ出した部分は次の記録紙にプリントされ、横方向にはみ出した部分はプリントされません。

ここで変更した定型コピーの設定は、本体でコピーする場合にも共通に適用されます。本体での定型コピーについては、P.69をご覧ください。

お買い上げいただいたときは、「定型コピーしない」に設定されています。



1 HANDSCANNERを外します。
（ P.109 ）



2 機能選択 ● を3回押します。



3 ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
— x : 定型コピーする
— x : 定型コピーしない



4 セット ● を押します。



5 HANDSCANNERを戻します。
（ P.109 ）



こんなときは

途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。



-ALPHA 5 の利用

-ALPHA 5 (アルファファイブ) について

DDI (第二電電) の -ALPHA 5 (アルファファイブ) に加入 (無料) すると、DDI が提供するさまざまなサービスを利用できるようになります。おトクな市外回線を自動で選ぶ DDI 市外電話自動選択機能のほかに、料金表示機能、メッセージの送受信、ディスプレイ表示に従っての情報取り出し、おトクな海外ファクスなどのサービスを利用できます。

-ALPHA 5 には次のようなサービスが用意されています。

- ・ -NEWS (アルファニュース) ... 便利で役立つ情報を簡単な操作で取り出せます。
- ・ -MAIL (アルファメール) ... 文字メッセージを送受信できます。
- ・ -FAX (アルファファクス) ... インターネットなどを利用して海外へより安く送信できます。
- ・ -DIAL (アルファダイヤル) ... DDI テレホンサービス「Talkin' ダイヤル」の電話番号や、お住まいの地域の「公共施設」の電話番号が本機に自動的に登録されます。

-ALPHA 5 を利用するには

1. DDI (第二電電) および DDI エンジニアリング (DDIE) への申し込みの手続きをします。すでに DDI に加入済みの方も申し込みの手続きが必要です。(P.119)
2. 本機の登録操作をします。(P.120)
3. -ALPHA 5 ランプ緑点灯後、簡単な操作で -ALPHA 5 のサービスがご利用いただけるようになります。

利用料金について

ご利用にあたっての申し込み費用および月々の基本料金はかかりません。

また、ご自宅にうかがっての工事はありません。

DDI (第二電電) を利用した通話については、DDI から通話料金が請求されます。

NTT からは、基本料金と NTT を利用したときの通話料金が請求されます。

お問い合わせ先

-ALPHA 5 の各機能、通話料金、加入登録のご質問について

- ・ DDI カスタマサービスセンター



0077-772 (無料)

受付時間 9:00~21:00

(土日祝も受付)

ご注意

次のようなときは DDI カスタマサービスセンターにご連絡ください。

- ・ すでに DDI をご利用の場合

- ・ 他の電話会社とご契約されている場合

- ・ NTT や他の電話会社の料金割引サービスをご利用されている場合

利用するときの制限

本機を構内交換機 (PBX) に接続したとき...

-ALPHA 5 は利用できません。P.121 の手順に従って -ALPHA 5 の利用を「一時中止」に設定してください。

他の電話機を並列に接続したとき... DDI からのデータを受信できない場合があります。

DDI カスタマサービスセンターにご連絡ください。

ISDN 回線を利用されている場合... ターミナルアダプタの種類によっては DDI からのデータが受けられない場合があります。

外付け電話機およびブランチ接続 (並列接続) の場合... -ALPHA 5 は利用できません。本機から電話をかける場合だけ利用できます。外付け電話機で DDI を利用して市外電話をかける場合は、市外局番の前に「0077」をダイヤルしてください。

-ALPHA 5を申し込む

- 1 付属の「サービス利用申込書」に必要な事項を記入し、DDIにファクスします（通信料無料）。

ファクス送信先

 DDI中央事務センター
0077-2322-9555
(24時間受付)

すでにDDIをご利用中の方も必ず、ファクスしてください。

店頭での申し込みがお済みの場合、本申込書での申し込みは不要です。

- 2 P.120の「-ALPHA 5の登録」に従って、電話番号および郵便番号を登録します。

登録前は -ALPHA 5ランプが赤点灯しています。



約2～3週間後、DDIから電話回線を通じてデータが送られてきます。（オンライン通信）

P.121

オンライン通信は自動的に行われます。

<オンライン通信中のディスプレイ表示>

オンライン ツウシンチュウ

受話器をとったとき...「ピポピポ...」という音のあとに「こちらはDDIです。ただいまからデータを送信します。ありがとうございました。」とメッセージが聞こえます。受話器を戻して「オンライン ツウシンチュウ」の表示が消えるまでお待ちください（約4分間）。



-ALPHA 5ランプが消灯から緑点灯に変わり、-ALPHA 5が利用できるようになります。

-ALPHA 5ランプ



-FAX機能は、DDI側での手続き処理上、-ALPHA 5ランプの緑点灯から約24時間後から利用できます。（P.128）

ご注意

NTTのダイヤルインサービスをご利用の場合...「サービス利用申込書」の電話番号欄には契約者回線番号（ダイヤルインの主番号）を記入してください。ダイヤルイン追加番号に本機を設置した場合はDD

Iカスタマサービスセンターにご連絡ください。契約者回線番号とダイヤルイン追加番号については、NTTにお問い合わせください。（P.132）

-ALPHA 5の登録

-ALPHA 5を利用するには、本機の電話番号および本機が設置されている住所の郵便番号を登録する必要があります。

ご注意

- この登録操作をされた場合も必ず利用申込書をファクスしてください。
登録のときの通信料は無料です。

この登録操作によって、-ALPHA 5のサービス（DDIEが提供する-FAXも含む）の利用申し込みが登録されます。



1 機能選択 を押します。

キリウセンタク シテクダサイ

2 7 (7 PORS) を押します。

ALPHA セット

3 セット を押します。

1:トウゴウ
2:セッテイ

4 1 (1 P) を押します。

デンワバンゴウ
TEL=_

5 本機の電話番号を登録します。

デンワバンゴウ
TEL=0312345_

電話番号は市外局番から登録してください。
[*]や[]は使えません。
携帯電話、PHSの電話番号は登録しないでください。

6 セット を押します。

デンワバンゴウ
...
...

電話番号が違っていると、「デンワバンゴウ エラー」と表示され、手順5に戻ります。正しい電話番号を登録しなおしてください。

7 7桁の郵便番号を登録します。

デンワバンゴウ
123-4567

この郵便番号に基づき「公共施設」の電話番号が自動登録されます。
郵便番号が7桁未満の場合、「ユウビンバンゴウ エラー」と表示され、手順6に戻ります。正しい郵便番号を登録しなおしてください。
郵便番号がご不明などで、この登録操作をしない場合は、お客様が利用申込書に記入されたご住所から郵便番号を判断し、「公共施設」の電話番号を本機に自動登録します。

8 セット を押します。

カリヨウ

本機が自動的にDDIに電話をかけた登録を行います。

(無料)
ここで、[ストップ]ボタンを押すと「カリヨウ」は表示されず、約1時間後にオンライン通信が始まります(郵便番号の登録をせず、電話番号のみ登録した場合)。

- ALPHA 5ランプは次のように変化します。
- ・本登録を行う前「赤点灯」
- ・本登録が終わり後日データ送信が行われるまで「消灯」
- ・本機へのデータ送信正常終了後「緑点灯」

ご注意

NTTのダイヤルインサービスをご利用の場合...
手順5ではお客様の契約者回線番号(ダイヤルインの主番号)を登録してください。ダイヤルイン追加番号に、本機を設置した場合はDDIカスタマーサービスセンター(P.118)にご連絡ください。契約者

回線番号とダイヤルイン追加番号については、NTTにお問い合わせください。(P.132)
登録後、DDIから利用準備または確認の連絡が入ることがあります。

こんなときは

途中で登録をやめるとき... [ストップ]ボタンを押してください。

-ALPHA 5の利用を一時中止する

-ALPHA 5の利用を中止すると、-ALPHA 5ランプが消灯します。料金も表示されません。



- 1 機能選択 ● を押し
す。 キリウセンタク シテクダサイ
- 2 7 ^マ _{POR} S を押し
す。 7ル7ア セツテイ
- 3 セット ● を押し
す。 1:1707
2:セツテイ
- 4 2 ^カ _{ABC} を押し
す。 1:7ル7ア SW
2:リョウキョウ ヒョウジ
- 5 1 ^ア を押し
す。 7ル7ア OK
カーソル
- 6 ◀ または ▶ を押してカ
ーソルを「x」の下に移動します。
- 7 セット ● を押し
す。 加ルヨウ
緑点灯していた -
ALPHA 5ランプ
が消灯します。 3/ 1 12:00 0

-ALPHA 5の利用を再開する

- 1 上記手順の1～5を操作したのち、手順6でカーソルを「x」の下に移動します。
- 2 セット ● を押します。
消灯していた -ALPHA 5ランプが緑点灯し、
-ALPHA 5が利用できることを知らせます。

オンライン通信について

オンライン通信とは、本機とDDIの間で -ALPHA 5に必要なデータのやりとりをすることです。オンライン通信は自動的に行われ通話料金はかかりません。やりとりされるデータには次のようなものがあります。

- ・ -ALPHA 5の機能をご利用いただくときの料金データ
- ・ 公共施設の電話番号情報を得るための地域データ (郵便番号の登録を行った場合)(P.120)
-ALPHA 5ランプ緑点灯時に停電が36時間以上続いた場合などで時計情報が初期状態に戻ったときは、電源復旧後約1分後に本機が自動的にDDIに電話をかけ、その後データ送信が行われます。自動的にオンライン通信をするために、ファクス/電話自動切替での着信ベルの回数を10回以下に設定してください。(P.80)

オンライン通信が始まると

-ALPHA 5ランプが消灯し、「オンライン ツウシンチュウ」とディスプレイに表示されます。



電話に出たとき...「ピポピポ...」という音のあとにDDIから電話がかかってきた場合は、「こちらはDDIです。ただいまからデータを送信します。ありがとうございました。」とメッセージが聞こえます。受話器を戻して「オンライン ツウシンチュウ」の表示が消えるまでお待ちください。(約4分間)

こんなときはDDIへご連絡ください

転居などによって、住所、電話番号が変わったとき... DDIからお客様の電話機に新しいデータを送る必要があります。新しい自宅の電話番号および郵便番号の登録 (P.120) を行った後、DDIカスタマサービスセンターへご連絡ください。

ご注意

- 次のようなときは、オンライン通信の電話を受けられません(「ピポピポ...」という音が数回聞こえ電話が切れます)。このようなときは、DDIカスタマサービスセンター (P.118) より確認の連絡が入ることがあります。
- ・ 本機と同じ電話回線に並列に接続した他の電話機で電話をとったとき
 - ・ 登録中やコピー中などに電話をとったとき
 - ・ [ワイワイトーク] ボタンを押して電話をとったとき
- 本機の時刻を合わせていなくても、オンライン通信が終了すると、自動的にDDIの標準時刻が登録されます。受話器周辺に雑音等があると、オンライン通信できないことがあります。オンライン通信中は電話をかけられません。

おトクな市外回線を利用する (DDI市外電話自動選択機能)

-ALPHA 5を利用すると、曜日、時間帯、かけた先の場所を自動判定し、DDIとNTTの通常通話料金を比較しておトクな市外回線を自動的に選び、通話料金を節約することができます。

-ALPHA 5ランプ



1 市外へ電話やファクスをします。

2 DDIが選ばれると -ALPHA 5ランプが約5秒間点滅します。

3 回線が接続されている間、通話料金を確認できます。

747:25071207
10'35" 250円

通話料金を表示させない設定にすることもできます。(P.123)

ファクス送信のとき...送信終了後に約5秒間料金が表示されます。

4 受話器を戻すと回線が切れます。ワイワイトークのときは[ワイワイトーク]ボタンを押します。

ご注意

DDIの通話料とNTTの通話料が同額の場合、-ALPHA 5はDDIを選択します。

緑点灯していた -ALPHA 5ランプが赤点灯に変わったときは、DDIカスタマサービスセンターにご連絡ください。

本機に間違った日付・時刻を登録したときや、登録した日付・時刻に誤差が生じた場合は、-ALPHA 5が正しく働かないことがあります(時間帯によりおトクな市外回線が異なります)。正しい時刻を登録してください。また、月に一回程度は時刻を確認してください。

ランチ接続や外付け電話を利用しているとき...本機から電話をかけたときのみ -ALPHA 5機能が働きます。

本機以外からDDIを利用したいとき...市外局番の前に「0077」をダイヤルしてご利用ください。

(この場合料金は表示されません。)

NTTや他電話会社の料金割引サービス等を利用する場合は、DDIカスタマサービスセンター(P.118)へご連絡ください。

こんなときは

-ALPHA 5を一時的に働かせたくないとき...市外の天気予報やNTT回線で市外電話をかけるときは、相手先の番号の前に「0000」をダイヤル

してください。なお、市内に電話をかけるときは必要ありません。

-ALPHA 5ランプの見かた

赤点灯	-ALPHA 5は利用できません。 ・ -ALPHA 5の登録(電話番号の登録)がされていないとき ・ データが正常に入っていないとき	消灯	・ オンライン通信中 ・ -ALPHA 5登録から利用できるようになるまでの期間中 ・ -ALPHA 5を利用しないに設定しているとき
緑点灯	-ALPHA 5を利用できます。		
緑点滅	DDIを選択しました(約5秒間点滅します)		

料金表示の設定

本機にておトクな市外回線を自動で選んで通話やファクスをしたとき、また国際電話（例：DDI）をご利用されたときの通話料金を親機・子機それぞれのディスプレイに表示させることができます。また、子機で通話したときの通話料金を親機のディスプレイに表示させることもできます。

DDIの国際電話サービスについての詳細は、DDIカスタマサービスセンター（P.118）へご連絡ください。

お買い上げいただいたときは、「料金表示をしない」に設定されています。ただし -ALPHA 5 が利用できるようになった時点で、自動的に「料金表示をする」に設定が変更されます。

表示される通話料金は、おおよその目安です。各電話会社からの請求金額との差異等、表示内容に係わる異議が生じた場合、当社ではその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。



6 ◀ または ▶ を押してカーソルを移動します。

× : 料金表示をする

× : 料金表示をしない

「料金表示をしない」にしたときは手順9へ進んでください。

「料金表示をする」とした時点で、子機でかけた場合は子機に料金表示をします。子機の通話料金表示は通話終了後になります。

1 機能選択 を押します。

2 7 (POB) を押します。

3 セット を押します。

4 2 (ABC) を押します。

5 2 (ABC) を押します。

7 セット を押します。

現在の設定が表示されます。

8 ◀ または ▶ を押して料金表示のしかたを選びます。

オヤキ: 親機でかけたときのみ親機に料金表示をする

オヤキ+コキ: 親機でかけたときも子機でかけたときも親機に料金表示をする

9 セット を押します。



ご注意

料金が50,000円以上になると、「*****円」と表示されます。

外付け電話機で通話したときは、通話料金は表示されません。

ISDN回線を利用している場合...お使いのターミナ

ルアダプタによっては料金表示できないことがあります。(P.163)

料金表示を行っているときにキャッチホンを受けた場合、はじめに話していた相手が電話を切っても料金表示はそのまま続きます。

次のときは通話料金が表示されません

通常の加入者局番（市内、市外）以外への通話料金（以下は例）

- ・フリーダイヤル（0120）、携帯電話/PHS（070、090など）、ダイヤルQ2（0990）、伝言ダイヤル、ナビダイヤル（0570）
- ・117、177、104、110などの1から始まる3桁番号

- ・かかってきた電話
- ・-NEWS
- ・-FAX
- ・Talkin'ダイヤル
- ・その他、エンジェルノート（0190）などの特殊電話サービス

- D I A L を利用する

DDIに登録すると、本機の電話帳とは別にDDIテレホンサービス「Talkin'ダイヤル」と地域の公共施設の電話番号が自動的に登録されます(各10件ずつ)。登録された電話番号は、電話帳と同じように利用できます。

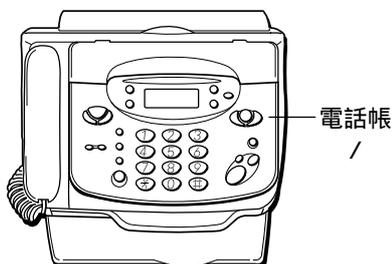
Talkin'ダイヤル

- ・通話料だけで利用できるDDIのテレホンサービスです。音楽ダイヤル、占いダイヤルなどがあり、一部のダイヤルではファクスによる取り出しもできます。
- ・通話料は東京(03)までのDDI料金がかります。
- ・このサービスは24時間利用できます。
- ・ダイヤル内容は予告なく変更、または終了する場合があります。

公共施設の電話番号

- ・郵便番号の登録が必要です。(P.120)
- ・登録された7桁の郵便番号に基づき、その地域の都道府県庁、水道局、電気の窓口などの公共施設の電話番号が自動登録されます。
- ・自動登録されるダイヤル内容は予告なく変更されることがあります。

Talkin'ダイヤルを利用する



- 1 ▲ または ▼ Talkin'ダイヤル
を押して「Talkin'ダイヤル」を表示させます。
- 2 ^{電話帳} ● を押しま コウキョウシセツ
す。
- 3 ▲ または ▼ 900ト ウラナイ
を押して利用したいサービスを表示させます。
表示される内容や順番は変わることがあります。
- 4 受話器を取りま ダイヤルスタート
す。
ダイヤルが始まります。
- 5 音声ガイドに従って操作します。
ダイヤル回線のときは[*]ボタンを押してトーン信号に切り替えます。
- 6 サービスが終了したら受話器を戻します。

「公共施設」にダイヤルする

- 1 ▲ または ▼ コウキョウシセツ
を押して「コウキョウシセツ」を表示させます。
- 2 ^{電話帳} ● を押しま コウキョウシセツ
す。
- 3 ▲ または ▼ コウキョウシセツ
を押して利用したい公共施設を表示させます。
表示される内容や順番は変わることがあります。
- 4 受話器を取りま ダイヤルスタート
す。
ダイヤルが始まります。
- 5 話が終わったら受話器を戻します。

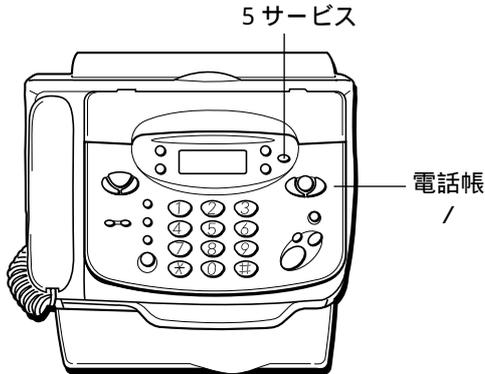
ご注意

公共施設の電話番号が予告なく変更された場合、登録された電話番号をダイヤルしてもつながらないことがあります。DDIカスタマサービスセンターへ連絡してください。(P.118)

Talkin'ダイヤルおよび公共施設のダイヤル内容を変更・消去することはできません。

メニューを表示する

本機で利用できる -ALPHA 5のサービスメニューを確認できます。



1 待機状態のとき **5サービス** を押します。
FAXサービス

1: アルファサービス
2: FAXサービス

2 **1** を押します。

1: アルファファクス
2: アルファニュース

3 **▲** または **▶** を押してメニューを確認します。
メニューが表示される順番や内容が変わることがあります。

メニュー番号
3: アルファメール

ご注意

手順2で「アルファキノウ ショウフカ」と表示されたとき... -ALPHA 5の登録をしてください (P.120)。または利用を再開する設定をしてください (P.121)。

-NEWSを利用する

便利で生活に役立つ情報をファクスや表示を使って知ることができます。

メニュー内容は予告なく変更される場合があります。
ご利用には東京国分寺 (042) までのDDI通話料がかかります。

1 待機状態のとき **5サービス** を押します。
FAXサービス

1: アルファサービス
2: FAXサービス

2 **1** を押します。

1: アルファファクス
2: アルファニュース

3 「アルファニュース」のメニュー番号を押します。

アルファニュース
1: トラベル

この例では [2] を押します。
しばらくの間DDIとの通信状態が表示されます (「セツソクチュウ」など)。
ここから通話料がかかります。

4 **▲** または **▶** を押してメニューを確認します。

2: グル
3: ニュースソフト

メニューが表示される順番や内容が変わることがあります。

5 希望する項目のメニュー番号を押します。

6 ディスプレイ表示に従って操作します。
情報がファクスで送られてきたり、ディスプレイに表示されたりします。

ご注意

途中で操作を中断するとき... [ストップ] ボタンを押します。

途中で操作を中断したとき...メニュー内容によっては通話料金がかかることがあります。

-NEWSの情報がファクスで送られてくる場合、受信したファクスはメモリ受信となります。受信したファクスは -NEWSの利用が終わったあとにプリントされます。受信中は中断できません。

-MAIL を送信する

トーン信号を送出できる電話機（一般電話、公衆電話、携帯電話、PHS）から本機へ、アルファベット、数字、カタカナによる文字メッセージを送ることができます。

文字メッセージを送信すると、利用した時間に相当する通話料がかかります。

-MAIL は回線状況によって正しく送受信できないことがあります。

-MAIL はトーン信号が送出できる電話機（一般電話、公衆電話、携帯電話、PHS）

から送信できます。

本機から -ALPHA 5 対応機器に文字メッセージを送ることができます。その場合の送信方法は各機器の取扱説明書を参照してください。

1 本機へ電話をかけます。

2 本機応答後 10 秒以内に、トーン信号送出の状態で **[*] □ [*] □** を押します。

ダイヤル回線のとおりトーン信号に切り替えてください。(P.54)

ファクス専用のダイヤルイン番号にかけた場合、または本機がファクス専用モードの場合、応答後 20 秒以内に、最初の信号音の後の本機が無音状態の時に操作します。(P.79)

留守設定時、応答メッセージ再生中に、ファクス / 電話自動切替が働いて回線が接続された時は、呼出音の音色が高くなった時に操作します。この時は最初の **[*]** 入力で、応答メッセージや呼出音が止ります。止まらない時はもう一度 **[*]** を押してください。

3 「ピポ」と聞こえたら、10 秒以内にメッセージの入力を開始します。

右表を参考にしてメッセージを入力します。

1 ケタ入力してから 10 秒以内に次の 1 ケタを入力しないと電話が切れます。

入力例：アリガトウ！ ヒデキ

[#][0][8][8][8][6][2][4][4][0][4][2][2]
 [#][0][8]: 定型文「アリガトウ！」
 [8][8]: 空白
 [6][2][4][4][0][4][2][2]: ヒデキ

4 メッセージの入力が終わったら **□** を 2 回押します。

この操作がメッセージ終了の合図になります。

5 「ピポ」と聞こえたら電話を切ります。

ご注意

次の場合 -MAIL を送信することはできません。

- ・本機がワイワイトークで応答したとき
- ・外付け電話機が応答したとき
- ・本機がコピー等の動作中のとき
- ・番号リクエストまたは着信拒否が設定されているとき (P.145、P.146)

定型文リスト

コード番号	メッセージ
# 0 1	TELシテクダサイ
# 0 2	FAXシテクダサイ
# 0 3	ケイタイニTELシテクダサイ
# 0 4	サキニイキマス
# 0 5	サキニイッテクダサイ
# 0 6	スグニイキマス
# 0 7	オクレマス
# 0 8	アリガトウ!
# 0 9	チュウシニナリマシタ
# 1 0	リョウカイシマシタ

文字コードリスト

- ・表中の各文字の下にあるコード番号をダイヤルボタンで入力します。
- (例)「ユ」を入力するときは[8]、[3]と押す
- ・表中の太枠で囲まれた文字を本機から送信しても、相手の電話機では表示されなかったり別の文字が表示されることがあります。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
1	ア 11	イ 12	ウ 13	エ 14	オ 15	A 16	B 17	C 18	D 19	E 20
2	カ 21	キ 22	ク 23	ケ 24	コ 25	F 26	G 27	H 28	I 29	J 30
3	サ 31	シ 32	ス 33	セ 34	ソ 35	K 36	L 37	M 38	N 39	O 30
4	タ 41	チ 42	ツ 43	テ 44	ト 45	P 46	Q 47	R 48	S 49	T 40
5	ナ 51	ニ 52	ヌ 53	ネ 54	ノ 55	U 56	V 57	W 58	X 59	Y 50
6	ハ 61	ヒ 62	フ 63	ヘ 64	ホ 65	Z 66	? 67	! 68	- 69	/ 60
7	マ 71	ミ 72	ム 73	メ 74	モ 75	¥ 76	& 77	空白 78	空白 79	空白 70
8	ヤ 81	(82	ユ 83) 84	ヨ 85	* 86	# 87	空白 88	空白 89	空白 80
9	ラ 91	リ 92	ル 93	レ 94	ロ 95	1 96	2 97	3 98	4 99	5 90
0	ワ 01	ヲ 02	ン 03	。 04	。 05	6 06	7 07	8 08	9 09	0 00

こんなときは

入力を間違えたとき... **[*]** を 2 回押し、「ピポ」と聞こえた後入力を最初からやりなおします。

受信した -MAILを見る

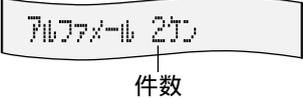
本機が受信した文字メッセージはメモリに記憶され、表示させたりプリントしたりできます。

-ALPHA 5に対応した機種、PHS、公衆電話などトーン信号が出せる機器からのメッセージを受信できます。

文字メッセージは60文字×5件まで記憶されます。5件記憶されている状態では受信できませんので、確認後は消去してください。

表示する

-MAILを受信すると、以下のように点滅表示されます。



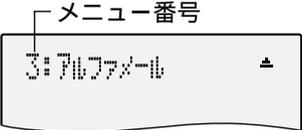
1 待機状態のとき **5サービス** を押し **FAXサービス** を押します。



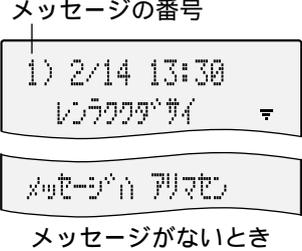
2 **1** を押し



3 **◀** または **▶** を押し、メニューを確認します。
メニューが表示される順番や内容が変わることがあります。



4 「アルファメール」のメニュー番号を押します。
この例では[3]を押すと、メッセージが表示されます。
メッセージがないときは「メッセージありません」と表示され、手順2の表示に戻ります。



5 **◀** または **▶** を押し、別のメッセージを確認します。
1件のメッセージを一度に表示できない場合は、続く行のメッセージが表示されます。

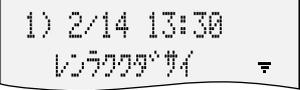


6 待機状態に戻るときは **⊙** を押し

プリントする

記憶されているメッセージを記録紙へプリントすることができます。

1 「表示する」の手順1～4に従ってメッセージを表示させます。



2 **⊙** を押し、受信されたすべてのメッセージがプリントされます。
正常にプリントされたメッセージは自動的に消去されます。



3 待機状態に戻るときは **⊙** を押し

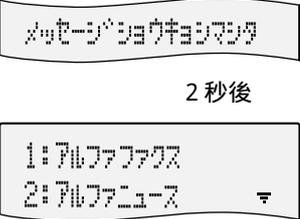
消去する

不要になったメッセージを消去することができます。

1 「表示する」の手順1～4に従って消去したいメッセージを表示させます。



2 **♪** を押し、表示されているメッセージが消去されます。
2秒後



3 待機状態に戻るときは **⊙** を押し

ご使用前の注意

設置

電話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス

ALPHA 5

キャッチホンFネット
ダイヤルイン
NTTサービス

ナンバーディスプレイ

困ったときは

-FAX を利用する

-FAX を利用すると、海外へファクスするときに通常よりおトクな料金で送ることができます。

-FAX サービスのお申し込みについて

- ・ -FAX は DDI エンジニアリング株式会社（以下 DDI E）が提供するサービスです。ご利用には DDI および DDI E へのお申し込みが必要です。（登録料、基本料は無料です。）
- ・ すでに DDI にご加入されているお客様は「サービス利用申込書」または、本機の登録操作（ご自宅の電話番号、郵便番号登録）によって -FAX 利用申し込みが登録されます。（ P.120）
- ・ -FAX の契約は同梱されている「-FAX サービス契約約款」によります。ただし、契約約款の内容は予告なく変更することがあります。

ご利用料金について

- ・ -FAX のご利用料金は DDI が DDI E から債権を譲り受けて請求します。
- ・ ご利用料金請求書と DDI 市外通話明細書は別送になることがあります。
- ・ -FAX のご利用料金は DDI 市外電話サービスの利用代金と合算して請求します。ただし、お支払い方法などによっては合算請求にならない場合があります。
- ・ 毎月の料金計算の締め切り日は、DDI 市外電話サービスと異なることがあります。
- ・ 利用料金の内容は、同梱の料金表を参照してください。

ご利用のときの注意

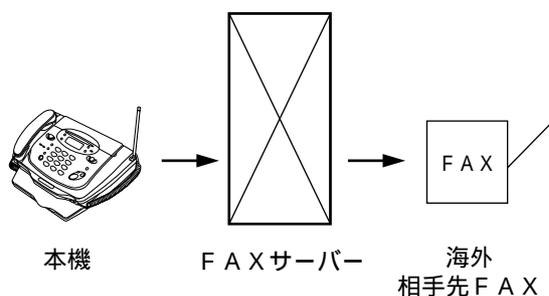
- ・ -FAX は -ALPHA 5 ランプが緑点灯後約 24 時間後にメニューが登録され利用可能になります。
- ・ 料金、利用可能国地域は変更されることがあります。詳しくは DDI カスタマサービスセンターへお問い合わせいただくか、-NEWS（ P.125）の「DDI トピックス」内の料金表を参照してください。
- ・ 料金表示を「する」に設定していても料金は表示されません。
- ・ 通話明細書は発行されません。

ご利用を中止するときの注意

- 次のときは必ず DDI カスタマサービスセンターにご連絡ください。（ P.118）
- ・ 本機を譲渡、貸与、処分するとき
- ・ 本機を移転などにより取り外すとき
- ・ 本機を紛失、または盗難にあったとき（ DDI にてご登録のデータを消去または変更する必要があります。ご連絡のない場合、本機を他の回線に接続して利用した料金が、ご登録されているお客様に請求されることがあります。）

プリントするファクス送信のしくみ

-FAX では FAX サーバーを経由して相手先にファクス送信をします。

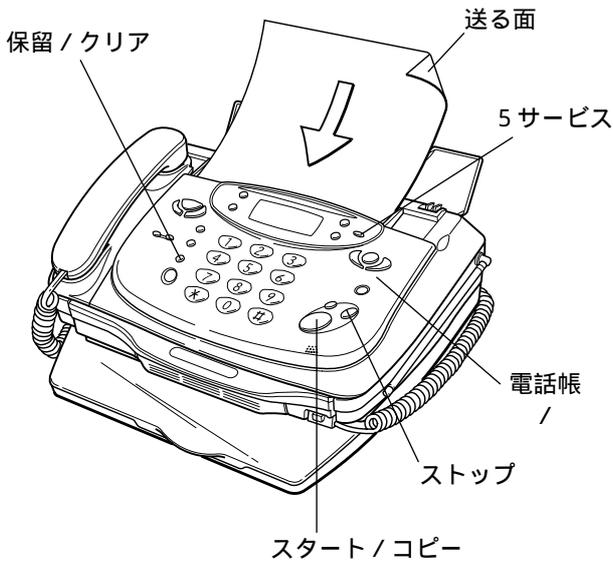


何らかの理由で FAX 送信できないとき

- ・ 図中 の区間で送信できなかったときは、本機が 1 分間隔で 5 回までかけ直します。（オートリダイヤル）
- ・ 図中 の区間で送信できなかったときは、FAX サーバーが間隔をおいて 4 回までかけ直します。4 回かけ直してもファクス送信できないときは、本機に不達通知が送られます。詳しくは、DDI カスタマサービスセンターまでお問い合わせください。
- ・ 相手先までファクス送信できなかったときは、通話料金はかかりません。

-FAXで海外へファクスを送る

原稿をセットしたのち、メニューから「アルファファクス」を選んで送信します。



1 原稿をセットします。(P.66)

ファクス
画質モード

2 **5サービス** を押します。

1: アルファ5サービス
2: FAXサービス

3 **1** を押します。

1: アルファファクス
2: アルファニュース

4 「アルファファクス」のメニュー番号を押します。この例では[1]を押します。

02+デーンカデーンカデ
-

5 相手先の電話番号を国番号からダイヤルします。

02+デーンカデーンカデ
1123_

6 **スタート** を押します。ファクスの送信が始まります。送信が終わると待機状態に戻ります。

スタート
セブンクチュウ
ソウジクチュウ
3/ 1 12:00 0

ご注意

原稿は自動的に排出されます。一時的に止まる場合がありますが、無理に引き抜かないでください。

こんなときは

番号を間違えたとき... [保留/クリア] ボタンを押して最初からダイヤルしなおしてください。
途中で送信をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。もう一度押すと原稿が排出されます。排出されないときは、もう一度押してください。
青色のボールペンやサインペンなどで書かれた原稿は鮮明に読み取れないことがあります(ブルーブラックのインクや紺色に近い青の場合は問題ありません)。うすい鉛筆や、蛍光マーカーで書かれた文字も鮮明に読み取れません。

赤は黒と同様に鮮明に読み取ることができます。赤色の紙に黒で書かれた原稿の場合は、真っ黒になってしまいます。

📞 キャッチホンの利用

キャッチホンサービス（通話中着信サービス）はNTTが行っているサービスです。通話中に別の人から電話があると、音で通知され、その電話に出ることができます。

キャッチホンを利用するにはNTTとの契約が必要です（有料）

親機で利用する



- 1 通話中です。

- 2 キャッチホンの着信音「プルルー・プッ」が聞こえます。
- 3 着信データ/キャッチ  を押します。
あとからかけてきた人と話ができます。はじめに話していた人との電話は保留になります。

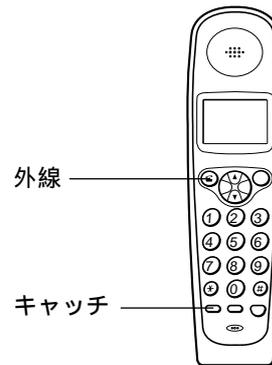
もう一度はじめの人と話をするとき

- 4 着信データ/キャッチ  を押します。
あとからかけてきた人の電話は保留になります。
- 5 両方の話が終わったら受話器を戻します。


ご注意

ファクスの送信中や受信中にキャッチホンが入ると、ファクスの画像が乱れたり、送信や受信が中断されることがあります。

子機で利用する



- 1 通話中です。

- 2 キャッチホンの着信音「プルルー・プッ」が聞こえます。
- 3 キャッチ  を押します。
あとからかけてきた人と話ができます。はじめに話していた人との電話は保留になります。

もう一度はじめの人と話をするとき

- 4 キャッチ  を押します。
あとからかけてきた人の電話は保留になります。
- 5 両方の話が終わったら充電器に戻します。
(または 外線  を押します。)

こんなときは

通話中にキャッチホンサービスにより割り込まれた相手がファクスの場合...そのファクスを受けられません。[着信データ/キャッチ]ボタン(子機では[キャッチ]ボタン)を押して通話していた方とお話く

ださい。なお、この場合はファクスを送ってきた相手側は通信エラーとなります。続けてファクスが送られてくると考えられますので、早めに通話を終了されることをおすすめします。

① Fネットの利用 (ファクシミリ通信網)

F ネットは、NTT (日本電信電話株式会社) が行っているファクシミリ専用の通信回線のことで、遠くの相手とひんぱんに通信を行う場合に経済的です。

F ネットには次のようなサービスがあります。詳しくは、お近くのNTT支店、営業所にお問い合わせください。

- ・ 一斉同報通信
- ・ 自動再送信
- ・ 無鳴動自動受信
- ・ 発信者電話番号などの自動記載
- ・ 再コール
- ・ 送達通知
- ・ 不達通知
- ・ ファクシミリ案内サービス
- ・ ファクシミリボックス
- ・ 短縮ダイヤル
- ・ 親展通信
- ・ 閉域接続
- ・ 着信課金

F ネットを利用する場合は、NTTとの契約が必要です。契約の際は、「G3サービス」、「1300Hz」、「無鳴動受信」と指定してください。

また、F ネットを利用するためには、契約したあと本機の設定が必要です。

F ネットに加入してファクス送信すると、相手機にIDが表示されます。ID表示は自分の電話番号の前に「81」が付いたものになります。

例：電話番号が 03 - 1234 - 5678 のとき
表示「81 3 1234 5678」

ファクシミリ通信網の設定



1 機能選択 を押し
す。 キリウセンタク シテクダサイ

2 3 DEF を押し
す。 セツテイ モード

3 セット を押し
す。 ヨミリ ネット

4 機能選択 を 10 回
押します。 ファクシミリ ネット OK
カーソル

5 ▲ または ▼ を押してカーソル
を移動します。
_ x : F ネットを利用する
x : F ネットを利用しない

6 セット を押し
す。 加入済

3/ 1 12:00 0

こんなときは
途中で設定をやめるとき... [ストップ] ボタンを押し
てください。

② ダイヤルインサービスの利用

ダイヤルインサービスについて

NTTとダイヤルインサービスを契約（有料）することによって、1つの回線で2つ以上の電話番号を使うことができます。増えた電話番号は、登録設定によって本機専用、ファクス専用、子機専用などに使い分けて利用できます。

NTTとの契約が必要です。（有料）
ダイヤルインサービスが始まっていないときにダイヤルインの登録操作をすると、電話が

使えなくなります。
お買い上げいただいたときは、「ダイヤルインを利用しない」に設定されています。

ダイヤルインサービスを契約するとき

契約時に次の内容をNTTへ連絡してください。 NTT窓口：116（無料）

電話番号は下4桁と指定

「電話番号（送出番号）は下4桁」とご指定ください。下4桁を指定しないと現在お使いの電話番号が変わることがあります。また、サービスの開始日時も確認してください。

契約番号の指定

電話専用番号または親機専用番号は必ず、電話を取り付けたときNTTと契約した番号（契約番号）を指定してください。契約番号の指定が適切でないと、FネットサービスやALPHA5などの機能が働きません。

ダイヤルインを契約すると

今までお使いの電話番号が変わることがあります。また、一部の地域ではダイヤルインサービスを利用できない場合があります。詳しくは、NTT窓口等へお問い合わせください。

ダイヤルインサービスを契約すると、次のNTTサービスは利用できません。

- ・キャッチホン、トリオホン、転送電話、電話会議、トーカー案内

ダイヤルイン利用時の注意事項

ナンバー・ディスプレイを利用しないとき...必ず「ナンバー・ディスプレイを利用しない」に設定してください。（P.136）お買い上げ時は「ナンバー・ディスプレイを利用する」に設定されています。

複数の電話番号は同時に使えません...使用する電話回線は1本です。同時に2つ以上の電話番号にかけることはできません。

ブランチ接続では使えません...ダイヤルインが正しく動作しません。

電話用の番号にファクスが送られたとき（「ポー・ポー...」という音が聞こえた時）...[スタート/コピー]ボタン（子機では[グループ/ドアホン/内線]ボタンを押してから[6])を押してください。ファクス用の番号に電話がかかってきたとき...自動的

に受信動作を開始しますので通話できません。着信ベルも鳴りません。

停電のとき...電話もファクスも使用できません。

外付け電話機があるとき...番号を割り当てることができません。したがって、電話がかかってきても外付け電話機のベルは鳴りません。ナンバー・ディスプレイを利用する場合（モデムダイヤルインの場合）はベルが鳴ります。

ISDN回線を利用しているとき...ターミナルアダプタの取扱説明書に従って設定を行ってください。ターミナルアダプタの機種または設定によっては本機でのダイヤルインが使用できない場合があります。（P.163）その場合は本機を「ダイヤルインを利用しない」と設定してください。（P.134）

留守設定時の注意事項

電話用の番号にかかってきたとき...留守番動作をします（用件録音、ファクス受信とも可）（P.88）

ファクス用の番号にかかってきたとき...ベルを鳴らさ

ずに自動的に受信します（用件録音は不可）

子機用の番号にかかってきたとき...子機もベルが鳴り、親機が用件を録音します。

ナンバー・ディスプレイを同時に利用するときは

ナンバー・ディスプレイを契約したときは必ずナンバー・ディスプレイを「利用する」に設定し（P.136）ダイヤルインはモデム方式を利用したモデムダイヤルインサービスをご契約ください。

電話帳に登録してある相手からかかってくると...プライベートコールの設定が優先されます。かけてきた相手が望む親機または子機のベルが鳴らないことがあります。（P.143）

ダイヤルインの登録

ダイヤルインサービスが開始されたことを確認した後、ファクス用の電話番号と電話用の電話番号の登録をします。

ご注意

- ・サービス開始前に登録を行うと（「ダイヤルインを利用する」に設定すると）、電話が繋がらなくなります。
- ・電話機（親機と子機）はすべて電話番号を登録してください。登録しない電話機は使用できなくなります。

きなくなります。

- ・ALPHA5をご利用の場合は、ファクス用の電話番号に契約番号を登録されることをおすすめします。オンライン通信ができます（P.121）。契約番号については、NTTにお問い合わせください。



- 機能選択 ● を押します。 #1022700 32700000
- 4 ^{GH} を押します。 1000 モード
- セット ● を押します。 テンカインゴウ 1000
- 機能選択 ● を5回押し
ます。 ダイヤルイン OK
カーソル
- ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
— x : ダイヤルインを利用する
— x : ダイヤルインを利用しない
「利用しない」にしたときは手順16へ進んでください。
- セット ● を押します。 FAXセゾウ OK
カーソル
- ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
— x : FAX専用番号を登録する
— x : FAX専用番号を登録しない
「登録しない」にしたときは手順10へ進んでください。
- セット ● を押します。 FAX = _

- 9 ファクス用の電話番号（局番なしの下4桁）を FAX = 8230
（ファクス用の電話番号が22-8230の場合の表示例）を入力します。
- セット ● を押します。 ナイセン1 = _
- 11 親機に対して電話用の電話番号（局番なしの下4桁）を入力します。ご契約時の電話番号を入力してください。「ナイセン1」は親機です。
ナイセン1 = 8227
（親機用の電話番号が22-8227の場合の表示例）
- 12 セット ● を押し #0000 ナイトウ OK
ます。 カーソル
- 13 ▲ または ▼ を押してカーソルを移動します。
— x : 共通鳴動する
— x : 共通鳴動しない
- 14 セット ● を押し ナイセン2 = _
ます。
- 15 子機に対して電話用の電話番号（局番なしの下4桁）を入力します。「ナイセン2」は子機です。増設子機使用時は次の手順16で[セット]ボタンを押すと、次の子機の電話番号登録になります。
ナイセン2 = 3651
（子機用の電話番号が22-3651の場合の表示例）
- 16 16 セット ● を押し 加100
ます。

こんなときは

電話番号を変更したいとき...同じ手順で登録しなおしてください。

途中で登録をやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

① ナンバー・ディスプレイの利用

ナンバー・ディスプレイについて

NTTとナンバー・ディスプレイを契約（有料）することによって、相手の電話番号を電話に出る前にディスプレイに表示させることができます。さらに本機では、かけてきた相手を電話帳に登録したり、かけてきた相手によって応答のしかたを変えたりといった使いかたができます。

NTTとの契約が必要です。（有料）

次の契約とは重複して契約できません。

転送でんわ（ボイスワープを除く）、ダイヤルQ2（情報提供側）、テレドーム（情報提供側）、ノーリング通信サービス（センター回線）

ナンバー・ディスプレイを契約しても次の場合は相手の電話番号は表示されません。

- ・ 国際通話
- ・ オペレーター扱いの通話（100番、106番）
- ・ 相手が番号非通知にしたとき
- ・ 相手が公衆電話からかけてきたとき
- ・ 相手の携帯電話 / PHSで電話番号を知らせ

ない操作が行われたとき

- ・ 電話回線の雑音などでデータを正常に受信できなかったとき

お買い上げいただいたとき...ナンバー・ディスプレイの設定は「利用する」になっています。「利用しない」に設定するとナンバー・ディスプレイを利用できません。

ISDN回線をご利用のとき...接続されているターミナルアダプタの機種によっては、ナンバー・ディスプレイを利用できないことがあります。ナンバー・ディスプレイ対応のアナログポートがあるターミナルアダプタなどを接続してください。

お問い合わせ先

NTT ナンバー・ディスプレイ カスタマーセンター
フリーダイヤル：0120-848521
受付時間 9:00～17:00（月曜～土曜）

ナンバー・ディスプレイでできること

ナンバー・ディスプレイを利用すると相手番号を表示する以外にも、次のようなことができます。

相手の名前も知りたい...電話帳に登録されている相手のときは、番号とともに相手の名前も表示します。

着信データを利用する...本機はかけてきた相手の番号（着信データ）を記憶しています。簡単な操作でその番号へ電話をかけることができます。（P.142）

相手によってベルの音を変えたい...着信鳴り分けを設定します。電話帳に登録してある相手に限りベルやメロディを鳴り分けることができます。（P.143）

ご注意

ダイヤルインを同時に使用する場合は、それまでのダイヤルインサービスをモデムダイヤルインサービスに変更する必要があります。上記NTTの「ナンバー・ディスプレイ カスタマーセンター」または最寄りのNTT窓口にご相談ください。

次のときは本機のナンバー・ディスプレイ機能を利用できません。

- ・ 構内交換機（PBX）と接続している場合
- ・ ホームテレホンと接続している場合
- ・ ブランチ接続をしている場合

相手によって親機と子機を鳴り分けしたい...プライベートコールを設定します。電話帳に登録してある相手に限り親機や子機を個別に鳴らすことができます。（P.143）

おやすみ中も特定の人からのベルを鳴らす...とくていコールを「する」にします。電話帳に登録されている相手のときはおやすみモードのときでもベルを鳴らします。（P.145）

非通知の相手からのときは出たくない...番号リクエストを「する」にします。相手が非通知のときはメッセージを流してから電話が切れます。（P.145）

特定の相手のときは出たくない...着信拒否を「する」にします。着信拒否に登録されている相手に限り、メッセージを流してから電話が切れます（P.146）。

特定の人には自作応答メッセージを流したい...応答メッセージ選択を「する」にします。電話帳に登録されている相手のときは自作応答メッセージを流し、登録されていない相手には固定応答メッセージを流します。（P.146）

本機を構内交換機（PBX）と接続する場合はナンバー・ディスプレイの設定を「利用する」にしていると電話を受けられないことがあります。そのときはナンバー・ディスプレイを「利用しない」に設定してください。（P.136）

本機に接続した外付け電話機は、ナンバー・ディスプレイ対応機種であってもナンバー・ディスプレイ機能を使えません。

ナンバー・ディスプレイの設定

NTTとナンバー・ディスプレイを契約したあとは、必ず親機で「ナンバー・ディスプレイを利用する」に設定してください。



- 機能選択 を押しま す。
- を押しま す。

- を押しま す。
カーソル
- または を押してカーソルを移動します。
—x: ナンバー・ディスプレイを利用する
—x: ナンバー・ディスプレイを利用しない
- 「カンリョウ」 と表示されるま で を数回押しします。

ナンバー・ディスプレイの表示の見かた

ナンバー・ディスプレイを利用すると、電話に出る前に相手を確認できます。

- 電話やファクスがかかってきま す。
親機の表示

子機の表示

- 相手の電話番号が表示されます。
親機の表示
子機の表示

- 電話帳に登録してある相手からのときは相手の名前が表示されます。
親機の表示
子機の表示

- 相手が非通知のときは「ヒツウチ」 と表示されます。
- 相手が公衆電話のときは「コウシュウデンワ」 と表示されます。
- 一時的な電話回線の雑音などによりデータが正常に受信できなかったときや、ドアホン通話中に電話がかかってきたときは「ジュシンエラー」と表示されます。
- 海外からの通信など、相手がサービス地域以外からかけてきたときは「ヒョウジケンガイ」 と表示されます。

ご注意

同じ電話番号を親機、子機で各々異なる名前で登録した場合は、各々の登録した名前を表示します。

① 着信データの利用

電話がかかってきた日時と相手の情報は、親機と子機それぞれに着信データとして自動的に記憶されます。着信データは親機に20件、子機に10件まで記憶され、これらの件数を超えると古いものから消されていきます。待機状態であれば着信データを見たり消したりできます。

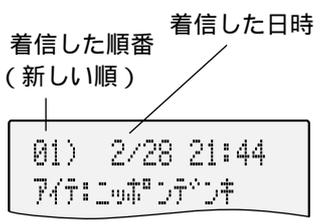
親機に着信データを利用する

着信データを見る / 消す

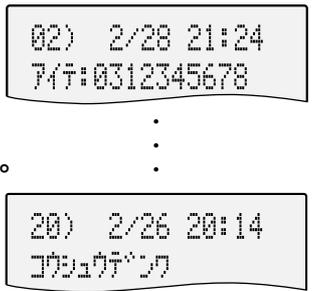
親機にかかってきた場合はすべて、着信データとして記憶されます。



1 **着信データキャッチ** を押します。
 最新の着信データが表示されます。
 着信データがないときは「チャクシンデータ アリマセン」と表示されます。



2 **左向き** または **右向き** を押して着信データを確認します。
 相手先を早送りしたい場合は、[電話帳 /] ボタンを押し続けてください。
 着信データを消したいとき...[保留 / クリア] ボタンを押すと表示されている着信データが消去されます。



3 **ストップ** を押します。



着信データを登録する (かんたん登録)

電話番号が含まれている着信データは、電話帳や着信拒否に登録できます。

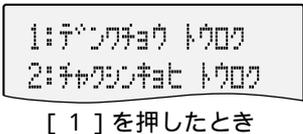
1 **着信データキャッチ** を押します。
 最新の着信データが表示されます。
 着信データがないときは「チャクシンデータ アリマセン」と表示されます。



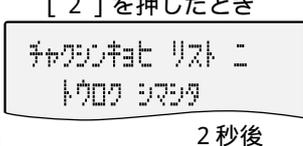
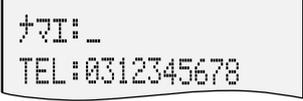
2 **左向き** または **右向き** を押して登録する相手先を表示します。
 相手先を早送りしたい場合は、[電話帳 /] ボタンを押し続けてください。



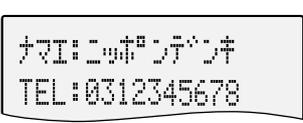
3 **電話帳** を押します。
 [1] を押したとき



4 **1** または **2** を押し登録先を選びます。
 1: 電話帳に登録
 2: 着信拒否に登録
 [1] を押したときは手順5へ、[2] を押したときは手順7へ進んでください。



5 相手先の名前を入力します。(P.33)



6 **電話帳** を押します。
 2秒後



7 **ストップ** を押します。



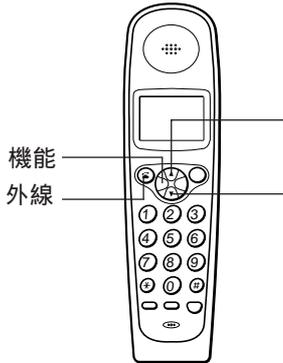
ご注意
 電話やファクスを使用しているときは着信データを見ることはできません。

こんなときは
 「デンワチョウ フル」が表示されたとき...電話帳から不要な電話番号を消去してください。(P.34)
 「チャクシンキョヒ リスト フル」が表示されたとき...着信拒否から不要な電話番号を削除してください。(P.147)

子機の着信データを利用する

着信データを見る

子機にかかってきた場合は、ナンバー・ディスプレイデータが表示されたときに着信データとして記憶されます。



待機中に操作します。

- 1 ▲ を数回押します。
最後にかけた相手の電話番号（リダイヤル）がまず表示され、そのあと [] を押すたびに着信データが表示されて行きます。
[] を押すと、前のデータの表示に戻ります。



⋮



- 2 充電器に戻すと表示が消えます。

着信データを登録する（かんたん登録）

電話番号が含まれている着信データは、子機の電話帳に登録できます。

待機中に操作します。

- 1 ▲（または ▼）を数回押して登録したい着信データを表示させます。
2秒後

- 2 機能 を押します。
名前が入力できる状態になります。

- 3 相手先の名前を入力します。（12文字まで）
カーソル（点滅）
37ページの表に従って文字を入力します。
[#] を押すと、1文字が決定され、カーソルが右へ1つ移動します。

- 4 機能 を押します。
カーソルが点滅

- 5 機能 を押します。
確認のメッセージが表示されます。

- 6 機能 を押します。
登録終了のメッセージのあと、登録した名前と電話番号が表示されます。

ご注意

子機の着信データは、着信拒否に登録することはできません。
手順1の後、20秒間何もなかった場合、「ピピピ...」という音が鳴り、待機状態に戻ります。

こんなときは

ディスプレイに「トウロクデキマセン」と表示されたとき...電話帳に100件の相手先が登録されています。不要な相手先を消去してから、新しい相手先を登録してください。（P.39）

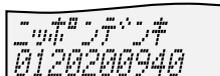
着信データを消す

子機に記憶されている着信データをすべて消去します。

待機中に操作します。

1  を押します。 

2  (または ) を押し、「デンワチョウクリア」を選びます。 

3  を押します。電話帳が表示されます。 

4  (または ) を押し、「チャクシンデータクリア」を選びます。 

5  を押します。消去確認のメッセージが表示されます。 

6  を押します。子機の着信データがすべて消去されます。 



ご注意

子機の着信データは1件ずつ消去することはできません。

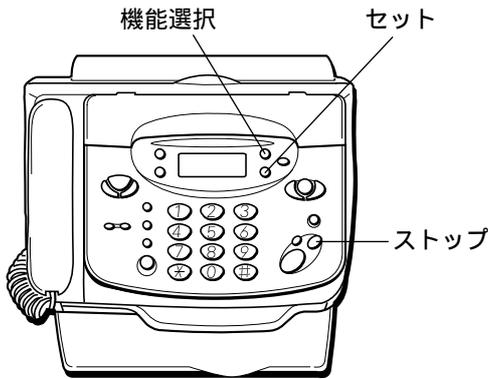
こんなときは

ひとつ前の手順に戻りたいとき... [機能] ボタンを2秒以上を押し続けてください。(P.153)

親機の着信データをプリントする（着信データプリント）

親機に記憶された着信データの内容は記録紙にプリントできます。

子機に記憶された着信データの内容はプリントできません。



1 機能選択 を押しま
す。 メモリのデータサイズ

2 1 を押しま
す。 リスト プリント

3 セット を押しま
す。 チャクシンデータ プリント
3秒以内に手順4に進んでください。

4 機能選択 を押しま
す。 チャクシンデータ プリント

5 セット を押しま
す。(または3秒
待ちます。) レポート シュリョクチュウ

3/ 1 12:00 0

ご注意

手順3のあと何もしないと...3秒経つと、電話帳に登録した電話番号リストがプリントされます。(P.41)

こんなときは

途中でプリントをやめるとき...[ストップ]ボタンを押してください。

着信データのリストプリント例

チャクシンデータ リスト			
1999 . 3 . 1 17:30			
ニチデ'ン タロウ			
No.	チャクシンジコク	チャクシンデータ	アイテサキ
1	2.28 21:00	0312345678	ニッポンデンキ
2	2.28 13:15	ヒツウチ	
3	2.27 16:20	コウシュウデンワ	
4	2.26 11:32	ヒョウジケンガイ	
~~~~~			
20	2.15 12:36	ジュシンエラー	

## 留守電に録音された相手の着信データ（留守録着信データ）

留守設定中に電話がかかってきたときは留守録着信データが記憶されます。留守録着信データにより、親機や子機で用件を再生するときに相手番号を確認できます。

いったん回線がつながった相手であれば、たとえ応答メッセージが流れている間に相手が電話を切っても留守録着信データは記憶されます。  
留守録着信データには次のような制限があります。

- ・用件が消去されると留守録着信データも同時に失われます。
- ・留守録着信データを使って電話をかけたリファクスを送ることはできません。
- ・電話帳や着信拒否に登録できません。

## 親機で留守録着信データを確認する

[留守] または [再生] ボタンを押して録音されている用件を再生すると、ディスプレイに留守録着信データが表示されます。

電話帳に登録されている相手からのときは登録されている名前が表示されます。

アイト: コムパニオン  
サレイチュウ 1/5

電話帳に登録されていない相手からのときは電話番号が表示されます。

アイト: 01234567  
サレイチュウ 1/5

## 子機で留守録着信データを確認する

次の手順で録音された用件を再生すると、録音された用件のあと、時間と相手の電話番号が音声で流れます。

- ① [機能] ボタンを押します。
- ② [ ] または [ ] を押して「リモコン ソウサ」を選びます。
- ③ [機能] ボタンを押します。
- ④ [2] を押します。(または、[ ] または [ ] を押して「ヨウケンサイセイ 2」を選び、[機能] ボタンを押します。)

- ・相手が用件を録音していないときは用件の代わりにビジートーン（話中音）を流し、そのあと時間と相手の電話番号を音声で流します。また、相手の電話番号が通知されない場合は、その理由を音声で流します。
- ・外線リモート（ P.99 ）で用件を聞いたときも電話番号を音声で流します。

## ご注意

留守設定時にかかってきた電話の着信データは通常と同様に本機に記憶されます。電話帳や着信拒否への登録および、かけてきた相手に電話をかける際には着信データを使用してください。（ P.137、P.138、P.140、P.142、）

（留守録の用件を消去しても、着信データは残りません。）

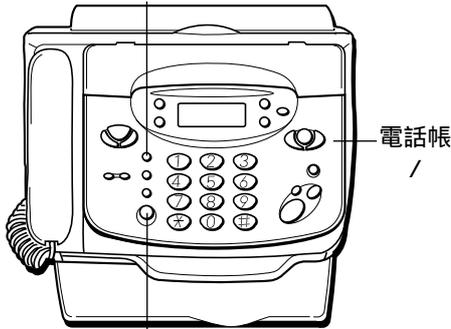
子機のディスプレイには留守録着信データは表示されません。

# ① 着信データの相手へ電話をかける (コールバック)

着信データに電話番号が含まれている場合、その相手に電話をかけることができます。

## 親機からかける

着信データ / キャッチ



ワイワイトーク

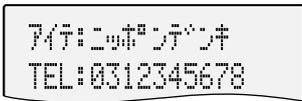
- 1  を押し  
ます。  
最新の着信データが表示されます。  
着信データがないときは「チャクシンデータ ナ  
シ」と表示されます。


- 2  または   
を押して、かけ  
たい相手先を選びます。  
相手先を早送りした  
い場合は、[ 電話帳  
 / ] ボタンを押  
し続けてください。

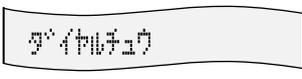


...

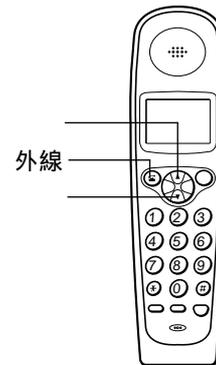

- 3 かけたい相手先  
が表示されてい  
る時に受話器を  
とります。(また  
は、 を  
押します。)



交互に表示


- 4 話が終わったら受話器を戻します。  
(または、 を押します。)

## 子機からかける



待機中に操作します。

- 1  (または )  
を数回押してかけたい相手先を選びます。



2 秒後


- 2 かけたい相手先が表示されているときに  
充電器からとります。  
(充電器に置いていないときは   
を押します。)


- 3 話が終わったら充電器  
に戻します。(または、  
を押します。)



## ファクスを送信するときは

自動送信...手順3のとき、受話器をとる代わりに[スタート/コピー]ボタンを押します。あらかじめ原稿はセットしておく必要があります。

# ① 設定による使い分け

## 着信鳴り分けとプライベートコールの設定

電話をかけてきた相手が電話帳に登録してあるときは、ベルの音色・メロディを変えることができます(着信鳴り分け)。着信鳴り分けは、親機と子機を別々に設定します。さらに、親機だけ呼び出したり、子機だけ呼び出すという設定にすることもできます(プライベートコール)。ベルが鳴っていない親機や子機でも電話に出ることができます。プライベートコールの設定は親機で行います。

お買い上げのとき...着信鳴り分けは「ベル(ヒョウジュン)」に設定してあります。プライベートコールは「スベテ」に設定してあります。

### 親機の着信鳴り分けとプライベートコールの設定



1 機能選択 を押し  
す。

キリウセンタク シテクダサイ

2 6 (H/MNO) を押し  
す。

カコウ-テイスイプライベート

3 セット を押し  
す。  
このとき「」の下にカーソルがあること確認してください。

カコウ-テイスイプライベート OK

4 セット を押し  
す。

チャクシヨクナリワケ シテイ & プライベートコール シテイ

5 セット を押し  
す。  
電話帳に何も登録されていないと「デンワバンゴウミトウロク」と表示されます。

アテ: コットンデック TEL: 0120200940

6 左向き または 右向き を押し  
てベルを鳴り分けたい相手先を電話帳の中から  
選びます。  
相手先を早送りしたい場合は、[電話帳 / ]  
ボタンを押し続けてください。( P.35)

7 セット を押し  
す。

プライベートコール シテイ -> スベテ

8 左向き または 右向き を押し  
てベルを鳴らす電話機を選びます。  
・スベテ  
・ナイセン1(オヤキ)  
・ナイセン2(コキ)  
子機を増設すると「ナイセン3(コキ)」~「ナイセン5(コキ)」まで表示されます。  
「ナイセン2(コキ)」~「ナイセン5(コキ)」を選んだ場合は手順11へ進みます。

9 セット を押し  
す。  
プライベートコールだけを設定したい場合は手順11に進んでください。

チャクシヨクナリワケ シテイ -> ベル(ヒョウジュン)

10 左向き または 右向き を押し  
てベル/メロディの種類を選びます。  
・ベル(ヒョウジュン): 通常の音色  
・ベル(ナリワケ): 「ヒョウジュン」とは違う音色  
・メロディ(A): アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク  
・メロディ(B): 春  
・メロディ(C): トルコ行進曲  
・メロディ(D): 聖者の行進

11 セット を押し  
ます。  
設定を続ける場合は、[2]を押し  
て手順6へ戻ります。

チュウイシマツタ  
1: ベル(ヒョウジュン) ショウリョウ  
2: ベル(ナリワケ) ショウリョウ

12 1 を押し  
ます。

加リョウ  
3/ 1 12:00 0

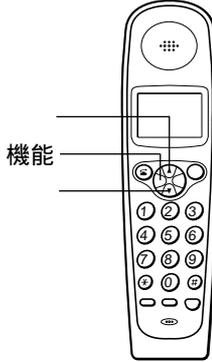
### ご注意

ベルの音色・メロディの設定と同じ音色・メロディを選択すると...ベルが鳴ったとき電話帳に登録してある相手であることが区別できなくなります。着信鳴り分けではベルの音色・メロディの設定と違う設定をしてください。( P.53)  
ドアホン通話中のとき...「ジュシンエラー」と表示さ

れ着信鳴り分けの設定ではなく「ベル(ヒョウジュン)」が鳴ります。  
子機の着信鳴り分けは親機で設定することはできません。手順8で「ナイセン1(オヤキ)」以外を選んだ場合(「スベテ」を選んだ場合も)、子機の着信鳴り分けの設定は子機で行ってください。( P.144)

子機の着信鳴り分けの設定

すでに電話帳に登録している相手先に着信鳴り分けのベルの音色・メロディを設定します。電話帳登録時にすでに鳴り分けの設定がされている場合は、同じ手順で設定を変更することができます。



待機中に操作します。

1 機能 を押します。



2 上 または 下 を押して「デンワチョウヘンコウ」を選びます。



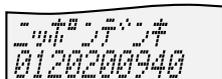
電話帳に何も登録されていないときは表示されません。

3 機能 を押します。

電話帳の先頭の相手先が表示されます。



4 上 または 下 を押して相手先の名前を選びます。

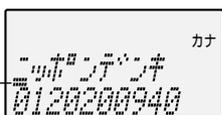


電話番号が入力できる状態になります。

相手先を早送りしたい場合は、[ / ] ボタンを押し続けてください。

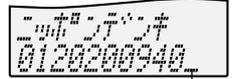
5 機能 を押します。

名前が変更できる状態になります。



文字とカーソルが交互に点滅

6 機能 を押します。  
電話番号とグループが変更できる状態になります。



カーソルが点滅

7 機能 を押します。  
確認のメッセージが表示されます。



8 上 または 下 を押し、「ベル シテイ」を選びます。



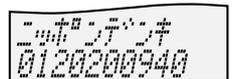
9 機能 を押します。



10 上 または 下 を押してベル/メロディの種類を設定します。

- ・ヒョウジュン
  - ・ベル1
  - ・ベル2
  - ・ベル3
  - ・ベル4
  - ・ベル5
  - ・メロディ1：メヌエット
  - ・メロディ2：エリーゼのために
- その相手先から電話がかかってきたときに鳴らすベル/メロディを選びます。( P.36 )  
「ベルの音色・メロディの設定」( P.53 )とは違う設定にします。  
「ヒョウジュン」を選ぶと着信鳴り分けを設定しない場合のベル音になります。

11 機能 を押します。  
変更終了のメッセージのあと、変更した名前と電話番号が表示されます。



## とくていコールの設定

おやすみモードにしたときは電話がかかってきてもベルが鳴りません。( P.105 )。これを、親機の電話帳に登録してある相手からかかってきたときはベルを鳴らすように設定できます。

電話帳に登録してある人からの電話だけ受けたい、知らない人からの電話には出たくない、などというときにご利用ください。  
お買い上げのとき...とくていコールは「する」に設定してあります。



- 1 機能選択 を押しま キリウセンタク シテクダサイ す。
- 2 を押しま カナン-テイスブレイセツト す。
- 3 セット を押しま カナン-テイスブレイ OX す。  
カーソル  
このとき「」の下にカーソルがあること確認してください。
- 4 セット を押しま チャクシナリワカ シテイ & プライベートコール シテイ す。
- 5 機能選択 を押しま トクテイ コール OX す。  
カーソル
- 6 または を押してカーソルを移動します。  
x : とくていコールをしない  
_x : とくていコールをする
- 7 セット を押しま カリヨウ す。

## 番号リクエストの設定

非通知の相手からかかってきたときに、ベルを鳴らさずに「おかけなおしてください」という内容のメッセージを流してから自動的に電話を切ることができます。

お買い上げのとき...番号リクエストは「しない」に設定してあります。  
非通知の相手に流すメッセージ...『番号を通知しておかけなおしてください。また、回線ごと非通知の方は番号の前に186をダイヤルしておかけなおしてください。』(固定)



- 1 機能選択 を押しま キリウセンタク シテクダサイ す。
- 2 を押しま カナン-テイスブレイセツト す。
- 3 セット を押しま カナン-テイスブレイ OX す。  
カーソル  
このとき「」の下にカーソルがあること確認してください。
- 4 セット を押しま チャクシナリワカ シテイ & プライベートコール シテイ す。
- 5 機能選択 を 2 回押しま ナンゴウリクエスト OX す。  
カーソル
- 6 または を押してカーソルを移動します。  
x : 番号リクエストをしない  
_x : 番号リクエストをする
- 7 セット を押しま カリヨウ す。

**ご注意**  
留守設定にしてあるとき...番号リクエストを「する」に設定すると、非通知の相手からの電話は留守録音もファクス受信もできません。

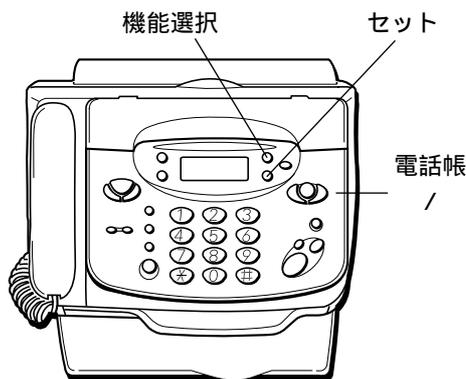
## 着信拒否の設定

着信拒否に登録してある電話の相手からかかってきたときに、ベルを鳴らさずにメッセージだけを流して電話を切ることができます。

お買い上げのとき...着信拒否を「する」に設定してあります。

着信拒否の相手に流すメッセージ...『申し訳ありませんがお取り次ぎできません。』（固定）

着信拒否に登録するには...P.137または、P.147を参照してください。



- 1 機能選択 を押し  
す。 キリウセツク シテクダサイ
- 2 を押し  
す。 カクゴ-テイスイフレイセツ
- 3 セット を押し  
す。 カクゴ-テイスイフレイ OX  
カーソル  
このとき「」の下にカーソルがあること確認  
してください。
- 4 セット を押し  
す。 チヤクシヨリク シテイ &  
フライベ-トコル シテイ
- 5 機能選択 を3回押  
します。 チヤクシヨク OX  
カーソル
- 6 または を押してカーソル  
を移動します。  
—x: 着信拒否をする  
—x: 着信拒否をしない
- 7 セット を押し  
す。 カクゴ

### ご注意

留守設定にしてあるとき...着信拒否を「する」に設定すると、着信拒否に登録されている相手の場合、留守録音もファクス受信もできません。

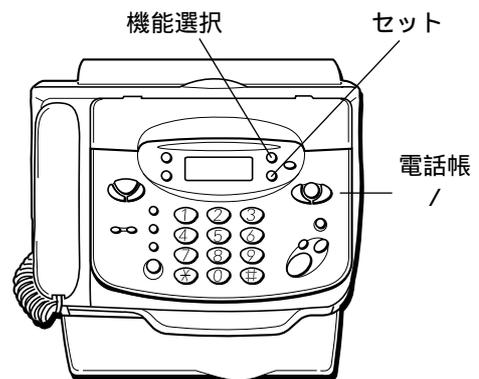
## 応答メッセージの選択設定

留守設定時、電話帳に登録してある相手にだけ自作応答メッセージを流し、それ以外は固定応答メッセージを流すようにできます。

知っている人には自分の声で、知らない人には機械の声で応答メッセージが流れます。

相手に流す自作応答メッセージ...留守設定のときと同じメッセージです。( P.88)

お買い上げのとき...「すべての相手に自作応答メッセージを流す」に設定してあります。



- 1 機能選択 を押し  
す。 キリウセツク シテクダサイ
- 2 を押し  
す。 カクゴ-テイスイフレイセツ
- 3 セット を押し  
す。 カクゴ-テイスイフレイ OX  
カーソル  
このとき「」の下にカーソルがあること確認  
してください。
- 4 セット を押し  
す。 チヤクシヨリク シテイ &  
フライベ-トコル シテイ
- 5 機能選択 を4回押  
します。 オウトルメッセージ  
センク OX  
カーソル
- 6 または を押してカーソル  
を移動します。  
—x: すべての相手に自作応答メッセージを流す  
—x: 電話帳登録者にのみ自作応答メッセージを流す  
(ともに、自作応答メッセージがある場合)
- 7 セット を押し  
す。 カクゴ

### ご注意

自作応答メッセージを2種類とも消去したとき...留守設定のとき流れるのは固定応答メッセージになります。

# 着信拒否の登録 / 確認 / 削除

相手からかかってくる前に、ダイヤルボタンを使って着信拒否へ登録しておくことができます（10件まで）。また、着信拒否に登録されている電話番号は確認および削除できます。

かかってきた相手を着信拒否に登録するには...P.137を参照してください。  
 着信拒否を利用するには...P.146を参照してください。



- 1 機能選択 を押しま  
す。 キリウケタケ シテウケサイ
- 2 を押しま  
す。 カクシンキョヒ リスト
- 3 セット を押しま  
す。 カクシンキョヒ リスト  
フル  
カーソル  
このとき「」の下にカーソルがあること確認し  
てください。
- 4 セット を押しま  
す。 カクシンキョヒ リスト  
フル
- 5 機能選択 を 5 回 押  
します。 カクシンキョヒ リスト  
フル
- 6 セット を押しま  
す。 カクシンキョヒ リスト  
フル

登録する場合 _____

- 7 を押しま  
す。 03)  
TEL:  
すでに 2 件登録済みの場合  
の表示 03) は 10 件登録で  
きる中での通し番号です
- すでに着信拒否に  
10 件登録されて  
いるときは、「チャ  
クシンキョヒ リスト フル」と表示されたあと、  
上記手順 6 の表示になります。

- 8 相手の電話番号  
を入力します。  
市外局番から入力  
してください。 03)  
TEL:03123456_
- 9 セット を押しま  
す。 カクシンキョヒ リスト  
フル  
2 秒後  
3/ 1 12:00 0

確認 / 削除する場合 _____

- 7 を押しま  
す。 01)  
TEL=0312345678  
1 件目に登録されている電話番号が表示されま  
す。  
着信拒否リストに 1 件も登録されていないとき  
は、「チャクシンキョヒ リスト ミトウロク」  
と表示されたあと、手順 6 の表示に戻ります。
- 8 または を押して確認しま  
す。 カクシンキョヒ リスト  
フル  
早送りしたい場合は [電話帳 / ] ボタンを押  
し続けてください。  
確認のみ行う場合は手順 10 へ進みます。
- 9 保留/クリア を押すと  
表示されている  
電話番号が削除  
されます。 カクシンキョヒ リスト  
フル  
2 秒後  
3/ 1 12:00 0  
削除はこの操作で  
終了です。
- 10 確認を終了する  
場合は を  
押します。 3/ 1 12:00 0

ご使用前の注意

設置

電話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDI サービス

ALLPHAS

キャッチホンネットワーク  
ダイヤルイン

N.T.T サービス

ナビ・ディレクトリ

困ったときは

# ? テストプリント

受信したファクスやコピーに白いすじが入ったり、かすれているなど、正常にプリントされないときは、テストプリントをしてプリントカートリッジの状態を確認することができます。

テストプリントが正常にプリントされた場合  
プリントカートリッジの状態に異常はありません。プリントの不具合にはその他の原因が考えられます。「こんなときは」( P.164 ) をご覧ください。

テストプリントが正常にプリントされない場合  
プリントカートリッジのインクが固まっているか、インクが切れていることが考えられます。  
プリントカートリッジの清掃 ( P.157 ) または交換 ( P.158 ) を行ってください。



- 1 機能選択 ● を押しま す。 キリウケンタク シテクダサイ
- 2 1 を押しま す。 リスト プリント

- 3 セット ● を押しま す。 タンク リスト プリント

- 4 機能選択 ● を 3 回 押しま す。 テスト プリント

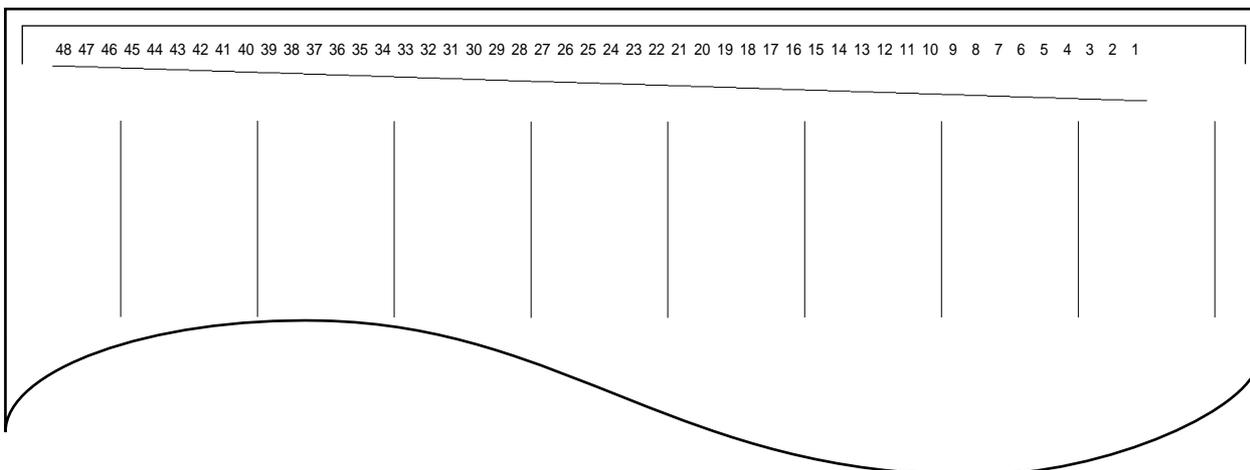
- 5 セット ● を押しま す。(または 3 秒待ちます。) テスト プリントチュウ

3/ 1 12:00 0

## こんなときは

途中でプリントをやめるとき... [ストップ] ボタンを押ししてください。

## テストプリント結果

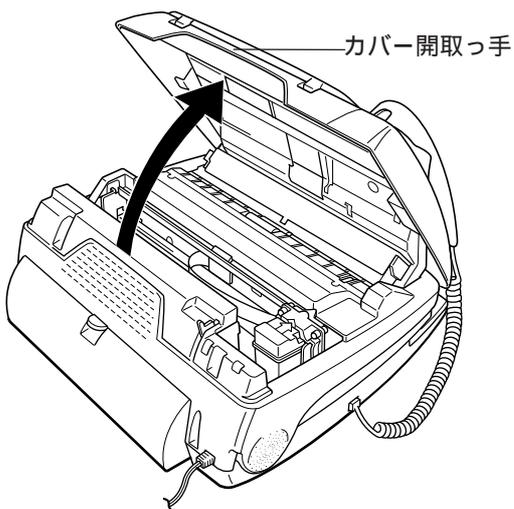


# ? 原稿が詰まったとき

ローラリ オマキダサイ

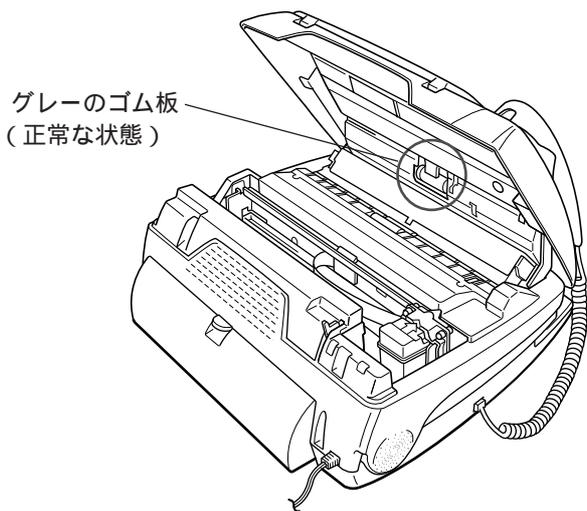
の表示が出ます。

- 1 カバーを開けます。  
カバー開取っ手を上げてカバーを開けます。



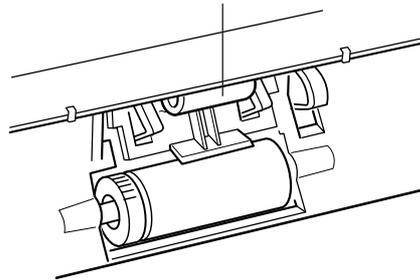
- 2 原稿を取り除きます。

- 3 原稿を、セットする側から取り除いたときは、内部のグレーのゴム板の状態を確認します。  
原稿を排出する側から抜いたときは手順4へ進んでください。

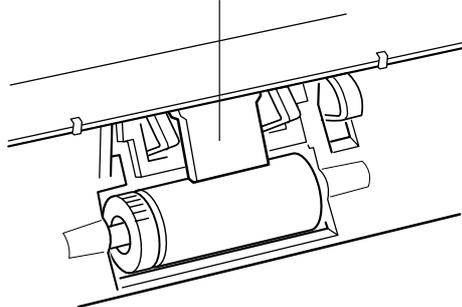


図のように引っかかっていたら、戻してください。

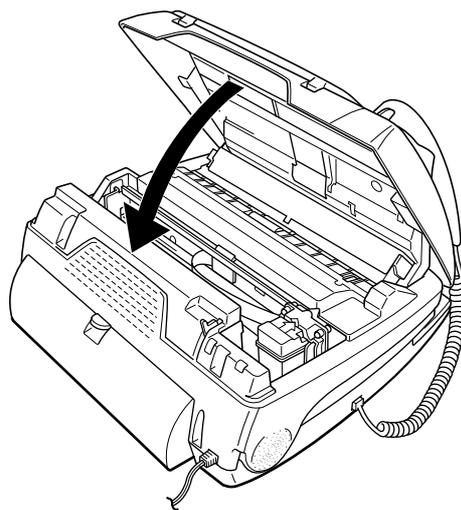
グレーのゴム板が引っかかっている状態



グレーのゴム板 (正常な状態)



- 4 カバーを閉めます。  
ダストカバー中央部を矢印の方向に押し込みます。



ローラリ オマキダサイ

3/ 1 12:00 0

## こんなときは

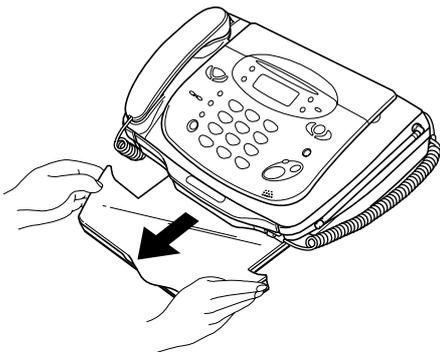
「ローラリ セイソウシテクダサイ」と表示されたとき...P.155を参照の上、原稿送り用ローラを清掃してください。

# ? 記録紙がつまったとき

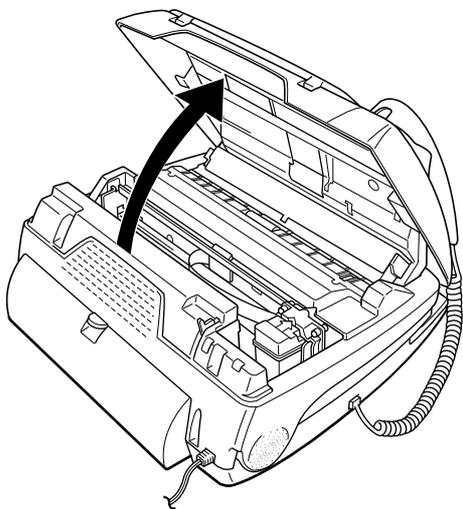
紙詰り カカコン

の表示が出ます。

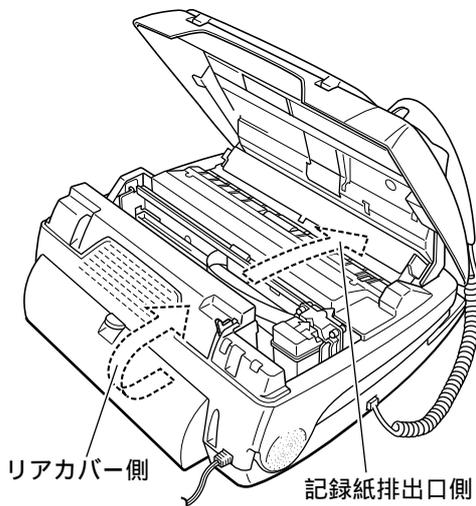
- 1 記録紙カセットを取り外します。



- 2 カバーを開けます。

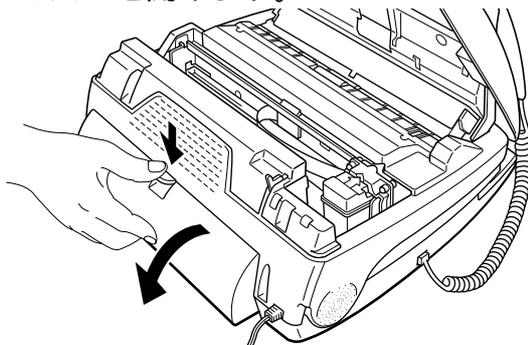


- 3 記録紙がリアカバー側か記録紙排出口側のどちらにつまっているかを確認します。



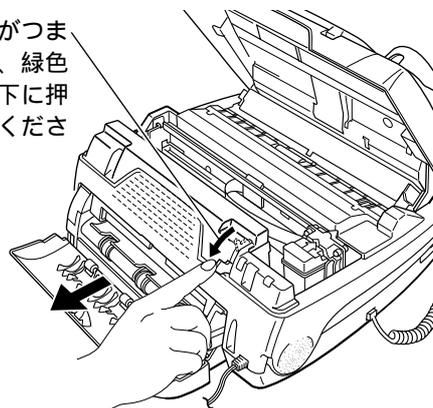
リアカバー側でつまっているとき

- 4 リアカバー開レバーを下に押しリアカバーを開けます。

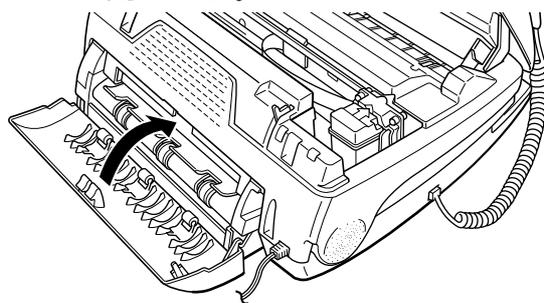


- 5 記録紙を取り除きます。

上の方で記録紙がつまっているときは、緑色の解除レバーを下に押し取り除いてください。



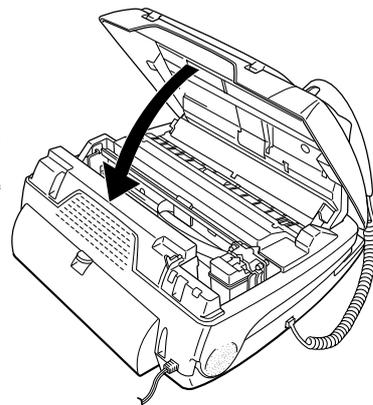
- 6 緑色の解除レバーを上げてからリアカバーを閉めます。



## △注意

リアカバーを閉めるときは、リアカバー開レバーがロックされるまで確実に押し込んでください。

- 7 カバーを閉めます。  
ダストカバー中央部を矢印方向に押し込みます。

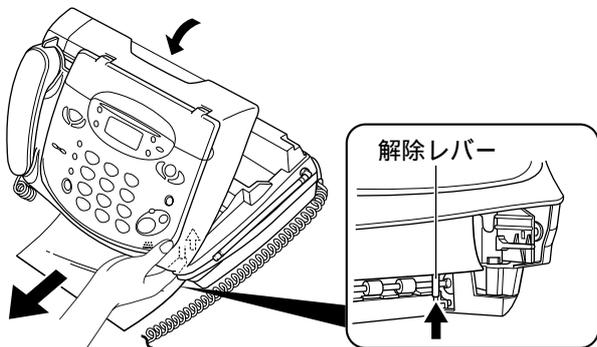


記録紙排出口側でつまっているとき

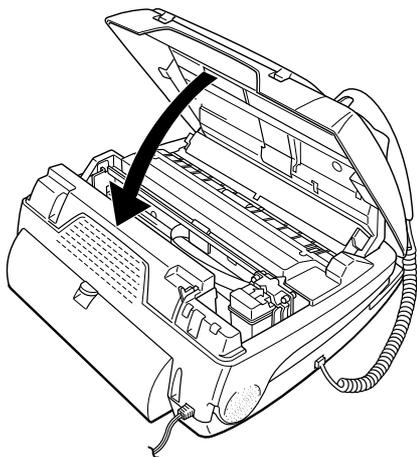
**4** カバーをいったん閉じ、ハンドスキャナを外します。  
原稿読み取り部にはさわらないようご注意ください。



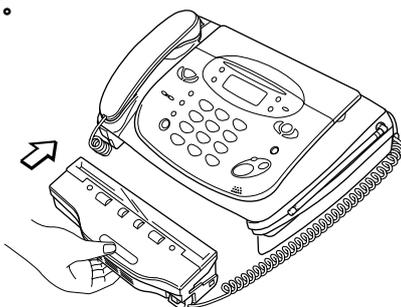
**5** カバーを開け、緑色の解除レバーを上  
に押し上げながら、記録紙を取り除き  
ます。



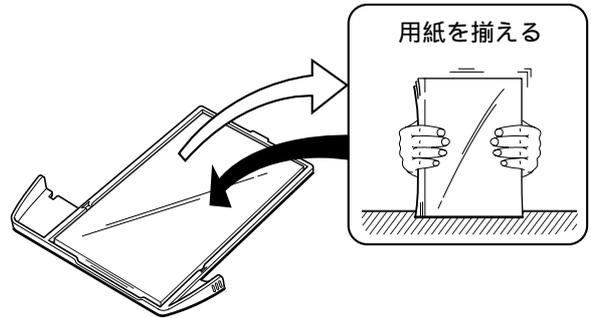
**6** カバーを閉めます。  
ダストカバー中央部を矢印の方向に押し込み  
ます。



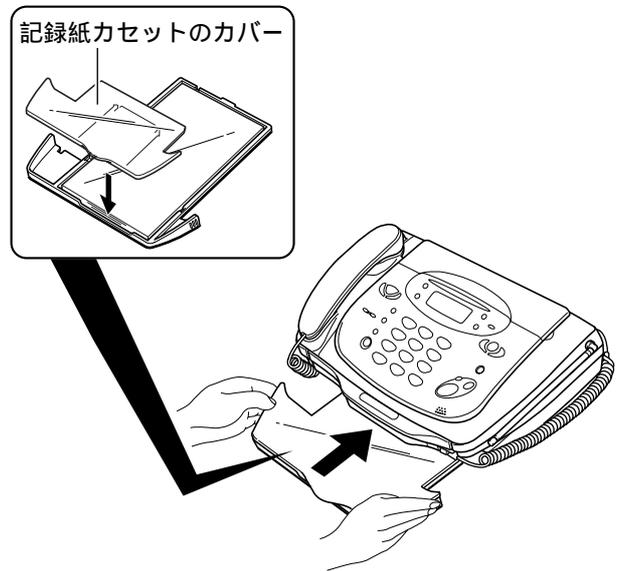
**7** ハンドスキャナを戻します。  
原稿読み取り部を上に向けて本体に押し込み  
ます。



**8** 記録紙カセットのカバーを取り外して  
から、記録紙をいったん取り出し、そ  
ろえて入れなおします。



**9** 記録紙カセットのカバーを取り付け、  
本体に取り付けます。



ご注意

記録紙は破れないように静かに取り除いてください。取り除く途中で記録紙が破れたときは、紙片を本機の中に残さないようにすべて取り除いてください。カバーおよびリアカバーがきちんと閉まっていないと、ディスプレイに「カバー カクニン」または、「リアカバー カクニン」と表示され、本機が使用できなくなります。カバーおよびリアカバーはきちんと閉めてください。

# ? 記録紙の交換

記録紙は付属品または標準的なコピー用紙（A4、紙質55kg～70kg（厚さ0.08mm～0.1mm））を使用してください。

推奨紙

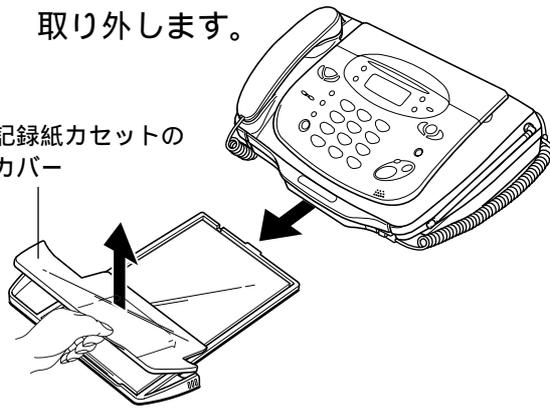
- ・ コクヨインクジェットプリンタ用紙  
KJ-1010N-W（モノクロ用・100枚、¥500）
- ・ サンワサプライインクジェットプリンタ用紙  
JP-100A（モノクロ用・100枚、¥500）

キヨクが アリマセン

の表示が出ます。

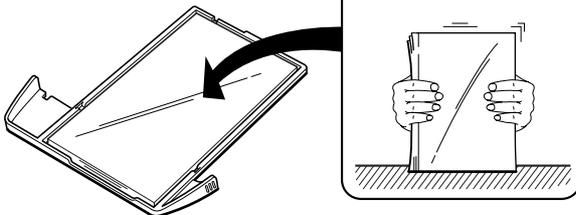
- 1 記録紙カセットを取り外し、カバーを取り外します。

記録紙カセットの  
カバー

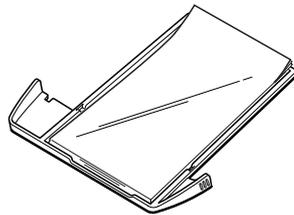


- 2 記録紙をさばき、記録紙カセットに入れます。（下面にプリントされます。）  
セットできる枚数は30枚までです。それ以上セットすると記録紙づまりの原因となります。

用紙を揃える



記録紙の端が記録紙カセットのカベより高く突き上がる場合は、枚数を減らすかカールを取り除いてからセットしてください。

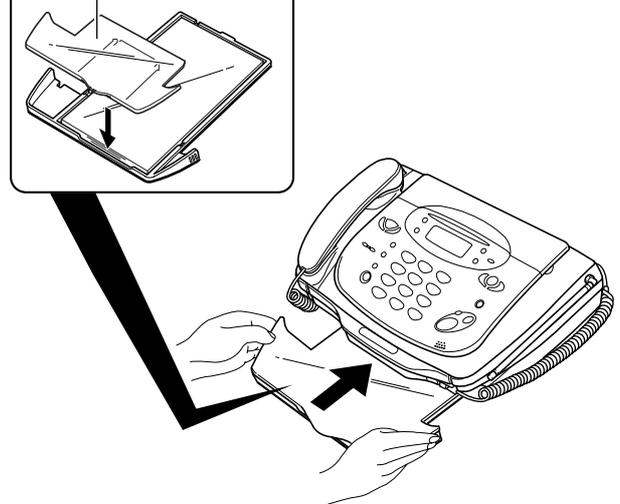


- 3 記録紙カセットのカバーを取り付け、本体に取り付けます。

記録紙カセットのカバーは必ず取り付けてください。取り付けずにご使用になると記録紙づまりの原因となります。

記録紙カセットはしっかり奥まで差し込んでください。記録紙づまりの原因となります。

記録紙カセットのカバー



## ご注意

記録紙の品質はメーカーにより異なります。記録紙の品質によって画像の品位が変わる場合がありますので、記録紙を大量に購入される前に一度テストプリントをすることをお勧めします。

記録紙は日光の当たる場所、湿気の多い場所、高温になる場所を避けて保管してください。

しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度プリントした紙の裏面などは使用しないでください。記録紙づまりの原因となります。

記録紙を記録紙カセットに長期間セットしたままにしないでください。記録紙が湿気を含んで品質が劣化し、記録紙づまりの原因になります。

記録紙はセットした分を使い切ってから補充してください。途中で追加すると記録紙づまりの原因となります。

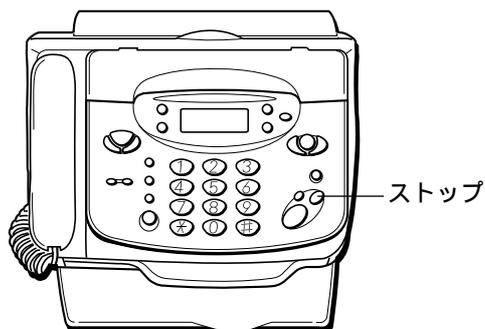
プリント中に記録紙カセットを取り外さないでください。

表面に光沢のある紙やOHPフィルムは使用できません。

# ? 操作を間違えたとき

途中で操作がわからなくなった場合や操作を間違えた場合は、あわてないで次の操作をし、落ち着いてもう一度操作をやりなおしてください。

## 親機の場合



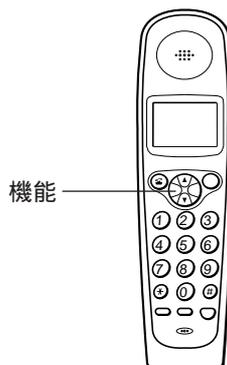
▽ストップ



を押します。

すべての操作がキャンセルされ、待機状態に戻ります。

## 子機の場合



ひとつ前の手順に戻りたいときは  を2秒以上押し続けます。

ピッという音がして、ディスプレイがひとつ前の状態に戻ります。

### ご注意

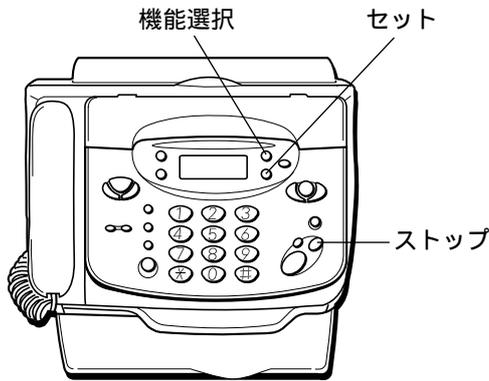
留守番リモート( P.97 )時はこの操作はできません。

すべての操作をやり直すときは、充電器に戻します。

充電器に置いている場合は、いったん充電器からとり、充電器に戻してください。子機が待機状態に戻ります。

# ？ 設定内容を確認するとき（システムリスト）

各種の設定状態をプリントして確認することができます。



1 機能選択 ● を押し  
す。  
キリセツタク シテクダサイ

2 ① を押し  
す。  
リスト プリント

3 セット ● を押し  
す。  
3秒以内に手順4へ進んでください。  
テンソウ リスト プリント

4 機能選択 ● を2回押  
します。  
システム リスト プリント

5 セット ● を押し  
す。(または3  
秒待ちます。)  
レポート システム リスト プリント  
3/ 1 12:00 0

## こんなときは

手順3のあと何もしないと... 3秒経つと、電話帳に登録した電話番号リストがプリントされます。( P.41)

途中でプリントをやめるとき... [ストップ] ボタンを押してください。

## システムリストの プリント例

システム リスト	
1999.3.1 0:03	
NEC	
コウモク	ナイヨウ
ムメイドウ チャクシン	シナイ
オンセイ メッセージ	ナガ サナイ
チャクシンベル カイスウ	6 カイ
ヨビダ シベル カイスウ	10 カイ
FAXセンヨウ	シナイ
ベルメイドウ	ベル(ヒョウジ ユン)
ヨミトリ ノウト	フツウ
テイケイ シ ユシン	スル
ハッシンモト キロク	シナイ
カイカ イツウシン モード	シナイ
カンタン シ ユシン	スル
インジ ハンイ ヒロイ	スル
テンソウ シ ユシン	スル ダイヤル セツテイ = 3(*)
ド アホン1	ナシ
ド アホン2	ナシ
ホリユウ メロディ	メロディ 1
カイセン シュベツ	DP20
ファクシミリ ツウシンモウ	スル
コキ シュウ	ヒョウジ ユン
コキ ソウフ	ヒョウジ ユン
デノウバ ンゴウ	0120200940
ハッシンモト	NEC
オヤスミ オン ジ コク	23:00
オヤスミ オフ ジ コク	7:00
リモート ソウサ	シナイ
リモート トリダシ	シナイ リモート バ スワート = 0000
ヨウケン テンソウ	シナイ
テンソウサキ	03 1234 5678
ダイヤルイン	スル ナイセン シテイ バ ンゴウ(FAX) = 1234 ナイセン シテイ バ ンゴウ(ナイセン1) = 5678 キョウツウメイドウ = スル ナイセン シテイ バ ンゴウ(ナイセン2) = 9012
ナンバ ーデ イスプレ	スル
トクテイコール	スル
バ ンゴウ リクエスト	シナイ
チャクシンキョビ	スル
アウトウメッセージ センタク	シナイ
サイセイ シ ユンシ ョ	OLD -- NEW
トールセイバ	スル
アルファ セツテイ	
デノウバ ンゴウ	03 4567 8901
ユウビ ンバ ンゴウ	108-8001
アルファ キノウ	スル
リョウキン ヒョウジ	シナイ
ナイセン2	アリ
ナイセン3	ナシ
ナイセン4	ナシ
ナイセン5	ナシ
バンド スキャナ	
ヨミトリキロクバ	A4 -- A4
メロディ ハント スキャナ	スル
テイケイ コビ	シナイ

# ? 日頃のお手入れ

## 本体の清掃

装置表面の汚れは、薄めた台所用中性洗剤にひたした布を固く絞って拭き取り、最後に乾いた柔らかい布で拭いてください。水拭きをする場合は布を固く絞ってから拭いてください。

ご注意  
ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、アルコールは、絶対に使用しないでください。変形や変色の原因となります。

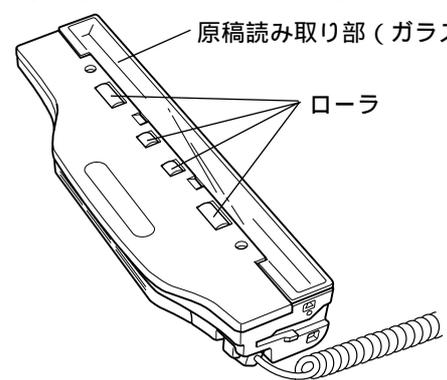
## ハンズキャナの清掃

原稿を読み取る部分のガラス面が汚れると、コピーや相手の記録画に汚れが出てしまいます。原稿読み取り部は、定期的に(月に1回程度)清掃し、いつもきれいにしておいてください。

- 1 ハンズキャナを外します。  
矢印の方向に引き抜きます。



- 2 ガラス面を柔らかい布で拭きます。
- 3 ローラを拭きます。  
水にひたした布を固く絞って拭いてください。

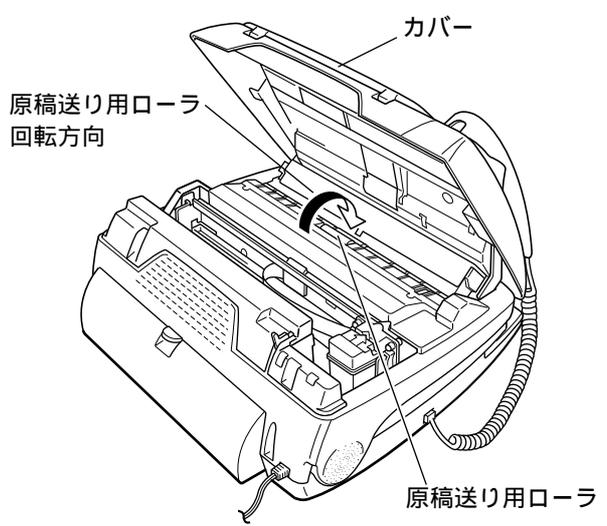


- 4 ハンズキャナを戻します。  
原稿読み取り部を上に向けて本体に押し込みます。

## 原稿送り用ローラの清掃

原稿送り用ローラが汚れると原稿づまりの原因となります。ハンズキャナの清掃と一っしょに原稿送り用ローラも清掃してください。

- 1 電源プラグを抜きます。
- 2 カバーを開けます。( P.149 )
- 3 原稿送り用ローラを拭きます。  
水にひたした布を固く絞り、原稿送り用ローラを手で回しながら、原稿送り用ローラの表面全体を拭いてください。

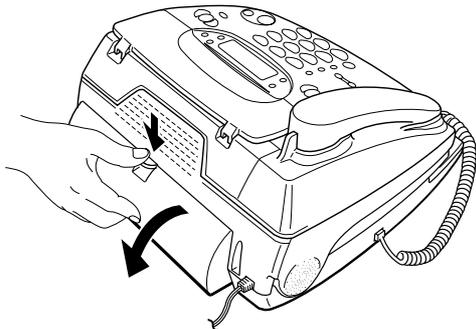


- 4 カバーを閉めます。
- 5 電源プラグを差し込みます。

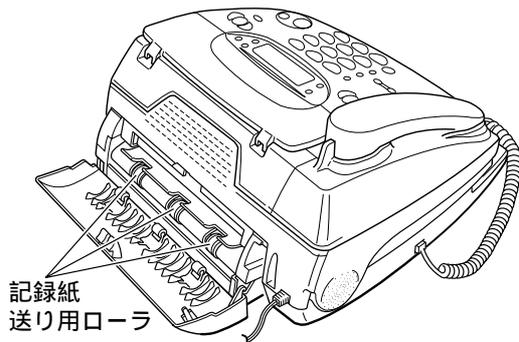
## 記録紙送り用ローラの清掃

記録紙送り用ローラが汚れると、記録紙づまりの原因になります。記録紙送り用ローラは定期的に（月に1回程度）掃除してください。

- 1 電源プラグを抜きます。
- 2 リアカバー開レバーを下に押し、リアカバーを開けます。



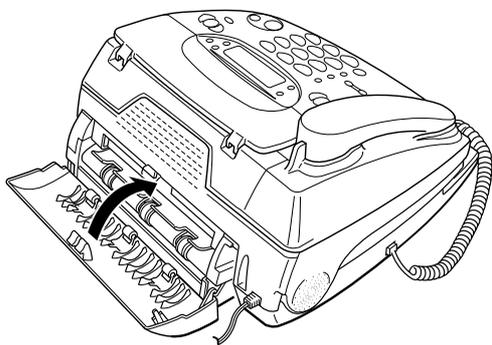
- 3 記録紙送り用ローラを拭きます。  
水にひたした布を固く絞り、記録紙送り用ローラを手で回しながら、記録紙送り用ローラの表面全体を拭いてください。



### △注意

掃除の際、白いローラにさわらないようにしてください。

- 4 リアカバーを閉めます。

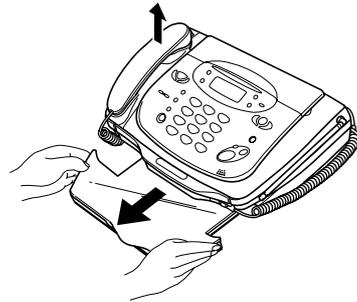


- 5 電源プラグを差し込みます。

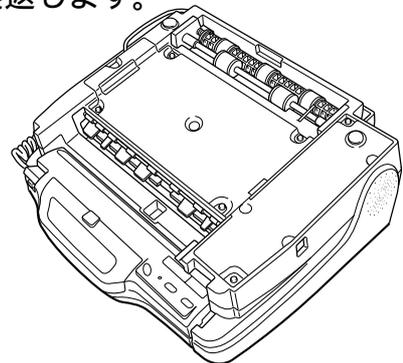
## 記録紙給紙用ローラの清掃

記録紙給紙用ローラが汚れると記録紙づまりの原因になります。記録紙給紙用ローラは定期的に（月に1回程度）掃除してください。

- 1 電源プラグを抜きます。
- 2 記録紙カセットと受話器を取り外します。



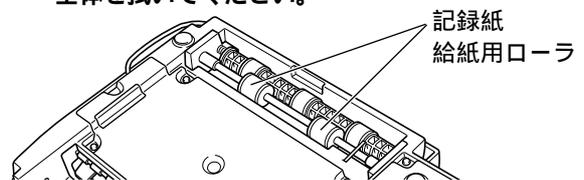
- 3 本体を裏返します。



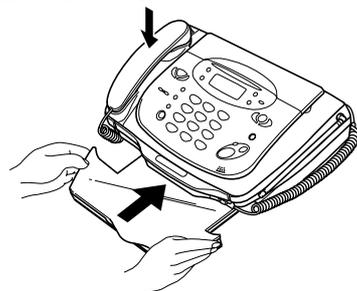
### △注意

本体を裏返したとき、操作パネルに傷つかないようにやわらかい布等を敷いてください。

- 4 記録紙給紙用ローラを拭きます。  
水にひたした布を固く絞り、記録紙給紙用ローラを手で回しながら、記録紙給紙用ローラの表面全体を拭いてください。



- 5 本体をもとに戻し、記録紙カセットと受話器を取り付けます。



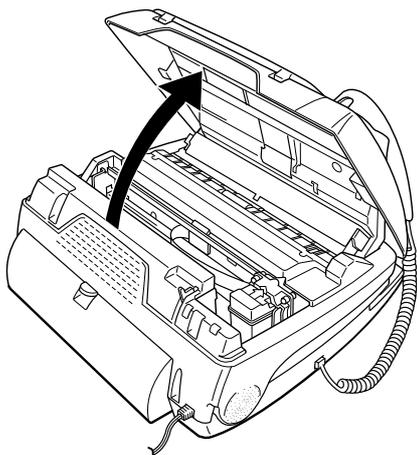
- 6 電源プラグを差し込みます。

# ? プリントカートリッジの清掃

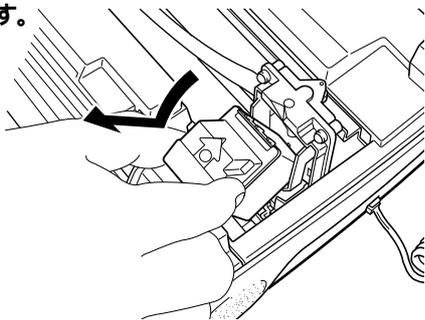
ファクスやコピーがかすれる、白いすじが入る、印字されないなどの症状が出た場合には、プリントカートリッジの接点部が汚れていたり、インクが固まっていることが考えられます。テストプリント (P.148) をしても同じような症状が出る場合は、プリントカートリッジの清掃を行ってください。

## 接点部の清掃

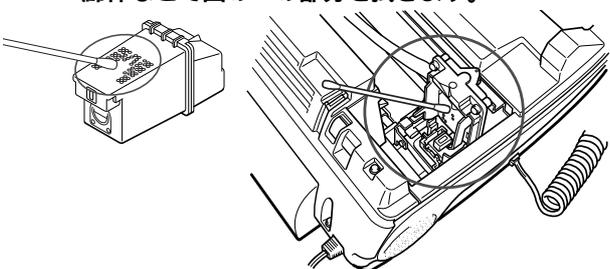
1 カバーを開けます。



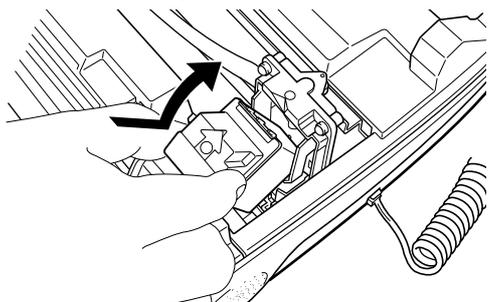
2 プリントカートリッジを取り外します。  
プリントカートリッジを矢印方向に動かし、引き抜きます。



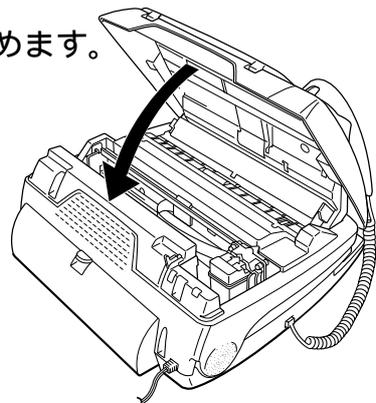
3 プリントカートリッジと本体内部の接点部を拭きます。  
綿棒などで図のの部分を拭きます。



4 プリントカートリッジを取り付けます。  
ガイドに沿ってカートリッジを差し込み、矢印方向に差し込みます。



5 カバーを閉めます。



## ご注意

カバーはきちんと閉めてください。カバーがきちんと閉まっていないと、ディスプレイに「カバー カウン」と表示され、本機が使用できなくなります。また、インクが固まる原因となります。

1日程度プリント動作をしなかった場合、本機時計の午前10時に自動的にクリーニング動作を行います。(約10秒間)この動作中は「ヘッドクリーニングチュウ」と表示され、プリントカートリッジの動く音がします。

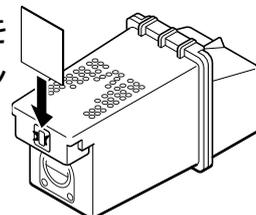
## インクヘッドの清掃

プリントカートリッジを開封した状態で長期間放置しておくと、インクが固まって印字できなくなることがあります。そのようなときは固まったインクを取り除きます。

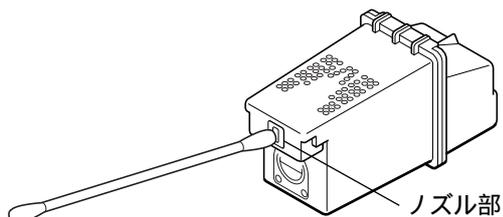
1 カバーを開けます。

2 プリントカートリッジを取り外します。

3 名刺などの硬い紙を使って、乾いたインクを取り除きます。



4 きれいな布または綿棒を水で少しぬらし、ノズル部を軽くふき取ります。



# ? プリントカートリッジの交換

## ⚠ 警告

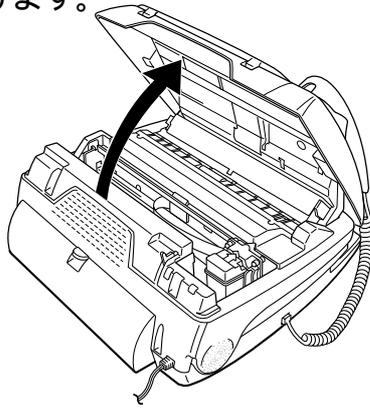
プリントカートリッジは絶対に火の中に投げないでください。爆発したり激しく燃えて、火災ややけどなどの原因となることがあります。  
使用後のプリントカートリッジは、ビニール袋などに入れて燃えないゴミとして処理してください。

交換用のプリントカートリッジは、指定のもの（PR101/J100L-01A）を使用してください。

インクコウカシ シテクダサイ

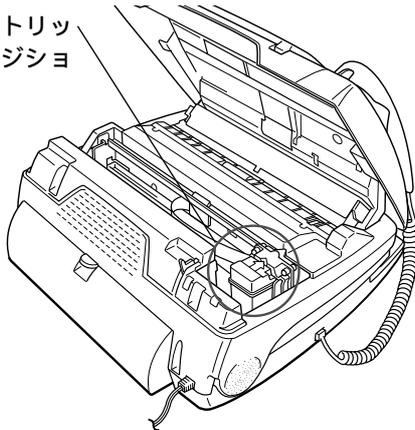
の表示が出ます。

### 1 カバーを開けます。



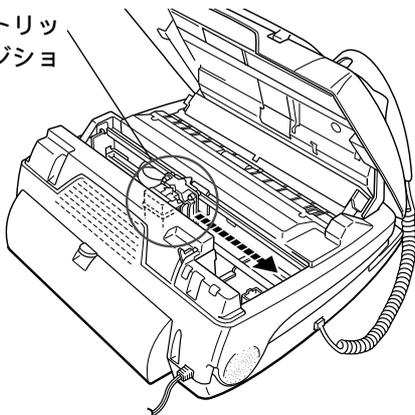
### 2 プリントカートリッジがホームポジションにあることを確認します。

プリントカートリッジがホームポジションにある状態



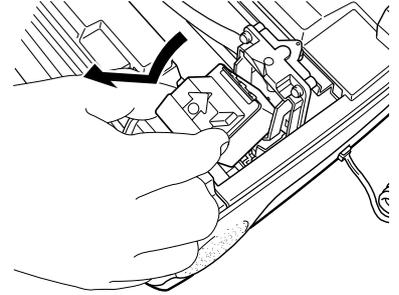
プリントカートリッジが、ホームポジションにない場合は手でホームポジションまで移動してください。ホームポジションにない状態で無理に取り外すと破損の原因になります。

プリントカートリッジがホームポジションにない状態



### 3 古いプリントカートリッジを取り外します。

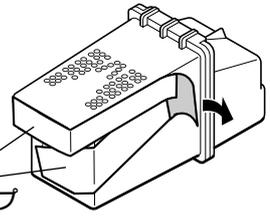
プリントカートリッジを矢印方向に動かし、引き抜きます。



### 4 新しいプリントカートリッジを用意します。

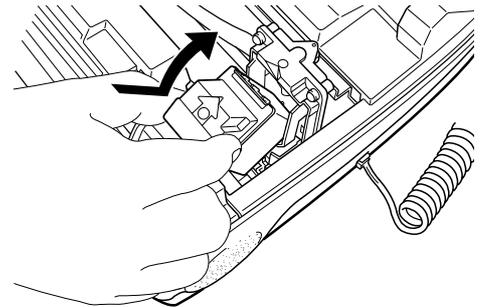
インクヘッドの保護テープをはがします。

インクヘッドの保護テープ



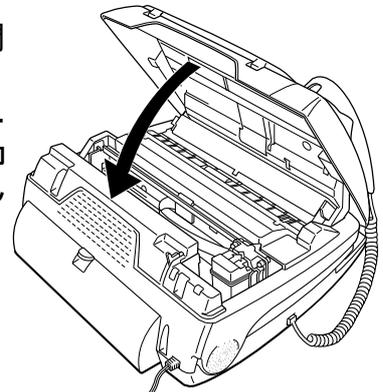
### 5 プリントカートリッジを取り付けます。

ガイドに沿ってプリントカートリッジを差し込み、矢印方向に押し込みます。



### 6 カバーを閉めます。

ダストカバー中央部を矢印の方向に押し込みます。



### プリント可能枚数のめやす

プリントカートリッジ1個でプリントできる枚数は、次のとおりです。

- ・お買い上げ時に添付のカートリッジ：約500枚*
- ・消耗品（P.172）のカートリッジ：約750枚*

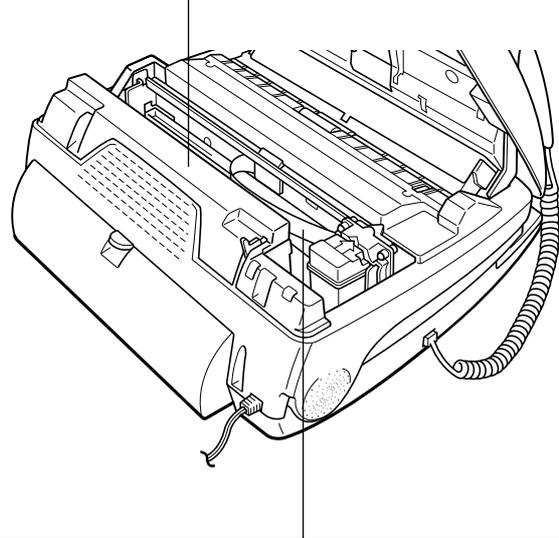
* A4サイズ1枚に700字程度をプリントした場合（プリント内容により枚数は変わります）

# ? プリンタ部の清掃

記録紙がつまるとプリンタ部がインクで汚れてしまい、記録紙の裏面が汚れる原因となります。そのようなときはプリンタ部を清掃します。

- 1 電源プラグを抜きます。
- 2 カバーを開けます。( P.149 )
- 3 プリンタ部を乾いた布で拭きます。

プリンタ部  
(プリントカートリッジが往復する部分)



**△注意**  
フレキシブルケーブルには触れないようにしてください。故障の原因となります。

- 4 カバーを閉めます。
- 5 電源プラグを差し込みます。

## ご注意

プリントカートリッジの先端部には手を触れないでください。画質異常の原因となります。

プリントカートリッジは改造やインクの補充をしないでください。インク漏れなどの故障の原因となります。

開封したプリントカートリッジはすぐに本機に取り付けてください。そのまま放置しておくと、インクが固まってプリントできなくなります。

プリントカートリッジを交換したら、テストプリント( P.148 )を行い、正常にプリントされるか確認してください。

新しいプリントカートリッジに交換してもインクが供給されるまでかすれや「インクコウカン シテクダサイ」と表示されることがあります。このようなときにはなるべく文字や絵の多い原稿をコピーしてみてください。数枚コピーすることでインクが供給され、改善されます。それでも改善されない場合は、プリントカートリッジの清掃をしてみてください。( P.157 )

カバーはきちんと閉めてください。カバーがきちんと閉まっていないと、ディスプレイに「カバー カクニン」と表示され、本機が使用できなくなります。また、インクが固まる原因となります。

プリントカートリッジを保管するときは、次のことに注意してください。

- ・ 開封して放置しない
- ・ 0 ~ 35 内の温度で保管する

取付け期限が過ぎているプリントカートリッジは使用しないでください。(プリントカートリッジの取付け期限はプリントカートリッジの梱包箱の外側に記載されています。)ただし、プリントカートリッジを本機に取り付けてから半年を経過した場合は記録がかすれたり、汚れたりする場合があります。

プリントカートリッジの購入については、P.172をご覧ください。

# ? 電池パックの交換

## ⚠ 警告

電池パックのビニールカバー（チューブ）ははがさないでください。  
電池パックは、水や火の中に入れて、加熱や分解をしたりしないでください。  
電池パックのコードはショートさせないように注意してください。  
指定以外の電池パックを使用しないでください。  
電池パックから液もれしたり異臭がしたりするときは、ただちに火気より遠ざけてください。  
万一、電池パックが液もれして、液が目に入ったときは、こすらずにすぐにきれいな水でよく洗ったのち、ただちに医師の治療を受けてください。目に障害を与える恐れがあります。また、もれた液が皮膚や衣服についたときは、きれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。  
電池パックを使用中や充電中、または保管中に異臭を発生したり、発熱したり、変色・変形その他、今までと異なることに気がついたときは、子機から電池パックを取り出し使用を中止してください。



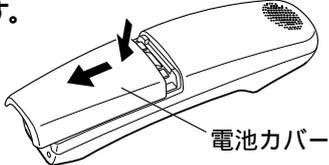
## 子機の電池パックの交換

充電しても通話中にすぐに電池がなくなり、通話できないようになったら、新しい電池パックと交換してください。

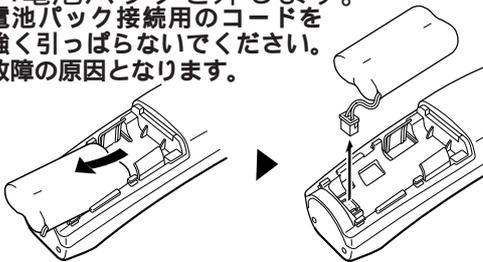
電池パックの寿命は通常の使用で約2年です。  
電池パックを交換しても電話帳に登録した電話番号は消去されません。

ご注意  
電池パックを入れていない状態で、子機を充電器に置かないでください。

- 1 電池カバーを外します。  
電池カバーを下に押しながら、手前に引くと外れます。

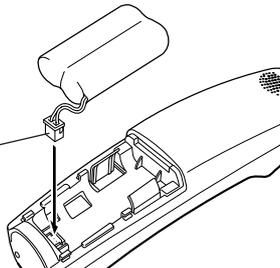


- 2 古い電池パックを外します。  
電池パック接続用のコードを強く引っばらないでください。故障の原因となります。

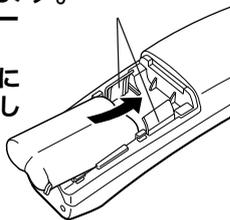


- 3 電池パックのプラグを差し込みます。

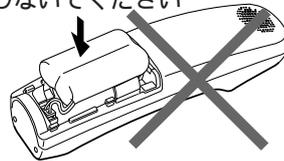
プラグの向きが違っていると差し込めません



- 4 電池パックを取り付けます。  
電池パックのビニールカバーは、はがさないでください。電池パックをのツメの間に差し込むようにスライドして、取り付けてください。



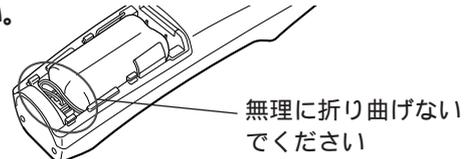
次のような取り付け方はしないでください



## ⚠ 注意

電池パックを上から無理に押し込まないでください。取り付け先のツメが壊れる原因となります。

- 5 コードを収納します。  
コードを無理に折り曲げないように注意してください。



## ⚠ 注意

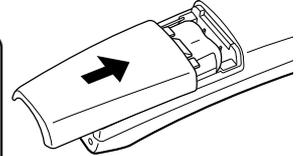
コードをきちんと収納してから電池カバーを取り付けてください。コードをはさんだまま電池カバーを取り付けるとコードが傷つき、断線・故障の原因となります。  
電池パックの取り付けは充電器に置いたままでは行わないでください。故障の原因となります。

- 6 電池カバーを取り付けます。

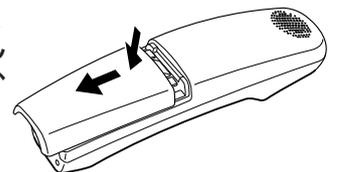
電池カバーを子機の溝に合わせて奥に押し込み、取り付けてください。

## ⚠ 注意

電池パックのコードを子機と電池カバーの間にはさまないようにしてください。断線・故障の原因となります。



電池カバーを外すには電池カバーを下に押しながら手前に引くと外れます。



## 子機の電池パックについて

電池パックは、必ず本機専用のもの（SP-N1）をお使いください。（P.172）  
電池パックの購入については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。  
新しい電池パックは充電されていません。電池パックを交換したら、子機を充電器に置いて、9時間以上充電してください。

電池パックにはニカド電池を使用しています。ニカド電池は貴重な資源です。交換した電池パックはもちろん、本機を廃棄する際には電池パックを取り出し、お買い上げいただいた販売店、またはお近くの「ニカド電池リサイクル協力店」へお持ちください。



Ni-Cd

電池仕様：SP-N1、2.4V、600mAh、NEC

# ハンズキャナの電池パックの交換

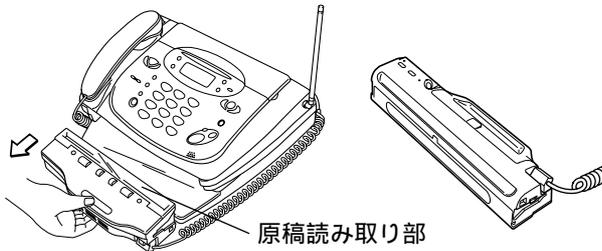
コードを外してハンズキャナを使用するとき、電池パックが充電されていてもすぐに電池がなくなるとなったら、新しい電池パックと交換してください。

電池パックの寿命は通常の使用で約2年です。交換時は必ず電池パックを2つとも同時に交換してください。

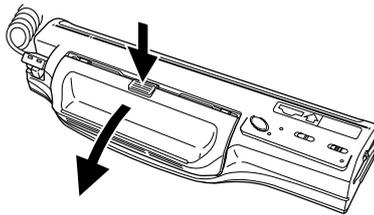
電池パックを交換しても読み取った原稿は消去されません。

必ず本体およびハンズキャナの電源を切った状態で行います。

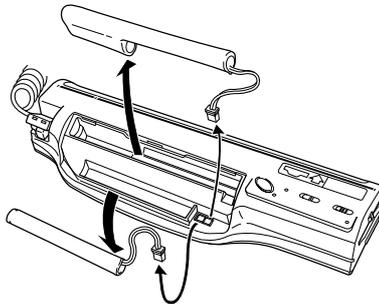
- 1 ハンズキャナを外して裏返します。原稿読み取り部にはさわらないようご注意ください。



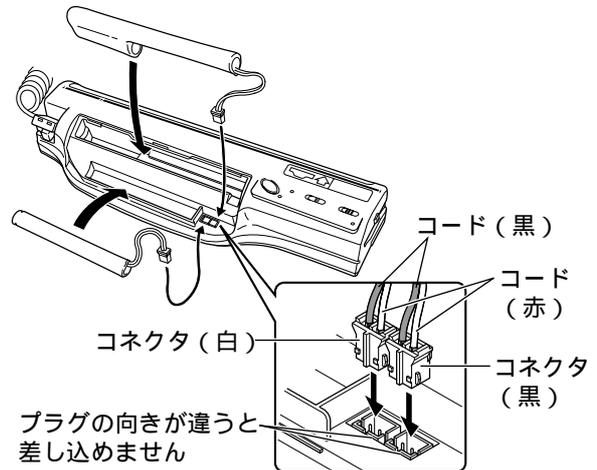
- 2 電池カバーを取り外します。の部分を押しながら 方向へスライドさせて、カバーを取り外します。



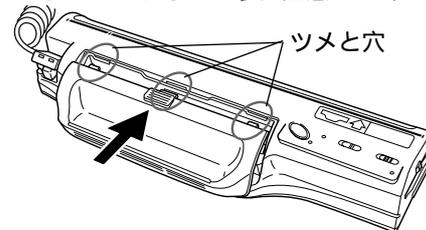
- 3 古い電池パックを外します。電池パック接続用のコードを強く引っばらないでください。故障の原因となります。



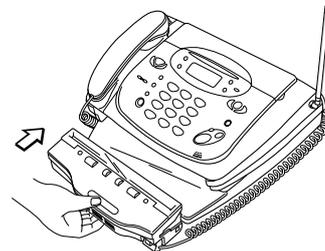
- 4 新しい電池パックを取り付けます。電池パックのプラグを奥まで確実に差し込んでから入れます。コードをはさまないように注意してください。電池パックのビニールカバーは、はがさないでください。



- 5 電池カバーを取り付けます。ツメを の穴に合わせ、方向にスライドさせてカバーを取り付けます。コードをはさまないように注意してください。



- 6 ハンズキャナを戻します。原稿読み取り部を上に向けて本体に押し込みます。



## ハンズキャナの電池パックについて

電池パックは、必ずハンズキャナ専用のもの(NB-R72S)をお使いください。(P.172)  
電池パックの購入については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。  
新しい電池パックは充電されていません。ハンズキャナ用コードを付けたままだと、充電されていなくてもハンズキャナを使用することができますが、ハンズキャナをコードレスで使用する場合は、ハンズキャナ用コードを取り付け、本体に取り付けた状態で、6時間以上充電してください。

電池パックにはニカド電池を使用しています。ニカド電池は貴重な資源です。交換した電池パックはもちろん、本機を廃棄する際には電池パックを取り出し、お買い上げいただいた販売店、またはお近くの「ニカド電池リサイクル協力店」へお持ちください。



Ni-Cd

電池仕様：NB-R72S、2.4V、250mAh、NEC  
：NB-R72S、4.8V、250mAh、NEC

# ? いろいろな接続のしかた

## ホームテレホン / ビジネスホンとの接続

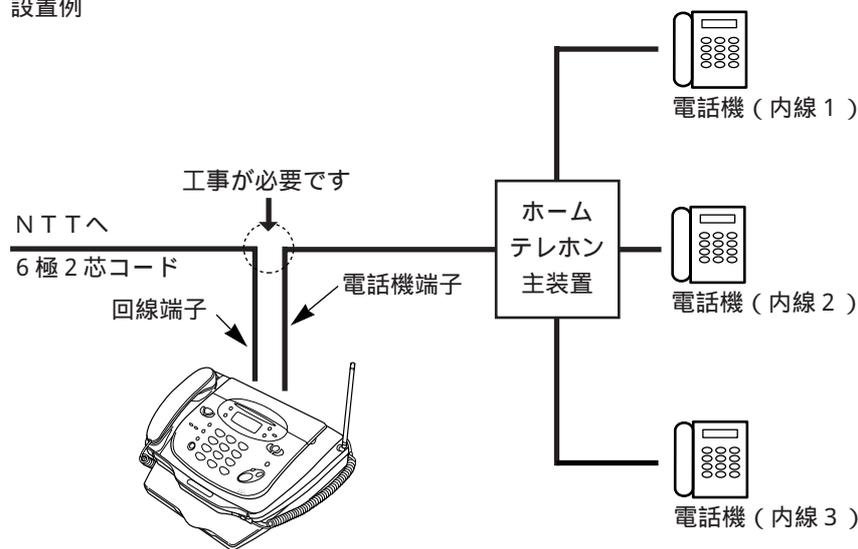
交換機などの付加装置をご利用の場合は、接続工事が必要になることがあります。ホームテレホンやビジネスホンをお買い求めになっ

たお店またはホームテレホンなどのメーカーにご相談ください。

### △注意

ホームテレホンまたはビジネスホンは本機に正しく接続してください。誤った接続をすると、火災の原因となることがあります。接続については、ホームテレホン / ビジネスホンのご購入店またはN E C サービスステーションにご相談ください。( P.173 )

設置例



### ご注意

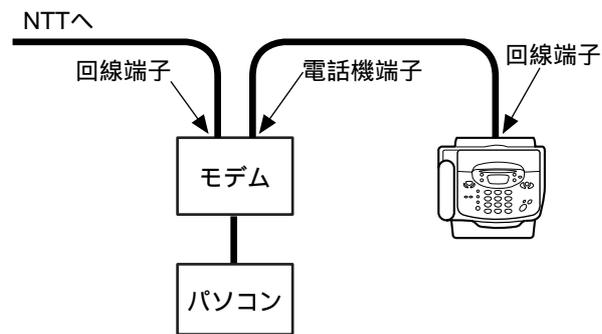
本機を使用中は、ホームテレホン / ビジネスホンは使用できません。

ファクス / 電話自動切替をしたあと (お買い上げいただいた状態では、ベルが6回鳴ったあと) は、ホームテレホンやビジネスホンのベルが鳴らなくなります。着信ベル回数を多くしたり ( P.80 ) 電話モ

ードを利用 ( P.82 ) すれば、ファクス / 電話自動切替はせずベルが鳴り続けますが、着信ベル回数が10回以上の場合と、電話モードの場合、相手が自動送信のファクスのときは、自動的に受信できません。

## パソコンやモデムとの接続

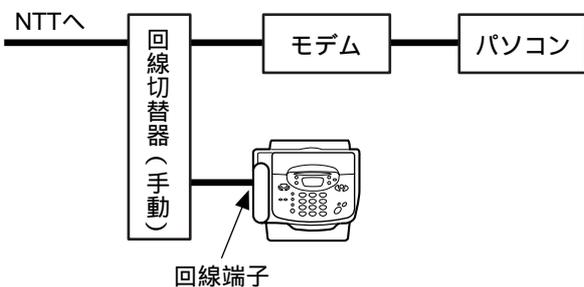
モデムやモデム内蔵のパソコンで電話を受けるときには、モデムの電話機端子に本機を接続します。このときモデムやモデム内蔵のパソコン側の設定を、ファクス/電話自動切替する（自動的に回線を接続する）前に着信するようにしてください。モデムやモデム内蔵のパソコンの接続方法や設定方法の詳細については各々の説明書を参照してください。



### ご注意

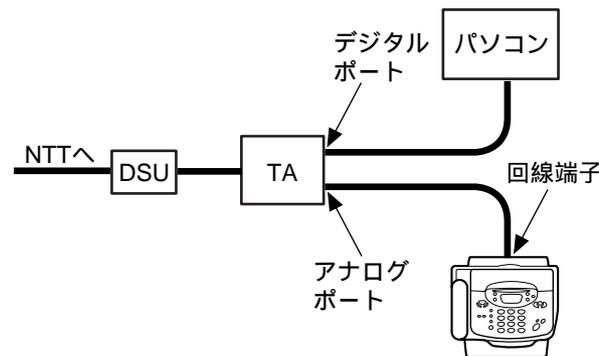
モデムやモデム内蔵のパソコンと接続した場合、NTT回線種別は手動で設定してください。( P.25 )  
 モデムやモデム内蔵のパソコンで通信中は、本機を使用できません。  
 通話中やファクスの通信中にモデムやモデム内蔵のパソコンを操作すると、通話やファクスがただちに切断されます。本機が使用中でないことを確認してから、モデムなどを操作してください。

参考：回線切替器を利用する場合



## ISDNターミナルアダプタ(TA)との接続

インターネットやパソコン通信にNTTのISDN回線(INSネット64)を利用する場合は、ISDNターミナルアダプタ(以下TA)を用いて本機とパソコンの両方を接続することができます。ISDN回線を利用するには、NTTへ申し込みが必要です。



### ご注意

ナンバー・ディスプレイを利用するときは、ナンバー・ディスプレイ対応のTAを使用してください。TAとNTT電話回線間の接続には、デジタルサービスユニット(DSU)が必要です。あらかじめご用意ください。なお、TAによっては、DSUが内蔵されている機種もあります。詳しくはTAの説明書をご覧ください。  
 TAには、デジタル信号で通信するためのデジタルポートと、アナログ信号で通信するためのアナログポートが装備されています。本機はアナログポートに接続します。  
 本機のダイヤル信号の種別はプッシュ信号(PB)に設定してください。( P.25 )  
 ダイヤルインサービスをご利用の場合、ターミナルアダプタの取扱説明書に従って設定を行ってください。ターミナルアダプタの機種または設定によっては本機でのダイヤルインが使用できない場合があります。その時は本機を「ダイヤルインを利用しない」と設定してください。( P.134 )

# ？ こんなときは ( Q & A )

	こんなときは	内 容	参照 ページ
待 機 中	ディスプレイに何も表示されない	・電源プラグは電源コンセントに差し込んでありますか？	P.22
	「カバー カクニン」と表示が出た	・カバーが開いています。	-
	「リアカバー カクニン」と表示が出た	・リアカバーが開いています。	-
	「キロクシ カクニン」と表示が出た	・記録紙がつまっています。	P.150
	「キロクシガ アリマセン」と表示が出た	・記録紙がなくなっています。 ・記録紙カセットがはずれていませんか？	P.152
	「プリントカートリッジ カクニン」と表示が出た	・プリントカートリッジがセットされていません。	P.158
	「インクコウカン シテクダサイ」と表示が出た	・プリントカートリッジを取り外してインクの残量を確認してください。 インクの残りが少ない場合は新しいプリントカートリッジと交換してください。 インクが十分に残っている場合はプリントカートリッジを清掃してください。	P.158 P.157
	「プリンタ カクニン」と表示が出た	・プリントカートリッジがずれ、周辺に異物がはさまっていませんか？ 異物がある場合は取り除いてください。	-
	「ヘッド クリーニングチュウ」と表示が出てプリントカートリッジが動く音がする	・インクヘッドの自動クリーニングを行っています。	P.157

	こんなときは	内 容	参照 ページ
電 話 ( 親 機 / 子 機 )	受話器から何も聞こえない	・電源プラグは電源コンセントに差し込んでありますか？ ・電話回線が接続されていますか？ ・受話器のコードは接続されていますか？	P.22 P.24 P.18
	電話を受けられるが、かけることができない	・回線種別の設定が合っていますか？	P.25
	電話をかけることはできるが、受けることができない	・ナンバー・ディスプレイの設定を「利用しない」にしてください。 ・ターミナルアダプタを使用していて、ターミナルアダプタ側でダイヤルインの設定をしている場合は、ダイヤルインの設定を「しない」にしてください。	P.136 P.163
	ベルが鳴らない	・ベルの音量調整が「切」になっていませんか？ ・おやすみモードになっていませんか？	P.50 P.106
	ベルの音が小さい(大きい)	・ベルの音量を調整してください。	P.50
	ベルが鳴り、電話をとったが何も聞こえない	・相手がファクスかもしれません。[スタート/コピー]ボタン(子機では[グループ/ドアホン/内線]ボタンを押したあと[6])を押してみてください。	P.42
	相手の声が聞き取りにくい	・音量調整をしてください。	P.50
	ワイワイトークで相手の声が聞き取りにくい	・音量調整をしてください。 ・装置の左側面のスピーカがふさがっていませんか？	P.43 P.50
	ワイワイトーク中に「ピー」、「キー」等の異常音(ハウリング音)が聞こえた	・P.43、P.44をご覧ください。	-
	[おやすみ]ボタンが点滅する	・電話がかかってくると、[おやすみ]ボタンは点滅します。故障ではありません。	P.42
	トーン(プッシュ)信号の送出不たは？	・P.54をご覧ください。	-
	着信ベル/呼出ベルの意味がわからない	・P.80をご覧ください。	-
	公衆電話で電話をかけた相手から、応答もしないのに通話料金がかけると言われた また、呼出音が少しおかしいと言われた	・P.27をご覧ください。	-
	電話をかけた時、相手に自分の電話番号が表示されるのか？	・相手がNTTのナンバー・ディスプレイを契約している場合、自分の電話番号を通知したときに表示されます。 ・ファクス送信のときは、お客様が自分の電話番号を登録していたら、その番号が相手機に表示されます。	P.29 P.26
	海外に電話をかけるとき、ダイヤルボタンを押してダイヤルした時はつながるが、電話帳ではつながらない	・P.33をご覧ください。	-
	-ALPHA5付き電話機を、外付け電話機として使用しているが、本機の-ALPHA5はどうすればよいのか？	・本機を「-ALPHA5を利用する」に設定してご利用ください。 外付け電話機では-ALPHA5は使用できません。	P.120
	親機から子機を呼び出せない 親機に「デンパ ショウチュウ」と表示が出た 親機に「コキ オウトウ アリマセン」と表示が出た	・子機を親機に近づけてみてください。 ・親機のアンテナの向きを変えてみてください。 ・テレビやラジオなどの電気機器から離れてみてください。 ・近くで別のコードレス電話機を使用していないですか？ ・子機の電池残量を確認してください。	P.5

	こんなときは	内 容	参照ページ
電話 (子機)	電話がかかけられない(「ツー」という音が聞こえない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>親機の電源プラグは電源コンセントに差し込んでありますか？</li> <li>子機は充電されていますか？</li> <li>電話回線が接続されていますか？</li> <li>親機から離れすぎています。親機に近づいてください。</li> </ul>	P.19 P.22 P.24 P.5
	電話をかけようとしたら「ピーピーピー」という音がした	親機が通話中、またはファクスの送信 / 受信、コピーをしていますか？	P.30
	ベル(呼出音)が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベルの音量調整が「OFF」になっていませんか？</li> <li>親機に近づいてみてください。</li> <li>親機のアンテナの向きを変えてみてください。</li> <li>子機は充電されていますか？</li> <li>おやすみモードになっていませんか？</li> <li>親機が動作中(コピー中等)ではないですか？</li> </ul>	P.51 P.5 P.19 P.106 P.30
	相手の声が聞き取りにくい	<ul style="list-style-type: none"> <li>音量調整をしてください。</li> <li>いつも聞き取りにくいときは、受話音量を全体的に大きくしてください。</li> </ul>	P.51 P.52
	相手からこちらの声が聞き取りにくいと言われる	送話音量を調整をしてください。	P.52
	通話中に声のとぎれたり雑音が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>親機に近づいてみてください。</li> <li>親機のアンテナの向きを変えてみてください。</li> <li>テレビやラジオなどの電気機器から離れてみてください。</li> <li>蛍光灯が近くにあって離れてみてください。</li> <li>子機の近くに携帯電話またはその充電器があったら離れてみてください。</li> </ul>	P.5
	通話中に「ピッピッピッピッピッピッ」という音が鳴り出した	電池の充電残量が少なくなっています。充電を行ってください。	P.5 P.30
	通話中にすぐに電池がなくなる	電池パックを交換してください。	P.160
	充電器に置いたとき、[外線]ボタンと[内線]ボタンが点灯しない	充電器に正しく置いてください。	P.19
	speax31 / 32 / 52の子機をspeaxJ1CLの子機として使えるのか？	使えません。使用している子機および内線番号の登録方法、充電方法が違うので、子機の流用はできません。	-
増設子機が使えない	増設子機に対する識別番号(IDコード)の登録が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。	P.54	

	こんなときは	内 容	参照ページ
ファクス (コピー)	コピーが白紙になる	<ul style="list-style-type: none"> <li>コピーする面を下に向けて原稿をセットしましたか？</li> <li>プリントカートリッジのインクが切れていませんか？</li> <li>プリントカートリッジを清掃してみてください。</li> </ul>	P.66 P.148 P.157
	コピー中に「ピー」という音が鳴り続けた	<ul style="list-style-type: none"> <li>[ストップ]ボタンを押すと、「ピー」という音が止まります。</li> <li>原稿がつまっています。</li> <li>記録紙がつまったか、なくなっています。</li> </ul>	P.149 P.150
	コピーがかすれた コピーがうすい	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿読み取り濃度を濃くして、もう一度コピーをとってください。</li> <li>プリントカートリッジを掃除してみてください。それでもなおらない場合は、インクが残り少なくなっている可能性があります。新しいカートリッジに交換してください。</li> </ul>	P.71 P.157 P.158
	コピーが鮮明でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿読み取り部を清掃してください。</li> <li>当社推奨の記録紙を使用してください。</li> </ul>	P.155 P.172
	コピーの後端が欠ける	<ul style="list-style-type: none"> <li>「定型コピーする」に設定してご利用ください。</li> <li>「印字範囲を広くする」に設定してご利用ください。</li> </ul>	P.69 P.87
	記録紙の裏面が汚れる	プリンタ部を清掃してください。	P.159

	こんなときは	内 容	参照ページ
ファクス (送信)	原稿をセットしたのに「ゲンコウ ガアリマセン」の表示が出た 原稿が送り込まれていかない	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿が自動的に引き込まれるまで軽く差し込んでください。</li> <li>原稿が厚すぎます。(ハンズスキャナを使って送信してください。)</li> <li>原稿が薄すぎます。(ハンズスキャナを使って送信してください。)</li> <li>原稿が小さすぎます。(ハンズスキャナを使って送信してください。)</li> <li>装置カバーの内側にあるグレーのゴム板が原稿セット台に引っかかっていないか確認してください。引っかかっていたら戻してください。</li> <li>原稿送り用ローラを清掃してください。</li> </ul>	P.66 P.67 P.149 P.155
	原稿が斜めに入った	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿を取り除き、もう一度やりなおしてください。</li> <li>原稿セットガイドを原稿の幅に合わせてください。</li> <li>原稿送り用ローラを清掃してください。</li> </ul>	P.149 P.66 P.155
	原稿の読み取り中に「ピー」という音がして止まってしまう、「ゲンコウ カクニン」と表示が出た	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿を取り除き、もう一度やりなおしてください。</li> <li>原稿送り用ローラを清掃してください。</li> </ul>	P.149 P.155

こんなときは ( Q & A )

	こんなときは	内 容	参照 ページ
ファクス (送信)	原稿が送られず、「アイテサキ ムオウトウ」と表示が出た	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手先の電話番号を確認してください。</li> <li>相手先が電話に出ません。しばらくしてから、もう一度かけなおしてください。</li> <li>相手先のファクスが受信できない状態になっています。相手先に確認して、もう一度送りなおしてください。</li> </ul>	-
	原稿が送られず、「アイテサキ ハナシチュウ」と表示が出た	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手先が話中です。しばらくしてから、かけなおしてください。</li> <li>回線が混み合っています。しばらくしてから、かけなおしてください。</li> </ul>	-
	何回送信しても「サイハッコ マチ」になる	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手が話中です。</li> <li>電話がかけられるかを確認してください。</li> <li>手動で送信してみてください。(手動とは、電話をかけて話をして、その後に双方がファクスを送る / 受ける操作をする方法です。)</li> </ul>	P.73 P.29 P.74
	通話ができるが、ファクスの送信 / 受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話回線を背面の「電話機」端子に接続していませんか？このときは、装置の内部よりカチカチと異常音が発生します。</li> </ul>	P.24
	送信中に「ピーピーピー」という音が鳴り出した	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手のファクスに記録紙切れ等が起きたため、送信が中断されました。相手先に確認して、もう一度送りなおしてください。</li> </ul>	-
	「ツウシン イジョウ × ×」と表示が出た( × × は 2桁の英数字)	<ul style="list-style-type: none"> <li>エラーコード表を参照して対処してください。</li> </ul>	P.171
	送信に時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>画質モードの設定が「コマカイ」、「シャシン」のときは、「フツウ」や「チイサイ」のときに比べ、送信に時間がかかります。</li> <li>原稿に黒い部分が多いときや原稿の裏に印刷があるときは、送信に時間がかかります。</li> <li>回線の状態が悪い場合は、送信に時間がかかることがあります。</li> </ul>	P.70
	海外への送信ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外へ送信する時は、国内と違い接続に時間がかかります。手動で送信するのが確実です。(手動とは、受信信号「ピーヒョロヒョロ」と聞こえてから送る方法です。)</li> <li>電話帳を使う場合、例えば001の後にポーズを入れて交換機の待ち時間を作ってください。</li> <li>海外通信の設定をすると、エコークャンセルや、ファクス信号を長く送出するため、海外との通信がしやすくなります。</li> </ul>	P.73 P.74 P.33 P.76
	送ったファクスが縮小された	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手機(受信側)がA4サイズの記録紙を使用している場合、B4サイズの原稿を送ると自動的にA4サイズに縮小して送信されます。</li> <li>A4の原稿のとき、原稿セットガイドをB4の位置のまま、原稿をガイドの左側に合わせて送信すると縮小して送信されます。</li> </ul>	P.72 P.66
	送受信でサイズが違う	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファクスの場合は、送受信で若干の差がでます。原稿 / 記録紙の送り誤差(原稿読み取りおよび受信画の伸び縮み)があります。</li> <li>1つ上の項目も参照してください。</li> </ul>	-
	送信した原稿が相手先で白紙になる	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿を表裏逆にセットしませんでしたか？送る面を下に向けてセットして、もう一度送りなおしてください。</li> <li>相手先の記録紙の向き(表裏)が正しくないかもしれません。相手先に確認してもう一度送りなおしてください。</li> </ul>	P.66
	相手先で受信した記録がかすれた 相手先で受信した記録がうすい	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿読み取り濃度を濃くして、もう一度送りなおしてください。</li> </ul>	P.71
	相手先で受信した記録の状態が鮮明でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機でコピーをとってください。コピーが鮮明でないときは、原稿読み取り部を清掃してください。コピーが鮮明なときは、回線または相手側に原因があると思われます。もう一度送りなおしてください。</li> <li>通信中にキャッチホンが入ると画像が乱れることがあります。もう一度送りなおしてください。</li> <li>画質モードを変えて送ってみてください。</li> </ul>	P.68 P.155 P.130 P.70
相手先で受信した記録に黒いすじが入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機でコピーをとってください。コピーにも黒いすじが入るときは、原稿読み取り部を清掃してください。コピーが正常なときは、相手側に原因があると思われます。もう一度送りなおしてください。</li> </ul>	P.68 P.155	

	こんなときは	内 容	参照 ページ
ファクス (受信)	「シバラク オマチクダサイ」と表示が出たままになった	・電源プラグを入れたまま、しばらく使用を控えてください。	-
	「ツウシン イジョウ x x」と表示が出た(x xは2桁の英数字)	・エラーコード表を参照して対処してください。	P.171
	「カバー カクニン」と表示が出た	・カバーが開いています。	-
	「リアカバー カクニン」と表示が出た	・リアカバーが開いています。	-
	「キロクシ カクニン」と表示が出た	・記録紙がつまっています。	P.150
	「キロクシガ アリマセン」と表示が出た	・記録紙がなくなっています。	P.152
	「プリントカートリッジ カクニン」と表示が出た	・プリントカートリッジがセットされていません。	P.158
	インクがまだ残っているのに「インクコウカン シテクダサイ」と表示が出た	・プリントカートリッジを清掃してみてください。	P.157
	ベルが鳴り続けて、自動的に受信できない	・コピー中や登録中のときは、[ストップ]ボタンを押して、コピーや登録をやめてください。 ・相手先がファクス信号を出さないタイプのときは自動受信できません。 ・着信ベル回数が10回以上に設定されている場合、相手が自動送信のファクスのときは受信できません。 ・電話モードに設定しているときは自動受信できません。	P.80 P.82
	受信中に「ピーピーピーピー」という音が鳴り出した	・相手のファクスに原稿づまり等が起きたため、受信が中断されました。相手先に確認して、もう一度送りなおしてもらってください。	-
	受信中に「ピー」という音が鳴り続けた	・[ストップ]ボタンを押すと、「ピー」という音が止まります。 ・記録紙がつまったか、なくなっています。	P.150
	通話もファクスの送信/受信もできない	・電話回線を背面の「電話機」端子に接続していませんか? このときは、装置の内部よりカチカチと異常音が発生します。	P.24
	受信した記録紙が白紙になる	・プリントカートリッジを清掃してみてください。 ・相手先が原稿を表裏逆にセットしたかもしれません。相手先に確認してください。 ・相手先から後端部分が白い(文字が書かれていない)原稿が送られてきた場合に記録紙が2枚に分かれ、2枚目が白紙になることがあります。	P.157
	受信した画像が鮮明でない	・通話中にキャッチホンが入ると画像が乱れることがあります。もう一度送りなおしてもらってください。 ・本機でコピーをとってください。コピーが鮮明なときは、回線または送信側の異常です。相手先に連絡して、もう一度送りなおしてもらってください。	P.130 P.68
	受信した記録紙に黒いすじが入る	・本機でコピーをとってください。コピーに黒いすじが入らないときは、回線または相手側に原因があると思われます。相手先に連絡してもう一度送りなおしてもらってください。 ・コピーに黒いすじが入るときは、NECサービスステーションにご連絡ください。	P.68 P.173
	受信した記録紙がかすれたり、白いすじが入る	・プリントカートリッジを掃除してみてください。それでもなおらない場合は、インクが残り少なくなっている可能性があります。新しいカートリッジに交換してください。	P.157 P.158
	記録紙がひんぱんにつまる	・当社推奨の記録紙を使用してください。 ・セットできる枚数は30枚までです。 ・記録紙は使い切ってから入れてください。 ・しわ、折れのある紙、湿っている紙などは使用しないでください。 ・記録紙給紙用ローラ、記録紙送り用ローラを掃除してください。	P.172 P.152 P.156
	記録紙の裏面が汚れる	・プリンタ部を清掃してください。	P.159
	ファクスの送信はできるが、受信ができない	・おやすみモードになっていて、メモリに受信していませんか? ・同じ回線にモデムが接続されていませんか?モデムの電源をOFFにしてテストしてください。 ・メモリがいっぱいのときは受信できません。 ・リモート取り出しを「する」に設定していませんか?	P.105 P.163 P.78 P.99
	相手先から正常にファクスを送ったと言われたが、受信していない	・おやすみモードでメモリに受信していませんか? ・リモート取り出しを「する」に設定していませんか?	P.105 P.99
海外からの受信ができない	・国によってはかなり回線状態が悪い場合があり、受信できないことがあります。 ・ファクス信号を出さない装置からの場合、留守設定にしてください。無音検出機能で受信できます。 ・コールバックサービスをご利用の時は、送受信の手順等が違う場合があります。サービス提供会社等にお問い合わせください。	-	

ご使用  
前の  
注意

設  
置

電  
話

ファ  
クス

留  
守  
番

ハン  
ドス  
キャ  
ナ

DDI  
サー  
ビス

キャ  
ッチ  
ホン  
Fネ  
ット  
ダイ  
ヤル  
イン

ナン  
バー  
ディ  
スレ  
イ

困  
った  
とき  
は

こんなときは ( Q & A )

	こんなときは	内 容	参照ページ
ファクス (受信)	海外からファクスを受けるときは、常に「海外通信する」に設定しておく方がよいのか？	・海外通信の設定は、ファクスを送るとき機能です。ファクスを受けるときは関係ありません。	-
	コンビニエンスストアからのファクス受信ができない	・ P.42をご覧ください。	-
	FAXかんたん受信ができない	・「FAXかんたん受信をする」に設定されていますか？ ・受話器から『ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください』というメッセージを聞いてから、受話器を戻してください。メッセージが流れる前に受話器を戻すと回線が切断されます。 ・周囲に騒音などありませんか？ ・相手がファクス信号を出さない機種の場合は、FAXかんたん受信はできません。[スタート/コピー]ボタンを押してください。	P.84
	A4の原稿を受信しているが、縮小されてしまう	・相手先(送信側)で原稿の大きさにきちんと原稿セットガイドを合わせて送ったか確認してみてください。	-
	記録紙がなくなったときはどうなるのか？	・その通信中にメモリ代行受信します。	P.78
	コピー画の左端が欠ける	・A4の原稿のとき、原稿セットガイドをB4の位置のまま、原稿をガイドの右側に合わせて送信/コピーをすると左側約2~3cmが欠けます。原稿セットガイドは必ず合わせてください。	P.66
	ファクス専用モードにならない	・電話モードに設定されているとファクス専用モードの設定は無効になります。電話モードの設定を解除してください(着信ベル回数の設定を1~19回にしてください)。	P.82
	ファクス情報サービスの取り出しかたは？	・ P.83をご覧ください。	-
子機で出たときのファクスの受信方法は？	・ P.77をご覧ください。	-	

	こんなときは	内 容	参照ページ
留守番電話	留守設定ができない	・用件がいっぱいです。不要な用件を消去してください。	P.94
	『メモリ残量が少なくなっています。不要な用件を消去してください』と聞こえた	・用件がいっぱいになっています。不要な用件を消去してください。	P.94
	留守設定しているのに留守番電話が応答しない	・「電話モード」でお使いの場合、「トールセイバしない」に設定すると、留守番電話が応答しません。「トールセイバする」に設定してください。	P.96
	留守設定にしているが、ベル回数を常に一定にしたい	・「トールセイバしない」に設定すると、「着信ベル回数の設定」で設定した回数だけベルが鳴ります。	P.80 P.96
	留守番電話の内容が聞こえなくなってしまった(用件件数は表示されている)	・モニタスピーカ音量が「切」になっています。	P.50
	留守設定時にも転送受信(外付け電話機でのファクス受信)と、FAXかんたん受信はできるか？	・転送受信もFAXかんたん受信もできます。	-
	留守設定時に自動送信で送られたファクスを受信できない	・着信ベル回数を10回以下に設定してください。	P.80
	留守設定にしているとファクスがメモリに入ってしまう	・記録紙がなくなっていますか？ ・おやすみモードになっていませんか？ ・「リモート取り出しをする」に設定していませんか？	P.152 P.105 P.99
	外出先から操作(リモート操作)できない	・留守設定にしてありますか？ ・パスワードは登録しましたか？ ・プッシュ信号の出せる電話機で操作していますか？ ・「リモート操作する」に設定してありますか？	P.99
	用件転送は6秒以上メッセージが録音されないと転送されないのか？	・転送されません。内容のない用件が転送されるのを防止しています。	P.103
	おやすみモードがタイマ切替で解除されても、留守設定の状態となる	・おやすみモードの間に用件を録音または、リモート取り出しの文書をメモリに受信したときは、このことをお知らせするために[留守]ボタンを点滅させています。 ・留守設定にしてからおやすみモードにしていませんか？	P.106 P.107
	おやすみモードのタイマ切替を使用したときに入ったメモリの内容と用件はいつプリントまたは再生されるのか？	・メモリされた受信文書は、留守設定を解除した時にプリントされます。録音された用件は、[再生]ボタンを押した時、または留守設定を解除した時に再生されます。	P.89 P.93

	こんなときは	内 容	参照 ページ
ハン ド ス キ ャ ナ	「 Handsキャナ カクニン」と表示が出た	・ Handsキャナを取り外し、もう一度セットしてください。	P.109
	Handsキャナでコピーできない	・ 普通に原稿をセットしてコピーできますか？ ・ 凹凸のある原稿を読み取っていませんか？	P.68 P.108
	読み取り中に「ピッピッピッ」という音がした	・ 読み取りが速すぎます。ゆっくり動かしてください。	P.110
	記録位置がズれる	・ 原稿を基準線と読み取りマークに合わせてください。	P.110
	Handsキャナで読みとると、拡大または縮小コピーになる	・ 拡大 / 縮小の設定を確認してください。	P.116
	「 Handsキャナ ノ コードヲ セツゾク シテクダサイ」と表示が出た	・ Handsキャナ用コードを接続してからHandsキャナをセットしてください。	P.109
	コードレスで使用時、電源ランプが点灯しない	・ 電池が正しく入っていますか？ 電池が正しく入っているか確認してください。 ・ 電池の容量がありません。 Handsキャナ用コードを接続してください。	P.20 P.109
	コードレスで使用時、メモリランプが点滅している	・ Handsキャナのメモリがいっぱいです。 メモリに記憶されている原稿を消去してください。	P.115
コードレスで使用時、長時間充電してもすぐに電源ランプが点滅する	・ Handsキャナの電池パックを新しいものと交換してください。	P.161	

	こんなときは	内 容	参照 ページ
外 付 け 電 話 機	電話がかかけられない	・ 回線種別の設定が合っていますか？外付け電話機の説明書をご覧ください。	-
	転送受信できない(ファクス受信)	・ 転送受信をするように設定されていますか？ ・ こちらから電話をかけたときは、転送受信できません。親機の [ スタート / コピー ] ボタンを押して受信してください。	P.85
	電話がかかってきた時に、親機のベルは鳴っているのに外付け電話機のベルは途中で鳴りやむ	・ ファクス / 電話自動切替したあとは、外付け電話機のベルは鳴りません。	P.79
	ファクスを使用中に、外付け電話機の受話器を上げてしまったら、通信異常になった	・ 外付け電話機がブランチ接続(並列接続)になっていませんか？	P.17
	電話に出たら、「トゥルルル」という音が聞こえ、その後、『ファクシミリの方は...』というメッセージが流れ、話ができない	・ ブランチ接続になっています。 ・ ベルが鳴っている時に受話器をとってください。スピークスだけ鳴っている時は、スピークス側で出てください。	P.17
	「 F A X かんたん受信をする」に設定しているが、外付け電話機ではできない	・ 外付け電話機ではメッセージは流れません。「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえたあと無音になります。それから受話器を戻してください。	P.84
	構内交換機 ( P B X ) に接続したときに、転送受信できない	・ 外付け電話機は、背面の「電話機」端子に接続されていますか？ ・ ダイヤル回線の場合、外付け電話機で電話を受けた時、相手がファクスのとき(「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえたとき)は、次の操作を行ってください。 [ 3 ] を押す 5秒ほど待ってから受話器を戻す トーン信号(プッシュ信号)送出機能があるとき トーンボタン(またはPB)を押す [ 3 ] * ] を押す	P.25 P.55

こんなときは ( Q & A )

	こんなときは	内 容	参照 ページ
いろいろなサービス	ポケベル呼び出しができない	・ 用件転送がセットされていますか？	P.102
	キャッチホンの操作は？ キャッチホンサービスを受けた場合のファクスの使用上の問題点は？	・ P.130をご覧ください。	-
	停電時にダイヤルイン機能は使用できるか？	・ 使えません。	P.6
	停電時に外付け電話機は使用できるか？	・ 停電対応可能な電話機を接続すれば使用できます。	P.6
	ダイヤルインで使用时、外付け電話機のベルが鳴らなくても、電話を受けたりかけたりできるか？	・ 外付け電話機のベルが鳴らなくても、親機のベルが鳴っている間に取れば、電話で話せます。また、こちらから電話をかけることもできます。	-
	ダイヤルインサービスを利用しているが、用件転送はできるか？	・ 用件転送はできます。	-
	N T T のボイスワープ ( 転送サービス ) に加入したが、電話への転送ができるか？	・ 無鳴動着信に設定していると転送できません。着信ベル回数は、ボイスワープ ( 転送 ) するまでに鳴らすベル回数より多い回数に設定してください。つまり、本機が自動的に回線を接続する前にボイスワープ ( 転送 ) するようにしなければなりません。 ・ ボイスワープに加入すると、相手が電話の場合もファクスの場合も転送されるので、ファクスの自動受信はできません。	P.80 P.81

	こんなときは	内 容	参照 ページ
接続方法	ホームテレホンまたはビジネスホンにファクスを接続したらドアホンが使えなくなった	・ 配線の線芯数に違いがあります。ホームテレホンのメーカーにお問い合わせください。 ・ 接続方法を確認してください。	P.162
	ホームテレホンまたはビジネスホンにファクスを接続する方法は？	・ P.162をご覧ください。	-
	ホームテレホンまたはビジネスホンに接続して、ファクスのベルが鳴るが、ホームテレホンまたはビジネスホンの電話機のベルが鳴らない	・ P.162をご覧ください。	-
	パソコンと接続しているが、ファクスの受信ができない	・ P.163をご覧ください。	-
	パソコンと接続しているが、時々ファクスが動作し、パソコン通信ができない	・ パソコン、モデムの雑音電波で、ファクスが誤動作しています。装置を離して置いてみてください。 ・ パソコン通信にファクスの転送受信番号 ( 3 と * ) が含まれているため、ファクスが転送受信状態になっています。転送受信を「しない」に設定し、テストしてみてください。( 3 * 以外に、2 *、5 *、7 * に設定できます。 ) ・ パソコン通信の信号の影響でファクスが誤動作しています。切替器により装置を分離してください。	P.5 P.85 P.163

	こんなときは	内 容	参照 ページ
その他	回線種別の設定のしかたは？	・ P.25をご覧ください。	-
	発信元登録のしかたは？	・ P.64をご覧ください。	-
	音量調整のしかたは？	・ P.50をご覧ください。	-
	「ゲンコウ カクニン」と表示されるが、原稿が取れない	・ カバーを開け、原稿をゆっくりと引き抜いてください。	P.149
	発信元登録で電話番号を入れたが、登録されない	・ 数字は文字表に従って入力してください。ダイヤルボタンの数字ではありません。	P.64
	スピークスのどのボタンを押しても何も反応しない	・ 親機の場合は、電源プラグを電源コンセントからいったん抜いて、再度差し込んでください。 ・ 子機の場合は、電池パックをいったん取り外し、再度取り付けてください。	P.22 P.160

# ? エラーコード表

ファクスの送信中や受信中に異常があると、ディスプレイに「ツウシン イジョウ ××」と表示されたり、不達レポートに「××」と

プリントされます。「××」はエラーコードで、その内容と対処方法を示します。

エラーコード	内容と対処方法	参照ページ
00	原稿が正しくセットされていないため、送信できませんでした。原稿を正しくセットして、もう一度送りなおしてください。	P.66
40	記録紙がなくなりました。記録紙を入れてください。	P.152
41	記録紙がつまりました。取り除いてください。	P.150
46	原稿がつまりました。セットしなおしてください。	P.149
47	カバーが開いています。カバーを閉めてください。	P.149
71	相手先から応答がないため、送信できませんでした。相手先に確認してください。	-
74、75	電話回線に雑音が多くて送信できませんでした。もう一度送りなおしてください。	-
77	送信の途中で相手先が受信を終了してしまいました。相手機の記録紙がなくなった、もしくは、記録紙が詰まった可能性があります。相手先に確認してください。	-
92、97、98	受信の途中で相手先が送信を終了してしまいました。相手先で原稿が詰まった可能性があります。相手先に確認してください。	-

70番以降のコードは、電話回線または相手機種関係の異常の場合です。再度送信してみてください。  
上記以外のエラーコードについては、NECサービスステーションにお問い合わせください。( P.173 )



## ご注意

掲載されているお問い合わせ先、修理受付窓口などは変更されている場合があります。

最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの【必ずお読みください】「お問い合わせ・アフターサービス(PDF)」を参照してください。



## ご注意

掲載されているお問い合わせ先、修理受付窓口などは変更されている場合があります。

最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの【必ずお読みください】「お問い合わせ・アフターサービス(PDF)」を参照してください。

## ご注意

掲載されているお問い合わせ先、修理受付窓口などは変更されている場合があります。

最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの【必ずお読みください】「お問い合わせ・アフターサービス(PDF)」を参照してください。

# ?仕様

## ファクシミリ

原稿サイズ	最大：257（幅）×1000（長さ）mm 最小：128（幅）×128（長さ）mm
記録紙サイズ	A4普通紙：210mm×297mm（A4サイズ、紙質55kg～70kg（厚さ0.08mm～0.1mm）、上質紙または再生紙）
有効読取幅	250mm（B4） 205mm（A4）
有効記録幅	203mm
走査方法	CCDによる原稿移動型平面走査またはハンドスキャナ移動による平面走査
走査線密度	主走査：8ドット/mm 副走査：15.4 line/mm（細かい） 7.7 line/mm（小さい） 3.85 line/mm（普通）
通信モード	G3/ECM
通信速度	14400/12000/9600/7200/4800/2400bps
電送時間*1	G3約15秒、ECM約6秒
記録方式	インクジェットヘッドによる普通紙記録
適用回線	一般電話回線 ファクシミリ通信網（1300Hz）（G3サービス） ダイヤルイン回線 NCC回線*2
自動受信	有（ファクス/電話自動切替機能内蔵）
電源	AC 100±10V 50/60Hz
消費電力	待機時：約9.5W 最大時：約45W 送信時：約20W（標準的原稿） 受信時：約16W（標準的原稿） コピー時：約26W（標準的原稿）
直流抵抗	200（20mA）
外形寸法	約350（横幅）×330（奥行き）×151（高さ）mm （突起部を除く）
重量	約4.9kg（記録紙、プリントカートリッジ、ハンドスキャナ用電池パックを除く）
使用環境	温度：5～35 推奨環境 温度：15～35 湿度：35～85% 湿度：35～70%
ハンドスキャナメモリ容量	4Mビットフラッシュメモリ A4に約700文字の原稿（文字モード時）：約12枚 A4に写真原稿（写真モード時）：約1枚
ハンドスキャナ充電時間	約6時間
ハンドスキャナ使用時間	約1時間（フル充電）

本機を設置する場所がNTTの支店・営業所（交換機）から遠距離の場合、お使いになれないことがありますのでNECサービスステーションにご相談ください。  
外觀、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。

## コードレス電話

使用可能距離	見通し距離約100m
使用周波数帯	250MHz/380MHz帯
送信出力	10mW（FM）
電波のチャネル数	89チャネル 通話：87チャネル 制御：2チャネル
子機	
電源	DC2.4V（専用ニカド電池使用）
電池充電時間	約9時間
電池持続時間	連続待受時：約200時間 連続通話時：約7時間
外形寸法	約48（横幅）×44（奥行き）×180（高さ）mm（突起部を除く）
重量	約190g（電池パックを含む）

## 充電器

外形寸法	約67（横幅）×108（奥行き）×102（高さ）mm
重量	約130g（子機充電器用ACアダプタを除く）
消費電力	4VA（充電時）
電源	AC 100V 50/60Hz （子機充電器用ACアダプタを使用）

## 留守番電話

録音方式	DSP方式
最大録音時間	1件につき3分
合計録音時間	約30分（標準音声）
最大録音件数	30件
応答メッセージ	自作：2 固定：1

*1 電送時間は、A4判700字程度の原稿を標準的画質（8×3.85 line/mm）で高速モード（14400bps）で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送速度で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は、原稿の内容、相手機種、回線の状態により異なります。

*2 NCC（New Common Carrier）回線には、第二電電、日本テレコム、日本高速通信などの回線があります。

ご使用前の注意

設置

電話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス

キャッチホンFネット  
ダイヤルイン  
NTTサービス

ナンバーディスプレイ

困ったときは

# ? 操作早わかりガイド

親機



: 受話器をとる

: 受話器を戻す



: ボタンを押す

電話をかける	→ 相手先の番号 → 通話 → → 相手先の番号 →  → 通話 →
リダイヤルする	→  (リダイヤルボース) → 通話 →
保留する	通話中 →  (保留/クリア)
もう一度話す	保留中 →  (保留/クリア) (または  ) → 通話
子機で話す	保留中 → (受話器を戻していないとき  ) → 子機  (または  (外線)) → 通話
電話帳を使って電話をかける	/  → 相手先を選ぶ →
素早く探して	/  → 相手の頭文字のダイヤルボタン →  /  → 相手先を選ぶ →
電話を受ける	着信音 →  → 通話 →
ワイワイトーク (ハンズフリー通話)	→ 相手先の番号 → 通話 →
転送 (外線を子機へ転送する)	通話中 →  (内線) → 内線番号 (注) → 子機と話す →  (内線) 子機が出ないときは  (内線) を押す
転送される側	呼出音 →  (または  (グループ/内線)) → 親機と話す → 外線と通話
内線通話 (子機を呼ぶ)	内線  (内線) → 内線番号 (注) → 通話 (  ) →  (ワイワイトーク) (  ) 呼出音 →  (または  (グループ/内線)) → 通話 →  (または  (グループ/内線))
内線通話の途中で電話がかかってきたとき	内線通話中 → 着信音 →  →  → 外線と通話
音量調整	ベル音量 待機中 →  (小) /  (大) 受話音量 受話器で通話中 →  (小) /  (大) ワイワイトーク音量 ワイワイトーク中 →  (小) /  (大) モニタスピーカー音量 用件再生中 →  (小) /  (大) 留守番電話の再生音量 応答メッセージ再生中 →  (小) /  (大)
トーン(プッシュ)信号送出	電話をかける →  (＊) (以後のダイヤルはトーン信号が送出される)
ドアホンとの通話	呼出音 →  → 通話 →
外線と通話中のとき	外線と通話中 → 呼出音 →  (内線) → ドアホンと通話 →  (内線) → 外線と通話
内線と通話中のとき	内線と通話中 → 呼出音 →  → ドアホンと通話 →
ドアホンでモニタする	(内線) → ドアホン番号 →  → モニタ (通話) → (ドアホン1: 8、ドアホン2: 9)

(注) 付属の子機 (内線 2) : (2)、増設子機 (1 台目) (内線 3) : (3)、増設子機 (2 台目) (内線 4) : (4)、増設子機 (3 台目) (内線 5) : (5)、子機一斉 : (＊) P.45

電 話	通話録音 (通話中の会話を録音する)	留守 → 受話器で通話中 → 留守 → 録音 → ストップ
	通話録音した内容を聞く	再生 → 再生 → ストップ
	留守番電話に録音された 用件や通話録音した内容を 相手に聞かせる	受話器で通話中 → 再生 → 再生 → ストップ
	キャッチホンの利用	通話中 → 「ブルルル・プップ」 → 着信データキャッチ → 相手の人と通話 → 着信データキャッチ → はじめのひとと通話
コ ピー	コピーのしかた シングルコピー	原稿セット → スタート(コピー) → スタート(コピー)
	マルチコピー	原稿セット → スタート(コピー) → コピー部数入力 → スタート(コピー)
フ ァ ク ス	画質モード	文字の大きさ ● [ フツウ チイサイ コマカイ シャシン ]
	自動送信	原稿セット → 相手先の番号 → スタート(コピー)
	手動送信	原稿セット → 相手先の番号 → 通話 → 相手が受信操作 → スタート(コピー)
	おまかせ送信 (メモリ送信)	原稿セット → 相手先の番号 → おまかせ送信
	電話帳で送信	原稿セット → 相手先を選ぶ → スタート(コピー)
	ファクスを受ける	通話中 → 相手が送信操作 → スタート(コピー) → 受話器 受話器 → 「ポー・ポー・ポー...」 → スタート(コピー) → 受話器 受話器 → 「ポー・ポー・ポー...」 → 『ファクシミリを受信します...』 → 受話器
	FAXサービスボタンの 使いかた (ポーリング受信)	5サービス → 2サービス → 相手先の番号 → スタート(コピー)
留 守 番	留守設定 / 解除のしかた	留守
	用件の再生	再生 → 再生 → ストップ
	特定の用件だけを 消去する	消去したい用件を再生中 → 消去 → ストップ
	用件を聞いてから一度に 消去する	用件を再生 → 『用件は以上です』 → 「***...」 → 消去
	おやすみモードの設定 / 解除のしかた	おやすみ

(注) ファクス自動受信 P.79、原稿 / 記録紙がつまったとき P.149, P.150、記録紙の交換 P.152

<p>ハンズキャナでコピーする</p> <p>コードを付けたままで</p> <p>コードレスで</p>	<p>ハンズキャナを外す → 原稿の上に置く →  またはハンズキャナの  → 原稿を読み取る →  またはハンズキャナの  → ハンズキャナを戻す</p> <p>ハンズキャナを外す → コードを外す → 電源「入」にする → 原稿の上に置く →  → 原稿を読み取る →  → 電源「切」 → コードをつなぐ → ハンズキャナを戻す</p>	
<p>ハンズキャナ</p>	<p>ハンズキャナで送信する</p> <p>コードを付けたままで</p> <p>メモリに記憶されている原稿を・・・</p>	<p>ハンズキャナを外す → 相手先の番号 → 原稿の上に置く →  → 原稿を読み取る →  →  → ハンズキャナを戻す</p> <p>原稿をコピー →  →  →  →  /  /  ( → ページ指定 →  ) →  → 相手先の番号 → </p>
<p>メモリに記憶されている原稿をプリントする</p>	<p> →  →  →  /  /  ( → ページ指定 →  ) → </p>	
<p>メモリに記憶されている原稿を消去する</p> <p>ハンズキャナ</p> <p>親機</p>	<p>ハンズキャナを外す → コードを外す → 電源を「入」にする → 画質選択 / 消去スイッチを「消去」 →  → ( 「ピッ」、「ピー」と鳴るまで押し続ける )</p> <p> →  →  →  →  → </p>	

子機

 : 充電器からとる  : 充電器に戻す  : ボタンを押す

電話をかける	 → 相手先の番号 → 通話 →   → 相手先の番号 → 通話 → 
リダイヤルする	 →  →  → 通話 →  (または  )
保留する	通話中 →  保留
もう一度話す	保留中 →  (または  ) → 通話
親機で話す	保留中 → (充電器に戻していないとき  ) → 親機  → 通話
電話帳を使って電話をかける	 →  →  /  相手先を選ぶ → 
グループで探して	 →  →  →  グループを選ぶ →  /  相手先を選ぶ → 
素早く探して	 →  →  → 相手の頭文字のダイヤルボタン →  /  相手先を選ぶ → 
電話を受ける	着信音 →  → 通話 →  着信音 →  → 通話 → 
ワイワイトーク (ハンズフリー通話)	 → 相手先の番号 → 通話 → 
転送 (外線を親機へ転送する)	通話中 →  → ① → 親機と話す →  (または  ) 親機が出ないときは  を押す
転送される側	呼出音 →  → 子機と話す → 外線と通話
転送 (外線を他の子機へ転送する)	通話中 →  → 内線番号(注) → メッセージを言う →  (または  ) 子機が出ないときは  を押す
転送される側	呼出音 →  (または  ) → メッセージを聞く → 外線と通話
内線通話 (親機を呼ぶ)	 →  →  → ① → 通話 →  (または  )
親機	呼出音 →  → 通話 → 
内線通話の途中で電話がかかってきたとき	内線通話中 → 受話口から呼出音 →  → 外線と通話 →  (または  )

(注) 付属の子機(内線2) : ②、増設子機(1台目)(内線3) : ③、増設子機(2台目)(内線4) : ④、  
 増設子機(3台目)(内線5) : ⑤、子機一斉 :  P.45

電 話	音量調整	受話音量 (追加音量) ワイワイ トーク音量 ベルの ON/OFF	(または ) →  [標準 大] →  (または ) ワイワイトークで通話中 →  [標準 大] 待機中 →  を2秒以上押す [鳴る 鳴らない]
	トーン(プッシュ)信号送出		電話をかける →  (以後のダイヤルはトーン信号が送出される)
	ドアホンとの通話		呼出音 →  (または ) → 通話 →  (または )
	外線と通話中のとき		外線と通話中 → 受話口から呼出音 →  → ドアホンと通話 →  → 外線と通話
	通話録音 (通話中の会話を録音する)		子機をとって通話中 →  →  /  [リモコン ソウサを選ぶ] →  → ⑤ → 録音 →  →
	通話録音した内容を聞く		待機中 →  →  /  [リモコン ソウサを選ぶ] →  → ② → 再生 →  (または )
	留守番電話に録音された 用件や通話録音した内容を 相手に聞かせる		子機をとって通話中 →  →  /  [リモコン ソウサを選ぶ] →  → ② → 再生 →  →
	優先着信の設定		待機中 →  →  /  [ユウセン チャクシンを選ぶ] →
キャッチホンの利用		通話中 → 「ブルルル・プップ」 →  → あとの人と通話 →  → はじめの人と通話	
フ ァ ク ス	ファクスを受ける		通話中 → 相手が送信操作 →  → ⑥ → 「ポー・ポー・ポー...」 →  → ⑥ → 「ポー・ポー・ポー...」 → 『ファクシミリを受信します...』 →
	留守設定のしかた		待機中 →  →  /  [リモコン ソウサを選ぶ] →  → ⑦ →  (または )
留 守 番	留守解除のしかた		待機中 →  →  /  [リモコン ソウサを選ぶ] →  → ⑨ →  (または )
	用件の再生		待機中 →  →  /  [リモコン ソウサを選ぶ] →  → ② → 再生 →  (または )
	特定の用件だけを 消去する		消去したい用件を再生中 → ⑧
	用件を聞いてから一度に 消去する		用件を再生 → 『用件は以上です』 → 「ピッピッピッ...」 → ⑧

外付け電話機

ファクスの受けかた		 → 「ポー・ポー・ポー…」の時 → <b>3</b> → 約5秒待つ →  (ダイヤル回線の場合) → <b>3</b> <b>*</b> (初期値) →  (プッシュ回線の場合) → 無音 →  (FAXかんたん受信の場合)
転送	外付け電話機から親機へ	通話中 →  →  (外付け電話機) (親機) (外付け電話機) → 親機のワイワイトークで(または受話器を取って)通話
	親機から外付け電話機へ	通話中 →  →  (親機) (外付け電話機) (親機) → 外付け電話機で通話

外線リモート(外出先の電話機)

電話をかける → # [パスワード] # → 操作コード  
(プッシュ信号)

巻き戻し	# 1 #	留守設定	# 7 #
用件再生	# 2 #	用件消去	# 8 #
早送り	# 3 #	留守設定解除	# 9 #
用件転送設定	# 6 1 #	リモート 取り出し	# 0 #
用件転送解除	# 6 2 #		

# ピクト表示一覧

## 親機のピクト表示

ディスプレイの下段で動作状態をピクト表示します。



1. バックライトは、機能選択中や、通話、ファクス通信、プリントなどの動作中に点灯し、動作終了後、約3秒で消灯します。
2. バックライト消灯中に [セット] ボタンを押すとバックライトが約3秒間点灯します。
3. バックライトの点灯が約5時間続いたときは、ディスプレイ保護のため消灯します。

## 子機のピクト表示

ディスプレイの上段で動作状態をピクト表示します。



ナンバー・ディスプレイをご利用の場合、グループ登録した相手から電話がかかってきたときに、登録したグループのマーク（ハート、クローバー、ダイヤ、スペードのいずれか）が表示されます。



子機でリモコン操作をしているときに表示されます。

タッチトーン  
OFF

キータッチトーン（ボタンを押したときに鳴る音）を消しているときに表示されます。

ベルOFF

呼び出し音を切っているとき（OFFにしているとき）に表示されます。

英  
カナ

電話帳に文字を入力するときに、入力モードにより英または、カナが表示されます。

# 機能選択早見表

: お買い上げ時の状態です

	機能	内容	手順	参照ページ
リストプリント	電話番号リスト	電話帳のプリント	機能選択 ① セット	P.41
	着信データプリント	親機に記憶された着信データのプリント	機能選択 ① セット 機能選択	P.140
	システムリスト	各種設定内容のプリント	機能選択 ① セット 機能選択 × 2 回	P.154
	テストプリント	テストプリント	機能選択 ① セット 機能選択 × 3 回	P.148
受信設定	無鳴動着信	(する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ② セット	P.81
	音声メッセージ	(流す) <input type="checkbox"/> (流さない) <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ② セット 機能選択	P.81
	着信ベル回数	1 ~ 19 回、* * (無制限) <input type="checkbox"/> 6 回 <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ② セット 機能選択 × 2 回	P.80
	呼出ベル回数	1 ~ 19 回、 <input type="checkbox"/> 10 回 <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ② セット 機能選択 × 3 回	P.80
	ファクス専用	(する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ② セット 機能選択 × 4 回	P.82
	ベル鳴動	<input type="checkbox"/> ベル(ヒョウジュン)、ベル(ナリワケ) <input type="checkbox"/> メロディ(A)(B)(C)(D)	機能選択 ② セット 機能選択 × 5 回	P.53
設定モード	読み取り濃度	(薄く) ~ (濃く)	機能選択 ③ セット	P.71
	定型受信	<input type="checkbox"/> (する)、 <input checked="" type="checkbox"/> (しない)	機能選択 ③ セット 機能選択	P.86
	発信元記録	<input type="checkbox"/> (する)、 <input checked="" type="checkbox"/> (しない)	機能選択 ③ セット 機能選択 × 2 回	P.65
	海外通信	(する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ③ セット 機能選択 × 3 回	P.76
	FAXかんたん受信	<input type="checkbox"/> (する)、 <input checked="" type="checkbox"/> (しない)	機能選択 ③ セット 機能選択 × 4 回	P.84
	印字範囲	(広い) <input type="checkbox"/> (普通) <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ③ セット 機能選択 × 5 回	P.87
	転送受信	しない、2 *、 <input type="checkbox"/> 3 * <input checked="" type="checkbox"/> 、5 *、7 *	機能選択 ③ セット 機能選択 × 6 回	P.85
	ドアホン接続	ドアホン1、ドアホン2、 ドアホン1 & 2、 <input type="checkbox"/> ドアホンなし <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ③ セット 機能選択 × 7 回	P.56
	保留メロディ	<input type="checkbox"/> メロディ1、 <input checked="" type="checkbox"/> メロディ2	機能選択 ③ セット 機能選択 × 8 回	P.62
	回線種別	<input type="checkbox"/> 20P、 <input checked="" type="checkbox"/> 10P、PB	機能選択 ③ セット 機能選択 × 9 回	P.25
	ファクシミリ通信網	<input type="checkbox"/> (する)、 <input checked="" type="checkbox"/> (しない)	機能選択 ③ セット 機能選択 × 10 回	P.131
	子機受話音量	<input type="checkbox"/> 標準、 <input checked="" type="checkbox"/> 大きい	機能選択 ③ セット 機能選択 × 11 回	P.52
	子機送話音量	<input type="checkbox"/> 標準、 <input checked="" type="checkbox"/> 大きい	機能選択 ③ セット 機能選択 × 12 回	P.52
登録モード	電話番号	自分の電話番号	機能選択 ④ セット	P.26
	発信元	自分の名前	機能選択 ④ セット 機能選択	P.64
	おやすみモードの タイマ切替	おやすみモードのオン/オフ時間	機能選択 ④ セット 機能選択 × 2 回	P.107
	リモート操作	リモート操作 (する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/> リモート取り出し (する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/> リモートパスワード	機能選択 ④ セット 機能選択 × 3 回	P.99
	用件転送	(する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/> 転送先電話番号	機能選択 ④ セット 機能選択 × 4 回	P.102
	ダイヤルイン	(する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/> ファクス用と電話用の番号 共通鳴動 (する) <input type="checkbox"/> (しない) <input checked="" type="checkbox"/>	機能選択 ④ セット 機能選択 × 5 回	P.134
	時刻	年月日、時刻	機能選択 ④ セット 機能選択 × 6 回	P.23
留守番電話	全用件消去	用件の全消去	機能選択 ⑤ セット	P.94
	応答メッセージ録音	応答メッセージの録音	機能選択 ⑤ セット 機能選択	P.91
	応答メッセージ消去	応答メッセージの消去	機能選択 ⑤ セット 機能選択 × 2 回	P.92
	用件の再生順序	<input type="checkbox"/> OLD <input checked="" type="checkbox"/> NEW、NEW OLD	機能選択 ⑤ セット 機能選択 × 3 回	P.95
	トールセイバ	<input type="checkbox"/> (する)、 <input checked="" type="checkbox"/> (しない)	機能選択 ⑤ セット 機能選択 × 4 回	P.96

	機 能	内 容	手 順	参照ページ
ナン バー ・ デ ィ ス プ レ ィ	ナンバー・ ディスプレイ	<input type="checkbox"/> (する)、 <input type="checkbox"/> × (しない)	機能選択 ⑥ セット	P.136
	着信鳴り分け/ プライベートコール	<input type="checkbox"/> ベル(ヒョウジュン)、 ベル(ナリワケ) メロディ(A)(B)(C)(D) 相手先指定/プライベートコール指定 /ベル鳴動	機能選択 ⑥ セット×2回 セット	P.143
	とくていコール	<input type="checkbox"/> (する)、 <input type="checkbox"/> × (しない)	機能選択 ⑥ セット×2回 機能選択	P.145
	番号リクエスト	(する) <input type="checkbox"/> × (しない)	機能選択 ⑥ セット×2回 機能選択×2回	P.145
	着信拒否	<input type="checkbox"/> (する)、 <input type="checkbox"/> × (しない)	機能選択 ⑥ セット×2回 機能選択×3回	P.146
	応答メッセージ選択	(する) <input type="checkbox"/> × (しない)	機能選択 ⑥ セット×2回 機能選択×4回	P.146
	着信拒否の登録/ 確認/削除	電話番号指定	機能選択 ⑥ セット×2回 機能選択×5回	P.147
A L P H A 5	-ALPHA5の登録	自回線電話番号、郵便番号	機能選択 ⑦ セット ①	P.120
	-ALPHA5の利用	一時中止、再開	機能選択 ⑦ セット ② ①	P.121
	料金表示	(する) <input type="checkbox"/> × (しない) 親機の料金のみ表示、子機の料金も表示	機能選択 ⑦ セット ② ②	P.123
ハ ン ド ス キ ャ ナ	メモリに記憶されている 原稿の送信/プリント	送信、プリント	機能選択 ⑧ セット ① / ② / ③	P.113 P.114
	メモリに記憶されている 原稿の消去	消去	機能選択 ⑧ セット 機能選択 セット×2回	P.115
	倍率	82%、 <input type="checkbox"/> 等倍、115%、141%	ハンドスキャナを外す 機能選択	P.116
	メロディ	<input type="checkbox"/> 流す、流さない	ハンドスキャナを外す 機能選択×2回	P.116
	定型コピー	(する) <input type="checkbox"/> × (しない)	ハンドスキャナを外す 機能選択×3回	P.117

# ? 索引

## [ア]

アース接続	3、22
アース端子	13、22
ISDNターミナルアダプタ(TA)	
との接続	163
IDコード	54
アフターサービスのご案内	172
-DIAL	124
-NEWS	125
-ALPHA5の利用	
-ALPHA5(アルファファイブ)	
について	118
-ALPHA5の登録	120
-ALPHA5ランプ	14、122
-ALPHA5を申し込む	119
-FAX	128
-MAIL	126、127
安全に正しくご使用いただくために	2
アンテナ	13

## [イ]

居留守モニタ	89
いろいろな接続のしかた	162
いろいろな使いかた	60、84
色がついた原稿や文字がうすい原稿を送るとき	71
インフォメーションサービス	172
印字範囲	87

## [ウ]

受ける	
親機で受ける	42、77
子機で受ける	42、77
電話を受ける	42
ファクスを受ける	77

## [エ]

Fネットの利用	131
エラーコード表	171

## [オ]

応答メッセージ	90
応答メッセージの選択設定	146
応答メッセージを消去する	92
応答メッセージを録音する	91
オートリダイヤル	73、75、111
同じ相手にもう一度かける	31
オプション品・消耗品のご案内	172
おまかせ送信	75
親機	12
親機から子機を呼ぶ	48
親機で受ける	42、77
親機で電話帳を使って電話をかける	35
親機で電話をかける	29
親機で保留する	32
親機でリダイヤルする	31
親機の音量調整	50

親機の受話器を持たずに話をする	43
親機の着信データをプリントする	140
親機の着信データを利用する	137
親機の電話帳の登録	33
親機のピクト表示	182
電話を親機から子機へ転送する	45
電話を親機から外付け電話機へ転送する	55
おやすみモード	105
おやすみモードの解除のしかた	106
おやすみモードの設定のしかた	106
おやすみモードのタイマ切替	107
音声メッセージの設定	81
オンフックダイヤル	29
オンライン通信	119、121
音量	
受話音量	50、51、52
送話音量	52
ベルのON/OFF(子機)	51
ベル音量(親機)	50
モニタスピーカ音量	50
留守番電話の再生音量	50
ワイワイトーク音量	50、51
音量調整	50

## [カ]

カーソル	22
海外通信の設定	76
海外へ送るときは	73
外出先で留守番電話の用件を聞く / 受信文書を取り出す	100
外出先で留守番電話 / ファクスを操作する	99
解除	
おやすみモードの解除のしかた	106
(優先着信)	63
用件転送の解除	103
留守解除のしかた	89、97
解除レバー	151
回線種別	
NTT回線種別の設定	25
回線種別の自動選択	26
回線端子	13
外線リモート	99
外線を他の内線へ転送する	45
拡大 / 縮小の設定	116
確認ダイヤル	30
各部の名称	13
画質モード	70
カバー開取っ手	13
壁掛け	
充電器を壁掛けする場合	19
かんたん時刻セット	22
かんたん受信	
FAXかんたん受信	42、55、77
FAXかんたん受信の設定	84
かんたん登録	137、138

## [キ]

キータッチトーンの設定	63
機能選択早見表	184
キャッチホンの利用	130
キャリアシート	67、71、172
Q & A	164
共通鳴動	133
記録紙	12
記録紙が詰まったとき	150
記録紙の交換	152
記録紙のセット	22
記録紙の保管について	172
記録紙カセット	13
記録紙スタッカ	13
記録紙排出口	13

## [ク]

組み立てかた	17
クリアレポート	6
グループ	36

## [ケ]

原稿	
色がついた原稿や	
文字がうすい原稿を送るとき	71
送れない原稿	67
原稿が詰まったとき	149
原稿のサイズおよび厚さ	66
原稿のセットのしかた	66
写真や小さい文字の原稿を送るとき	70
セットした原稿を取り除きたいときは	66
送信原稿の種類の設定	70
原稿送り用ローラの清掃	155
原稿セットアーム	13、66
原稿セットガイド	13、66
原稿挿入口	13
原稿排出口	13
原稿読み取り部	15、155

## [コ]

交換	
記録紙の交換	152
電池パックの交換	160
プリントカートリッジの交換	158
コードレス子機使用についてのご注意	5
コードレスハンドスキャナ	108
コールバック	142
子機	12、16
子機から親機を呼ぶ	49
子機使用上のご注意	5
子機で受ける	42、77
子機で電話帳を使って電話をかける	40
子機で電話をかける	30
子機で保留する	32
子機でリダイヤルする	31
子機で留守番電話を操作する	97
子機の音量調整	51

子機の充電	19
子機の使用可能時間	19
子機の増設	54
子機の着信データを利用する	138
子機の着信鳴り分けの設定	144
子機の通話範囲について	5
子機の電池パックの交換	160
子機の電話帳の登録	36
子機の取り付け	18
子機のピクト表示	183
子機のベルを優先して鳴らす	63
子機を持たずに話をする	44
電話を子機から親機へ転送する	46
電話を子機から他の子機へ転送する	47
子機充電器用ACアダプタ	12、16、19
国際ダイヤル通話	73
国際電話を利用するとき	33
固定応答メッセージ	90
コピー	
コピーしてはいけないもの	68
コピーのしかた	68
コードレスでコピーする	112
コードを付けたままでコピーする	110
定型コピー	69
こんなときは	164
梱包品の確認	12

## [サ]

サービスステーション	173
再生	
再生中のボタン操作について	93、98
用件の再生	93、98
用件の再生順序の設定	95
再発呼待ち	73

## [シ]

識別番号の登録	54
時刻セット	23
システムリスト	154
自動送信	72
自動プリント	112
自分の電話番号を登録する	26
自分の名前を登録する	64
写真や小さい文字の原稿を送るとき	70
充電	
子機の充電	19
充電残量	30
ハンドスキャナの充電	20
充電器	12、16
充電器の取り付け	19
充電器を壁掛けする場合	19
修理を依頼されるときは	172
縮小の設定	116
受信	
定型受信の設定	86
転送受信の設定	85

- FAXかんたん受信……………42、55、77  
 FAXかんたん受信の設定……………84  
 ポーリング受信について……………83  
 メモリ代行受信……………78
- 受信文書**  
 受信文書を取り出す……………100  
 手動送信……………74  
 受話音量……………50、51、52  
 受話音量を全体的に大きくする……………52  
 受話器……………12、13  
 受話器端子……………13  
 受話器の取り付け……………18  
 受話器用コード……………13
- 仕様**……………175
- 消去**  
 応答メッセージを消去する……………92  
 (自分の電話番号)……………26  
 すべての用件を消去する……………94  
 全用件消去……………94  
 (電話帳)……………34、39  
 特定の用件だけを消去する……………94、98  
 メモリに記憶されている原稿を消去する…115  
 用件の消去……………94  
 用件を聞いてから一度に消去する…94、98  
 消耗品のご案内……………172
- [ス]**  
**スピーカ**  
 モニタスピーカ……………13  
 モニタスピーカ音量……………50
- [セ]**  
**清掃**  
 記録紙送り用ローラの清掃……………156  
 記録紙給紙用ローラの清掃……………156  
 原稿送り用ローラの清掃……………155  
 ハンドスキャナの清掃……………155  
 プリント部の清掃……………159  
 プリントカートリッジの清掃……………157  
 本体の清掃……………155
- 接続**  
 アース接続……………3、22  
 NTT電話回線の接続……………24  
 接続のしかた……………24  
 外付け電話機の接続……………25  
 電源の接続……………22  
 ドアホンとの接続……………56
- 設置**  
 設置スペース……………17  
 設置についてのご注意……………2
- 設定**  
 印字範囲の設定……………87  
 NTT回線種別の設定……………25  
 応答メッセージの選択設定……………146  
 おやすみモードの設定のしかた……………106  
 音声メッセージの設定……………81  
 海外通信の設定……………76  
 拡大/縮小の設定……………116  
 キータッチトーンの設定……………63  
 送信原稿の種類の設定……………70  
 着信拒否の設定……………146  
 (着信鳴り分け)……………143  
 着信ベル回数設定……………80  
 定型コピーの設定……………117  
 定型受信の設定……………86  
 転送受信の設定……………85  
 (ドアホン)……………56  
 トールセイバの設定……………96  
 とくていコールの設定……………145  
 ナンバー・ディスプレイの設定……………136  
 発信元を相手の記録紙にプリントする設定…65  
 番号リクエストの設定……………145  
 ファクシミリ通信網の設定……………131  
 FAXかんたん受信の設定……………84  
 ファクス専用モードの設定……………82  
 ファクス/電話自動切替の設定……………79  
 ファクス優先の設定……………81  
 (プライベートコール)……………143  
 ベルの音色・メロディの設定……………53  
 保留メロディの設定……………62  
 無鳴動着信の設定……………79、81  
 メロディハンドスキャナの設定……………116  
 優先着信の設定……………63  
 用件の再生順序の設定……………95  
 呼出ベル回数設定……………80  
 リモート操作の設定……………99  
 料金表示の設定……………123  
 留守設定のしかた……………89、97  
 設定内容を確認するとき……………154  
 設定による使い分け……………143
- [ソ]**  
**操作パネル**……………13、14  
**操作を間違えたとき**……………153
- 送信**  
 -MAILを送信する……………126  
 おまかせ送信……………75  
 コードを付けたままで送信する……………111  
 自動送信……………72  
 手動送信……………74  
 電話帳で送信……………76  
 メモリ送信……………75  
 メモリに記憶されている原稿を送信する…113  
 送信できなかったときは……………73
- 増設**  
 子機の増設……………54
- 相談窓口**  
 お客様ご相談窓口……………172
- 外付け電話機**  
 外付け電話機の接続……………25  
 外付け電話機の利用……………55

## [ タ ]

ターミナルアダプタとの接続	1 6 3
代行受信	
メモリ代行受信	7 8
タイマ	
おやすみモードのタイマ切替	1 0 7
ダイヤルイン	
ダイヤルインサービスの利用	1 3 2
ダイヤルインの登録	1 3 4
ダイヤル回線	2 5
ダストカバー	1 3、6 6
端子	
アース端子	1 3、2 2
回線端子	1 3、2 4
受話器端子	1 3
電話機端子	1 3、2 5
ハンズキャナ用コード端子	1 5

## [ チ ]

小さい文字の原稿を送るとき	7 0
着信	
着信拒否	1 3 7、1 4 6、1 4 7
着信拒否の設定	1 4 6
着信データ	1 3 7
着信データの相手へ電話をかける	1 4 2
着信データの利用	1 3 7
着信データプリント	1 4 0
着信鳴り分け	1 4 3
着信メロディ	5 3
無鳴動着信の設定	7 9、8 1
優先着信の設定	6 3

## [ ツ ]

通風孔	1 3
通話圏外	3 0
通話時間表示について	2 9
通話範囲について	5
通話録音	6 0
通話録音した内容を相手に聞かせる	6 1
通話録音した内容を聞く	6 1

## [ テ ]

定型コピー	6 9、1 1 7
定型受信	8 6
DDI市外電話自動選択機能	1 2 2
ディスプレイ	1 4
停電が復旧すると	6
停電したとき	6
手入れ	
日頃のお手入れ	1 5 5
テストプリント	1 4 8
電源コード	1 3
電源の接続	2 2
転送	4 5、5 5
外線を他の内線へ転送する	4 5
電話を親機から子機へ転送する	4 5

電話を親機から外付け電話機へ転送する	5 5
電話を子機から親機へ転送する	4 6
電話を子機から他の子機へ転送する	4 7
電話を外付け電話機から親機へ転送する	5 5
転送受信の設定	8 5
電池パック	1 2、1 6 0、1 7 2
電池パックの交換	1 6 0
電池パックの取り付け	1 8、2 0
電話回線	
NTT電話回線の接続	2 4
電話回線接続コード	1 2
電話機端子	1 3、2 5
電話コンセント	1 7
電話帳	3 3
親機で電話帳を使って電話をかける	3 5
親機の電話帳の登録	3 3
子機で電話帳を使って電話をかける	4 0
子機の電話帳の登録	3 6
電話帳で送信	7 6
電話番号リストのプリント	4 1
電話番号を登録する	2 6
電話モード	8 2、8 8
電話を受ける	4 2
電話をかける	2 9
親機で電話帳を使って電話をかける	3 5
親機で電話をかける	2 9
子機で電話帳を使って電話をかける	4 0
子機で電話をかける	3 0

## [ ト ]

ドアホン	
通話中にドアホンから	
呼び出しがあったとき	5 8
ドアホンから呼び出しがあったとき	5 7
ドアホンでモニタする	5 9
ドアホンとの接続	5 6
ドアホンとの通話	5 6
登録	
- ALPHA 5 の登録	1 2 0
親機の電話帳の登録	3 3
子機の電話帳の登録	3 6
自分の電話番号を登録する	2 6
自分の名前を登録する	6 4
ダイヤルインの登録	1 3 4
着信拒否の登録	1 4 7
発信元登録	6 4
用件転送先の登録	1 0 2
リモートパスワードの登録	9 9
トールセイバ	8 8
トールセイバの設定	9 6
トーン信号送出	5 4
特長	1 0
とくていコール	1 4 5
取扱説明書の見方	1
取り付け	
子機の取り付け	1 8

- 充電器の取り付け…………… 19  
 受話器の取り付け…………… 18  
 電池パックの取り付け…………… 18  
 ハンドスキャナへの電池の取り付け…………… 20  
 プリントカートリッジの取り付け…………… 21
- [ ナ ]  
 内線通話…………… 48  
 内線のベルの鳴りかた…………… 48  
 内線番号について…………… 45、48  
 名前を登録する…………… 64  
 ナンバー・ディスプレイ  
   ナンバー・ディスプレイについて…………… 135  
   ナンバー・ディスプレイの設定…………… 24、136  
   ナンバー・ディスプレイの表示の見かた…………… 136  
   ナンバー・ディスプレイの利用…………… 135
- [ ハ ]  
 ハウリング音…………… 43、44、48、49  
 パスワード  
   リモートパスワードの登録…………… 99  
 パソコンやモデムとの接続…………… 163  
 発信元  
   発信元記録…………… 65  
   発信元登録…………… 64  
   発信元を相手の記録紙にプリントする設定…………… 65  
 早わかりガイド  
   操作早わかりガイド…………… 176  
 番号リクエスト…………… 145  
 ハンズフリー通話…………… 43  
 ハンドスキャナ…………… 13、15  
   ハンドスキャナでの  
     原稿の読み取りについて…………… 108  
   ハンドスキャナの充電…………… 20  
   ハンドスキャナの清掃…………… 155  
   ハンドスキャナの電池パックの交換…………… 161  
   ハンドスキャナの取り外しと取り付けかた…………… 109  
   ハンドスキャナへの電池の取り付け…………… 20  
   ハンドスキャナ用コード…………… 13  
   ハンドスキャナ用コード端子…………… 13、15  
   メロディハンドスキャナの設定…………… 116
- [ ヒ ]  
 ビクト表示一覧…………… 182  
 ビジネスホンとの接続…………… 162
- [ フ ]  
 ファクシミリ通信網…………… 131  
 ファクス  
   外出先で留守番電話/ファクスを操作する…………… 99  
   ファクス/電話自動切替の仕組み…………… 79  
   ファクス/電話自動切替の設定…………… 79  
   ファクス優先の設定…………… 81  
   ファクスを受ける…………… 77  
   ファクスを送る…………… 72
- 留守番電話やファクスが入ったら  
   外出先へ通知する…………… 102  
 FAXかんたん受信…………… 42、55、77  
   FAXかんたん受信の設定…………… 84  
 FAXサービスボタンの使いかた…………… 83  
 ファクス情報サービス…………… 172  
 ファクス情報サービスの利用…………… 83  
 ファクス専用モード…………… 82  
 不達レポート…………… 73、75、111  
 ブッシュ回線…………… 25  
 ブッシュ信号…………… 54  
 プライベートコール…………… 143  
 プランチ接続…………… 17  
 プリント部…………… 159  
 プリント  
   -MAILのプリント…………… 127  
   システムリストのプリント例…………… 154  
   自動プリント…………… 112  
   着信データプリント…………… 140  
   テストプリント…………… 148  
   電話番号リストのプリント…………… 41  
   不達レポートのプリント例…………… 73  
   メモリクリアレポートのプリント例…………… 6  
   メモリに記憶されている原稿を  
     プリントする…………… 114  
 プリントカートリッジ…………… 12  
   プリントカートリッジの交換…………… 158  
   プリントカートリッジの清掃…………… 157  
   プリントカートリッジの取り付け…………… 21  
   プリントカートリッジの保管について…………… 172
- [ ヘ ]  
 ベル  
   子機のベルを優先して鳴らす…………… 63  
   着信ベル…………… 79、88  
   着信ベル回数設定…………… 80  
   ベル音量…………… 50  
   ベルの音色・メロディの設定…………… 53  
   呼出ベル…………… 79  
   呼出ベル回数設定…………… 80
- [ ホ ]  
 ホームテレホン/ビジネスホンとの接続…………… 162  
 ポーリング受信について…………… 83  
 ポケベル呼び出し…………… 104  
 補修性能部品について…………… 172  
 保証書…………… 12、172  
 保留  
   保留する…………… 32  
   保留メロディ…………… 32  
   保留メロディの設定…………… 62  
 本体の清掃…………… 155

- [マ]  
マルチファンクションボタン…………… 16
- [ム]  
無鳴動着信の設定…………… 79、81
- [メ]  
メッセージ  
  応答メッセージを消去する…………… 92  
  応答メッセージを録音する…………… 91  
  音声メッセージの設定…………… 81  
  固定応答メッセージ…………… 90  
  自作応答メッセージ…………… 91
- メモリ  
  原稿の読み取り中に  
    メモリがいっぱいになったとき…………… 75  
  メモリ送信…………… 75  
  メモリ代行受信…………… 78  
  メモリに記憶されている原稿を消去する… 115  
  メモリに記憶されている原稿を送信する… 113  
  メモリに記憶されている原稿を  
    プリントする…………… 114  
  メモリフル…………… 75
- メモリアレポート…………… 6
- メロディ  
  着信メロディ…………… 53  
  保留メロディ…………… 32  
  保留メロディの設定…………… 62  
  メロディ音…………… 32  
  メロディハンドスキャナの設定…………… 116
- [モ]  
文字がうすい原稿を送るとき…………… 71  
文字入力表…………… 33、37、64  
モデムとの接続…………… 163
- モニタ  
  居留守モニタ…………… 89  
  ドアホンでモニタする…………… 59  
  モニタスピーカ…………… 13  
  モニタスピーカ音量…………… 50
- [コ]  
優先着信の設定…………… 63
- [ク]  
用件  
  外出先で留守番電話の用件を聞く…………… 100  
  用件の再生…………… 93、98  
  用件の再生順序の設定…………… 95  
  用件の再生と消去…………… 93、98  
  用件の消去…………… 94  
  留守番電話に録音された用件や  
    通話録音した内容を相手に聞かせる…………… 61  
  用件転送…………… 102  
  用件転送先の登録…………… 102
- 用件転送されたときの受けかた…………… 103  
用件転送の解除…………… 103  
用件転送のセット…………… 103
- 読み取り  
  原稿の読み取り…………… 108  
  原稿の読み取り中に  
    メモリがいっぱいになったとき…………… 75  
  ハンドスキャナでの  
    原稿の読み取りについて…………… 108  
  読み取りできる範囲…………… 66  
  読み取り濃度…………… 71  
  読み取り幅と読み取り長さ…………… 108
- [ラ]  
らくらく電話帳…………… 33
- ランプ  
  ALPHA5ランプ…………… 14、122
- [リ]  
リアカバー（記録紙解除用）…………… 13  
リアカバー開レバー…………… 13
- リスト  
  システムリスト…………… 154  
  電話番号リストのプリント…………… 41
- リダイヤル…………… 31  
  オートリダイヤル…………… 73、75、111  
  リダイヤルクリア…………… 31
- リモート  
  外線リモート…………… 99  
  リモート操作コード表…………… 101  
  リモート操作の設定…………… 99  
  リモート取り出し…………… 99  
  リモートパスワードの登録…………… 99  
  留守番リモート…………… 97
- 料金表示の設定…………… 123
- [ル]  
留守  
  留守解除のしかた…………… 89、97  
  留守設定での動作…………… 88  
  留守設定のしかた…………… 89、97  
  留守セット…………… 89、97
- 留守番電話  
  外出先で留守番電話の用件を聞く…………… 100  
  外出先で留守番電話／ファクスを操作する… 99  
  子機で留守番電話を操作する…………… 97  
  留守番電話に録音された用件や  
    通話録音した内容を相手に聞かせる…………… 61  
  留守番電話やファクスが入ったら  
    外出先へ通知する…………… 102  
  留守番リモート…………… 97  
  留守録着信データ…………… 141

[レ]

レバー

解除レバー..... 150、151

リアカバー開レバー..... 13

レポート

不達レポート..... 73、75、111

メモリクリアレポート..... 6

[ロ]

録音

応答メッセージを録音する..... 91

通話中の会話を録音する..... 60

通話録音..... 60

通話録音した内容を相手に聞かせる..... 61

通話録音した内容を聞く..... 61

録音できる時間..... 60

[ワ]

ワイワイトーク..... 43

ワイワイトーク音量..... 50、51



技術基準適合認定品

NEC

普通紙パーソナルファクシミリ

# スピークス SPEEX J1CL



## 取扱 説明書

注 製品をご使用前に必ず本書をお読みください。  
意 本書はいつでも活用できるように大切に保管してください。

ご使用前の  
注意

設  
置

電  
話

ファクス

留守番

ハンドスキャナ

DDIサービス  
ALPHA5

キャッチホンネット  
ダイヤルイン  
NTTサービス  
ナンバーディスプレイ

困ったときは

# はじめに

このたびはコードレス留守番電話付きファクシミリ「speax(スピークス)J1CL」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

製品を安全に正しくお使いいただくための表示について

本書では製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項を表示や図記号で示しています。表示や図記号の意味は次のとおりです。

- |                                                                                             |                                                  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
|  <b>危険</b> | ： 人が死亡するまたは重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。    |
|  <b>警告</b> | ： 人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。              |
|  <b>注意</b> | ： 人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

絵表示の例



記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。  
図の中や近傍に具体的な注意内容(左図の場合は高温注意)が描かれています。



記号は禁止の行為であることを告げるものです。  
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。  
図の中や近傍に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

本製品の故障・誤動作、停電あるいは天災等によって本製品が使用できなくなった場合、それに付随して生じる損害(通信・録音等上に生じる機会損失等)に対しては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本製品を改造しないでください。改造・回路変更等を行った場合、当社は一切責任を負いません。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ご使用にあたってのお願い

本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は不要となります。詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。

本製品には米国の輸出管理法の規制を受ける製品が含まれており、輸出する場合、輸出先によっては米国政府の許可が必要です。

This equipment contains the components regulated under "U.S.A. Export Administration Regulations". Therefore, U.S. Government approval is required when exported to stipulated areas.

製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービス及び技術サポート等は行っていません。

This equipment ( including the softwares ) has the specifications to be used only in Japan. Also our maintenance service and technical supports are not available overseas.

故障のときはP.173のNECサービスステーションにご連絡ください。

品番	<b>speax J1C1</b>	年 月 日
お買い上げ店	TEL ( )	

**日本電気株式会社**

〒108-8001 東京都港区芝五丁目7番1号

ND-22095 ( J )

1999年2月第2版

© NEC Corporation 1999

本書の内容の一部または全部を無断転載、無断複写することは禁止されています。  
本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。